

2024年度 事業報告書

公益財団法人
田 附 興 風 会

目 次

概 要	1
-----------	---

主たる医学研究

1. 2024年度研究課題	4
2. 地域医療研修センター事業・研究会等の開催	44
3. 学 会	59
4. 論 文	102
5. 出 版	134
6. 解 剖	136
7. 人間ドック	136

医学研究所 北野病院の運営

1. 2024年度	
患者動態比較表	137
2023年度	
2. 庶務の概要	140
(1) 役員等に関する事項	140
(2) 主たる職員	141
(3) 役員会に関する事項	148
3. 附属明細書	149

事業報告概要

(1) 法人組織の新体制について

- ・ 北野ファンディングオフィスの設置 (2024 年 11 月 1 日)

経営環境が厳しくなる中で、寄附による公益財団法人の資金調達の重要性が高まっている。当院の医学研究募金は年間約 1.5 億円の寄附を受けており、現在は 100 周年記念事業に向けた募金活動を展開中である。このため、募金の企画立案や広報活動等の体制強化を目的として、北野ファンディングオフィスを設置した。

(2) 医学研究について

- ・ 研究実績について

2024 年度の科学研究費助成事業は、申請 11 課題に対し新規採択 3 課題、継続・分担を含め計 33 課題を実施した。AMED 関連事業では、代表 2 事業・再委託 1 事業を実施した。これらの研究を核として、研究所全体では 600 件を超える研究課題に取り組み、学会発表や論文発表など、多くの業績を挙げた。

- ・ 学術講演会・研究発表会の開催

8 月に開催した学術講演会・研究発表会においては、創立 100 周年記念事業の一環として、腎臓内科の松原雄主任部長および呼吸器外科の大角明宏主任部長の研究発表を含め、計 5 件の研究成果発表が行われた。特別講演には、京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学教授の矢部大介先生および当法人の稲垣暢也理事長が講演を行い、活発な意見交換が行われた。

(3) 2024 年度診療報酬改定

今回の改定では、人材確保・働き方改革の推進が重点課題として位置づけられ、診療報酬には賃上げを担保する制度の導入や、医師の働き方改革に即した内容が盛り込まれた。また、医療 DX の推進としてマイナンバーを活用した診療情報の共有や、電子処方箋の活用が求められている。

- ・ 賃上げの対応について

診療報酬を財源とし、全職員の給与を年間 8 万円ベースアップするとともに、メディカルスタッフや確保が困難な嘱託職員（医師事務作業補助者、看護補助者など）の職務手当に重点配分した。その結果、2024 年度のベースアップ率は 2.6%となった。

- ・ 医療 DX の推進について

医療 DX 推進体制整備加算の算定に向け、マイナンバーカード利用率の向上に取り組んだ。年度当初は利用率が約 2%だったが、12 月には 24%に向上した。また、同加算に必要な電子

処方箋システムの導入や、急性期充実体制加算に関する救急時医療情報閲覧機能も年度内に導入した。

- ICU の勤務体制について
特定集中治療室管理料の上位基準を維持するには、宿日直から勤務への変更が求められた。ICU 経験のある院内外の医師に協力を求め、勤務へ変更することで、上位基準を維持した。
- DPC 医療機関別係数Ⅱの対策
複雑性係数が低下したことを受け、DPC コーディングの点検方法を見直すとともに、パス委員会において DPC 期間Ⅱを超えたパスの見直しを実施した。

（４）働き方改革

2024 年度は国による医師の働き方改革がスタートした。当院では働き方改革推進委員会を中心とし、医師だけでなく医師以外の職種についての働き方改革に取り組んだ。

- 医師について
当院では、全医師が A 水準（時間外勤務 960 時間/年以内）に達しており、フレックスタイム制を活用して労働時間の縮減に努めている。特に、宿日直以外の時間外勤務の減少が全体の減少につながり、フレックス制度は徐々に浸透している。
- 看護師の勤務時間削減
看護師については、勤務開始前に発生していた超過勤務時間の削減にも取り組んだ。病棟では、勤務前の情報収集時間の整理・削減を行い、その結果、勤務開始前の超過勤務時間を 88.5%削減することに成功した。手術室では、器械の準備を外部業者に委託することで、年間約 500 万円のコスト削減を実現した。
- 薬剤部での取り組み
薬剤部では、持参薬から院内処方への切り替え時に、薬剤師が変更指示を代行入力する運用を一部診療科から開始した。この取り組みは、医師の負担軽減だけでなく、疑義照会の回数を減らし、タスクリダクションにもつながっている。
- 育休職員の早期復職支援
育休職員の早期復職支援として、「サポートサイト」を開設し、保育所や小児科医からの情報提供を開始した。また、院内保育所利用時の車通勤も許可した。

（５）西館再開発について

新施設の名称を「予防医学棟」と命名し、100 周年事業として法人の歴史を未来につなぐデザインで、健診・予防医学の拡大と病院バックアップ機能と地域に開かれた施設機能をコンセプトとして 2024 年 10 月より基本設計を開始した。事業スケジュール（案）として、2025 年度に西館の解体を完了し、2026 年度より新築工事を着手予定として計画の取り纏めを行っている。また、新施設の整備と連動した既存施設の機能強化計画案を検討している。

(6) 厨房改善計画について

本館地階の厨房における現状の課題を解決し、より良い食事提供を実現するため、「居ながら改修」を実施し、2024年11月に完了した。老朽化した厨房機器については、点検の結果に基づき、機器の更新と部分修繕を組み合わせ対応し、内装の健全化と建築設備の老朽更新については、工区を分けて段階的に改修を行った。工事完了後、動線の衛生管理が強化され、さらに厨房運用の見直しにより、業務の効率化やスタッフの労働環境の向上を実現した。

(7) 大型医療機器導入・更新について

症例数の増加に伴い、リニアック1台体制の稼働が限界に達したため、2台目の導入を決定した。高精度放射線治療が得意な日立製の「OXRAY」を導入し、さらなる差別化を図った。また、サポート終了を迎えるアンギオ装置や1.5T-MRIについても、更新に向けて各種ワーキンググループを立ち上げ、投資効果の検証を行った。アンギオ装置は2024年5月、1.5T-MRIは2025年3月に納品した。

(8) 創立100周年に向けた取り組み

100周年記念委員会のもと、6つの事業委員会で計画を推進した。まず、記念式典・祝賀会委員会では、2025年11月2日に開催予定の記念式典および祝賀会の企画立案を担当した。記念募金委員会は、募金事業開始に向けた趣意書の作成や北野ファンドレイジングオフィスの設置を行い、支援体制を整備した。記念誌発行委員会では、北野病院100年史の制作に取り組み、学術講演会委員会は2024年8月23日に第98回学術講演会を開催した。さらに、北野病院 alumni 委員会はOB・OG会（仮称）を立ち上げ会員を募り、西館再開発委員会は予防医学棟の計画を担当した。加えて、100周年リブランディングプロジェクトでは、新たなブランドメッセージ「人の和で、未来を創る。」を決定した。

(9) その他

- ・ 紺綬褒章に係る公益財団への認定（2024年12月16日）

内閣府より紺綬褒章に係る公益財団の認定を受け、個人500万円以上、法人1,000万円以上の寄附者を紺綬褒章への推薦が可能となった。

主たる医学研究

1. 2024年4月1日～2025年3月31日 研究課題

- 2024年度 文部科学省・日本学術振興会 科学研究費補助事業採択テーマ (11件)
- △2024年度 文部科学省・日本学術振興会 科学研究費補助事業継続テーマ (24件)
- ※2024年度 国立研究開発法人医療研究開発機構 (AMED) 参画テーマ (3件)

医学研究所

理事長	稲垣 暢也
病院長	秦 大資
所長	武藤 誠

- 1 GIP/GLP-1 受容体共刺激による血糖降下・体重減少作用増強メカニズムの解明
(科学研究費助成事業 2024～2026 基盤研究(C)) (稲垣 暢也)
- 2 マウスモデルと臨床材料を用いた大腸がん幹細胞亜型の転移機構の解析
(科学研究費助成事業 2024～2026 基盤研究(C)) (武藤 誠)

腫瘍 研究部門

部長	本庄 原	(病理診断科)
研究主幹	岡田 卓也	(泌尿器科)
	宗田 武	(泌尿器科)
	堀江 昭史	(産婦人科)
	奥田 亜紀子	(産婦人科)
	吉岡 弓子	(産婦人科)
	高 忠之	(消化器C 消化器内科)
	八隅 秀二郎	(消化器C 消化器内科)
	寺嶋 宏明	(消化器C 消化器外科)
	田浦 康二郎	(消化器C 消化器外科)
	大角 明宏	(呼吸器外科)
	西村 貴文	(腫瘍内科)
	高原 祥子	(乳腺外科)
	北野 俊行	(血液内科)
	梶山 徹	(緩和ケア科)
	堀木 優志	(緩和ケア科)

呼吸器センター 呼吸器外科系

- 1 肺癌における抗腫瘍剤関連バイオマーカーに基づく個別化治療
(黄 政龍、長 博之、尾田博美、平山安見子、熊谷陽介)
- 2 悪性縦隔腫瘍におけるバイオマーカーに基づく個別化治療
(黄 政龍、長 博之、尾田博美、平山安見子、熊谷陽介)
- 3 Wnt 抑制ペクターによる癌核酸医療の開発

- (黄 政龍、尾田博美)
- 4 TS 抑制による腫瘍間質反応の抑制及び腫瘍内微小環境の研究
(黄 政龍、尾田博美)
 - 5 肺癌における新規バイオマーカーの探索
(黄 政龍、長 博之、尾田博美、平山安見子、熊谷陽介)
 - 6 悪性縦隔腫瘍における新規バイオマーカーの探索
(黄 政龍、長 博之、尾田博美、平山安見子、熊谷陽介)
 - 7 肺癌切除例に対する術後補助化学療法を検討
(黄 政龍、長 博之、尾田博美、平山安見子、熊谷陽介)
 - 8 改良型内視鏡手術用ポートの使用
(黄 政龍、長 博之、尾田博美、平山安見子、熊谷陽介)
 - 9 バーチャル気管支鏡ナビゲーションを利用した術前気管支鏡下マーキング
(黄 政龍、長 博之、尾田博美、平山安見子、熊谷陽介)
- △ 10 ドナー肺の好中球細胞外トラップを標的とした新規移植前治療法の開発
(科学研究費助成事業 2022～2025 基盤研究(C)) (大角明宏)

泌尿器科系

- 1 尿路上皮癌に対する免疫チェックポイント阻害薬治療の多施設共同観察研究
(岡田卓也、宗田 武、小池修平、大塚 光、西崎広典)
- 2 ホルモン感受性転移性前立腺癌の治療実態に関する前向き研究
(岡田卓也、宗田 武、小池修平、大塚 光、西崎広典)
- 3 前立腺がんに対するロボット支援根治的前立腺全摘術の多機関共同観察研究
(岡田卓也、宗田 武、小池修平、大塚 光、西崎広典)
- 4 切除不能尿路上皮癌の治療に関する他機関共同観察研究
(小池修平、岡田卓也、宗田 武、大塚 光、西崎広典)
- 5 ロボット支援前立腺全摘術後の株尿路症状の検討
(宗田 武、小池修平、大塚 光、西崎広典、岡田卓也)
- 6 前立腺肥大症に対する治療状況の検討
(宗田 武、岡田卓也、小池修平、大塚 光、西崎広典)

産婦人科系

- 1 低侵襲広汎子宮全摘術の腫瘍学的予後の検討
(堀江昭史、奥田亜紀子、児嶋真千子、河合恵理、高折彩、井関莉花)
- 2 腹腔鏡下傍大動脈リンパ節郭清術の手術手技に関する検討
(堀江昭史、吉岡弓子、山内綱大、高折彩、岩井夏実、槇田美緒)
- 3 広汎性子宮頸部摘出術の腔式手術への発展
(樋口壽宏、小藺祐喜、児嶋真千子、河合恵理、井関莉花)
- 4 ロボット支援下の子宮体癌手術におけるセンチネルリンパ節検索の有用性の検討
(吉岡弓子、堀江昭史、山内綱大、槇田美緒)
- 5 腹腔鏡下子宮全摘術における排尿昨日温存に向けた術式の検討
(堀江昭史、樋口壽宏、奥田亜紀子、児嶋真千子、河合恵理、岩井夏実)
- 6 腹腔鏡下子宮筋腫核出時の筋腫細切術の工夫
(樋口壽宏、小藺祐喜、山内綱大、森部絢子、岩井夏実)

- 7 婦人科癌手術における深部静脈血栓症の発生についての検討
(小藺祐喜、吉岡弓子、奥田亜紀子、河合恵理、高折彩)
- 8 妊娠後期辺縁静脈洞の臨床的意義に関する検討
(奥田亜紀子、小藺祐喜、森部絢子、岩井夏実、井関莉花)
- 9 切迫早産管理時の Short term tocolysis の有用性に関する検討
(奥田亜紀子、森部絢子、河合恵理、高折彩、槇田美緒)
- 1 0 当施設における産科危機的出血に対して子宮全摘術を施行した症例に対する検討
(樋口壽宏、奥田亜紀子、松川華那)
- 1 1 11当施設での術前診断Ⅰ期の子宮体癌における治療成績についての検討
(樋口壽宏、小藺祐喜、大城陽)
- 1 2 当施設における、子宮頸癌に対するセンチネルリンパ節生検の有効性に関する検討
(樋口壽宏、堀江昭史、岩井夏実、平川安佳里)
- 1 3 当施設における傍大動脈リンパ節郭清後の合併症発生率の減少についての検討
(樋口壽宏、児嶋真千子、林果穂)
- 1 4 ヒト末梢血単核球(PBMC)の免疫寛容変化による胚着床改善効果の機能解明
(科学研究費助成事業 2024～2026 基盤研究(C)) (堀江昭史)
- 1 5 新規細胞内氷晶形成測定法の開発と次世代三次元組織凍結保存
(科学研究費助成事業 2024～2028 基盤研究(A)) (堀江昭史)
- 1 6 卵丘細胞のメタボロームに着目した SLE の病態に即した胚培養系の開発
(科学研究費助成事業 2024～2026 基盤研究(C)) (堀江昭史)
- △ 1 7 新規胚シグナル laeverin の幹細胞と免疫システムに対する作用の解明と臨床応用
(科学研究費助成事業 2021～2024 基盤研究(A)) (堀江昭史)
- △ 1 8 小児・AYA 世代がん患者に対するがん・生殖医療における心理社会的支援体制の構築
と安全な長期検体保管体制の構築を目指した研究—サバイバーシップ向上を志向して
(がん対策推進総合研究事業 2023～2025) (堀江昭史)

消化器センター 消化器内科系

- 1 2 型糖尿病患者に対する膵癌発生についての前向き経過観察研究
(栗田亮、八隅秀二郎、栗山勝利)
- 2 ERCP 関連偶発症に関する多施設共同前向き観察研究
(栗山勝利、八隅秀二郎)
- 3 家族性地中海熱遺伝子関連腸炎の診断法確立
(山内淳嗣、八隅秀二郎)
- 4 血液透析中の消化器癌患者に対する FOLFOLX 療法の安全性と有効性に関する多施設
共同臨床試験
(高忠之、八隅秀二郎)
- 5 大規模データベース構築から明らかにする急性下部消化管出血患者のクリニカルアウ
トカムの実態とその関連因子の解明：多施設共同後ろ向き研究
(山内淳嗣、八隅秀二郎)
- 6 自己免疫疾患における抗原の同定
(森田敏広、栗山勝利、東俊二郎、八隅秀二郎)
- 7 プロトンポンプ阻害薬中止による胃過形成性ポリープ縮小効果に関する多機関共同前
向き観察研究

- (吉川貴章、八隅秀二郎)
- 8 切除不能膵頭部癌に伴う遠位胆管狭窄による閉塞性黄疸に対する大口径低 axial force 胆管金属ステント留置の有用性と安全性を検討する二施設前向き試験
(栗田亮、東俊二郎、森田敏広、栗山勝利、八隅秀二郎)
 - 9 家族性膵癌家系または遺伝性腫瘍症候群に対する早期膵癌発見を目指したサーベイランス方法の確立に関する試験
(栗田亮、森田敏広、東俊二郎、八隅秀二郎)
 - 10 血液中 miRNA 測定による消化器癌の診断法確立に向けた研究
(森田敏広、八隅秀二郎)
 - 11 膵癌に対する GEM+nabPTX 術前化学療法
(森田敏広、栗田亮、寺嶋宏明、高忠之、八隅秀二郎)
 - 12 電子カルテデータを用いた、がん薬物療法と腎障害に関する診療実態調査と関連因子及び予後に関する研究
(塚本達雄、高忠之、遠藤知美、尾上雅英、半田貴也)
 - 13 Niti-s 大腸用ステント MD タイプ多施設共同前向き安全性観察研究
(川井祐弥、山内淳嗣、八隅秀二郎)
 - 14 氷水を用いた十二指腸乳頭冷却による ERCP 後膵炎予防効果の検討
(栗田亮、森田敏広、東俊二郎、栗山勝利、八隅秀二郎)
 - 15 悪性遠位部胆管狭窄に対する metal stent 留置に伴う合併症に関する多施設共同後ろ向き観察研究
(栗山勝利、東俊二郎、森田敏広、八隅秀二郎)
 - 16 迅速ウレアーゼ試験における胃粘液検体からのヘリコバクターピロリ検出の検討
(山内淳嗣、吉川貴章、八隅秀二郎)
 - 17 大阪早期膵癌プロジェクト
(八隅秀二郎、栗山勝利、東俊二郎、森田敏広、藤田光一)
 - 18 巨大肝嚢胞に対するポリドカノール、無水エタノール、塩酸ミノサイクリンの臨床使用について
(吉川貴章、八隅秀二郎)
 - 19 日本人の潰瘍性大腸炎、クローン病、関節症性乾癬患者を対象としたアダリムマブバイオシミラーFKB327の有効性と安全性について：FKB327 Japan Registry Study
(山内淳嗣、吉川貴章、中神聡太、八隅秀二郎)
 - 20 10mm 以上 20mm 以下の大腸ポリープに対する Underwater EMR の局所遺残再発に関する検討
(山内淳嗣、廣橋研志郎、吉川貴章、中神聡太、八隅秀二郎)
 - 21 閉塞性黄疸を有する 1 型自己免疫性膵炎に対する胆管ステント非留置下ステロイド投与の安全性評価試験
(栗田亮、栗山勝利、東俊二郎、森田敏広、八隅秀二郎)
 - 22 NAFLD/NASH における線維化進展と肝発癌の観察研究
(高橋健、八隅秀二郎)
 - 23 呼吸揮発性有機化合物と肝疾患の関連
(井口公太、寺嶋宏明、田浦康二郎、河合隆之、伊藤凌、高橋健、高忠之、八隅秀二郎)
 - 24 膵炎/膵癌患者の腸内細菌叢制御を目的とする IgA 抗体医薬の検証

- (井口公太、寺嶋宏明、田浦康二朗、河合隆之、仲野健三、東俊二郎、森田敏広、高忠之、八隅秀二郎)
- 2 5 膵癌局所の免疫賦活を最大化するナノ粒子 TLR9 リガンド併用光免疫療法の開発
(基盤研究 (C))
(高橋健)
- △ 2 6 膵癌患者の膵液中 miRNA に対するバイオマーカーおよび分化・増殖に関する研究
(若手研究)
(森田敏広)
- 2 7 新規自然免疫賦活アジュバントを光免疫療法と併用する消化器癌を対象とした
in situ ワクチンの開発
(高橋健)
- △ 2 8 炎症性肝発癌過程におけるミスマッチ修復遺伝子 MSH2 の役割の解明
(科学研究費助成事業 2023～2024 研究活動スタート支援) (中野重治)

消化器センター 消化器外科系

【食道】

- 1 腹臥位胸腔鏡下食道亜全摘に関する観察研究
(田中英治)

【胃・十二指腸・小腸】

- 2 京都大学外科関連多施設における胃癌手術レジストリ
(田中英治)
- 3 胃癌手術症例のバイオバンク構築
(奥知慶久、山本健人)
- 4 2 型糖尿病を有する胃癌患者に対する幽門側胃切除術後の消化管再建法の糖尿病経過
への影響に関する多施設共同後ろ向き観察研究
(田中英治)
- 5 腹腔鏡下幽門側胃切除の術後疼痛に関する観察研究
(田中英治)
- 6 多国間における胃癌の臨床病理学的特徴及び予後の比較検討 国際共同後ろ向き観察
研究
(田中英治)
- 7 腹腔鏡下胃癌手術後の腹腔内 感染性合併症 の予防 に対するポリグリコール酸シー
トの有効性と安全性に関する 第Ⅱ相臨床試験
(田中英治、奥知慶久)
- 8 残胃癌に対する低侵襲手術の有用性・妥当性の検討；多施設共同後ろ向き観察研究
(田中英治、奥知慶久)

【大腸、消化管基礎研究】

- △ 9 大腸癌における FGFR 遺伝子が新規分子標的治療薬の感受性にもたらす影響と臨床的
意義 (学術研究助成基金助成金 2023 年-2027 年度 若手研究)
(山本健人)
- △ 1 0 腫瘍発生の土壌となる遺伝子発現変化を制御することによる新規大腸癌予防薬の開発
(学術研究助成基金助成金 2021 年-2023 年度 若手研究)
(奥知慶久)

- 1 1 局所進行下部直腸癌に対する術前補助化学療法の有効性と忍容性の研究 (Estneo 研究) の長期予後調査研究
(福田明輝)
- 1 2 消化管癌患者由来腫瘍を用いた移植片マウスモデル及びスフェロイド培養モデルの樹立に関する研究
(山本健人)
- 1 3 局所進行直腸癌に対し強度変調放射線治療を利用した術前化学放射線療法の多施設第 II 相臨床試験
(福田明輝)
- 1 4 高齢者大腸癌に対する低侵襲手術の安全性に関する多施設共同研究
(山本健人)
- 1 5 大腸がんに対する新規分子標的治療薬 FGFR3IIIc 阻害薬の開発
(科学研究費助成事業 2024～2026 基盤研究(C)) (上田修吾)
- 1 6 大腸がんに対する新規分子標的治療薬 FGFR3IIIc 阻害薬の開発
(科学研究費助成事業 2024～2026 基盤研究(C)) (奥知慶久)

【肝臓、肝切除臨床研究、肝臓基礎研究】

- △ 1 7 ヒスタミン受容体シグナル制御による肝虚血再灌流障害の制御および肝移植への応用
(学術研究助成基金助成金 2023-2025 年度 若手研究)
(川添准矢 (客員研究員))
- 1 8 肝虚血再灌流障害とその制御における概日リズムの関与 (学術研究助成基金助成金 2021-2023 年度 基盤研究 C)
(寺嶋宏明、宮内智之 (客員研究員))
- △ 1 9 肝細胞癌における癌幹細胞を標的とした新規治療戦略構築に関する研究
(学術研究助成基金助成金 2021-2023 年度 若手研究) (河合隆之)
- 2 0 肝臓外科領域における食事療法の有効性および腸内環境の変動解析
(学術研究助成基金助成金 2020-2023 年度 基盤研究(B)) (宮内智之)
- 2 1 肝疾患モデル動物に対する栄養学的介入に関する基礎研究 (イーエヌ大塚 研究支援)
(寺嶋宏明、内田洋一郎 (客員研究員))
- 2 2 大建中湯における肝虚血再灌流障害に対する保護効果に関する基礎研究
(ツムラ共同研究助成)
(寺嶋宏明、内田洋一郎 (客員研究員))
- 2 3 大腸癌肝転移に対する肝切除法と予後に関する多施設共同前向き観察研究
(SAMURAI study)
(河合隆之)
- 2 4 肝内胆管癌の末梢型と中枢型における解剖学的分類の妥当性に関する研究
(日韓合同プロジェクト研究)
(田浦康二郎)
- 2 5 Clinical impact of 18F-fluorodeoxyglucose positron emission tomography/computed tomography in the patients with pancreatic ductal adenocarcinoma treated with neoadjuvant therapy (日韓合同プロジェクト研究)
(田浦康二郎)
- 2 6 Implementation status of indocyanine green fluorescence-guided laparoscopic

- liver resection: an international multicenter study in Asian countries
(日韓合同プロジェクト研究)
(田浦康二郎)
- 2 7 同時性切除不能大腸癌肝転移に対する肝先行切除または原発先行切除の有用性および安全性の検討
(寺嶋宏明)
- 2 8 肝切除後肝再生・肝不全における脂質代謝ネットワークを探る
(井口公太)
- 2 9 肝切除後の予想残肝容量を増大させ、術後肝不全のリスクを回避する新しい肝切除術式 (ALPPS 手術) 導入
(河合隆之)
- 3 0 BRAF V600E 変異陽性切除不能大腸癌肝転移に対する conversion 療法に関する多施設共同前向き観察研究
(寺嶋宏明)
- 3 1 呼吸揮発性有機化合物と肝疾患の関連
(井口公太)
- 3 2 肝切除後合併症発生リスクの経時的変化に基づく最適な入院期間の検討
(日本肝胆膵外科学会プロジェクト研究)
(田浦康二郎)
- 3 3 生体適合吸収性素材を用いた人工胆管の開発
(学術研究助成基金助成金 2024 年度 基盤研究(C) 基金 申請)
(田浦康二郎)
- △ 3 4 NASH 肝癌発生過程を血液と肝臓プロテオームから解き明かす～ブタからヒトへ～
(科学研究費助成事業 2019～2024 基盤研究(C)) (井口公太)

【胆道】

- 3 5 肝葉切除を伴わない胆道癌切除例を対象としたゲムシタビン/シスプラチン (GC) 併用療法とゲムシタビン/S-1 (GS) 併用療法の術後補助化学療法のランダム化第Ⅱ相試験 (KHB01901)
(河合隆之、寺嶋宏明)
- 3 6 全国胆道癌の後方視的観察研究
(寺嶋宏明、田浦康二郎)
- 3 7 胆嚢癌に対する至適術式の検討
(田浦康二郎)
- 3 8 T 因子に基づく胆嚢癌における最適手術範囲と手術方法の検討
(日韓合同プロジェクト研究)
(田浦康二郎)
- 3 9 切除不能または再発胆道癌を対象としたゲムシタビン/シスプラチン/S-1 (GCS) 療法とゲムシタビン/シスプラチン/免疫チェックポイント阻害薬療法のランダム化比較第Ⅲ相試験 (KHB02201)
(河合隆之、寺嶋宏明、田浦康二郎)

【膵臓、膵切除】

- 4 0 膵・消化管および肺・気管支・胸腺神経内分泌腫瘍の患者悉皆登録研究
(寺嶋宏明)

- 4 1 膵癌に対する GEM+nabPTX 術前化学療法
(寺嶋宏明、田浦康二郎)
- 4 2 糞便解析と栄養学的指標から検討した膵切除後脂肪肝の治療戦略
(井口公太)
- 4 3 膵頭十二指腸切除術の標準化と段階的 renovation の意義
(寺嶋宏明、田浦康二郎、井口公太、河合隆之)
- 4 4 膵体尾部切除における膵断端処理の標準化と段階的 renovation による POPF 発症
軽減への取り組み
(寺嶋宏明、田浦康二郎、井口公太、河合隆之)
- 4 5 切除可能／切除可能境界膵癌に対する至適術前治療の探索
(仲野健三)
- 4 6 当院における膵癌切除例の治療成績および予後因子の検討
(仲野健三)
- 4 7 切除不能局所進行膵癌に対する Conversion Surgery の新規化学療法導入後治療成績
の再検討 (日本肝胆膵外科学会プロジェクト研究)
(寺嶋宏明、河合隆之)
- 4 8 膵管内管状乳頭腫瘍 (Intraductal tubulopapillary neoplasm) に関する多施設共同
後ろ向き観察研究 (日本肝胆膵外科学会プロジェクト研究)
(仲野健三)
- 4 9 膵体尾部切除術における膵切離法と術後膵液瘻に関する多機関共同後ろ向き観察研究
(河合隆之、寺嶋宏明)
- 5 0 当院における成人先天性胆道拡張症に対する手術症例の検討
(河合隆之、寺嶋宏明)
- 5 1 腹腔洗浄細胞診陽性膵癌に対し切除の是非を明らかにするための比較研究 (日本肝胆
膵外科学会プロジェクト研究)
(河合隆之、寺嶋宏明)
- 5 2 膵炎/膵癌患者の腸内細菌叢制御を目的とする IgA 抗体医薬の検証
(井口公太、新藏礼子)

【その他】

- 5 3 Multi-gene Panel を用いた遺伝学的検査の遺伝カウンセリングモデルに関する研究
(寺嶋宏明)
- 5 4 腹腔鏡下鼠径ヘルニアの術後疼痛に関する観察研究
(田中英治、河合隆之)
- 5 5 消化器手術が体蛋白崩壊量と栄養代謝動態に与える影響
(田中英治)
- 5 6 2 型糖尿病患者に対する消化器悪性腫瘍手術において術前血糖コントロールが術後成
績に及ぼす影響に関する多施設共同後ろ向き観察研究
(田中英治)
- 5 7 イマチニブ投与中の進行消化管間質腫瘍に対する腫瘍減量手術の臨床的有用性を評価
する国際多施設共同後方視的研究
(上田修吾、寺嶋宏明)
- 5 8 フェロトーシスと揮発性有機化合物による抗がん剤治療効果の非侵襲的モニタリング
(井口公太、杉浦悠毅、松岡悠太)

- 5 9 80 歳以上の高齢鼠径ヘルニア患者に対する至適手術治療の検討: 京都大学外科関連多機関共同コホート研究
(河合隆之)
- 6 0 マウス脂肪肝移植を用いた代謝免疫学的アプローチによる肝虚血再灌流障害の機序解明(科学研究費助成事業 2024~2027 基盤研究(B)) (川添准矢)

腫瘍内科系

- 1 がん化学療法における有害事象に関する臓器横断的研究
(西村貴文)
- 2 治療抵抗性に関わるがんの生物学的不均一性を解明する空間オミクス解析
(竹下純平)

乳腺外科系

【遺伝医学】

- 1 乳癌患者に対する、研究にて判明した遺伝子変異の結果開示における遺伝カウンセリングのニーズ及び効果に関する調査
(高原祥子、板垣あい、吉本有希子)
- 2 BRCA 遺伝学的検査に関するデータベースの作成
(高原祥子、板垣あい、吉本有希子)
- 3 遺伝性乳癌卵巣癌症候群疑い患者に対する BRCA1/2 遺伝子検査関連情報提示後の行動様式とその動機の研究
(高原祥子、板垣あい、吉本有希子)
- 4 遺伝性腫瘍における医療格差の打開に必要なツールの検討 Ver. 1
(板垣あい、吉本有希子、高原祥子)
- 5 HBOC 患者に対するリスク低減手術がもたらす心理・身体・社会的変化についての調査
(板垣あい、吉本有希子、高原祥子)
- 6 当院における HBOC 患者に対するリスク低減乳房切除の現状と課題
(吉本有希子、高原祥子、橘強、板垣あい)
- 7 BRCA1/2 遺伝学的検査バリエーション症例の長期フォローアップ
(高原祥子 板垣あい 吉本有希子 橘強)
- 8 当院の HBOC 診療における血縁者診断と医学的管理の現状と今後の課題
(吉本有希子、高原祥子、橘強、板垣あい)
- 9 当院における生殖細胞系列 MGPT の現状と課題
(吉本有希子、板垣あい、高原祥子)
- 1 0 ゲノム医療にむけた院内体制づくりに関する研究
(板垣あい、吉本有希子、高原祥子)
- 1 1 当院の HBOC 診療における血縁者診断と医学的管理の現状と今後の課題
(吉本有希子、板垣あい、橘強、高原祥子)
- 1 2 リスク低減卵巣卵管摘出術(RRSO)未実施者の現状と遺伝診療の課題
(板垣あい、吉本有希子、橘強、高原祥子)

【化学療法】

- 1 3 化学療法誘発性末梢神経障害発症軽減に関する多施設共同研究
(高原祥子、吉本有希子、橘強)

- 1 4 「エンハーツ点滴静注用 100mg 特定使用成績 調査 乳癌」患者を登録対象とした
トラスツズマブ デルクステカン 中止後の後治療に関するコホート研究 (EN-SEMBLE)
(高原祥子、吉本有希子、橘強)
- 1 5 HER2 低発現転移再発乳癌に対する T-DXd 治療の臨床病理学的検討
(高原祥子、吉本有希子、橘強)
- 1 6 免疫チェックポイント阻害剤併用周術期化学療法の治療成績と安全性について
(橘強、吉本有希子、高原祥子)
- 1 7 AYA 世代女性がん患者で、がん治療前に妊孕性温存療法に関して情報提供を受けた
患者における卵巣機能評価に関する前向きコホート研究
(寺嶋宏明、田浦康二郎、北野俊行、高原祥子、橘強、吉本有希子)

【内分泌療法】

- 1 8 ER 陽性転移乳癌におけるアベマシクリブの効果予測並びに腸管毒性予測因子を探索
する臨床研究
(吉本有希子、高原祥子)
- 1 9 当院における ER・PgR 低発現乳癌の臨床病理学的検討
(吉本有希子、橘強、高原祥子)

【その他】

- 2 0 乳がん微小環境形成に関わる分子生物学的機序の生体試料を用いた探索研究
(高原祥子、吉本有希子、橘強)
- 2 1 cStageI 乳癌におけるセンチネルリンパ節生検の必要性の検討
(橘強、吉本有希子、高原祥子)
- 2 2 再発高リスク早期乳がん患者の血中循環腫瘍 DNA の発現状況および転移・再発との
関連を検討する前向き遺伝子解析研究
(高原祥子、吉本有希子、橘強)
- 2 3 血清中短鎖 RNA 測定による乳癌の診断法確立に向けた研究
(高原祥子、吉本有希子、橘強)
- 2 4 ICG 蛍光法センチネルリンパ節生検施行後の予後を調査する観察研究
(高原祥子、吉本有希子、橘強)
- 2 5 葉状腫瘍の悪性度による臨床病理学的特徴と治療についての考察
(吉本有希子、橘強、高原祥子)
- 2 6 乳癌診断における MRI 撮影標準化に向けた複数施設前向き研究
(石守崇好、高原祥子、岡澤藍夏)

血液内科系

- 1 白血球細胞における HB01 阻害剤、DOT1L 阻害剤、MENIN 阻害剤などの有効性について
(高橋慧)
- 2 細胞内蛋白を標的とした分子標的治療の構築
(稲野将二郎)
- 3 網羅的遺伝子検査を血液腫瘍の診療に役立てるための臨床研究
(羽田美沙祈、土井究、島田充浩、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)
- 4 遺伝性造血器疾患に関する遺伝子解析研究
(羽田美沙祈、土井究、河崎直人、島田充浩、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)
- 5 造血幹細胞移植の治療成績の解析

- (羽田美沙祈、土井究、島田充浩、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)
- 6 多発性骨髄腫に対する新規薬剤の臨床研究
(田端淑恵、島田充浩、土井究、羽田美沙祈、坂本宗一郎、北野俊行)
- 7 骨髄増殖性疾患に対する新規薬剤の臨床研究
(田端淑恵、島田充浩、土井究、羽田美沙祈、坂本宗一郎、北野俊行)
- 8 初発及び再発/難治 Diffuse large B cell lymphoma に対するポラツキシマブの有用性の臨床研究
(土井究、島田充浩、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)
- 9 FLT3 阻害薬の臨床研究
(羽田美沙祈、土井究、島田充浩、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)
- 10 AML におけるベネトクラクス+アザシチジン併用療法の有用性の検討
(羽田美沙祈、土井究、島田充浩、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)
- 11 ベネトクラクスの体内動態の研究
(田端淑恵、北野俊行)
- 12 慢性活動性 EB ウイルス感染症に対する同種移植の有効性の検討
(羽田美沙祈、土井究、島田充浩、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)
- 13 ランゲルハンス組織球症の臨床研究
(田端淑恵)
- 14 HLA1 座不適合非血縁者間骨髄移植における従来型 GVHD 予防法と抗ヒト胸腺細胞免疫グロブリン併用 GVHD 予防法の比較研究
(北野俊行)
- 15 HLA 半合致移植の臨床応用
(羽田美沙祈、土井究、島田充浩、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)
- 16 リンパ腫様肉芽腫症の病態、治療に関する検討
(土井究、田端淑恵)
- 17 POEMS 症候群の自家移植とその後の経過
(田端淑恵、北野俊行)
- 18 再発難治低悪性度リンパ腫での、ベンダムスチン・リツキシマブ併用療法の予後因子の探索
(北野俊行)
- 19 好酸球増多症候群 (HES) 被験者を対象とした、ベンラリズマブの 24 週間投与後の有効性及び安全性を評価する多施設共同、無作為化、二重盲検、並行群間、プラセボ対照、非盲検継続投与期間を含む第 III 相試験
(羽田美沙祈、土井究、島田充浩、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)
- 20 再発性及び/又は難治性多発性骨髄腫 (RRMM) を有する成人患者を対象としたボマリドミド・デキサメタゾン併用でのイサツキシマブの静脈内投与と皮下投与を比較検討するランダム化、第 III 相、非盲検試験
(羽田美沙祈、土井究、島田充浩、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)
- 21 臨床試験で過去にダニコパンを投与した発作性夜間ヘモグロビン尿症 (PNH) 患者を対象に、補体 C5 阻害薬 (C5i) へ追加投与したときのダニコパンの安全性及び有効性を検討する長期継続投与 (LTE) 試験
(羽田美沙祈、土井究、島田充浩、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)
- 22 急性前骨髄球性白血病に対し ATRA と ATO を併用した寛解導入及び地固め療法

- (羽田美沙祈、土井究、島田充浩、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)
- 2 3 高齢悪性リンパ腫患者の治療と自立性喪失、介護度増悪に関する前向き観察研究
(羽田美沙祈、土井究、島田充浩、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)
- 2 4 成人急性リンパ性白血病に対する治療プロトコール
(羽田美沙祈、土井究、島田充浩、坂本宗一郎、田端淑恵、北野俊行)
- △ 2 5 タンパク質分解系を利用した神経変性疾患の病態解明と治療法の探索
(学術研究助成基金助成金 2023-2024 年度 挑戦的研究(萌芽)基金)(稲野将二郎)
- ※ 2 6 神経変性疾患原因タンパク質の効率的な除去方法の探索
(国立研究開発法人日本医療研究開発機構 創薬ブースター 2023～2024 年度)
(稲野将二郎)
- △ 2 7 活性化型 KRAS の特異的分解による膵癌新規治療法を創る
(科学研究費助成事業 2022～2024 若手研究)(稲野将二郎)

病理診断科系

- 1 膵液細胞診の精度向上のための検討
(仲村佳世子、本庄原)
- 2 悪性中皮腫診断のための酵素抗体法パネルの検討
(本庄原)
- 3 EUS-FNA における細胞診と組織診との整合性について
(本庄原)
- 4 婦人科細胞診における LBC と従来法の比較検討
(西岡千恵子、仲村佳世子、本庄原)

緩和ケア科

- 1 高度がん疼痛に対するヒドロモルフォンとフェンタニルの持続皮下注タイトレーションに関する前向き比較試験
(梶山徹)
- 2 中等度がん疼痛に対するトラマドールとヒドロモルフォンの前向き比較試験
(梶山徹)

呼吸・循環 研究部門

部長	春名 徹也	(心臓 C 不整脈科)
研究主幹	中根 英策	(心臓 C 循環器内科)
	金光 ひでお	(心臓 C 心臓血管外科・臨床工学部)
	福井 基成	(呼吸器 C 呼吸器内科)
	丸毛 聡	(呼吸器 C 呼吸器内科)
	井上 大生	(呼吸器 C 呼吸器内科)

心臓センター 循環器内科、不整脈科系

- 1 心臓デバイス植え込み患者に対する遠隔モニタリングのデータ統合管理の有用性
(春名徹也、張田健志、木村光輝、臨床工学部)
- 2 遠隔モニタリングのデータ統合管理システムを用いた、デバイス植え込み患者の発作性心房細動の管理及び治療効果判定における有用性

- (春名徹也、張田健志、木村光輝、臨床工学部)
- 3 日本におけるカテーテルアブレーションの現状把握:アブレーション全例登録観察研究 (Japan Ablation Registry: J-AB study)
(春名徹也、張田健志、木村光輝、)
 - 4 難治性心房頻拍及び心房細動を対象としたマーシャル静脈に対するケミカルアブレーションを用いた探索的介入研究
(春名徹也、張田健志、木村光輝、)
 - 5 植え込み型心臓電気デバイス治療に関する登録調査
New Japan Cardiac Device Treatment Registry 2023 (New JCDTR 2023)
(春名徹也、張田健志、木村光輝)
 - 6 心臓デバイス・リード抜去症例の実態調査 (J-LEX レジストリー)
(木村光輝、春名徹也、張田健志)
 - 7 循環器疾患診療実態調査 (JROAD) のデータベースと CRT 患者の予後に関わる因子に関する研究
(張田健志、春名徹也、木村光輝)
 - 8 持続性心房細動例における積極的洞調律化の妥当性を心房細動適応現象から判定する
(春名徹也、張田健志、木村光輝)
 - 9 高齢者頻脈徐脈症候群における比較的高位心房中隔ペーシングによる心房細動抑制効果の検討
(春名徹也、張田健志、木村光輝)
 - 10 心房細動アブレーションにおける左心房後壁電氣的隔離追加の意義と方法に関する検討
(張田健志、春名徹也、木村光輝)
 - 11 心房細動アブレーション直後の心臓電気生理学的特徴と再発時期との関連についての検討
(張田健志、春名徹也、木村光輝)
 - 12 非肺静脈起源心房細動症例の心房細動アブレーション術前の予測因子に関する検討
(張田健志、春名徹也、木村光輝)
 - 13 心房細動アブレーション後の心房粗動、心房頻拍症における左心房前壁の伝導異常に対する治療介入に関する検討:最新の不整脈マッピングシステム (Rhythmia)を用いた治療戦略
(木村光輝、春名徹也、張田健志)
 - 14 心房細動アブレーションの際に、para-sinus nodal pacing から描出される右肺静脈への心外膜伝導に対する Ensite-X システムを用いた、activation map 及び peak frequency map の検討
(木村光輝、春名徹也、張田健志)
 - 15 CRT 治療における、右室リード位置による、体表面 QRS 幅や各種心臓パラメータの検討
(木村光輝、春名徹也、張田健志)
 - 16 持続性心房細動アブレーション後患者の抗凝固薬継続の是非と左心耳閉鎖術の適応の検討
(春名徹也、木村光輝、張田健志)
 - 17 高齢心不全患者の心臓リハビリテーションの効果と予後因子に対する網羅的検討

- (中根英策、福田弘毅、猪子森明)
- 1 8 大動脈弁狭窄症患者に対する治療法選択とその予後を検討する多施設前向きコホート研究 (CURRENT-AS Study-2)
(猪子森明、加藤貴雄、春名徹也、山地雄平、中根英策、福田弘毅、北野真理子、柴昌行、張田健志、濱口桃香、木村光輝、河合龍馬、山本裕貴、伊堂寺諒、中川靖章、森島学、荻野均、金光ひでお)
- 1 9 多施設共同研究 CREDO-Kyoto 3 (Coronary REvascularization Demonstrating Outcome Study in Kyoto) 追跡調査：日本における経皮的冠動脈インターベンション (PCI) および冠動脈バイパス手術 (CABG) のレジストリー・多施設による冠動脈疾患血行再建術後の長期成績・予後調査コホート 3
(猪子森明、山地雄平、張田健志、中根英策、福田弘毅、北野真理子、柴昌行、木村光輝、濱口桃香、河合龍馬、山本裕貴、伊堂寺諒、中川靖章、春名徹也)
- 2 0 慢性心不全患者のフレイル実態調査
(吉田 都、鶴本一寿、上坂健太、中根英策、猪子森明)
- 2 1 急性冠症候群に対するエベロリムス溶出性コバルトクロムステント留置後の抗血小板剤 2 剤併用療法 (DAPT) 期間を 1 ヶ月に短縮することの安全性を評価する研究 (STOPDAPT-2 ACS)
(山地雄平、福田弘毅、濱口桃香、北野真理子、柴昌行、山本裕貴、伊堂寺諒、河合龍馬、中川靖章、中根英策、猪子森明)
- 2 2 至適な血管内超音波ガイド経皮的冠動脈インターベンションの複雑性病変における臨床経過を評価する前向き観察研究 (OPTIVUS-Complex PCI)
(山地雄平、猪子森明)
- 2 3 レセプトおよび DPC データを用いた循環器疾患における医療の質に関する研究
(猪子森明、山地雄平、張田健志、中根英策、福田弘毅、北野真理子、柴昌行、木村光輝、濱口桃香、河合龍馬、山本裕貴、伊堂寺諒、中川靖章、春名徹也)
- 2 4 心アミロイドーシス患者の臨床的特徴と予後を検討する多施設前向きコホート研究 (CAPTURE-AMYLOID)
(濱口桃香、中根英策、山地雄平、張田健志、福田弘毅、北野真理子、柴昌行、木村光輝、河合龍馬、山本裕貴、伊堂寺諒、中川靖章、春名徹也、猪子森明)
- 2 5 大阪心不全地域連携の会 (Osaka Stops HEart Failure, OSHEF) の心不全地域連携パスの導入例における心不全再入院回避率および回避例・非回避例
(猪子森明、山地雄平、張田健志、中根英策、福田弘毅、北野真理子、柴昌行、木村光輝、濱口桃香、河合龍馬、山本裕貴、伊堂寺諒、中川靖章、春名徹也)
- 2 6 肥大型心筋症の診療実態に関する多施設前向き登録研究 (PREVAIL HCM)
(北野真理子、柴昌行、濱口桃香、中根英策、猪子森明)
- 2 7 心不全患者の再入院防止を目的とした新たな心不全管理システム前後における医療経済効果
(中根英策、猪子森明)
- 2 8 心不全患者の症状緩和におけるモルヒネ投与の有効性と安全性に関する多施設共同前向き観察研究 (Morphine-HF study)
(北野真理子、中根英策、猪子森明)
- 2 9 うっ血性心不全 (心性浮腫) 患者における五苓散追加投与の浮腫に対する有効性を検証する研究 (GOREISAN-HF Trial)

- (中根英策、猪子森明)
- 3 0 2 型糖尿病左室拡張不全患者の左室拡張機能に及ぼすトログリフロジンの効果の検討
(TOP-HFPEF)
(福田弘毅、中根英策、猪子森明)
- 3 1 本邦における心血管インターベンションの実態調査 (J-PCI) を用いた日本心血管
インターベンション治療学会内登録データを用いた統合的解析
(猪子森明、山地雄平、張田健志、中根英策、福田弘毅、北野真理子、柴昌行、
木村光輝、濱口桃香、河合龍馬、山本裕貴、伊堂寺諒、春名徹也)
- 3 2 オールジャパンで行う全身性アミロイドーシスコホート研究 (J-COSSA)
(濱口桃香、中根英策、猪子森明)
- 3 3 慢性閉塞性肺疾患を有する慢性心不全患者における LAMA/LABA 投与による心不全
改善効果の検討に関する探索的臨床試験 (COPD-HF)
(福田弘毅、中根英策、猪子森明)
- 3 4 肥大型心筋症患者における診療の実態調査および突然死／拡張相への移行に関する
新規予測プログラムの開発とその検証のための多施設後向き登録研
(REVEAL-HCM)
(北野真理子、柴昌行、濱口桃香、河合龍馬、中根英策、猪子森明)
- 3 5 循環器疾患診療実態調査 (JROAD) のデータベースによる心臓サルコイドーシスの
診療実態調査と二次調査に基づく診断・治療プロトコルの策定に関する研究
(MYSTICS 研究)
(北野真理子、柴昌行、濱口桃香、中根英策、猪子森明)
- 3 6 リモート行動変容支援と外来診療医への健康データ提供による虚血性心疾患のリスク
因子是正効果に関する研究
(上坂健太、鶴本 一寿、中根英策、猪子森明)
- 3 7 血行再建の適応とならない慢性冠症候群患者に対するアスピリンの有効性および安全
性の検討 (ASA IN 研究)
(北野真理子、濱口桃香、中根英策、山地雄平、張田健志、福田弘毅、柴昌行、
河合龍馬、山本裕貴、伊堂寺諒、中川靖章、春名徹也、猪子森明)
- 3 8 補助循環用ポンプカテーテルに関するレジストリ事業 (J-PVAD 研究)
(山地雄平、中根英策、猪子森明)
- 3 9 心不全管理ツールを用いた心不全地域連携システム導入による心不全再入院に及ぼす
効果の検討
(中根英策、猪子森明)
- 4 0 エベロリムス溶出性プラチナクロムステント留置後の抗血小板療法を P2Y12 阻害薬
単剤とすることの安全性と有効性を評価する研究
(山地雄平、中根英策、猪子森明)
- 4 1 川崎病既往成人における急性冠症候群とカテーテル治療例の診療実態に関する全国調
査研究 (AKD-ACS/PCI)
(山地雄平、中根英策、猪子森明)
- 4 2 冠動脈 3 枝疾患に対する定量的冠血流比 (QFR) に基づく機能的虚血評価の
意義:CREDO-Kyoto Registry Cohort-3 QFR Study
(山地雄平、中根英策、猪子森明)
- 4 3 急性冠症候群や他臓器虚血の原因となる特発性冠動脈解離の診断基準策定・診療実態

- ならびに予後についての臨床エビデンスを創出する研究 ISCAD-CATCH
(山地雄平、中根英策、猪子森明)
- 4 4 肥大型心筋症患者における重症一次性僧帽弁閉鎖不全症の合併と治療法に関する予後の検討
(北野真理子、柴昌行、濱口桃香、中根英策、猪子森明)
- 4 5 連合弁膜症の疫学および予後に関する多施設前向き観察研究 (EACVI-MMVD study)
(北野真理子、柴昌行、濱口桃香、中根英策、猪子森明)
- 4 6 心臓サルコイドーシスの診療実態に関する多施設前向き登録研究 (MYSTICS-PRO)
(北野真理子、柴昌行、濱口桃香、中根英策、猪子森明)
- 4 7 心血管障害におけるペルオキシレドキシシン 6 の意義に関する研究
(中根英策、猪子森明)
- 4 8 成人心不全患者を対象に、ponsegromab またはプラセボを反復皮下投与したときの症状、機能、健康関連 QOL および安全性を検討する第 2 相、二重盲検、無作為化、プラセボ対照、4 群試験
(猪子森明、北野真理子、濱口桃香、福田弘毅、柴昌行、中川靖章、中根英策)
- 4 9 月担当表 治療抵抗性高血圧患者を含む、2 剤以上の治療薬を使用しているコントロール不良の高血圧患者を対象として baxdrostat の有効性及び安全性を評価する二重盲検、ランダム化、プラセボ対照、多施設共同試験
(猪子森明、北野真理子、濱口桃香、福田弘毅、柴昌行、中川靖章、中根英策)
- 5 0 EASi-HF - 左室駆出率 (LVEF) が 40%以上の症候性心不全 (HF : NYHA II~IV) 患者を対象に、BI 690517 とエンパグリフロジンを併用経口投与したときの有効性及び安全性をプラセボ及びエンパグリフロジンと比較して評価する第 III 相、二重盲検、無作為化、並行群間比較、優越性検証試験
(猪子森明、北野真理子、濱口桃香、福田弘毅、柴昌行、中川靖章、中根英策)
- 5 1 ナトリウム利尿ペプチド分子型制御機構に基づく心不全の新規治療法・診断法の開発
(中川靖章、猪子森明)
- 5 2 種々の心疾患におけるナトリウム利尿ペプチド分子型のバイオマーカーとしての意義の検討
(中川靖章、柴昌行、猪子森明)

心臓センター 心臓血管外科

- 1 冠動脈バイパス術におけるグラフト評価としての Transit flow meter の有用性
(森島学、金光ひでお)
- 2 内視鏡を用いた大伏在静脈グラフト採取の利点と欠点
(森島学、金光ひでお)
- 3 Cryo ablation による肺静脈隔離の遠隔期成績
(森島学、金光ひでお)
- 4 感染性心内膜炎の至適手術時期の検討
(森島学、金光ひでお)
- 5 総大腿動脈病変に対する内膜摘除術の遠隔予後
(森島学、金光ひでお)
- 6 心臓手術術前 MRI による頭部評価は術後脳合併症の発症抑制に繋がる
(森島学、金光ひでお)

- △ 7 ヒト iPS 細胞を用いた異種動物由来ヒト化自己成長型血管グラフトの開発
(科学研究費助成事業 2022-2024 年度 基盤研究(C))
(金光ひでお)

呼吸器センター 呼吸器内科系

【肺癌関係】

- 1 アジア人の非小細胞肺癌における個別化医療の確立を目指した、遺伝子スクリーニングとモニタリングのための多施設共同前向き観察研究 (LC-SCRUM-Asia)
(神野志織、伊元孝光、大倉千明、嶋村優志、船内敦司、塚本信哉、植木康光、森本千絵、北島尚昌、井上大生、丸毛聡、福井基成)

【呼吸器感染症関係】

- 2 非結核性抗酸菌症の重症化予防を目的とした栄養介入実施と新たな栄養指示療法の提案
(高山祐美、北島尚昌、永井成美、福井基成)
- 3 非結核性抗酸菌症におけるアディポサイトカイン、ミオカインの検討
(北島尚昌、本田憲胤、高山祐美、野原英瑛、神野志織、田嶋範之、森本千絵、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 4 成人市中発症肺炎 (COP) における肺炎球菌性肺炎の疫学研究
(井上大生、大倉千明、嶋村優志、船内敦司、塚本信哉、植木康光、神野志織、森本千絵、北島尚昌、丸毛聡、福井基成)
- 5 COVID-19 後遺症の病態解明に向けた観察研究
(丸毛聡、大倉千明、嶋村優志、船内敦司、塚本信哉、植木康光、神野志織、森本千絵、北島尚昌、井上大生、福井基成)
- 6 マルチプレックス PCR 法を用いた成人気道感染症におけるウイルスの役割の検討
(大倉千明、丸毛聡、嶋村優志、船内敦司、塚本信哉、植木康光、神野志織、森本千絵、北島尚昌、井上大生、福井基成)
- 7 レジオネラ肺炎診断におけるリボテスト®レジオネラとイムノキャッチ®ーレジオネラの有用性の比較検討～多施設共同前向き観察研究～
(井上大生、大倉千明、嶋村優志、植木康光、塚本信哉、船内敦司、神野志織、森本千絵、北島尚昌、丸毛聡、福井基成)

【喘息・COPD関係】

- 8 閉塞性肺疾患の病態に関連した臨床指標に関する研究
(丸毛聡、松本久子、室 繁郎、北島尚昌、井上大生、福井基成)
- 9 COPD 患者における COPD アセスメントテストのスコアと臨床症状との検討
(丸毛聡、大倉千明、嶋村優志、船内敦司、塚本信哉、植木康光、神野志織、森本千絵、北島尚昌、井上大生、福井基成)
- 10 調剤薬剤師主導による吸入指導体制が喘息・COPD 患者および地域医療に及ぼす影響
(丸毛聡、勝 啓子、三井克巳、井戸雅子、小山美鈴、福井基成)
- 11 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) における気道好酸球炎症と気道壁肥厚の関連の検討
(丸毛聡、大倉千明、嶋村優志、船内敦司、塚本信哉、植木康光、神野志織、森本千絵、北島尚昌、井上大生、福井基成)
- 12 本邦リアルワールドでの重症喘息における生物学的製剤の使用実態および効果に寄与する因子の検討 多施設共同研究

(丸毛聡、北島尚昌、福井基成)

- 1 3 閉塞性気道疾患における胸部 CT 解析の日常臨床応用への可能性に関する多施設共同研究 多施設共同研究
(丸毛 聡、福井基成)
- 1 4 慢性呼吸器疾患患者の呼吸運動を cineMRI を用いて定量的に評価する研究
(白石祐介、白石依里香、大倉千明、嶋村優志、船内敦司、塚本信哉、植木康光、神野志織、森本千絵、北島尚昌、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 1 5 COPD 患者におけるフレイル・サルコペニアの関連する因子の同定 多施設共同前向き観察研究
(丸毛聡、大倉千明、嶋村優志、船内敦司、塚本信哉、植木康光、神野志織、森本千絵、北島尚昌、井上大生、福井基成)
- 1 6 慢性咳嗽患者の治療反応性に関わる因子の検討
(森本千絵、大倉千明、嶋村優志、船内敦司、塚本信哉、植木康光、神野志織、北島尚昌、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 1 7 重症喘息における臨床的寛解に関する多施設共同研究 (Japanese Prospective Cohort Evaluating Features of Patients with UncontRolled Asthma Achieving Clinical REmission (J-CIRCLE))
(丸毛聡、大倉千明、野原瑛里、神野志織、田嶋範之、森本千絵、北島尚昌、井上大生、福井基成)

【びまん性肺疾患関係】

- 1 8 多分野合議による間質性肺炎診断に対する多施設共同前向き観察研究
(森本千絵、大倉千明、嶋村優志、船内敦司、塚本信哉、植木康光、神野志織、北島尚昌、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 1 9 間質性肺疾患患者の血液および BAL におけるサイトカインなどの検討
(森本千絵、大倉千明、嶋村優志、船内敦司、塚本信哉、植木康光、神野志織、北島尚昌、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 2 0 びまん性肺疾患の疫学およびバイオマーカーに関する研究
(森本千絵、大倉千明、嶋村優志、船内敦司、塚本信哉、植木康光、神野志織、北島尚昌、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 2 1 過敏性肺炎における真菌特異的 IgG 抗体の有用性に関する検討
(森本千絵、大倉千明、神野志織、北島尚昌、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 2 2 間質性肺疾患における真菌感作と真菌特異的 IgG 抗体についての検討
(森本千絵、大倉千明、神野志織、北島尚昌、井上大生、丸毛聡、福井基成)

【呼吸不全関係】

- 2 3 高齢者に対する長期非侵襲的人工呼吸療法についての検討
(北島尚昌、本田憲胤、高山祐美、野原英瑛、神野志織、田嶋範之、森本千絵、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 2 4 慢性閉塞性肺疾患への呼気圧負荷トレーニングに対する運動療法の上乗せ効果-多施設無作為化コントロール比較試験-多施設無作為化コントロール比較試験-
(北島尚昌、本田憲胤、福井基成)
- 2 5 長期非侵襲的人工呼吸療法中の気胸の影響についての検討
(北島尚昌、野原英瑛、神野志織、田嶋範之、森本千絵、井上大生、丸毛聡、福井基成)

- 2 6 労作時低酸素血症を呈する慢性呼吸不全患者における在宅酸素療法の酸素投与量適正評価
(浦慎太郎、北島尚昌、本田憲胤、野原英瑛、神野志織、田嶋範之、森本千絵、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 2 7 慢性呼吸不全患者に対する包括的呼吸ケアプログラムが身体活動性および健康関連QOLに及ぼす影響についての検討
(北島尚昌、本田憲胤、野原英瑛、神野志織、田嶋範之、森本千絵、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 2 8 高二酸化炭素血症および長期非侵襲的人工呼吸療法が肺非結核性抗酸菌症の予後に及ぼす影響についての検討
(北島尚昌、野原英瑛、神野志織、田嶋範之、森本千絵、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 2 9 慢性閉塞性肺疾患の増悪予測因子としての episodic Nocturnal Hypercapnia についての多施設共同研究
(福井基成、北島尚昌、大倉千明、嶋村優志、船内敦司、塚本信哉、植木康光、神野志織、森本千絵、井上大生、丸毛聡、福井基成)
- 3 0 慢性閉塞性肺疾患に対する呼気圧負荷トレーニングの有効性の検討および適応基準の決定(学術研究助成基金助成金 2021-2023 年度 基盤研究(C)基金)
(北島尚昌、福井基成)
- 3 1 パルスオキシメータ (PULS0X-500i) の活動量推定における有効性の検証
(本田憲胤、野村知里、浦慎太郎、富謙伸、佐竹裕輝、北島尚昌、福井基成、大洞佳代子)

【その他】

- 3 2 研修医における呼吸器関連身体所見の知識と実臨床での経験についてのサーベイランス
(濱川瑤子、大倉千明、嶋村優志、船内敦司、塚本信哉、植木康光、神野志織、森本千絵、北島尚昌、井上大生、丸毛聡、福井基成)

内分泌・代謝・腎臓 研究部門

部長	濱崎 暁洋	(糖尿病内分泌内科)
研究主幹	松原 雄	(腎臓内科)
	本庶 祥子	(栄養部)

糖尿病内分泌内科系

- 1 糖尿病と脳構造との関係分析
(放射線科・放射線部、京都大学との共同研究)
(泉諒太、酒井麻里子、濱崎暁洋、成田晃大、西川祐貴、澁江公尊、本庶祥子、稲垣暢也)
- △ 2 膵α細胞の IRS1 制御性オートファジーにて調節されるグルカゴン分泌調節機構の探索
(澁江公尊)
- 3 内分泌代謝疾患の新規バイオマーカーの探索
(長谷部雅士、酒井麻里子、塚口諒、松城真里、泉諒太、澁江公尊、本庶祥子、

- 濱崎暁洋、吉治智志、岩崎順博、岩崎可南子、境内大和、綾野志保、阿部恵、木村貞仁)
- 4 遺伝性内分泌代謝疾患診断のための遺伝子解析研究
(長谷部雅士、酒井麻里子、塚口諒、泉諒太、渋谷公尊、本庶祥子、濱崎暁洋、吉治智志、岩崎順博、岩崎可南子、境内大和、綾野志保、阿部恵、木村貞仁)
 - 5 代謝内分泌疾患の病態生理解明と治療効果検討のための観察研究
(酒井麻里子、塚口諒、松城真里、泉諒太、渋谷公尊、本庶祥子、濱崎暁洋、吉治智志、岩崎順博、岩崎可南子、境内大和、綾野志保、阿部恵、木村貞仁)
 - 6 GH 産生下垂体腺腫における術後再発および薬物療法有効性予測因子の検討
(京都大学と共同研究)
(本庶祥子、濱崎暁洋、岩崎順博、岩崎可南子)
 - 7 妊娠時耐糖能異常症例に対する介入効果の研究
(綾野志保、博多恵美、増田有美、古河てまり、竹内麻衣)
 - 8 1 型糖尿病患者における低血糖応答性グルカゴン分泌機構に関する研究
(渋谷公尊)
 - 9 アミノ酸投与によるミトコンドリア機能改善に関する研究
(渋谷公尊)
 - 10 インスリンシグナルを介したグルカゴン分泌制御についての研究
(渋谷公尊)
 - 11 原発性アルドステロン症の診断および治療経過に関する研究
(本庶祥子、濱崎暁洋)
 - 12 糖尿病患者における膵癌発生の前向き観察研究（消化器内科との共同研究）
(本庶祥子、濱崎暁洋)
 - 13 高齢者糖尿病患者の予後と予後にかかる因子、サルコペニアの評価と介入に関する研究
(本庶祥子、角田晃啓、濱崎暁洋)
 - 14 GIP/GLP-1 受容体作動薬の脂質代謝への影響、体重抑制効果に関する研究
(泉諒太)
 - 15 全科型糖尿病診療サポートチームの多面的効果に関する検討
(竹内麻衣)
 - 16 インスリン分泌と感受性、インクレチン作用の定量的評価、腸内環境と内分泌・代謝修飾連関の解明に関する研究
(濱崎暁洋)
 - 17 日常診療環境において持続的運用が可能なデータベースとその統合についての検討
(濱崎暁洋)

腎臓内科系

- 1 厚生労働省科学研究費補助金事業・AMED 関連事業・科研費
 - 1-1 厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）「難治性血管炎に関する調査研究」
(研究協力者；遠藤知美、武曾恵理)
 - ・ 好中球細胞質抗体関連血管炎関連遺伝子に関する研究

(RemIT-JA、RemIT-JAV-RPGN、RemIRIT との連携)

- ・大型血管炎（高安動脈炎と巨細胞性動脈炎）の治療の現状とその有効性と安全性に関する観察研究（塚本達雄、遠藤知美）
- ・ANCA 関連血管炎（AAV）における腎組織病変とサイトカインプロファイルの相関研究（RemIT-JAV-RPGN 公募二次研究）
- ・本邦における抗好中球細胞質抗体関連血管炎に対するリツキシマブ療法の安全性と有効性に関するコホート研究（RemIRIT）
- ・JPVAS 血管炎前向きコホート研究（RADDAR-J）
- ・血管炎病理診断コンサルテーション事業（武曾恵理）
- ・AAV の上気道生検組織の病理学的特徴の解明（武曾恵理）

1-2 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業『難治性腎障害に関する調査研究』ネフローゼ症候群ワーキンググループ
(研究協力者；塚本達雄)

- ・日本ネフローゼ症候群コホート研究（JNSCS）
- ・新規日本ネフローゼ症候群コホート研究（JNSCS-In 研究）
- ・Primary MPGN/C3 腎症と補体研究
- ・膜性腎症に対するリツキシマブ臨床試験（PRIME）
- ・指定難病臨床個人調査票のデータベース活用に関する研究

1-3 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業『難治性腎障害に関する調査研究』急速進行性糸球体腎炎ワーキンググループ
(研究協力者；塚本達雄、武曾恵理)

- ・JKDR/JRBR を用いた RPGN の臨床病理学的解析
- ・RPGN の疫学二次調査：全国 RPGN アンケート調査
- ・指定難病臨床調査票を用いた疫学調査

1-4 日本医療研究開発機構（AMED）研究
(研究協力者；塚本達雄、遠藤知美)

- ・日本ネフローゼ症候群バイオマーカー研究（J-MARINE）

1-5 厚生労働行政推進調査事業補助金難治性疾患等政策研究事業『指定難病の普及・啓発に向けた包括的研究』
(研究協力者；塚本達雄)

- ・指定難病制度の運用基盤構築（基盤分科会）

△ 1-6 基盤研究（C）22K08350

免疫チェックポイント阻害薬に関連した腎障害における三次リンパ節の機能解析
(研究代表者 松原雄)

1-7 ANCA 関連血管炎の寛解導入においてリツキシマブ併用下でのアバコパン＋短期低用量グルココルチコイドレジメンと低用量グルココルチコイドレジメンを比較する多施設共同、オープンラベル、ランダム化比較、非劣性試験（ARRIA 試験）（遠藤知美、松原雄、半田貴也、宮内美帆、大植薫）

2 共同研究・受託研究

2-1 わが国の腎臓病疾患における腎生検データベース構築ならびに腎臓病総合データベース構築に関する研究（J-RBR、J-CKD-DB）
(塚本達雄、森 慶太、平木秀輔、遠藤知美、武曾恵理)

- ・成人ループス腎炎の予後に関する観察研究（J-RBR 公募二次研究）
（遠藤知美、武曾恵理、塚本達雄、リウマチ膠原病内科：井村嘉孝）
- ・日本腎生検レジストリーを利用したわが国における巣状分節性糸球体硬化症の variant の予後についての二次調査
（塚本達雄、遠藤知美）
- ・抗がん剤腎障害 J-RBR 研究（塚本達雄、遠藤知美、平木秀輔、森慶太）
- 2-2 ヨーロッパと本邦における IgA 腎症の臨床的特徴の比較調査研究
（塚本達雄、遠藤知美）
- 2-3 抗原特異的測定法による ANCA 検査の評価：小型血管炎における ANCA 検査の 2017 年国際合意の改訂を検証するための多施設共同前向き研究
（塚本達雄、遠藤知美）
- 2-4 遺伝子異常が疑われる腎疾患患者の遺伝子診断・解析、血液学的検査と臨床観察研究
（塚本達雄）
- 2-5 腎臓疾患および体液制御の異常に関わる危険遺伝子および遺伝子変異の同定
（遠藤知美）
- 2-6 透析患者における $\alpha 1$ -microglobulin 除去率が生存・合併症予後に与える影響の検討
（塚本達雄）
- 2-7 Low-Density Lipoprotein（LDL）アフェレシス療法の重度尿蛋白を伴う糖尿病性腎症に対する多施設臨床試験（LICENSE-ON 研究）
（塚本達雄、森慶太、遠藤知美、武曾恵理）
- 2-8 京都大学医学部附属病院腎臓内科関連病院腎疾患データベース構築に関する観察研究
（塚本達雄、遠藤知美、森慶太、平木秀輔、武曾恵理）
- 2-9 日本アフェレシスレジストリ
（塚本達雄）
- 2-10 標準化腎生検組織評価法の確立
（塚本達雄）
- 2-11 「HTLV-1 陽性臓器移植レジストリ」を活用した臓器移植における HTLV-1 感染のリスクの解明に関する研究【RADDAR-J[0-3]】
（塚本達雄）
- 2-12 経皮的腎生検における予防抗菌薬投与についてのランダム化比較試験
（塚本達雄、遠藤知美、半田貴也、森慶太）
- 2-13 腎臓病・透析患者における COVID-19 対策の全国調査 および易感染性・重症化因子の後方視的解析
（塚本達雄）
- 2-14 電子カルテデータを用いた、がん薬物療法と腎障害に関する診療実態調査と関連因子および予後に関する研究
（塚本達雄、森慶太）
- 2-15 腹膜透析の患者予後と治療方法についての調査（PDOPPS phase3）
（遠藤知美、塚本達雄）
- 2-16 腎生検で診断の得られた希少 6 腎疾患の臨床像と病理学的特徴の検討に関する

研究

(遠藤知美、武曾恵理)

- 2-17 腹膜透析血液透析併用療法(PD+HD)における1週間の腹膜透析除水量の変化の検討

(塚本達雄、遠藤知美、森慶太)

- 2-18 急性血液浄化法の安全管理に関するアンケート、急性血液浄化法に関するアクション報告

(塚本達雄)

- 2-19 GATM 遺伝子変異による家族性腎疾患に関する臨床情報の検討

(塚本達雄、高柳俊亮、森慶太)

- 2-20 腎不全患者の透析非導入および透析中止症例に関する臨床情報の検討

(塚本達雄、遠藤知美)

- 2-21 腎代替療法における共同意思決定の実態調査と規定因子の臨床疫学調査

(塚本達雄、遠藤知美、森慶太)

- 2-22 包括的高度慢性下肢虚血患者に対するLDLアフェレーシス療法における血中ブラジキニン・一酸化炭素中毒濃度に関する研究

(半田貴也、松原雄、塚本達雄)

3 企業治験(責任医師、分担医師)

- ・原発性IgA腎症患者を対象とした、LNP023の有効性及び安全性を評価する、多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間、第III相臨床試験およびローラーオーバー試験(ノバルティスファーマ株式会社、ノイエス(株))

(塚本達雄、遠藤知美、平木秀輔、森 慶太)

- ・成人期発症のネフローゼ症候群(頻回再発型あるいはステロイド依存性)患者に対するIDEC-C2B8の有効性及び安全性を確認する臨床第III相試験

(医師主導治験、ノイエス(株))

(塚本達雄、遠藤知美、平木秀輔、森 慶太)

- ・C3腎症または免疫複合体型膜性増殖性糸球体腎炎の患者を対象とした、PEGCETACOPLANの有効性及び安全性を検討する第III相、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、多施設共同試験(Apellis Pharmaceuticals社、ノイエス(株))

(遠藤知美、塚本達雄、森慶太、高柳俊亮、東良亮)

- ・免疫グロブリンA腎症(IgAN)を有する被験者を対象としてAtaciceptの有効性及び安全性を評価する第2b/3相、複数パート、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照試験

(Vera Therapeutics, Inc.、アイロム株式会社)

(遠藤知美、塚本達雄、半田貴也、東良亮)

4 臨床研究

- ・ANCA関連血管炎患者の腎生検病理所見における、長期腎予後予測に有用なパラメータ検索と評価法の検討

(遠藤知美)

- ・透析患者の乳汁の尿毒素物質解析および母乳哺育の可能性についての研究

(遠藤知美、塚本達雄)

- ・透析用カテーテルの機能不全およびカテーテル関連感染症に関する研究

(塚本達雄)

- ・血液透析患者への定期的静注鉄補充によるヘモグロビン・サイクリングとエリスロポイエチン反応性に関する研究
(塚本達雄)
- ・腎臓疾患および体液制御の異常に関わる危険遺伝子および遺伝子変異の同定
(塚本達雄、遠藤知美)
- ・慢性腎臓病地域連携診療におけるアウトカム分析
(塚本達雄)
- ・IgA 腎症の EPA+Aspirin 療法の有効性
(遠藤知美、塚本達雄)
- ・IgA 腎症におけるメサンギウム C4 沈着意義の検討
(鳥越和雄 武曾恵理、遠藤知美、塚本達雄)
- ・IgA 腎症に対する肥満の影響について大規模コホートにおける腎機能と性によるサブ解析
(有安由紀、武曾恵理、鳥越和雄、遠藤知美、塚本達雄)
- ・SGLT2 阻害薬の腎機能の低下した DM 腎症に対する有効性と安全性
(塚本達雄、森慶太)
- ・VINCENT で測定した多発性嚢胞腎体積の推移・トルバプタン効果・腎不全進行の検証
(塚本達雄)
- ・高齢発症 ANCA 関連血管炎患者の寛解導入における免疫抑制剤併用の有効性と安全性
(塚本達雄、遠藤知美)
- ・CKD 患者における HDL 機能と腎疾患との関連についての観察研究
(武曾恵理)
- ・ANCA 関連血管炎患者の間質性肺炎合併有無による臨床的意義の研究
(東良亮、遠藤知美)
- ・抗 MDA5 抗体陽性皮膚筋炎における血漿交換の有用性についての検討
(渡邊友香、東良亮、高柳俊亮、森慶太、遠藤知美、塚本達雄)
- ・透析患者における前誘発性銅欠乏性貧血の検討
(渡邊友香、塚本達雄)
- ・透析患者における末梢動脈疾患に対するレオカーナ・アフエレシスの有用性の検討
(半田貴也、塚本達雄、松原雄)
- ・慢性腎臓病・血管炎症例の Glycocalyx と臨床的特徴及び予後関連の解析
(半田貴也、松原雄)
- ・各腎臓疾患での慢性腎臓病進行に伴う組織学的変化・予後因子について
(半田貴也、塚本達雄、松原雄、遠藤知美)
- ・Late onset lupus nephritis における腎病理・予後に関する検討
(半田貴也、桂健介、松原雄)
- ・日本腎生検レジストリーにおける抗がん剤による腎障害の臨床像に関する検討
(SURvey of renal Biopsy database and Anticancer dRUG therapy in Japan : SUBARU-J 研究)
(松原 雄、遠藤知美、半田貴也、塚本達雄)
- ・慢性腎臓病 (CKD) 合併高トリグリセライド (TG) 血症患者を対象としたペマフィブラート投与による腎機能への影響の検証研究

Japan Kidney Association-Pemafibrate Intervention for Chronic Kidney Disease patients Study: JKAPI-CKD study

(塚本達雄、松原雄、遠藤知美、半田貴也、森慶太)

- ・抗 GBM 抗体腎炎における血漿交換の有用性についての検討

(塚本達雄、櫻木実、松原雄、遠藤知美)

栄養部系

- 1 肺 NTM 症患者的サルコペニア予防に関する栄養学的研究
-筋肉の維持に関わる生活習慣・栄養摂取・栄養関連マーカーの探索-
(高山祐美、北島尚昌、福井基成)
- 2 SCU における経腸栄養プロトコル導入後の効果
(京面ももこ)
- 3 ICU-AW が自宅退院時の食事摂取に及ぼす影響
(京面ももこ)
- 4 腸管切除部位が腸内細菌叢および栄養代謝に及ぼす影響
(京面ももこ)
- 5 臓器手術患者における周術期および術後の栄養管理介入の有用性
(巽絢子)
- 6 消化器手術患者に対する栄養管理介入の有用性
(巽絢子)
- 7 消化器手術が体蛋白崩壊量と栄養代謝動へ与える影響
(田中英治、京面ももこ、巽絢子)
- 8 血液腫瘍患者における好中球減少時の食事内容が感染症発症率に及ぼす影響
(高山祐美、中川佳恵、毎熊由美子、田端淑恵、北野俊行)
- 9 早期栄養介入による SCU 患者へのアウトカム検証
(京面ももこ)
- 10 骨粗鬆症の栄養管理の検討。人間ドック受診者アンケートから
(松元知子、毎熊由美子)
- 11 当院における管理栄養士病棟配置のアウトカム検証
(毎熊由美子)
- 12 厨房経過 20 年を機に病院給食管理について考える
(毎熊由美子)
- 13 北野式栄養管理手順と栄養リスクの検証
(京面ももこ、毎熊由美子)
- 14 病棟管理栄養士の効率的な活動 ～北野式栄養管理手順～
(毎熊由美子)

炎症・免疫 研究部門

部長	井村 嘉孝	(リウマチ膠原病内科)
研究主幹	吉川 義顕	(皮膚科)

リウマチ・膠原病内科系

- 1 抗 MDA5 陽性間質性肺炎合併皮膚筋炎に対する 3 剤併用寛解導入治療レジメンの有効性

と安全性についての長期観察研究

―― 多施設共同研究

(井村嘉孝)

2 自己免疫性筋炎の診断

(井村嘉孝)

皮膚科系

1 乾癬における生物学的製剤を基盤とした集学的治療の有用性評価に関する研究

(吉川義顕、古賀玲子、山上優奈、臼居志保)

2 円形脱毛症における標準的治療の最適な介入時期とアウトカムに関する研究

(吉川義顕、古賀玲子、山上優奈、臼居志保)

3 蕁麻疹の標準的治療と臨床的効果に関する研究

(吉川義顕、古賀玲子、山上優奈、臼居志保)

4 アトピー性皮膚炎における標準的治療の有効性の臨床的評価方法に関する研究

(吉川義顕、古賀玲子、山上優奈、臼居志保)

神経・感覚運動器 研究部門

部長	戸田 弘紀	(神経 C 脳神経外科)
研究主幹	金子 鋭	(神経 C 脳神経内科)
	宮原 晋介	(眼科)
	高木 賢一	(神経精神科)
	田村 治郎	(整形外科)
	太田 雅人	(整形外科)
	鈴木 義久	(形成外科)
	前谷 俊樹	(耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
	金丸 眞一	(耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
	西田 南海子	(神経 C 脳神経外科)

脳神経外科系

1 脳腫瘍全国統計調査と解析 (臓器がん登録調査)

(戸田弘紀 他 研究代表者: 成田善孝 (国立がん研究センター中央病院・脳脊髄腫瘍科))

2 グリオーマにおける化学療法感受性の遺伝子指標の検索とそれに基づくテーラーメイド治療法の開発

(戸田弘紀 他 研究代表者: 金村米博 (大阪医療センター・臨床研究センター・室長))

3 小児頭蓋内悪性腫瘍の遺伝子診断体制の構築 I. 髄芽腫、上衣腫

(戸田弘紀 塩田光隆 武部軌良 研究代表者: 永根基雄 (日本脳腫瘍学会理事長) 伊達 勲 (日本小児神経外科学会理事長))

4 硬膜動静脈瘻に対する Onxy 液体塞栓システムを用いた経動脈塞栓術に関する多施設共同登録研究

(戸田弘紀、石橋良太)

5 未破裂脳動脈瘤の増大・破裂を促進する因子同定のための臨床研究

- (戸田弘紀、石橋良太)
- 6 無症候性頸動脈狭窄症の虚血発症リスク層別化に関する観察研究 (SmartK study)
(戸田弘紀、石橋良太)
 - 7 成体神経幹細胞増殖制御における IGF-1・インテグリン $\alpha v \beta 3$ 協調作用の役割
(戸田弘紀)
 - 8 Japan Neurosurgical Database (JND)
(戸田弘紀 他 研究代表者：嘉山孝正・飯原弘二 (一般社団法人日本脳神経外科学会))
 - △ 9 高度難治性振戦に対する定位機能神経外科の治療最適化と振戦制御機構の解明
(学術研究助成基金助成金 2021-2024 年度 基盤研究(C) 基金 延長申請) (戸田弘紀)
 - 1 0 深部脳電極埋込時における頭位の影響に関する検討
(西田南海子、戸田弘紀、岡 佑和 他)
 - 1 1 特発性正常圧水頭症における症状改善のための臨床研究-アルツハイマー病理が疑われる患者に対するシャントの有効性・安全性に関して-
(西田南海子、小松研一 研究代表者：森 悦朗・宮嶋雅一・数井裕光 (日本正常圧水頭症学会))
 - 1 2 特発性正常圧水頭症の髄液不均等分布及び脳白質障害と L-PGDS についての研究
(西田南海子、永田奈々恵 (東京大学農学部・農学生命科学研究科) 他)
 - 1 3 胚細胞腫瘍の治療経過に関する検討
(西田南海子、戸田弘紀、塩田光隆)
 - 1 4 パーキンソン病に対する視床集束超音波治療による小脳視床路、淡蒼球視床路の可塑性検討 (2021 年度第 1 回きたの研究奨励金)
(西田南海子、戸田弘紀)
 - 1 5 運動機能を強化する情動に関する神経ネットワークの解明
(澤田真寛)
 - 1 6 振戦の起源と脳白質障害に応じた集束超音波治療の最適化の為の研究
(西田南海子)
 - 1 7 パーキンソン病・本態性振戦患者における小脳・視床・皮質回路の機能解剖の解明
(科学研究費助成事業 2024~2026 基盤研究(C)) (戸田弘紀)

脳神経内科系

- 1 パーキンソン病患者における L-ドパ/DCI 配合剤治療へのセレギリンあるいはゾニサミドの上乗せ効果に関する無作為化比較第Ⅱ相試験
(JRCT 登録番号：jRCTs051180098)
(金子 鋭)
- 2 パーキンソン病患者の振戦に対する MRgVim-FUS の適応評価、有効性・安全性の解析研究
(金子 鋭、樽野陽亮、小松研一、宮本将和)
- 3 パーキンソン病に対する脳深部刺激療法の適応基準と認知機能、精神状態への影響に関する検討
(金子 鋭、樽野陽亮)
- 4 パーキンソン病に対する DAT (Device Aided Therapy: DBS, FUS, LCIG) の適応評価と有効性、安全性に関する研究

- (金子 鋭、樽野陽亮、小松研一、宮本将和)
- 5 パーキンソン病患者におけるイストラデフィリンのジスキネジア発現に対する臨床研究
(小松研一、金子 鋭、樽野陽亮、古川公嗣、宮本将和)
- 6 神経内科診療における精神科連携の意義の検討
(小松研一)

眼科系

- 1 日本網膜硝子体学会 (Japanese Retina and Vitreous Society) における黄斑前膜レジストリ研究
(田辺晶代、宮原晋介、槁本宗典、玉垣瑛、山川百李子、遠谷寛人)
- 2 網膜疾患の治療薬に関する長期リアルワールドデータを収集する多施設国際前向き観察研究: VOYAGER Study
(田邊晶代、宮原晋介、槁本宗典、玉垣瑛、山川百李子、遠谷寛人、泉谷祥之、兜坂明由)
- 3 高度近視緑内障における網膜神経線維層構造の長期経過
(田邊晶代)
- 4 高度近視緑内障に対する濾過手術後の視機能変化
(田邊晶代)
- 5 線維柱帯切開術の長期成績
(田邊晶代)
- 6 サイトメガロウイルス起因性続発緑内障の長期経過
(田邊晶代)
- 7 前眼部 OCT を用いた強膜、テノン囊の術前評価と術中所見
(田邊晶代)
- 8 難治性黄斑円孔に対する硝子体手術の術式選択
(宮原晋介)
- 9 裂孔原性網膜剥離に対する緊急手術について
(宮原晋介)
- 10 嚢胞様黄斑浮腫に対する嚢胞切開の術後成績
(宮原晋介)

神経精神科系

- 1 総合病院精神科に受診するうつ病患者に対する精神療法
(高木賢一)
- 2 緩和ケアにおける精神療法についての研究
(高木賢一)
- 3 精神科リエゾンコンサルテーションにおける統計学的研究
(高木賢一)
- 4 総合病院入院中の認知症患者および高齢者に対する精神科薬物療法および非薬物療法
(高木賢一)
- 5 パーキンソン病関連疾患の精神症状に対する精神科薬物療法
(高木賢一)

整形外科系

- 1 Surgical navigation system を応用した頸椎手術の臨床評価
(太田雅人、北折俊之)
- 2 骨粗鬆症性脊椎圧迫骨折に対する椎体再建術の臨床研究
(太田雅人、北折俊之)
- 3 クロスリンクポリエチレンと 26 ミリ径コバルトクロム人工股関節骨頭との組み合わせによるソケット磨耗の経時的臨床的測定評価、ソケットレントゲン所見の経時変化。
(田村治郎)
- 4 高強度チタン合金ダブルテーパーシステム (HS-3 Taper) を用いた人工股関節の開発、中長期臨床成績の分析 (大腿骨皮質へのストレス分散に関する検討)
(田村治郎)
- 5 ハイドロキシアパタイト顆粒 (ボーンセラム) を用いた生体活性骨セメント手技による人工股関節ソケット固定の中期レントゲン所見、および臨床成績の分析
(田村治郎)
- 6 超長期耐用を目指した新しい生体活性骨セメント手技の開発研究 (生体界面におけるハイドロキシアパタイト骨顆粒の分散および適切な顆粒径の分析)
(田村治郎)
- 7 ハイドロキシアパタイト顆粒を用いた大腿骨頭壊死に対する小侵襲の骨頭温存手術の開発、臨床成績の分析
(田村治郎)
- 8 セメント固定による人工股関節再置換におけるロングステム、サポートプレートおよび人工骨、同種骨の併用使用症例の臨床成績の分析
(田村治郎)
- 9 新しい後十字靭帯切除型人工膝関節置換術 (BS 5) の従来型 (KU4) との比較検討
(田村治郎、佐治隆彦)
- 10 後十字靭帯切除型人工膝関節置換術 (KU4, BS 5) の後方拘束性人工膝関節 (Posterior stabilizer type) との臨床的比較検討
(田村治郎 佐治隆彦)
- 11 人工股関節手術、人工膝関節手術の術後骨折のリスクファクターおよび術後臨床成績の分析
(田村治郎)
- 12 リバーズ型人工肩関節置換術の術後成績
(佐治隆彦)
- 13 高齢者膝関節症における脛骨高位骨切り術の術後成績
(佐治隆彦)

形成外科系

- 1 アルギン酸をもちいた人工神経の製品化
(鈴木義久)
- 2 ダナン病院で実施中の脊髄損傷治療の継続とベトナム厚生省への結果提出
(鈴木義久)
- 3 磁場による神経血管再生

(石川奈美子)

4 四肢リンパ浮腫患者のリンパ管の再生

(石川奈美子)

△ 5 磁場を用い癒痕を制御する神経再生のメカニズムの解明

(科学研究費助成事業 2021～2024 基盤研究(C)) (石川奈美子)

耳鼻咽喉科・頭頸部外科系

1 乳突蜂巣再生による難治性中耳炎に対する再生医療の開発

(金丸眞一、金井理絵、山口智也、前谷俊樹)

2 組織工学的手法による外耳道軟部組織の再生医療と医師主導治験

(金丸眞一、金井理絵、山口智也、前谷俊樹)

3 鼓膜組織幹細胞の同定と動態の解明

(金丸眞一、金井理絵、山口智也、前谷俊樹)

4 グローバル、スタンダードを目指した bFGF による鼓膜再生療法の開発

(金丸眞一、金井理絵、山口智也、前谷俊樹)

5 鼓膜再生療法の海外展開

(金丸眞一、金井理絵、山口智也、前谷俊樹)

6 突発性難聴に対する i-TASS (intra-Tympanic administration of Steroid Sponge) 療法の開発

(金丸眞一、金井理絵、山口智也、前谷俊樹)

7 人工神経管と単核球移植による末梢神経の機能的再生

(金丸眞一、金井理絵、山本季来、前谷俊樹)

8 末梢性顔面神経麻痺に対する高濃度ステロイド鼓室内投与療法の開発

(学術研究助成基金助成金 2017 年度 基盤研究 CC) (金丸眞一、金井理絵、山口智也)

9 認知症発症のリスクファクターである難聴への治療介入がもたらす発症遅延/予防効果の研究

(金丸眞一、金井理絵、山口智也、前谷俊樹)

△ 10 飲酒・喫煙以外の原因による口腔癌の解明

(学術研究助成基金助成金 2021 2024 年度 基盤研究 C 延長申請) (原田博之)

1 1 形態的・機能的正常鼓膜再生療法の開発

(科学研究費助成事業 2024 年度 基盤研究(一般 申請)

(金丸眞一、金井理絵、山口智也)

1 2 鼓膜固有層の再生機序の解明

(科学研究費助成事業 2024 年度 基盤研究(一般 申請) (金井理絵、金丸眞一)

1 3 飲酒・喫煙以外の原因による口腔癌の解明

2021 年度科研費基盤 C (継続、延長 2024 年度終了 (原田博之)

1 4 マルチオミクス解析による若年性舌癌機構の解明

2024 年度 きたの研究奨励金 医師研究部門 (原田博之)

発達・再生 研究部門

部長	塩田 光隆	(小児科)
研究主幹	水本 洋	(小児科)
	佐藤 正人	(小児外科)

福澤 宏明 (小児外科)
羽田 敦子 (小児科・感染症科)

小児科系

- 1 免疫グロブリン療法不応の川崎病に対するステロイド療法の併用に関する検討
(吉岡孝和、中川権史、熊倉 啓、水本 洋、塩田光隆、
羽田敦子、渡辺 健、秦 大資)
- 2 乳児一過性高フェリチン血症に関する診断と治療の検討について
(塩田光隆)
- 3 「水痘ワクチン追加接種後追跡調査」
(羽田敦子、呼吸器内科 丸毛 聡、秦 大資)
- 4 グロブリン製剤の濃度の違いによる川崎病治療効果の差異の検討
(吉岡孝和)
- 5 新生児一過性高インスリン血症における血中 reverse T3 の検討
(阿水利沙、水本 洋)
- 6 小児難治性単一症候性夜尿症 (NME) におけるビベグロン治療効果の検討
(高田尚志、羽田敦子、山下純英、秦 大資)
- 7 糖尿病 1 b 型に対する SGLT2 阻害剤の有効性、および最適な内服方法に関する検討
(三上真充、荒井 篤、水本 洋)
- 8 新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) 伝搬形態が小児と成人でなぜ違うのか。
(羽田敦子)
- 9 i-gel と T-piece を使用した新しい新生児蘇生法
(阿水 利沙、水本 洋)
- 10 日本膜性増殖性糸球体腎炎/C3 腎症コホート研究
(遠藤知美、塚本達雄、武曾恵理、羽田敦子)
- 11 ヒト臍帯組織を使用した実習の教育効果に関する検討
(水本 洋)
- 12 アデニロコハク酸リアーゼ欠損症の臨床像の検討
(梶本智史、兵頭勇紀、熊倉啓)
- 13 PACS1 異常症の臨床像の検討
(永田徹、兵頭勇気、熊倉啓)
- 14 CLTC 異常症の臨床像の検討
(古川智偉、熊倉啓)
- 15 重症心身障害者におけるカルシウムアルカリ症候群の検討
(中西隆哉、熊倉啓)
- 16 乳児虐待における急性脳損傷と FDP、D-dimer 値の検討
(後藤直人、兵頭勇気、熊倉啓)
- 17 自閉症児における偏食 (カルシウム摂取不足とリン過剰摂取) と低 Ca 血症についての
症例検討
(土井脩平、松村誠紀、熊倉啓)
- 18 脳脊髄末梢神経炎 (EMRN) の臨床像の検討
(野々原洋輔、兵頭勇紀、高折徹、熊倉啓)

小児科循環器／心臓C先天性心疾患系

- 1 9 インスタントメッセージおよびクラウドを用いた心エコー遠隔診療支援システムの構築
(久米英太郎、佐藤一寿、鶴見文俊)

小児科 感染症部門系

- 2 0 ワクチンによる糖尿病患者における水痘帯状疱疹ウイルス特異的免疫反応の検討
(文部科学省科学研究費補助金事業)
(羽田敦子、糖尿病内分泌内科 濱崎暁洋、本庶祥子、河崎祐貴子、瀬野陽平、渡邊 武、小林由佳、榊原敦子、浜本芳之、兵庫医科大学 奥野壽臣、医学研究支援センター 片山俊郎)
- 2 3 新型コロナウイルス感染症に対するイベルメクチン（ストロメクトール錠）による治療効果の検討
(大島正義、丸毛 聡、羽田敦子)
- 2 4 新型コロナワクチン有効性の検討
(中川隆太郎、喜多村恭平、丸毛 聡、羽田敦子)
- 2 5 日本における帯状疱疹と COVID-19 ワクチン接種の関連性
(羽田敦子、片山俊郎、)
- 2 6 COVID-19 関連免疫異常の研究
(羽田敦子、井上大生、丸毛 聡)

小児外科系

- 1 人工気胸下小児胸腔鏡手術における循環動態の研究
(佐藤正人、遠藤耕介、東尾篤史、園田真理、福澤宏明)
- 2 重症心身障がい児に対する腹腔鏡下噴門形成術の定型化の試み
(佐藤正人、遠藤耕介、東尾篤史、園田真理、福澤宏明)
- 3 小児内視鏡外科教育システムの構築
(佐藤正人、東尾篤史、園田真理、遠藤耕介、福澤宏明)
- 4 小児外科領域における単孔式腹腔鏡下手術の開発
(遠藤耕介、東尾篤史、園田真理、福澤宏明、佐藤正人)
- 5 ASH (abdomino scrotal hydrocele) の成因についての研究
(東尾篤史、遠藤耕介、園田真理、福澤宏明)
- 6 小児消化管異物症例の疫学的検討
(園田真理、東尾篤史、遠藤耕介、佐藤正人)
- 7 先天性胆道拡張症に対する腹腔鏡手術術式の開発ならびに成因の検討
(福澤宏明、佐藤正人、遠藤耕介、東尾篤史、園田真理、)
- 8 膀胱尿管逆流症に対する低侵襲手術の開発
(遠藤耕介、東尾篤史、園田真理、福澤宏明、佐藤正人)
- 9 ヒルシュスプルング病類似疾患における腸管神経細胞の分布についての検討
(佐藤正人、園田真理、東尾篤史、遠藤耕介、福澤宏明)
- 1 0 ヒルシュスプルング病診断におけるカルレチニンの応用
(佐藤正人、東尾篤史、遠藤耕介、園田真理、福澤宏明)
- 1 1 先天性胆道閉鎖症の成因についての研究

- (福澤宏明、遠藤耕介、東尾篤史、園田真理、佐藤正人)
- 1 2 先天性胆道閉鎖症初回手術時における線維化ならびに炎症性マーカーからの予後推定に関する研究
(園田真理、東尾篤史、遠藤耕介、福澤宏明、佐藤正人)
- 1 3 腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術 (LPEC) 術式が清掃に及ぼす影響の検討
(福澤宏明、東尾篤史、遠藤耕介、園田真理、佐藤正人)
- 1 4 漏斗胸手術至適年齢の検討
(遠藤耕介、東尾篤史、園田真理、福澤宏明、佐藤正人)

病態生理・薬理 研究部門

部長	尾上 雅英	(薬剤部)
研究主幹	加藤 茂久	(麻酔科)
	黒寄 明子	(麻酔科)
	前川 俊	(麻酔科)
	宮崎 嘉也	(集中治療部)
	平川 昭彦	(救急科)

薬剤部系

- 電子カルテシステムを活用した医薬品の体内動態と薬効・副作用情報の体系的評価と薬物療法の最適化に関する研究
(薬剤師全員)
- 抗菌薬の使用状況に関する実態調査
(上田 覚、高橋 有、小林和博、尾上雅英)
- 抗がん剤の副作用発現に関する因子の探索
(上ノ山和弥、近藤 篤、宇佐美友佳子、河野正憲、三宅麻文、尾上雅英)
- 多剤併用高齢者に対する薬剤師介入と多職種協働による処方適正化について
(河野正憲、上ノ山和弥、三宅麻文、尾上雅英)
- 新生児期の薬物動態変動機構の解析 (新生児における酢酸亜鉛製剤投与後の血清亜鉛及び血清銅の推移に関する個体間変動要因の解明)
(伊藤俊和、尾上雅英)
- 免疫チェックポイント阻害薬使用中の腎機能変動に関する研究
(上ノ山和弥、尾上雅英)
- ワルファリン服用患者における免疫チェックポイント阻害薬投与による PT-INR の変動に関する調査研究
(上ノ山和弥、尾上雅英)
- 抗 MRSA 薬とカルバペネム系の経験的治療における投与の適正性の評価について
(上田 覚、平石沙織、尾上雅英)
- 全身性エリテマトーデス患者におけるヒドロキシクロロキンの適正使用に向けた PK/PD/PD 解析
(尾上雅英)
- 低用量シスプラチンレジメンにおける適切な hydration に関する多施設共同後方視的コホート研究
(近藤 篤)

- 1 1 糖尿病を合併したがん患者の化学療法時における発熱性好中球減少症発症率に及ぼす影響について
(近藤 篤、尾上雅英)

麻酔科系

- 1 麻酔台帳 I T化を利用した周術期合併症の要因分析
(原 朋子)
- 2 糖尿病患者の術前コントロールと周術期合併症に関する後ろ向き研究
(直井紀子)
- 3 新生児、乳児の鏡視下手術の麻酔管理
(黒寄明子)
- 4 小児前投薬における経口ミダゾラムシロップの有用性に関する研究
(黒寄明子)
- 5 高度低肺機能患者の胸腔鏡下手術における自発呼吸下麻酔の有用性および安全性に関する研究
(加藤茂久)
- 6 術後悪心嘔吐の予防目的で術中投与するドロペリドールの副作用である錐体外路症状に関する調査研究。特に若年者における状況
(加藤茂久)
- 7 当院における下肢切断術後の予後に関する研究
(加藤茂久)
- 8 可逆性抗血小板剤カングレロールによる血小板機能維持が可能な希釈式自己血輸血の開発
(村田裕)
- 9 人工心肺使用手術における血小板機能維持が可能な希釈式自己血輸血法の有効性の検討
(科学研究費助成事業 2024 年度 若手研究 申請) (村田裕)

集中治療部系

- 1 周術期塞栓症における上肢静脈エコーの有用性に関する検討
(宮崎嘉也)
- 2 難治性痙攣重積に対する吸入麻酔薬イソフルランの抑制効果に関する検討
(宮崎嘉也)

救急科

- 1 重症外傷患者での血中ミトコンドリア DNA の推移と重症度評価の検討
(平川昭彦)
- 2 アジア地域における病院前救護と救急医療体制の検討
(王 徳雄)

保健・健康 研究部門

部長	寺井 美峰子	(看護部)
研究主幹	石守 崇好	(放射線診断科)
	高木 雄久	(腫瘍放射線科)

今葦倍 敏行	(腫瘍放射線科)
塚本 達雄	(健診部)
中川 靖章	(健診部)
向井 秀幸	(臨床検査部)
高橋 克	(歯科口腔外科)

看護部系

- △ 1 医療安全的観点からの、医師の働き方改革に対応するための医師の勤務時間帯間引き体制の整備に資する研究
(地域医療基盤開発推進研究事業 2024～2024) (寺井美峰子)

放射線診断科系

- 1 乳癌診断における MRI 撮影標準化に向けた複数施設前向き研究
(石守崇好、井上依里香、奥村亮介、高原祥子、岡澤藍夏*、本田茉也*、飯間麻美*、大橋茜**、片岡正子**、中本裕士**)
(*：医学研究所客員研究員・京都大学大学院医学研究科画像診断学・核医学)
(**：京都大学大学院医学研究科画像診断学・核医学)
- △ 2 ケモカイン受容体イメージングによる腫瘍のコンパニオン診断と個別化医療の探索
(学術研究助成基金助成金 2020 202 4 年度 基盤研究(C C) 基金 延長申請))
(石守崇好)
- 3 mDIXON 法を用いた Time-of-flight-MRA における眼動脈描出の至適条件の検討
(中村好貴、澤田健、三嶋司、井上秀昭)
- ※ 4 MRI イメージングバイオマーカー開発と P I 試験後観察研究
(創薬ベンチャーエコシステム強化事業 2024～2025 年度)

腫瘍放射線科系

- 1 骨転移のある去勢抵抗性前立腺癌に対する塩化ラジウム内用療法の臨床的有用性に関する検討 (継続)
(熱田智子、高木雄久)
- 2 進行食道癌患者に対する緩和的放射線科治療の QOL への影響のご検討 (継続)
(熱田智子、高木雄久)
- 3 III期非小細胞肺癌に対する同時胸部化学放射線療法および逐次的デュルバルマブ維持療法における至適照射範囲の検討
(熱田智子、宮部結城 高木雄久)
- 4 SAVI (Strut Adjusted Volume Implant) を用いた乳房温存術後小線源治療の治療効果に関する検討
(熱田智子、宮部結城 高木雄久)
- 5 局所進行直腸癌に対して強度変調放射線治療を利用した術前化学放射線療法の多施設第 II 相臨床試験
(熱田智子 宮部結城 高木雄久)
- 6 高線量率密封小線源治療の高精度化に向けた品質保証・品質管理ツールの開発
(宮部結城)
- 7 子宮頸がんに対する画像誘導密封小線源治療における Intra-fractional motion の

評価

(宮部 結城 熱田智子 高木雄久)

- △ 8 放射線治療において椎体の屈曲・伸展・回旋による誤差を検出補正する方法の検討
(科学研究費助成事業 2023 年度 基盤研究 (C) 一般 申請) (宮部結城)
- 9 肝臓がんに対する動態追跡定位放射線治療についての検討
(熱田智子 宮部結城 高木雄久)

健診部系

1. 文部科学省科学研究費補助金研究

- 1-1 心不全病態形成に関わる心筋エピゲノム制御回路の包括的解明と治療標的の同定
(基盤 B 2024-2026 研究責任者; 桑原宏一郎、研究分担者; 中川靖章)
- 1-2 心不全患者における TRPC3/6 シグナルのバイオマーカーとしての潜在的意義の検討
(基盤 C 2024-2026 研究責任者; 森内健史、研究分担者; 中川靖章)
- △ 1-3 心不全における BNP、ANP 前駆体の分泌調節不全の機序解明と新規治療法の開発
(基盤 C 2022-2024、研究責任者; 中川靖章)
- 1-4 がん対策推進と患者の意思決定支援を目的とする「子宮頸がん予後予測モデルの開発」
(基盤 C 2025-2027、研究代表者; 榊原敦子)

2. 厚生労働省科学研究費補助金事業・AMED 関連事業

- △ 2-1 厚生労働行政推進調査事業補助金難治性疾患等政策研究事業『難病の克服に向けた研究推進と医療向上を図るための戦略的統括研究』(課題番号: 24FC2004)
(研究協力者; 塚本達雄)
 - 2-2 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業『難治性腎障害に関する調査研究』ネフローゼ症候群ワーキンググループ
(研究協力者; 塚本達雄)
 - ・日本ネフローゼ症候群コホート研究 (JNSCS)
 - ・新規日本ネフローゼ症候群コホート研究 (JNSCS-In 研究)
 - ・Primary MPGN/C3 腎症と補体研究
 - ・指定難病臨床個人調査票のデータベース活用に関する研究
 - 2-3 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業『難治性腎障害に関する調査研究』急速進行性糸球体腎炎ワーキンググループ
(研究協力者; 塚本達雄)
 - ・JKDR/JRBR を用いた RPGN の臨床病理学的解析
 - ・RPGN の疫学二次調査: 全国 RPGN アンケート調査
 - ・指定難病臨床調査票を用いた疫学調査
 - 2-4 日本医療研究開発機構 (AMED) 研究
(研究協力者; 塚本達雄)
 - ・日本ネフローゼ症候群バイオマーカー研究 (J-MARINE2)
 - ・膜性腎症に対するリツキシマブ臨床試験 (PRIME)
- ### 3. 日本腎臓学会関連事業
- 3-1 安全推進小委員会
(研究協力者; 塚本達雄)
 - 3-2 腎臓病登録・追跡小委員会

(研究協力者；塚本達雄)

4. 共同研究・受託研究

4-1 公益財団大阪成人病予防協会『地域がん登録と日本産婦人科学会のデータを用いた若年子宮頸がんの予後に関する研究』

(研究代表者；榊原敦子)

(1) 多時的コホートによる時系列変化の検討

(2) 年齢と予後の関連についての検討

4-2 子宮頸がん症例に対する手術療法・放射線療法（同時化学放射線療法）・化学療法の成績における年齢因子の影響の解析（日本産科婦人科学会データ）

(研究協力者；榊原敦子)

5. 臨床研究

5-1 当院健康管理センター健診受診者における健診データ及び生体試料、及び北野病院での関連各科の診療情報を用いた疾病の予防および早期発見を目的としたより有用な検査項目の同定、及び、新たな予防・診断法の開発

(塚本達雄、中川靖章、遠藤真紀子、榊原敦子、豊田絵子、小倉早奈恵、重山智忠、土山明子)

5-2 人間ドックの下部消化管内視鏡検査で発見された大腸ポリープの検討

(遠藤真紀子)

5-3 就労世代における代謝機能障害関連脂肪性肝疾患（MASLD）の検討

(遠藤真紀子)

5-4 日本人女性における喫煙割合と子宮頸がん死亡・罹患率の経年変化：Birth cohort analysis

(榊原敦子)

5-5 日本人女性における喫煙割合と子宮頸がん死亡・罹患率の経年変化：Joinpoint analysis

(榊原敦子)

5-6 出生コホートによる子宮頸がん罹患率とリスクファクターの関連：相関・回帰分析

(榊原敦子)

5-7 子宮頸癌における年齢と予後の関連についての検討：多施設共同研究

(榊原敦子)

5-8 北野病院医療情報を使用した HPV ワクチン接種状況の記述統計学的分析

(榊原敦子)

5-9 北野病院産婦人科癌登録データを使用した若年子宮頸癌および CIN3 の時系列分析

(榊原敦子)

5-10 日本における若年子宮頸がん予防対策の効果の推計

(榊原敦子)

臨床検査部系

1 内部精度管理における管理値決定方法の見直しと改善

(垣内真子、*元江明希野、土肥慎哉、涌嶋美甫香、吉川侑花、細谷悠稀)

2 CLALIS リンク Plus の試薬管理システムを用いた入出庫管理の効果と課題

(涌嶋美甫香、*垣内真子、土肥慎哉、前田記代子)

- 3 パニック値の設定と報告方法についての検討と改善
(垣内真子、*涌嶋美甫香、土肥慎哉、元江明希野、吉川侑花、細谷悠稀、岩本紗英、前田記代子)
- 4 検査室工程自動化モジュラーシステム LPAM 導入後の効果と課題
(土肥慎哉、*細谷悠稀、垣内真子、涌嶋美甫香、吉川侑花)
- 5 労力削減を目的とした Alinity i の試薬包装単位の見直しと適正化
(伊東知沙紀、*新枝稜介、見戸杏優、吉川侑花、岩本紗英)
- 6 検体検査搬送システム更新の評価及び次期検体検査の構築
(前田記代子、*垣内真子、涌嶋美甫香、土肥慎哉)
- 7 院外検査センターからのネットワーク通信による画像結果至急報告システムの構築
(前田記代子)
- 8 Sysmex 社 XN シリーズ BF モードによる体腔液細胞数の臨床報告結果への活用の検討
(高橋明日香、*志賀千代美、平田恵、神田結奈)
- 9 多項目自動血球分析装置による末梢血前駆細胞数測定値を、末梢血幹細胞採取時において活用する検討
(志賀千代美 *高橋明日香 平田恵)
- 10 オート輸血自動分析機 VISION Swift による異型移植抗体価測定の見直し
(上西徳治、*丸石桃花、高橋明日香、泉知沙、宮内万知子)
- 11 輸血管理ソフト BTDX を用いたオーダーリングシステムとの輸血連携について
(上西徳治、*丸石桃花、高橋明日香、宮内万知子)
- 12 幹細胞移植 (BANK も含む) における輸血連携業務について
(高橋明日香、*丸石桃花、志賀千代美、上西徳治、宮内万知子)
- 13 アルブミン製剤の管理運用と適正使用の評価について
(高橋明日香、*丸石桃花、上西徳治、泉知沙、宮内万知子)
- 14 輸血後鉄過剰症のマネジメントについて
(丸石桃花、高橋明日香、上西徳治、宮内万知子)
- 15 自己血輸血における製剤管理と適正輸血の評価について
(高橋明日香、*丸石桃花、上西徳治、宮内万知子)
- 16 緊急輸送依頼から見る血液製剤の適正依頼と院内在庫数の評価
(丸石桃花、高橋明日香、上西徳治、宮内万知子)
- 17 微生物検査室から診療科への情報発信の有用性
(小林賢治、宇野将一、*中塚由香利、石川綾那、鋸本遙、三村咲子、藤森舞子、前田記代子)
- 18 血液培養陽性自動報告システムの構築と運用
(宇野将一、*中塚由香利、小林賢治、石川綾那、鋸本遙、三村咲子、藤森舞子、前田記代子)
- 19 PSG 検査における閉塞性呼吸障害患者の AHI と BMI の相関
(飯田奈緒、*渡邊裕子、井上美砂、宮原佳子、山吹海斗)
- 20 左室肥大所見について心電図と心エコーデータとの比較検討
(岩本[馬渡]梨沙、*南 奈月、吉田美由紀、伴 洋子、辻 美佳、中野尋文、和田紗季、西山小雪、寺尾有紗)
- 21 大動脈弁狭窄症に対する負荷試験の有用性
(平井絵理香、*生熊誠子、小田嶋康雄、上妻玉恵、土井千賀子、秋田育美、白崎太一、

- 本谷有規、長谷川友香、大西めぐみ)
- 2 2 シアウェーブ計測値の検討 Bモード評価との比較について
(土井千賀子、*上妻玉恵、坂本亜里紗、秋田育美、河関恵理子 生熊誠子、本谷有規、
金久祐子、恩塚茜、大西めぐみ)
- 2 3 塞栓源精査におけるバブルテストの有用性
(白崎太一、*大西めぐみ、生熊誠子、小田嶋康雄、上妻玉恵、土井千賀子、平井絵理
香、秋田育美、本谷有規、長谷川友香)
- 2 4 アルカリ金属イオン濃度の変化が、細胞内リン酸化シグナル伝達に及ぼす影響の解析
(向井秀幸)

歯科口腔外科系

- ※ 1 希少疾患先天性無歯症患者の欠損歯を再生する新規抗体医薬品の開発
国立研究開発法人日本医療研究開発機構 難治性疾患実用化研究事業
(高橋 克)
- 2 健康寿命延伸に向けた、歯の数を増やす薬(歯生え薬)の開発
公益財団法人京都産業 21 令和5年度中小企業経営改革支援事業展開コース
(喜早ほのか、高橋 克)
- △ 3 USAG-1 を標的分子とした分子標的治療による歯の再生
(学術研究助成基金助成金 2022-2024 年度 基盤研究 C)
(高橋 克)
- 4 発汗異常を伴う稀少難治療性疾患の治療指針作成、疫学調査の研究
厚生労働科学研究費
(室田浩之、高橋 克)
- 5 欠如歯および欠損歯を再生する新規抗体製剤の研究開発
国立研究開発法人日本医療研究開発機構 創薬ベンチャーエコシステム強化事業/創薬
ベンチャー公募-
(高橋克、喜早ほのか)

医療情報部系

- 1 病院情報化とシステム開発・導入に関する研究
(平木秀輔、加藤玲奈、玉井宏幸、長谷川義継、平山洋輔、前田洋平、立山慎一郎)
- 2 タスクシフトの経営的効果に関する研究
(平木秀輔、播本真須美、赤松由香)
- 3 診療報酬請求データを用いた病院経営改善に関する研究
(平木秀輔、朝山欣英、篠田佳幸、山本 翔)
- 4 診療録質的監査におけるクオリティマネジメントに関する研究
(平木秀輔、桑田ひとみ)
- 5 退院時サマリの完成日に関する研究
(平木秀輔、桑田ひとみ)
- 6 病院経営マネジメントシステムの導入に関する研究
(平木秀輔、西 貴士)
- 7 病院物流データを活用した原価計算に関する研究
(平木秀輔、藤田将史)

- 8 代用貨幣を用いた病院経営意思決定に関する研究
(学術研究助成基金助成金 2019-2021 年度 若手研究)
(平木秀輔)
- 9 実地医療機関におけるリアルワールドデータを活用した薬剤疫学研究
(平木秀輔)
- 10 生成 AI を活用した退院時サマリの作成に関する研究
(桑田ひとみ、西 貴士、玉井宏幸)
- 11 代用貨幣によって医療における貢献価値を可視化する手法の開発と検証に関する研究
(学術研究助成基金助成金 2024 年度 若手研究 申請) (平木秀輔)
- 12 タスクシフトによる医師労働時間短縮効果と医療機関経営上の影響に関する研究
(政策科学総合研究事業 2021-2023 年度 厚労科研費)
- 13 レセプトデータベース (NDB) の利用を容易にするための包括的支援システムの開発
(科学研究費助成事業 2018-2024 年度 基盤研究(A)) (平木秀輔)
- 14 レセプトデータ (NDB) を用いた眼科難病・希少疾患・難治性疾患の疫学研究
(学術研究助成基金助成金 2021-2023 年度 基盤研究(C) 基金) (平木秀輔)

リハビリテーション科系

- 1 心不全患者の社会参加と予後ならびにフレイルとの関連の検討
(鶴本一寿、上坂建太)
- 2 心臓外科術後の要介護度悪化に関わる因子の検討
(上坂建太、鶴本一寿)
- 3 労作時低酸素血症を呈する慢性呼吸不全患者における在宅酸素療法の酸素投与量適正価
(浦慎太郎、本田憲胤、大洞佳代子、北島尚昌、福井基成)
- 4 パーキンソン病患者の重症度と身体機能との関連
(浦慎太郎)
- 5 リハビリテーション科におけるインシデント・アクシデント事例に関する観察研究
(松岡森、本田憲胤、大洞佳代子)
- 6 高齢の慢性呼吸器疾患患者における新たなリハビリテーションプログラムの有効性に関する大規模多施設研究
(松岡森、神津玲、花田匡利、他, 当院含む 57 施設)
- 7 脳卒中患者の急性期リハビリテーションの進行や急性期病院退院時の機能的予後に影響を与える要因についての調査
(辻本実奈美、浦慎太郎)
- 8 新生児における四肢・体幹の筋厚・脂肪厚の検討
(本田憲胤、富謙伸、水本洋、阿水 利沙)

2. 地域医療研修センター事業・研究会の開催

研究所セミナー

第112回研究所セミナー

日 時：2024年7月17日（水）17:00～18:00

場 所：きたのホール1

発表Ⅰ：炎症・免疫研究部

演 者：小児科 副部長 中川 権史

演 題：高血圧緊急症・ネフローゼ症候群を呈し、
末期腎不全から腹膜透析に至った NFKB2 異常症の1例

発表Ⅱ：内分泌・代謝・腎臓研究部

演 者：糖尿病内分泌内科 副部長 渋谷 公尊

演 題：グルカゴン研究の新展開：作用解明とヒトにおける新たな研究方法確立へ向けて

第113回研究所セミナー

日 時：2025年1月15日（水）17:00～18:00

場 所：きたのホール1

発表Ⅰ：病態生理・薬理研究部

演 者：薬剤部 主任 上ノ山 和弥

演 題：免疫チェックポイント阻害薬による有害事象とその関連因子に関する研究

発表Ⅱ：保健・健康研究部

演 者：リハビリテーション科 主任 鶴本 一寿

演 題：心不全患者のフレイルと再入院との関連

第114回研究所セミナー

日 時：2025年3月19日（水）17:00～18:00

場 所：きたのホール1

発表Ⅰ：呼吸・循環研究部

演 者：呼吸器内科 部長 丸毛 聡

演 題：重症喘息における臨床的寛解 ～多施設共同研究の結果の検討～

発表Ⅱ：腫瘍研究部

演 者：消化器内科 副部長 吉川 貴章

演 題：85歳以上の早期胃癌に対するESDにおいて栄養状態が与える影響に関する
多施設共同後ろ向きコホート研究

感染対策研修会

第1回

日 時：2024年7月23日（火）17:00～18:00

場 所：きたのホール

テーマ：ICT「感染対策の基本を見直そう」

講師：感染制御対策室 看護師長 濱 ひろみ

テーマ：AST「抗菌薬適正使用とAST活動」

講師：薬剤部 副部長 上田 寛

第2回

日時：2024年10月22日（火）17：00～18：00

場所：きたのホール

テーマ：ICT「Vaccine-Preventable Diseases ～ワクチンで防ぐことができる病気や感染症～」

講師：感染制御対策室 室長 丸毛 聡

テーマ：AST「菌血症について-抗菌薬の適正使用について」

講師：血液内科 大角 翔太

リスクマネジメント研修会

日時：2024年6月27日（火）17：00～18：00

場所：きたのホール

演題Ⅰ：「医療ガス安全講習」

演者：臨床工学部 主任 宮崎 晋一

演題Ⅱ：「治療件数に基づく内視鏡治療のラダーについて」

演者：消化器内科 副部長 吉川 貴章

演題Ⅲ：「手術室での誤認予防の取り組み」

演者：看護部 主任 板井 千香

日時：2024年10月21日（月）17：00～18：00

場所：きたのホール

演題Ⅰ：「診療用放射線の安全利用のための研修について」

演者：放射線部 係長 渡壁 一雄

演題Ⅱ：「麻薬・向精神薬の取扱について」

演者：薬剤部 主任 井戸 雅子

演題Ⅲ：「スムーズに病状紹介を取得するための取り組み」

演者：歯科口腔外科 副部長 上田 優貴子

演題Ⅳ：「経腸栄養管理中の褥瘡患者に介入した一例

～栄養・排便・ポジショニングは大丈夫？～」

演者：栄養部 主任 名倉 成美

日時：2024年12月2日（月）17：00～18：00

場所：きたのホール

演題Ⅰ：「定数配置薬の運用と管理について」

演者：薬剤部 係長 安部 さつき

演題Ⅱ：「入院中の指示出しについて実際のインシデント症例から学んだこと」

演 者：リウマチ膠原病内科 大北 莉奈

演題Ⅲ：「思い込みによる落とし穴」

演 者：研修医 辻野 聡一

日 時：2025 年 2 月 27 日（木）17：00～18：00

場 所：きたのホール

演題Ⅰ：「報告書確認対策チームの活動に関して」

演 者：放射線部 副技師長 西 太郎

演題Ⅱ：「患者取り違えから考える医療安全の本当の問題」

演 者：耳鼻咽喉科 副部長 山口 智也

演題Ⅲ：「口頭指示に潜むリスク」

演 者：研修医 加川 陽一郎

第 20 回 医学生・若手医師のための小児科診療最前線

日 時：2024 年 6 月 29 日（土）16：00～19：00

場 所：きたのホール（オンライン同時開催）

講 演：「プレゼンテーションのコツと、新生児蘇生 Up To Date」

演 者：小児科新生児部門 主任部長 水本 洋

特別講演：「残り物には福がある」

演 者：京都大学大学院医学研究科 発生発達医学講座発達小児科学 准教授 八角 高裕 先生

特別講演：「小児がんの克服を目指した挑戦」

演 者：京都大学大学院医学研究科 発生発達医学講座発達小児科学 教授 滝田 順子 先生

特別講演：「小児アレルギー疾患 ～従来の常識を覆す臨床研究の面白さ～」

演 者：杏林大学医学部 小児科学教室 教授 成田 雅美 先生

北野小児科学術講演会

第37回北野小児科学術講演会

日 時：2024 年 11 月 2 日（土）16：00～19：00

会 場：きたのホール（オンライン同時開催）

臨床報告：Kabuki 症候群に合併した難治性自己免疫性血球減少に対するリツシマブ®使用経験

演 者：小児科 安心院 蔵吏

臨床報告：シクロスポリンが著効した IL36RN 欠損症（膿疱性乾癬）の乳児

演 者：小児科 土井 脩平

臨床報告：無呼吸と精神運動発達遅滞の精査で診断した MTHFR 欠損症の早期乳児発症例

演 者：小児科 後藤 直人

臨床報告：紫斑病性腎炎からネフローゼ症候群を来し、尿蛋白が遷延した 2 歳男児

演 者：小児科 野々原 洋輔

講 演：「小児の外科的な緊急処置を要する疾患」

演 者：小児外科 部長 福澤 宏明

特別講演：「臨床に役立つ分子生物学的視点から見た腎臓の機能と構造」

演 者：神戸大学 大学院医学研究科 内科系講座 小児科教授 野津 寛大 先生

第 98 回学術講演会・第 22 回研究所研究発表会

日 時：2024 年 8 月 23 日（金）15：00～18：20

場 所：きたのホール

～研究所研究発表会～

研究発表：糖尿病性腎症の進展機構に関する基礎研究

発表者：腎臓内科 主任部長 / 内分泌・代謝・腎臓研究部 研究主幹 松原 雄

研究発表：肺移植の最前線 ～グラフト肺の機能をどのように改善させるか？～

発表者：呼吸器外科 主任部長 / 腫瘍研究部 研究主幹 大角 明宏

論文発表：Ovarian Hyperstimulation Syndrome Caused

by Functional Gonadotroph Pituitary Adenoma

発表者：糖尿病内分泌内科 / 内分泌・代謝・腎臓研究部 塚口 諒

論文発表：Association of body size distortion with low body mass index

in female patients with nontuberculous mycobacterial lung disease

発表者：栄養部 主任 / 内分泌・代謝・腎臓研究部 高山 祐美

論文発表：Characteristics of oral squamous cell carcinoma focusing on cases

unaffected by smoking and drinking: A multicenter retrospective study

発表者：耳鼻咽喉科 副部長 / 神経・感覚運動器研究部 原田 博之

～学術講演会「糖尿病診療におけるイノベーション」～

特別講演：「インクレチンの臨床科学：糖尿病と合併症・併存症の克服に向けて」

演 者：京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学 教授 矢部 大介 先生

特別講演：「非侵襲的膵β細胞イメージング研究：臨床応用までの 17 年」

演 者：理事長 稲垣 暢也

みんなの医療セミナー

第 1 回

日 時：2024 年 4 月 30 日（火）15：00～16：00

場 所：きたのホール

テーマ：その虫歯、感染の原因になるかも！？

講 師：歯科口腔外科 副部長 上田 優貴子

第 2 回

日 時：2024 年 5 月 28 日（火）14：00～15：00

場 所：きたのホール

テーマ：お薬との上手な付き合い方について学ぼう

講師：薬剤部 部長 尾上 雅英

第3回

日時：2024年6月26日（水）14：00～15：00

場所：きたのホール

テーマ：最近増えている「慢性腎臓病」を知ろう

講師：腎臓内科 主任部長 兼 血液浄化センター長 松原 雄

第4回

日時：2024年7月26日（金）18：00～19：00

場所：きたのホール

テーマ：「腰痛」の原因と予防法を学ぼう

講師：整形外科 副部長 北折 俊之

リハビリテーション科 主任 佐竹 裕輝

リハビリテーション科 亀山 千尋

第5回

日時：2024年9月10日（火）10：30～12：00

場所：きたのホール

テーマ：知っておきたい災害のこと

講師：「災害と医療」呼吸器内科 部長 井上 大生

「災害時も元気でいられるために」救急部 師長/救急看護認定看護師 藤原 由子

第6回

日時：2024年10月9日（水）15：00～16：00

場所：きたのホール

テーマ：女性特有の病気「子宮がん」を知ろう

講師：産婦人科 部長 堀江 昭史

第7回

日時：2024年11月20日（水）14：00～15：00

場所：きたのホール

テーマ：ご家庭で気をつけていただきたい子どもの外科疾患

講師：小児外科 部長 福澤 宏明

第8回

日時：2024年12月25日（水）15：00～16：00

場所：きたのホール

テーマ：知っておきたい、冬に流行する感染症 ～ご自身とご家族を守るために～

講師：呼吸器内科 部長 兼 感染制御対策室長 丸毛 聡

第9回

日時：2025年1月16日（木）17：00～18：00

場所：きたのホール

テーマ：もしも「不整脈」と言われたらどうすれば良い？

講師：不整脈科 主任部長 春名 徹也

第10回

日時：2025年2月5日（水）13：30～15：00

場所：きたのホール

テーマ：家にひそむ転倒のわなとは？！～身体を使って予防法を学ぼう～

講師：リハビリテーション科 主任 中上 和洋

第11回

日時：2025年3月13日（木）14：00～15：00

場所：きたのホール

テーマ：乳がんの予防と治療について知ろう！

講師：乳腺外科 主任部長 高原 祥子

医療安全講演会

日時：2024年4月26日（金）17：00～18：00

場所：きたのホール

講演：患者安全の全体像

講師：名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部 教授 兼 副病院長 長尾 能雅 先生

日時：2024年7月12日（金）17：00～18：00

場所：きたのホール

講演：トラブルを未然に防ぐカルテの書き方

講師：弁護士法人御堂筋法律事務所 弁護士 山崎 祥光 先生

日時：2024年8月9日（金）17：00～18：00

場所：きたのホール

講演：－ TeamSTEPPS®の目線から覗く －

なぜ優れた医療チームに心理的安全性が欠かせないのか？

講師：近畿大学病院 医療安全管理センター 医療安全対策部 部長 辰巳 陽一 先生

第 38 回きたの産婦人科セミナー

日 時：2024 年 10 月 26 日（土）16：30～18：10

場 所：科研製薬株式会社 大阪オフィス

一般講演：「妊娠中に MRI で子宮体下部筋層に血管拡張を認めた症例の分娩管理について」

演 者：産婦人科 谷光 美咲

特別講演：「帝王切開子宮癒痕症の治療法と予防について」

演 者：滋賀医科大学 産科婦人科学講座 准教授 辻 俊一郎 先生

第 8 回大阪がん・生殖医療ネットワーク 講演会

日 時：2024 年 12 月 1 日（日）

場 所：大阪

講 演：これからのがん・生殖医療に求められるもの-京都での経験をもとに-

演 者：産婦人科 部長 堀江 昭史

扇町遺伝性腫瘍セミナー

日 時：2024 年 11 月 14 日（木）19：00～20：35

座 長：札幌医科大学医学部 遺伝医学 教授 櫻井 晃洋 先生

講演Ⅰ：「VHL 病克服に向けた最新治療動向」

演 者：国立がん研究センター中央病院 泌尿器・後腹膜腫瘍科 医長 腫瘍内科併任
中村 英二郎 先生

講演Ⅱ：「遺伝性乳癌の診断と治療」

演 者：関西医科大学 乳腺外科学講座 主任教授 高田 正泰 先生

日 時：2025 年 3 月 5 日（水）18：30～19：35

司 会：筑波大学プレシジョン・メディシン開発研究センター客員教授 三木 義男 先生

講 演：がんゲノム医療時代における多遺伝子パネル検査(MGPT)

- 遺伝性腫瘍症候群に関する多遺伝子パネル検査の手引き 2025 年版の解説 -

演 者：岡山大学学術研究院 医歯薬学域 臨床遺伝子医療学分野 教授 平沢 晃 先生

第 6 回きたのパートナーズクラブ 2024

日 時：2024 年 11 月 16 日（土）

講 演：最新の呼吸器外科診療～地域医療への貢献に向けて～

演 者：呼吸器外科 主任部長 大角 明宏

北野病院地域医療連携勉強会

K2-net 心臓センター「大動脈弁治療」

日 時：2024 年 9 月 26 日（木）19：00～20：00

講 演：「最近の大動脈弁治療

～自己弁温存・形成(AVP)から生体弁置換(AVR)・留置(TAVI)まで～」

演 者：心臓センター心臓血管外科 特任部長 萩野 均

K2-net 消化器センター「慢性膵炎の治療の今」

日 時：2024 年 8 月 29 日（木）19：00～20：00

講演Ⅰ：「当院における慢性膵炎診療」

座 長：消化器センター長・消化器内科 主任部長 八隅 秀二郎

演 者：消化器内科 副部長 東 俊二郎

講演Ⅱ：「慢性膵炎に対する手術治療」

座 長：消化器センター副センター長・消化器外科 主任部長 田浦 康二郎

演 者：消化器外科 河合 隆之

K2-net 神経センター「パーキンソン病」

日 時：2024 年 12 月 5 日（木）19：00～20：00

講演Ⅰ：「パーキンソン病診療において脳神経内科医に今できること・できないこと
～脳神経外科・内科の連携から地域との連携へ～」

座 長：脳神経内科 主任部長 金子 鋭

演 者：脳神経内科 副部長 樽野 陽亮

講演Ⅱ：「北野病院のパーキンソン病と本態性振戦に対する外科治療」

座 長：脳神経外科 主任部長 戸田 弘紀

演 者：脳神経外科 副部長 杉田 義人

世界糖尿病デー2024@医学研究所北野病院

日 時：2024 年 11 月 15 日（金）14：00～15：30

場 所：きたのホール

テーマ：かわる糖尿病がわかる

講 師：糖尿病内分泌内科 主任部長 濱崎 暁洋

テーマ：薬を正しく飲もう、使おう ～血糖値を下げる薬～

講 師：薬剤師 初田 侑磯

テーマ：糖尿病とうまく付き合うコツ

講 師：看護管理室 看護師長 / 糖尿病看護認定看護師 竹内 麻衣

第 34 回 大阪 B. B. DM フォーラム

日 時：2024 年 7 月 13 日（土）16：30～17：00

場 所：住友ファーマ株式会社大阪本社（大阪市中央区）／オンライン

演 題：症例にみる糖尿病性舞踏病～知らないと見過ごされる合併症～

演 者：糖尿病内分泌内科 塚口 諒

大阪糖尿病・内分泌倶楽部

日 時：2024 年 6 月 27 日（木）19：00～19：20
場 所：ブリーゼプラザ 8 階（大阪市北区）／オンライン
演 題：日常臨床でときどき出会う甲状腺眼症の診断と治療
演 者：糖尿病内分泌内科 松城 真里

日 時：2024 年 10 月 31 日（木）19：00～19：20
場 所：ブリーゼプラザ 8 階（大阪市北区）／オンライン
演 題：もしかして!?下垂体腫瘍を疑う臨床徴候
演 者：糖尿病内分泌内科 成田 晃大

大阪動脈硬化症セミナー

日 時：2024 年 7 月 4 日（木）19：00～19：30
場 所：AP 大阪駅前 AP ホール（大阪市北区）
演 題：糖尿病治療薬の脂質代謝に与える影響について
演 者：糖尿病内分泌内科 泉 諒太

きたのキドニーデー2025

日 時：2025 年 3 月 4 日（火）14：00～15：15
場 所：きたのホール
テーマ：腎臓のために今からできること
講 師：腎臓内科 主任部長 松原 雄
テーマ：みんなで減らそう食塩量 ～日本人は何から食塩を取っている？～
講 師：栄養部 管理栄養士 主任 高山 祐美
テーマ：腎臓を守ろう！ ～安全で適切な運動療法～
講 師：リハビリテーション科 理学療法士 渡辺 大稀

大阪市北区薬剤師会生涯教育研修会

日 時：2024 年 8 月 24 日（土）
場 所：大阪（WEB）
演題Ⅰ：「肺がん周術期における薬剤師の関わり」
演 者：薬剤部 係長 近藤 篤
演題Ⅱ：「非小細胞肺癌における薬剤治療の up to date」
演 者：呼吸器外科 部長 黄 政龍

第 46 回日本病院薬剤師会近畿学術大会

日 時：2025 年 1 月 25 日（土）～26 日（日）
場 所：兵庫県
演 題：医学研究所北野病院における生物学的製剤及び手術に用いる薬剤の無菌調製業務の実態

演 者：薬剤部 / 部長 尾上 雅英、主任 伊藤 俊和、榎並 玲音

第 374 回大阪臨床整形外科医会研修会

日 時：2024 年 11 月 16 日（土）

場 所：大阪府

演 題：頰椎後方固定術の現状 ―解剖を熟知した手術計画と患者さんに与える恩恵―

演 者：整形外科 主任部長 太田 雅人

第 9 回セメントカップ研究会

日 時：2024 年 11 月 16 日（土）

場 所：京都府

演 題：セメントカップ、セメント THA と”超長期耐用”人工股関節の進むべき道は？

演 者：整形外科 部長 田村 治郎

第 38 回 臨床血液セミナー

日 時：2025 年 1 月 24 日（金）

場 所：クロスウェーブ梅田 中会議室

演題Ⅰ：「ジーラストボディーポッドの臨床応用」

演 者：兵庫県立はりま姫路総合医療センター 腫瘍・血液内科 医長 後藤 秀彰 先生

演題Ⅱ：「基礎研究を通じた血液がんの新しいメカニズムの解明」

演 者：大阪大学大学院医学研究科がん病理学講座 教授 井上 大地 先生

第 18 回大阪バイオリジックフォーラム

日 時：2025 年 1 月 18 日（土）

場 所：大阪市

演題Ⅰ：「蕁麻疹を再考する」

演 者：京都大学大学院医学研究科皮膚科学 特定教授 神戸 直智 先生

座 長：皮膚科 主任部長 吉川 義顕

演題Ⅱ：「RA の最新治療体系における TNF 阻害薬の位置づけ」

演 者：東邦大学医学部内科学講座膠原病学分野 教授 亀田 秀人 先生

座 長：リウマチ膠原病内科 主任部長 井村 嘉孝

2024 年度大阪糖尿病医療学研究会

日 時：2025 年 2 月 23 日（日）

場 所：大阪府

演 題：返事はいつも「うん」「わからない」で答える関わりに難渋した
若年 2 型糖尿病患者の症例

演 者：栄養部 米田 奈央

第 48 回なにわ緩和ケアカンファレンス

日 時：2024 年 5 月 16 日（木）18：30～20：00

場 所：塩野義製薬 本社 3 階 中ホール

講演Ⅰ：「緩和ケアにおける希望実現」

演 者：緩和ケア科 部長 梶山 徹

講演Ⅱ：「がん患者の想いとその支援」

演 者：緩和ケア認定看護師 主任 楠本 雅美

第 14 回大阪きた緩和ケア研修会

日 時：2024 年 6 月 22 日（土）

場 所：きたのホール

第 198 回学術講演会兼大阪市北区医師会災害医療基礎研修会

日 時：2024 年 6 月

場 所：大阪市北区医師会館

演 題：救急災害時におけるトリアージについて

演 者：救急科 主任部長 平川 昭彦

令和 6 年度「救急医療講習会」

日 時：2024 年 9 月

場 所：大阪市住吉区医師会館

演 題：災害時におけるトリアージについて -南海トラフ地震/大阪・関西万博に備えて-

演 者：救急科 主任部長 平川 昭彦

周術期治療セミナー

日 時：2024 年 6 月 19 日（水）

場 所：大阪・WEB

演 題：長期生存を目指した EGFRm 陽性肺がんの周術期治療戦略

座 長：呼吸器外科 部長 黄 政龍

淀川区医師会学術講演会

日 時：2024 年 6 月 26 日（水）

場 所：大阪

演 題：私たちの肺がん診療 地域連携のための診断・治療・治療後連携

演 者：呼吸器外科 部長 黄 政龍

藍の都脳神経外科病院特別院内セミナー

日 時：2024 年 8 月 1 日（木）

場 所：大阪

演 題：肺癌に対する外科治療

演 者：呼吸器外科 主任部長 大角 明宏

門真市医師会病診連携勉強会

日 時：2024 年 9 月 30 日（月）

場 所：門真市

演 題：最新の呼吸器外科診療～地域医療への貢献に向けて～

演 者：呼吸器外科 主任部長 大角 明宏

第 5 回先天性無歯臨床グループ会議

日 時：2024 年 5 月 9 日（木）

演 題：希少疾患先天性無歯症患者の欠損歯を再生する新規抗体医薬品の開発

演 者：歯科口腔外科 主任部長 高橋 克

第 6 回先天性無歯臨床グループ会議

日 時：2024 年 11 月 26 日（火）

演 題：希少疾患先天性無歯症患者の欠損歯を再生する新規抗体医薬品の開発

演 者：歯科口腔外科 主任部長 高橋 克

大阪スペシャルミックス外科講演会

第 17 回

日 時：2024 年 9 月 20 日（金）19：00～20：30

場 所：きたのホール 1

座 長：消化器外科 主任部長 田浦 康二郎

一般講演：「複合型胃腺神経内分泌癌（MANEC）の一例」

演 者：社会医療法人愛仁会千船病院 外科 山下 健太 先生

一般講演：「大腸穿孔性腹膜炎に対する一期的吻合の治療経験」

演 者：関西電力病院 消化器外科 増田 健斗 先生

座 長：消化器外科 部長 / 副院長 寺嶋 宏明 先生

特別講演：「愛知医大における腹部ヘルニア診療の取り組み」

演 者：愛知医科大学 消化器外科 准教授（特任） 齊藤 卓也 先生

第 18 回

日 時：2025 年 1 月 17 日（金）19：00～20：30

場 所：AP 大阪梅田東 日本生命梅田ビル

座 長：大阪府済生会野江病院 消化器外科 部長 伊藤 鉄夫 先生

一般講演：「17 年後に再発した後腹膜パラガンクリオーマの 1 切除例」

演 者：大阪赤十字病院 消化器外科 川相 雄暉 先生

一般講演：「80 歳以上の高齢者膵癌に対する 膵切除術」

演 者：消化器外科 薬師川 高明

座 長：大阪府済生会野江病院 副院長・消化器センター長・手術部部長 太田 秀一 先生

特別講演：「外科医の役割～薬物治療の進歩するなかで～」

演 者：大阪医科薬科大学 一般・消化器外科 教授 李 相雄 先生

Team Building セミナー2024

日 時：2024 年 6 月 8 日（土）9：00～12：00

場 所：ジョンソンエンドジョンソン大阪支店

第 11 回研修医のための消化器外科セミナー

日 時：2024 年 7 月 6 日（土）12：30～17：00

場 所：コヴィディエンジャパン(株) 7F 会議室

内 容：初期研修医向けハンズオントレーニング

直視下、鏡視下での縫合練習、豚モデルを用いた胆嚢摘出手術練習等

北野病院消化器外科ハンズオンセミナー2024

日 時：2024 年 5 月 9 日（木）・11 月 14 日（木） 各日 18：30～

場 所：アンピールホテル大阪 3F 会議室

内 容：縫合結紮トレーニング、小腸大腸縫合モデルトレーニング、
Endo ロール・セブラフィルム貼付トレーニング

北区医師会講演

日 時：2024 年 5 月 18 日（土）

場 所：大阪市

講 演：ハイブリッド手術室における新たな治療法の展開

演 者：心臓センター心臓血管外科 特任部長 荻野 均

日 時：2024 年 9 月 7 日（土）

場 所：大阪市

講 演：高齢者心臓弁膜症を考える：生体弁の立ち位置を中心に

演 者：心臓センター心臓血管外科 特任部長 荻野 均

CTEPH update seminar

日 時：2024 年 6 月 24 日（月）

場 所：札幌市

特別講演：CTEPH に対する外科治療

演 者：心臓センター心臓血管外科 特任部長 荻野 均

FRONTIER 2024

日 時：2024 年 10 月 19 日（土）

場 所：大阪市

特別講演：Frozen Elephant Trunk 手技における脊髄保護

演 者：心臓センター心臓血管外科 特任部長 荻野 均

心臓血管の未来を拓く循環器セミナー

日 時：2025 年 2 月 15 日（土）

場 所：大阪市

講 演：かかりつけ医に知って頂きたい大動脈弁狭窄症：当院における TAVI 症例を含めて

演 者：心臓センター心臓血管外科 特任部長 荻野 均

B-Heart Seminar

日 時：2025 年 2 月 15 日（土）

場 所：大阪市

講 演：心臓血管外科働き方の実践にむけて：ダイバーシティ・マネジメントが支える心臓外科

演 者：心臓センター心臓血管外科 特任部長 荻野 均

第 12 回吸入指導ネットワーク講習会

日 時：2025 年 2 月 22 日

場 所：きたのホール

テーマ：吸入指導

地域包括呼吸器ケアを考える会

第 36 回

日 時：2024 年 6 月 15 日

場 所：クロスウェーブ梅田

テーマ：呼吸器疾患と地域連携

第 37 回

日 時：2024 年 10 月 19 日

場 所：クロスウェーブ梅田

テーマ：嚥下障害

特別セミナー自己免疫性肺胞蛋白症診療のパラダイムシフト

日 時：2024 年 7 月 25 日（木）17：00～

場 所：きたのホール 2

テーマ：病因発見から血清診断法、新治療開発に至る道のり

講 師：新潟大学医歯学総合病院 高度医療開発センター先進医療開拓部門

特任教授 中田 光 先生

NPO 法人西日本呼吸器内科医療推進機構 呼吸器内科を目指す若手医師が集う会

日 時：2024 年 12 月 6 日

場 所：AP 大阪茶屋町

テーマ：心臓サルコイドーシス診療 Up to date 2024

きたの SAS 連携セミナー

日 時：2024 年 12 月 14 日

場 所：クロスウェーブ梅田

テーマ：SAS 診療における最新アプローチと遠隔モニタリングの活用

3. 学 会

呼吸器センター 呼吸器外科

- 1 尾田博美, 熊谷陽介, 平山安見子, 長博之, 黄政龍 自然退縮した線維性縦隔炎の1例 第52回京都大学呼吸器外科教室同門会冬季研究会 2024/2/10(京都)
- 2 赤津希海, 熊谷陽介, 平山安見子, 尾田博美, 長博之, 黄政龍 局所再発に対して再手術を行った胸壁デスマイド腫瘍の一例 第119回日本肺癌学会関西支部会 2024/3/2(神戸)
- 3 尾田博美, 住友亮太, 熊谷陽介, 平山安見子, 長博之, 黄政龍 非小細胞肺癌におけるM2 TAMと上皮間質転換の関連 第124回日本外科学会定期学術集会 2024/4/20(常滑)
- 4 熊谷陽介, 平山安見子, 尾田博美, 長博之, 黄政龍 病理病期I期肺腺癌におけるSTASの検討 第41回日本呼吸器外科学会学術集会 2024/5/31(軽井沢)
- 5 黄政龍, 熊谷陽介, 平山安見子, 尾田博美, 長博之 改良型小径内視鏡手術用ポートによる胸腔鏡下胸部交感神経切除術42例の経験 第41回日本呼吸器外科学会学術集会 2024/6/1(軽井沢)
- 6 熊谷陽介, 長博之, 平山安見子, 尾田博美, 黄政龍 指先部潰瘍を伴うBuerger病に対し胸腔鏡下胸部交感神経切除術を施行した1例 第67回関西胸部外科学会学術集会 2024/6/13(大阪)
- 7 大角明宏, 中島大輔, 西川滋人, 田中里奈, 豊洋次郎, 毛受暁史, 伊達洋至 ロボット支援下肺区域切除と肺葉切除の短・中期成績の比較 第47回日本呼吸器内視鏡学会学術集会 2024/6/28(大阪)
- 8 熊谷陽介, 平山安見子, 尾田博美, 長博之, 黄政龍 ICGによるvirtual-assisted lung mapping (VAL-MAP)が有効であった末梢性肺病変の2切除例 第47回日本呼吸器内視鏡学会学術集会 2024/6/28(大阪)
- 9 尾田博美, 平山安見子, 熊谷陽介, 長博之, 黄政龍 悪性縦隔腫瘍術後に両側反回神経麻痺による気道狭窄を呈した1症例 第47回日本呼吸器内視鏡学会学術集会 2024/6/28(大阪)
- 10 尾田博美, 熊谷陽介, 平山安見子, 長博之, 黄政龍 末梢小型肺病変に対するVAL-MAPの有用性の検討 第47回日本呼吸器内視鏡学会学術集会 2024/6/28(大阪)
- 11 大角明宏, 岡本竜弥, 小林萌, 田中里奈, 中島大輔, 小川絵里, 菅健敬, 木村聡, 溝田敏幸, 池田義, 江木盛時, 波多野悦朗, 伊達洋至 先天性角化不全症に対する生体肺移植3例の経験—肺肝同時移植を含めて— 第60回日本移植学会総会 2024/9/12(長崎)
- 12 尾田博美, 住友亮太, 黄政龍 非小細胞肺癌におけるM2型腫瘍関連マクロファージと上皮間質転換の関連の検討 第83回日本癌学会学術総会 2024/9/19(福岡)
- 13 Hiromi Oda, Taisei Aono, Yasumiko Hirayama, Hiroyuki Cho, Akihiro Ohsumi, Cheng-long Huang. M2 tumor-associated macrophages affects epithelial-mesenchymal transition in non-small cell lung cancer. 4th Research Networking Salon. 2024/9/27(京都)
- 14 長博之, 青野泰正, 平山安見子, 尾田博美, 黄政龍, 大角明宏 当院におけるAYA世代肺癌手術症例の検討 第65回日本肺癌学会学術集会 2024/10/31(横浜)
- 15 青野泰正, 黄政龍, 住友亮太, 平山安見子, 尾田博美, 長博之, 大角明宏 非小細胞肺癌におけるWnt発現と腫瘍関連マクロファージM2 TAMの関連の検討 第65回日本肺癌学会学術集会 2024/11/1(横浜)
- 16 長博之, 青野泰正, 平山安見子, 尾田博美, 黄政龍, 大角明宏 重症肺炎の治療経過中に巨大肺嚢胞を生じた一例 第76回大阪北肺疾患勉強会 2024/11/11(大阪)
- 17 尾田博美, 青野泰正, 平山安見子, 長博之, 黄政龍, 大角明宏 肺癌手術周術期の血清D-dimer値の検討 第86回日本臨床外科学会学術集会 2024/11/21(宇都宮)
- 18 尾田博美, 青野泰正, 平山安見子, 長博之, 黄政龍, 大角明宏 自然退縮した線維性縦隔炎の1例 第86回日本臨床外科学会学術集会 2024/11/23(宇都宮)
- 19 尾田博美, 青野泰正, 平山安見子, 長博之, 黄政龍, 大角明宏 横隔膜下病変に対して経胸腔的アプローチにて診断を行った一例 第104回日本呼吸器学会近畿地方会 2024/11/30(大阪)
- 20 大角明宏 呼吸器外科手術の現況～映像で見る呼吸器外科の世界～ 大阪市北区医師会学術講演会 2025/1/18(大阪)

泌尿器科

- 1 岡田卓也 当院泌尿器科外来における夜間頻尿診療状況の検討 第74回日本泌尿器科学会中部総会 2024/11/21-11/23(石川県立音楽堂)
- 2 宗田武 Treatment patterns and predictive factors for persistence and failure in men with LUTS/BPH 第111回日本泌尿器科学会総会 2024/4/25-4/24(パシフィコ横浜)
- 3 宗田武 BPHの薬物治療にOAB治療薬を併用した際の尿閉リスクの実臨床における検討 第31回日本排尿機能学会 2024/9/5-9/7(ビッグパレット福島)
- 4 宗田武 前立腺全摘除術における拡大リンパ節郭清の治療効果 第38回日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会 2024/11/28-11/30(幕張メッセ)
- 5 牧田哲幸 ロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術における perinephric toxic fat の検討 第74回日本泌尿器科学会中部総会 2024/11/21-11/23(石川県立音楽堂)
- 6 大塚光 筋層非浸潤性膀胱癌の腫瘍位置と再発に関する検討 第74回日本泌尿器科学会中部総会 2024/11/21-11/23(石川県立音楽堂)
- 7 大塚光 ロボット支援前立腺全摘除における time from PSA rising to prostatectomy と術後再発に関する検討 第17回日本ロボット外科学会学術集会 2025/3/7-3/8(ライトキューブ宇都宮)

産婦人科

- 1 堀江昭史 内視鏡手術教育の最前線 ～次に進むためのスキルとは～良性から悪性まで幅広く対応するために 第76回日本産科婦人科学会学術講演会 2024/4/20(横浜)
- 2 堀江昭史 臨床倫理監理委員会企画1-がん・生殖医療施設認定に関する注意点 第76回日本産科婦人科学会学術講演会 2024/4/21(横浜)
- 3 堀江昭史 臨床倫理監理委員会企画2-がん・生殖医療施設における現状 第76回日本産科婦人科学会学術講演会 2024/4/21(横浜)
- 4 槇田美緒, 小藺祐喜, 井関莉花, 阿部秋子, 大月美輝, 林しほり, 山内綱大, 奥田亜紀子, 関山健太郎, 吉岡弓子, 樋口壽宏 卵巣子宮内膜症性嚢胞の破裂を契機に正常血糖ケトアシドーシスを発症した一例 第76回日本産科婦人科学会学術講演会 2024/4/21(横浜)
- 5 河合恵理 稀少部位内膜症 ～薬物療法抵抗性の鼠径部内膜症に対して手術治療を行った2例～ 第2回産婦人科良性疾患治療研究会 2024/6/7(京都)
- 6 堀江昭史 不妊治療における手術介入の実際 第98回兵庫県産科婦人科学会 2024/8/10(web)
- 7 Akihito Horie Why Robots?- panel discussion APAGE2024 2024/8/31(India Chennai)
- 8 小藺祐喜, 三枝遥, 大月美輝, 中村しほり, 山内綱大, 高折彩, 河合恵理, 岩井夏実, 児嶋真千子, 奥田亜紀子, 関山健太郎, 吉岡弓子, 堀江昭史, 樋口壽宏 術後遅発性の腔断端離開に対して腹腔鏡下修復術を行った2例 第64回日本産科婦人科内視鏡学会 2025/9/12(東京)
- 9 山内綱大, 関山健太郎, 大月美輝, 中村しほり, 河合恵理, 岩井夏実, 児嶋真千子, 小園祐喜, 奥田亜紀子, 吉岡弓子, 堀江昭史, 樋口壽宏 ベッセルシーリングシステムを用いた腹腔鏡下リンパ節郭清時に生じた遅発性総腸骨静脈損傷 第64回日本産科婦人科内視鏡学会 2024/9/14(東京)
- 10 岩井夏実, 関山健太郎, 大月美輝, 中村しほり, 山内綱大, 河合恵理, 児嶋真千子, 奥田亜紀子, 小藺祐喜, 吉岡弓子, 堀江昭史, 樋口壽宏 吊り上げで広がる術野展開の工夫～腹腔鏡下神経温存広汎子宮全摘術の実際～ 第64回日本産科婦人科内視鏡学会 2024/9/14(東京)
- 11 大城陽, 小藺祐喜, 松川華那, 平川安佳里, 林果穂, 槇田美緒, 井関莉花, 三枝遥, 大月美輝, 中村しほり, 山内綱大, 高折彩, 岩井夏実, 河合恵理, 森部絢子, 児嶋真千子, 吉岡弓子, 奥田亜紀子, 堀江昭史, 樋口壽宏 当科における鏡視下子宮体癌手術の治療成績の検討 第110回近畿産科婦人科学会 2024/10/27(大阪)
- 12 堀江昭史 若手への悪性腫瘍手術教育を再考する 第110回近畿産科婦人科学会 2024/10/27(大阪)
- 13 河合隆之, 河合恵理, 中能玲央, 大下恵樹, 久野晃路, 山本健人, 仲野健三, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 福田明輝, 田浦康二郎, 堀江昭史, 寺嶋宏明 子宮体癌術後の横隔膜再発に対し腹腔鏡下手術を実施した1例 第37回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/6(福岡)

- 1 4 河合恵理, 山内綱大, 岩井夏実, 堀江昭史 薬物治療抵抗性の鼠径部内膜炎に対して鼠径部アプローチ併用腹腔鏡下手術を実施した1例 第37回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/6(福岡)
- 1 5 山内綱大, 関山健太郎, 河合恵理, 岩井夏実, 堀江昭史 広汎子宮全摘術の修練における腹腔鏡術中写真を用いた手術手順書の有用性 第37回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/7(福岡)
- 1 6 岩井夏実, 鴨澤千尋, 池淵愛, 郡悠介, 山部エリ, 小澤梨紗子, 高橋美奈子, 志鎌あゆみ, 竹中慎育児を手術修練の障壁にしないためにー育児中医師で作る婦人科内視鏡セミナー イクドクセミナーの取組み 第37回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/7(福岡)
- 1 7 松川華那 当院における産科異常出血に対して子宮摘出術を施行した8症例の検討 第39回大阪温知会総会 2025/2/15(大阪)
- 1 8 平川安佳里 子宮頸癌のセンチネルリンパ節生検の有効性に関する検討 第24回産婦人科手術療法・周術期研究会 2025/3/22(京都)

消化器センター 消化器内科

- 1 藤田光一 都市部における膵癌早期診断の取り組み・大阪早期膵癌プロジェクト 第110回日本消化器病学会総会 2024/5/9(徳島)
- 2 小坂太郎 大腸ポリープ切除後の鋸歯状病変の再発に関する検討 第110回日本消化器病学会総会 2024/5/9(徳島)
- 3 吉川貴章 胃粘膜のスワブを用いた迅速ウレアーゼ試験の妥当性と有用性について 第107回日本消化器内視鏡学会総会 2024/5/29(東京)
- 4 吉川貴章 85歳以上の早期胃癌に対するESDにおいて栄養状態が与える影響に関するコホート研究 JDDW2024 2024/10/31(神戸)
- 5 中神聡太 当院における大腸pT1 癌のリンパ節転移のリスク因子と治療法による再発率・予後の検討 第112回日本消化器内視鏡学会 近畿支部例会 2024/6/29(大阪)
- 6 森田敏広 良性疾患における内視鏡的逆行性胆管造影後の造影剤残存の術後への影響に関する検討 第112回日本消化器内視鏡学会 近畿支部例会 2024/6/29(大阪)
- 7 伊丹久美 ESD中の嘔吐反射により穿孔をきたした全周性表在型食道癌の一例 第112回日本消化器内視鏡学会 近畿支部例会 2024/6/29(大阪)
- 8 伊藤凌 胆嚢腺筋症に関連した胆嚢炎に対する内視鏡経的乳頭的胆嚢ドレナージに先端彎曲型カテーテルが有用であった2例 第112回日本消化器内視鏡学会 近畿支部例会 2024/6/29(大阪)
- 9 長江麻由 幽門側胃切除RY再建後の傍十二指腸憩室内乳頭症例において胆管挿管にMultiloop traction methodが有用であった1例 第112回日本消化器内視鏡学会 近畿支部例会 2024/6/29(大阪)
- 1 0 勝山苑香 胃ESDの処置時間に関する因子と時代の変遷が与える影響について 日本消化器病学会近畿支部 第121回例会 2024/9/28(京都)
- 1 1 長尾宗一郎 85歳以上の超高齢者に対する早期胃癌ESD後の長期予後に関する因子について 日本消化器病学会近畿支部 第121回例会 2024/9/28(京都)
- 1 2 池谷桃子 急性胆嚢炎に対する内視鏡的ドレナージを用いた治療と予後 日本消化器病学会近畿支部 第121回例会 2024/9/28(京都)
- 1 3 岩野光佑 骨盤内膿瘍に対する超音波内視鏡下ドレナージの有用性と安全性の検討 日本消化器病学会近畿支部 第121回例会 2024/9/28(京都)
- 1 4 藤原有希 Wirsungocoele およびCholedochocoeleの交通により機能的な膵胆管合流異常をきたした1例 日本消化器病学会近畿支部 第121回例会 2024/9/28(京都)
- 1 5 日裏将躍 膵癌十二指腸浸潤に対しM-loop法での胆管挿管が有効であった1例 日本消化器病学会近畿支部 第121回例会 2024/9/28(京都)
- 1 6 大堂真一郎 ESDによって一括切除したinverted SSLの一例 日本消化器病学会近畿支部 第121回例会 2024/9/28(京都)
- 1 7 屋敷宗一郎 Combination drainageが奏功した悪性胆管狭窄の1例 日本消化器病学会近畿支部 第121回例会 2024/9/28(京都)

- 18 大薄直也 腸腰筋膿瘍に対して超音波ドレナージが有効であった1例 日本消化器病学会近畿支部 第121回例会 2024/9/28(京都)
- 19 東俊二郎 胆管挿管困難例に対する multi loop tranction method の有用性 第113回日本消化器内視鏡学会 近畿支部例会 2024/12/7(大阪)
- 20 吉川貴章 胃癌術直後の吻合部狭窄による輸入脚症候群に対し先端細径透明フードを用いた内視鏡敵滅圧術に成功した一例 第113回日本消化器内視鏡学会 近畿支部例会 2024/12/7(大阪)
- 21 岩野光佑 直視 Convex 型 EUS を用いた術後腸管・深部結腸における Interventional EUS 第113回日本消化器内視鏡学会 近畿支部例会 2024/12/7(大阪)
- 22 森豪史 長期間経過を迫えた胃 Hamartomatous inverted polyp の一例 第113回日本消化器内視鏡学会 近畿支部例会 2024/12/7(大阪)
- 23 大川悟史 ESD による一括切除で潰瘍性大腸炎関連腫瘍(UCAN)と診断した1例 第113回日本消化器内視鏡学会 近畿支部例会 2024/12/7(大阪)
- 24 打越蒼生 MASC (mammary analogue secretory carcinoma が疑われた原発不明癌の1例 第246回日本内科学会 近畿地方会 2024/12/14(大阪)
- 25 鈴木風雅 肝胆道系酵素上昇を契機に肝エキノコックス症と診断された1例 第246回日本内科学会 近畿地方会 2024/12/14(大阪)
- 26 川口英人 十二指腸 GIST に対して十二指腸腫瘍腹腔鏡内視鏡合同手術(D-LECS)を施行した1例 日本消化器病学会近畿支部 第122回例会 2025/2/15(京都)
- 27 山野智一 上皮化腫瘍様の形態を呈した食道濾胞性リンパ腫の1例 日本消化器病学会近畿支部 第122回例会 2025/2/15(京都)
- 28 谷光美咲 腹腔鏡下子宮筋腫核出10年後に発症した parasitic myoma の1例 日本消化器病学会近畿支部 第122回例会 2025/2/15(京都)
- 29 宮下若菜 小腸炎症性線維腫ポリープにより腸重積を来した1例 日本消化器病学会近畿支部 第122回例会 2025/2/15(京都)

【研究会】

- 1 森田敏広 胆道癌診断の実際 胆道癌の早期発見を目指して 2024/4/12(東京)
- 2 池谷桃子 EUS が診断治療に有用であった症例 第31回近畿超音波内視鏡研究会 クリニカルカンファレンス 2024/6/15(大阪)
- 3 岩野光佑 EUS-FNAB 施設のストラテジー 「The 基本!!」 2024/6/18
- 4 八隅秀二郎 急性胆嚢炎に対する最新の内視鏡的治療 消化器病診連携セミナー 2024/9/21(大阪)
- 5 廣橋研志郎 非連携施設の立場から がんゲノム医療を身近なものに from 大阪 2024/10/4(大阪)
- 6 森田敏広 内視鏡的結石除去術 治療困難例への対処方法結石困難例 Kyoto stone management forum 2024/11/8(大阪)
- 7 八隅秀二郎 地域連携を通した膵癌早期発見プロジェクトと膵癌診断の最近の知見 大阪市膵癌早期発見プロジェクト勉強会 2024/12/2(大阪)
- 8 吉川貴章 食道 ESD の基本戦略と tips エキスパートが魅せる ESD 2024/12/18(東京)
- 9 中神聡太 胃底腺型腺癌と胃底腺粘膜型腺癌の混在が疑われた1例 新たな(に)胃病変を考える会 プログラム 2024/10/30(神戸)
- 10 森田敏広 切除不能胆道癌治療におけるクリニカルクエスション Osaka City River Side Area BTC Symposium 2025/2/28(大阪)
- 11 大沢一希 IBD 診療におけるサイトメガロウイルス感染症 事件例を踏まえて Osaka IBD web Seminar 2025/2/28(大阪)

【学会座長】

- 1 八隅秀二郎 第30回 OK 勉強会 2024/6/19(大阪)
- 2 八隅秀二郎 第107回日本消化器内視鏡学会総会 2024/5/29(東京)
- 3 八隅秀二郎 Hepatobiliary Cancer Seminar in Osaka City 2024/7/19(大阪)
- 4 吉川貴章 日本消化器病学会近畿支部 第122回例会 2025/2/15(京都)
- 5 八隅秀二郎 Osaka City River Side Area BTC Symposium 2025/2/28(大阪)

消化器センター 消化器外科

- 1 山本健人, 北野翔一, 中能玲央, 大下恵樹, 久野晃路, 仲野健三, 河合隆之, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 田浦康二郎, 寺嶋宏明, 武藤誠 大腸癌に対する線維芽細胞増殖因子受容体 (FGFR) 阻害薬の感受性診断を可能にする新規バイオマーカーの探索 第124回日本外科学会定期学術集会 2024/4/18-2024/4/20(常滑)
- 2 山本健人, 前島佑里奈, 東陽子, 山田敏之, 川久保尚徳, 田尻達郎 日本外科学会における SNS 運用の留意点と今後の展望 第124回日本外科学会定期学術集会 2024/4/18-2024/4/20(常滑)
- 3 河合隆之, 石井隆道, 濱口雄平, 橋田和樹, 藤川貴久, 安近健太郎, 北口和彦, 奥田雄紀浩, 北村好史, 福光剣, 田浦康二郎, 森章, 波多野悦朗, 寺嶋宏明 大腸癌肝転移に対する解剖学的肝切除の意義はあるか—肝切除法と予後の関係を遺伝子変異別に検証する多機関共同臨床研究— 第124回日本外科学会定期学術集会 2024/4/18-2024/4/20(常滑)
- 4 奥知慶久, 田中英治, 中能玲央, 大下恵樹, 久野晃路, 山本健人, 仲野健三, 河合隆之, 井口公太, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 胃切除術における左副肝動脈を温存した左胃動脈周囲リンパ節郭清の短期成績 第124回日本外科学会定期学術集会 2024/4/18-2024/4/20(常滑)
- 5 田中英治, 奥知慶久, 大下恵樹, 久野晃路, 山本健人, 仲野健三, 河合隆之, 井口公太, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 低侵襲胃切除におけるロボット胃切除の安全な導入—膈上縁リンパ節郭清での手術コンセプトの共通認識に基づく手技の定型化— 第124回日本外科学会定期学術集会 2024/4/18-2024/4/20(常滑)
- 6 森章, 寺嶋宏明, 太田秀一, 河本泉, 竹山治, 宇山直樹, 加藤達史, 河合泰博, 北浜誠一 新専門医制度の現状と課題: 消化器外科志望医に対する意識調査より 第124回日本外科学会定期学術集会 2024/4/18-2024/4/20(常滑)
- 7 山本健人, 福田明輝 当院におけるセツキシマブ使用症例の検討 皮膚症状を考慮したレジメン選択の観点から CRC NEXT GENERATION MEETING in OSAKA/HYOGO 2024/5/17-2024/5/17(Web)
- 8 河合隆之, 田中英治, 寺嶋宏明 腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術における、平易な共通言語を用いた腹膜剥離手技の明瞭化 第22回日本ヘルニア学会学術集会 2024/5/24-2024/5/25(新潟)
- 9 山本健人 けいゆう先生と考える後悔しない診療科の選び方 レジナビフェアキャリアセミナー 2024/5/26-2024/5/26(大阪)
- 10 久野晃路, 中能玲央, 藤本貴士, 山本健人, 仲野健三, 河合隆之, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 Barbed suture にて胆嚢頸部断端縫合閉鎖を行った腹腔鏡下胆嚢全摘術の1例 第78回手術手技研究会 2024/6/7-2024/6/8(福岡)
- 11 山本健人 けいゆう先生と考える後悔しない診療科の選び方 レジナビフェアキャリアセミナー 2024/6/16-2024/6/16(東京)
- 12 山本健人 間違ってますか? “そのつぶやき” “~現代社会における看護職の情報の取り扱い~ 三重県看護協会ジェネラリスト研修 2024/6/20-2024/6/20(津)
- 13 山本健人 日本の学術知を世界に発信するために SNS の有効活用と外科医としての課題 第69回国際外科学会日本部会総会 2024/6/22-2024/6/22(東京)
- 14 山本健人 消化器疾患患者に対する末梢挿入型中心静脈カテーテル (PICC) 留置症例のカテーテル関連血流感染症リスクに関する検討 第98回日本感染症学会学術講演会 2024/6/27-2024/6/29(神戸)
- 15 Kojiro Taura, Takayuki Kawai, Takaaki Yakushigawa, Takahiro Nishio, Kenzo Nakano, Kohta Iguchi, Etsuro Hatano, Hiroaki Terajima Treatment Strategy for Bile Duct Injury during Cholecystectomy 第36回日本肝胆膵外科学会 2024/6/28-2024/6/29(広島)
- 16 Takashi Fujimoto, Takayuki Kawai, Kenzo Nakano, Kohta Iguchi, Koujiro Taura, Hiroaki Terajima Short- and long-term outcomes of pancreatic surgery for chronic pancreatitis: a single-center retrospective cohort study 第36回日本肝胆膵外科学会 2024/6/28-2024/6/29(広島)
- 17 Takayuki Kawai, Takashi Fujimoto, Kenzo Nakano, Kohta Iguchi, Kojiro Taura, Hiroaki Terajima

- Technical strategies and surgical outcome of laparoscopic surgery for adult congenital biliary dilatation 第36回日本肝胆膵外科学会 2024/6/28-2024/6/29(広島)
- 18 Kenzo Nakano, Takayuki Kawai, Kohta Iguchi, Kojiro Taura, Hiroaki Terajima Short-term neoadjuvant chemotherapy for resectable pancreatic cancer provides a survival benefit only in patients with lower CA19-9 level 第36回日本肝胆膵外科学会 2024/6/28-2024/6/29(広島)
- 19 Kohta Iguchi, Kenzo Nakano, Takayuki Kawai, Kojiro Taura, Hiroaki Terajima A case of pancreatic body cancer with needle tract seeding in the stomach wall after EUS-FNA 第36回日本肝胆膵外科学会 2024/6/28-2024/6/29(広島)
- 20 藤本貴士, 田浦康二郎, 仲野健三, 河合隆之, 井口公太, 寺嶋宏明, 本庄原, 久保滋人, 栗山勝利 症例(症例検討会) 第60回日本肝臓研究会 2024/7/12-2024/7/13(姫路)
- 21 山本健人, 肥田侯矢, 福田明輝, 稲本将, 橋田裕毅, 松末亮, 高橋亮, 水野礼, 寺嶋宏明, 小濱和貴 高齢者大腸癌に対する低侵襲手術の安全性と合併症リスク因子に関する多施設共同研究 第79回日本消化器外科学会総会 2024/7/17-2024/7/19(下関)
- 22 藤本貴士, 河合隆之, 中能玲央, 大下恵樹, 久野晃路, 仲野健三, 井口公太, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 当院における成人先天性胆道拡張症に対する手術症例の後方視的検討 第79回日本消化器外科学会総会 2024/7/17-2024/7/19(下関)
- 23 山本健人 Social media を用いた消化器外科のプロモーションは是か非か 第79回日本消化器外科学会総会 2024/7/17-2024/7/19(下関)
- 24 仲野健三, 久野晃路, 山本健人, 河合隆之, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 切除可能膵癌に対する短期術前化学療法は低CA19-9値患者で survival benefit を示す 第79回日本消化器外科学会総会 2024/7/17-2024/7/19(下関)
- 25 福田明輝, 久野晃路, 山本健人, 仲野健三, 河合隆之, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 当院における脾弯曲部結腸癌に対する腹腔鏡下手術(頭側アプローチ) 第79回日本消化器外科学会総会 2024/7/17-2024/7/19(下関)
- 26 田中英治, 奥知慶久, 久野晃路, 山本健人, 仲野健三, 河合隆之, 井口公太, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 市中病院における胃癌ロボット手術の導入と実際 第79回日本消化器外科学会総会 2024/7/17-2024/7/19(下関)
- 27 石井隆道, 河合隆之, 奥野将之, 西野裕人, 楊知明, 西尾太宏, 小木曾聡, 伊藤孝司, 寺嶋宏明, 波多野悦朗 大腸癌肝転移に対する系統的肝切除は予後に寄与するか 第79回日本消化器外科学会総会 2024/7/17-2024/7/19(下関)
- 28 井口公太, 仲野健三, 奥田雄紀浩, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 膵切除後の経時的腸内細菌叢変化～性切除後脂肪肝(PPSLD)発症の観点から～ 第55回日本膵臓学会 2024/7/25-2024/7/26(宇都宮)
- 29 油谷高輝, 久野晃路, 溝上優美, 薬師川高明, 中能玲央, 大下恵樹, 山本健人, 仲野健三, 河合隆之, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 急性虫垂炎に対する早期手術と待機手術の比較検討 第654回大阪外科集談会 2024/7/27(大阪)
- 30 山本健人 外科医の発信を科学する パッシブアウトプットという考え方 2024年度京都外科夏季研究会 2024/8/3(京都)
- 31 久野晃路, 山本健人, 福田明輝 ビデオによる手術手技供覧『腹腔鏡下S状結腸切除術』第2回京都大腸外科医勉強会 2024/8/24(京都)
- 32 久野晃路, 山本健人, 福田明輝 ビデオによる手術手技供覧『腹腔鏡下S状結腸切除術』消化器外科学会 第4回U-40 Club～手術手技勉強会～ 2024/9/11(WEB)
- 33 久野晃路, 薬師川高明, 溝上優美, 中能玲央, 大下恵樹, 山本健人, 仲野健三, 河合隆之, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 急性虫垂炎に対する待機性虫垂切除の有用性についての検討 第16回日本Acute Care Surgery学会学術集会 2024/9/27-2024/9/28(高松)
- 34 久野晃路, 山本健人, 仲野健三, 河合隆之, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 腹腔鏡下手術を施行した左子宮広間膜裂孔ヘルニアによる絞扼性腸閉塞の一例 第37回近畿内視鏡外科研究会 2024/9/28(大阪)

- 3 5 久野晃路, 田浦康二郎, 仲野健三, 河合隆之, 井口公太, 寺嶋宏明 急性胆嚢炎に対する外科的治療; 手術時期による比較と術前胆嚢ドレナージの意義 第 60 回日本胆道学会学術集会 2024/10/10-2024/10/11(名古屋)
- 3 6 河合隆之 臨床試験進捗状況報告: SAMURAI-Liver Study 第 32 回京都肝胆膵外科セミナー 2024/10/12(京都)
- 3 7 河合隆之, 仲野健三, 井口公太, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 当院の低侵襲膵体尾部切除術における術野展開の工夫 第 32 回京都肝胆膵外科セミナー 2024/10/12(京都)
- 3 8 山本健人 手術と研究成果を広報する〜外科医のための発信ノウハウ〜 久留米大学外科講座 第 3 回スペシャルレクチャー 2024/10/18(久留米)
- 3 9 Takehito Yamamoto, Koya Hida, Meiki Fukuda, Susumu Inamoto, Hiroki Hashida, Ryo Matsusue, Ryo Takahashi, Rei Mizuno, Hiroaki Terajima, Kazutaka Obama Laparoscopic and Robotic Surgery for Elderly Patients with Colorectal Cancer; A Multicenter Retrospective Study American College of Surgeons (ACS) Clinical Congress2024 2024/10/19-2024/10/22(San Francisco)
- 4 0 河合隆之, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 慢性膵炎に対する手術治療 第 22 回消化器センターK2-net 2024/10/24(大阪)
- 4 1 久野晃路, 中能玲央, 藤本貴士, 山本健人, 仲野健三, 河合隆之, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 虫垂炎術後の病理所見より追加切除を実施した虫垂 goblet cell carcinoid(GCC)と虫垂 NET の 2 例 JDDW 2024 KOBE 2024/10/31-2024/11/3(神戸)
- 4 2 久野晃路, 薬師川高明, 岡田あずさ, 大下恵樹, 山本健人, 仲野健三, 河合隆之, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 福田明輝, 寺嶋宏明, 田浦康二郎 大腸穿孔緊急手術症例における致死的风险因子の検討 第 655 回大阪外科集談会 2024/11/9(大阪)
- 4 3 河合隆之, 田中英治, 寺嶋宏明 当院の腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術における腹膜閉鎖の工夫 第 18 回関西ヘルニア研究会 2024/11/16(大阪)
- 4 4 山本健人, 福田明輝 ロボット支援結腸癌手術における当院の新たな戦略 企業主催講演会:「最先端大腸がん治療 ロボット手技の革新と最新の化学療法」 2024/11/16(大阪)
- 4 5 山本健人 ロボット支援右側結腸手術における新たな Fusion のカタチ 第 86 回日本臨床外科学会学術集会 2024/11/21-2024/11/23(宇都宮)
- 4 6 久野晃路, 山本健人, 仲野健三, 河合隆之, 奥知慶久, 田中英治, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 高度炎症を伴う急性胆嚢炎に対する術前胆嚢ドレナージの有効性および手術における手技の工夫 第 86 回日本臨床外科学会学術集会 2024/11/21-2024/11/23(宇都宮)
- 4 7 久野晃路, 薬師川高明, 溝上優美, 中能玲央, 大下恵樹, 山本健人, 仲野健三, 河合隆之, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 虫垂炎術後に追加切除を行った 3 例; 虫垂 goblet cell carcinoid(GCC)2 例と虫垂 NET1 例 第 79 回日本大腸肛門病学会学術集会 2024/11/29-2024/11/30(横浜)
- 4 8 山本健人, 福田明輝, 溝上優美, 薬師川高明, 久野晃路, 大下恵樹, 仲野健三, 河合隆之, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 市中病院におけるロボット支援右側結腸癌手術の導入、若手術者の初期経験と短期成績 第 79 回日本大腸肛門病学会学術集会 2024/11/29-2024/11/30(横浜)
- 4 9 久野晃路, 薬師川高明, 溝上優美, 中能玲央, 大下恵樹, 山本健人, 仲野健三, 河合隆之, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 高齢者に対する急性虫垂炎手術の安全性についての検討 第 37 回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/5-2024/12/7(福岡)
- 5 0 田中英治, 奥知慶久, 溝上優美, 薬師川高明, 中能玲央, 大下恵樹, 久野晃路, 山本健人, 仲野健三, 河合隆之, 井口公太, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 補強材付きステープラーを用いた腹臥位胸腔鏡下食道胃管吻合〜市中病院における食道胃管胸腔内吻合の工夫 第 37 回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/5-2024/12/7(福岡)
- 5 1 河合隆之, 河合恵理, 大下恵樹, 樋口壽宏, 寺嶋宏明 子宮体癌術後の横隔膜再発に対し腹腔鏡下手術を実施した 1 例 第 37 回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/5-2024/12/7(福岡)
- 5 2 山本健人, 福田明輝, 溝上優美, 薬師川高明, 久野晃路, 大下恵樹, 仲野健三, 河合隆之, 奥知慶

- 久, 井口公太, 田中英治, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 市中病院におけるロボット支援下直腸癌手術の若手教育～術者認定からプロクター取得まで 第 37 回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/5-2024/12/7(福岡)
- 5 3 大下恵樹, 田浦康二郎, 薬師川高明, 溝上優美, 中能玲央, 久野晃路, 山本健人, 仲野健三, 河合隆之, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 福田明輝, 寺嶋宏明 ハイブリッド手術室にて術中血管造影併用腹腔鏡下正中弓状靱帯切離術を施行した 1 例 第 37 回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/5-2024/12/7(福岡)
- 5 4 奥知慶久, 田中英治, 薬師川高明, 溝上優美, 中能玲央, 大下恵樹, 久野晃路, 山本健人, 仲野健三, 河合隆之, 井口公太, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 内視鏡外科技術認定医取得を目指すことは胃癌低侵襲手術の効率的な教育に役立つ 第 37 回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/5-2024/12/7(福岡)
- 5 5 薬師川高明, 河合隆之, 溝上優美, 中能玲央, 久野晃路, 山本健人, 仲野健三, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 巨大脾嚢胞に対して ICG 蛍光法を併用し腹腔鏡下脾部分切除術を実施した 1 例 第 37 回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/5-2024/12/7(福岡)
- 5 6 仲野健三, 田浦康二郎, 薬師川高明, 溝上優美, 中能玲央, 大下恵樹, 藤本貴士, 久野晃路, 山本健人, 河合隆之, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 福田明輝, 寺嶋宏明 腫瘍破裂による出血性ショックに対し、緊急で腹腔鏡下外側区域切除を施行した肝類上皮血管内皮腫の一例 第 37 回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/5-2024/12/7(福岡)
- 5 7 山本健人 S 状結腸・直腸 S 状部癌に対する Fusion Energy の新しい試み 第 37 回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/5-2024/12/7(福岡)
- 5 8 山本健人, 福田明輝 働き方改革時代におけるロボット手術の最適化、市中病院の試み KCRG セミナー 2024/12/13-2024/12/13(Web)
- 5 9 油谷高輝, 久野晃路, 薬師川高明, 大下恵樹, 山本健人, 仲野健三, 河合隆之, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 急性虫垂炎に対する治療戦略：早期手術と待機手術の比較検討 令和六年度京都大学外科冬季研究会 2024/12/14(京都)
- 6 0 山本健人 多職種とともに考える手術医療の未来 第 46 回日本手術医学会総会 2024/12/20-2024/12/21(大阪)
- 6 1 山本健人, 内田洋一朗 知っておくべき PICC と CV ポートの知識と適応、輸液の実践 第 4 回若手医師のための PICC&ポート・輸液ハンズオンセミナー 2024/12/21-2024/12/21(京都)
- 6 2 薬師川高明, 河合隆之, 岡田あずさ, 大下恵樹, 久野晃路, 山本健人, 仲野健三, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 80 歳以上の高齢者膵癌に対する膵切除術 第 18 回大阪スペシャルミックス外科講演会 2025/1/17(大阪)
- 6 3 山本健人 大腸外科医として歩んだ 10 年、課題と展望 日本消化器病学会近畿支部 第 122 回例会 2025/2/15-2025/2/15(京都)
- 6 4 寺嶋宏明 私と、北野と、京大と 長久手肝胆膵研究会 2025/2/25(長久手)
- 6 5 油谷高輝, 山本健人, 薬師川高明, 岡田あずさ, 大下恵樹, 久野晃路, 仲野健三, 河合隆之, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 原因の特定に難渋した小腸腫瘍による出血性ショックの一例 第 208 回近畿外科学会 2025/3/1(大阪)
- 6 6 山本健人, 河田健二, 奥村慎太郎, 薬師川高明, 大下恵樹, 久野晃路, 仲野健三, 河合隆之, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 手術支援 AI を用いた学生教育～骨盤形態を定量化して伝える外科解剖の魅力 第 17 回日本ロボット外科学会学術集会 2025/3/7-2025/3/8(宇都宮)
- 6 7 山本健人, 薬師川高明, 大下恵樹, 久野晃路, 仲野健三, 河合隆之, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 ロボット支援結腸癌手術における Fusion Energy の新戦略、市中病院の新たな取り組み 第 17 回日本ロボット外科学会学術集会 2025/3/7-2025/3/8(宇都宮)
- 6 8 久野晃路, 山本健人, 福田明輝, 薬師川高明, 大下恵樹, 仲野健三, 河合隆之, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 ロボット支援下 S 状結腸切除および高位前方切除における Fusion surgery の有用性～Lap surgeon の視点から～ 第 17 回日本ロボット外科学会学術集会

2025/3/7-2025/3/8(宇都宮)

- 69 奥知慶久, 田中英治, 薬師川高明, 溝上優美, 中能玲央, 大下恵樹, 久野晃路, 山本健人, 仲野健三, 河合隆之, 井口公太, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 ロボット第一世代と第二世代の行うロボット支援下幽門側胃切除術の比較 第97回日本胃癌学会総会 2025/3/12-2025/3/14(名古屋)
- 70 田中英治, 奥知慶久, 薬師川高明, 溝上優美, 中能玲央, 大下恵樹, 久野晃路, 山本健人, 仲野健三, 河合隆之, 井口公太, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 ロボット支援下幽門側胃切除における「原則」に基づいた助手展開の定型化 第97回日本胃癌学会総会 2025/3/12-2025/3/14(名古屋)
- 71 山本健人, 薬師川高明, 大下恵樹, 久野晃路, 仲野健三, 河合隆之, 奥知慶久, 井口公太, 田中英治, 福田明輝, 田浦康二郎, 寺嶋宏明 大腸憩室炎穿孔・穿通に対する 保存的治療成功・不成功の予測因子に関する検討 第61回日本腹部救急医学会総会 2025/3/20-2025/3/21(名古屋)
- 72 久野晃路, 薬師川高明, 溝上優美, 大下恵樹, 山本健人, 河合隆之, 奥知慶久, 福田明輝 急性胆嚢炎に対する手術時期の比較と術前胆嚢ドレナージの有効性 第61回日本腹部救急医学会総会 2025/3/20-2025/3/21(名古屋)
- 73 久野晃路, 薬師川高明, 溝上優美, 大下恵樹, 山本健人, 河合隆之, 奥知慶久, 福田明輝 直腸癌による閉塞性大腸炎・広汎大腸壊死に対して大腸亜全摘術を施行した一例 第61回日本腹部救急医学会総会 2025/3/20-2025/3/21(名古屋)
- 74 久野晃路, 薬師川高明, 溝上優美, 大下恵樹, 山本健人, 河合隆之, 奥知慶久, 福田明輝 腸閉塞を伴う非還納性鼠径ヘルニアに対し減圧後に腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術を施行した一例 第61回日本腹部救急医学会総会 2025/3/20-2025/3/21(名古屋)
- 75 薬師川高明, 河合隆之, 溝上優美, 大下恵樹, 久野晃路, 山本健人, 奥知慶久, 福田明輝 当院の急性胆嚢炎に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術における胆管損傷症例の検討 第61回日本腹部救急医学会総会 2025/3/20-2025/3/21(名古屋)
- 76 溝上優美, 大下恵樹, 薬師川高明, 久野晃路, 山本健人, 河合隆之, 奥知慶久, 福田明輝 鈍的外傷による十二指腸穿孔に対し十二指腸空腸吻合を行った一例 第61回日本腹部救急医学会総会 2025/3/20-2025/3/21(名古屋)
- 77 河合隆之, 薬師川高明, 溝上優美, 大下恵樹, 久野晃路, 山本健人, 奥知慶久, 福田明輝 外科的経肛門異物除去を実施した直腸異物 3 症例 第61回日本腹部救急医学会総会 2025/3/20-2025/3/21(名古屋)
- 78 大下恵樹, 薬師川高明, 溝上優美, 久野晃路, 山本健人, 河合隆之, 奥知慶久, 福田明輝 重症急性膵炎加療中に盲腸穿孔を来した大腸亜全摘を施行した一例 第61回日本腹部救急医学会総会 2025/3/20-2025/3/21(名古屋)
- 79 河合隆之 臨床試験進捗状況報告: SAMURAI-Liver Study 第34回京都肝胆膵外科セミナー 2025/3/29(京都)

腫瘍内科

- 1 竹下純平 Profiles of T-cell receptor repertoire in long responders to immune checkpoint inhibitors combined with chemotherapy 日本人類遺伝学会第69回大会 2024/10/12(札幌)

乳腺外科

- 1 高原祥子 BRCA1/2 遺伝学的検査バリエーション症例の長期フォローアップ 第30回日本遺伝性腫瘍学会学術集会 2024/5/31-6/1(仙台)
- 2 高原祥子 当院におけるHER2低発現診断の現状 第32回日本乳癌学会学術総会 2024/7/11-13(仙台)
- 3 高原祥子 当院におけるHER2低発現転移再発乳癌に対するT-DXd治療の現状 第62回日本癌治療学会学術集会 2024/10/24-26(福岡)
- 4 吉本有希子 当院のHBOC診療における血縁者診断と医学的管理の現状と今後の課題 第4回JBOC学術総会 2024/5/18-19(東京)
- 5 吉本有希子 当院における生殖細胞系列MGPTの現状と課題 第30回日本遺伝性腫瘍学会学術集会

2024/5/31-6/1(仙台)

- 6 吉本有希子 当院における ER・PgR 低発現乳癌の臨床病理学的検討 第 32 回日本乳癌学会学術総会 2024/7/11-13(仙台)
- 7 吉本有希子 Blood relative diagnosis of HBOC and issues at our hospital 日本人類遺伝学会 第 69 回大会 2024/10/9-12(札幌)
- 8 橘強 トリプルネガティブ乳癌に対して術前化学療法で Pembrolizumab を使用した経験 第 32 回日本乳癌学会学術総会 2024/7/11-13(仙台)
- 9 橘強 トリプルネガティブ乳癌に対して術前化学療法で Pembrolizumab を使用した経験 第 22 回日本乳癌学会近畿地方会 2024/11/23(大阪)
- 10 板垣あい リスク低減卵巣卵管摘出術 (RRSO) 未実施者の現状と遺伝診療の課題 第 48 回日本遺伝カウンセリング学会学術集会 2024/8/2-4(東京)

血液内科

- 1 Hideaki Yoshimura, Atsushi Satake, Jun Nakata, Takafumi Nakao, Syuichi Ota, Yoshiyuki Onda, Takayuki Ikezoe, Masahiko Fukatsu, Toshiyuki Kitano, Yasunori Ueda, Yuta Katayama, Junya Kroda, Taku Tsukamoto, Akihito Matsuoka, Nobuhiko Uoshima, Shigeo Fuji, Kazuhiko Yamamoto, Hitoshi Hanamoto, Masaki Yamaguchi, Masaya Morimoto, Yoshihiro Oka, Haruo Sugiyama, Daisuke Motooka Real-world efficacy of Ven+AZA and NGS analysis in AML:a multicenter retrospective study 第 86 回日本血液学会学術集会 2024/10/12(京都)
- 2 Yoshikazu Ikoma, Nobuhiro Kanemura, Kei Fujita, Tetsuji Morishita, Hiroyuki Takamori, Masakatsu Hishizawa, Mizuki Watanabe, Kazunori Imada, Michiko Ichii, Mitsuru Itoh, Nobuyoshi Arima, Yoshitomo Maesako, Satoko Oka, Masaaki Tsuji, Yuto Kaneda, Nobuhiko Nakamura, Satoshi Yoshihara, Kinuko Mitani, Yasunori Ueda, Toshiyuki Kitano, Mitsumasa Watanabe, Nobuo Sezaki, Yotaro Ochi, Junya Kanda, Junichi Kitagawa, Senji Kasahara, Nobuhiro Hiramoto, Akifumi Takaori, Seishi Ogawa, Yasuhito Nanya Impact of genetic mutations on venetoclax + azacitidine therapy outcomes in acute myeloid leukemia 第 86 回日本血液学会学術集会 2024/10/12(京都)
- 3 Hiroyuki Muranushi, Junya Kanda, Tadakazu Kondo, Yasuyuki Arai, Ikue Okamura Shiki, Takashi Ikeda, Hiroki Amagase, Takehiro Okuda, Daishi Nakagawa, Takeshi Maeda, Yasunori Ueda, Kazunori Imada, Kazuhiro Yago, Tomoharu Takeoka, Mutsumi Okada, Yasuko Miyahara, Mitsumasa Watanabe, Nobuyoshi Arima, Toshiyuki Kitano, Masakatsu Hishizawa, Katsuhiro Io, Satoko Oka, Kosuke Asagoe, Takashi Akasaka, Kohei Yamashita, Akifumi Takaori Kondo Venetoclax/azacitidine is a pre-transplant therapy option for acute myeloid leukemia 第 86 回日本血液学会学術集会 2024/10/12(京都)
- 4 Asami Kataoka, Junya Kanda, Tadakazu Kondo, Yasuyuki Arai, Yasunori Ueda, Tadashi Ikeda, Yoshitomo Maesako, Akihito Yonezawa, Kazunori Imada, Takashi Akasaka, Mitsumasa Watanabe, Toshiyuki Kitano, Tomoharu Takeoka, Nobuyoshi Arima, Mitsuru Itoh, Masakatsu Hishizawa, Satoko Oka, Kazuhiro Yago, Katsuhiro Io, Satoshi Oka, Kouhei Yamashita, Akifumi Takaori kondo Identification of patient populations benefiting from allogeneic transplantation in the elderly 第 86 回日本血液学会学術集会 2024/10/12(京都)
- 5 Mizuki Watanabe, Junya Kanda, Hidenori Kawasaki, Senji Kasahara, Nobuhiro Kanemura, Norihiro Hiramoto, Kensuke Usuki, Kazunori Imada, Yasunori Ueda, Kinuko Mitani, Toshiyuki Kitano, Yuki Yoshi Moriuchi, Nobuhiko Uoshima, Shigeo Fuji, Seishi Ogawa, Akifumi Takaori, Yasuhito Nanya Management of patients with hematological disorders with germline predispositions in Japan 第 86 回日本血液学会学術集会 2024/10/13(京都)
- 6 Shota Ohsumi, Misaki Hada, Kana Miyamoto, Kiwamu Doi, Kohei Takeda, Mitsuhiro Shimada, Aiko Ogura, Soichiro Sakamoto, Sumie Tabata, Toshiyuki Kitano Relapsed adult T-cell leukemia/lymphoma in long-term remission with valemetostat 第 86 回日本血液学会学術集会 2024/10/11(京都)

- 7 Misaki Hada, Sumie Tabata, Shota Ohsumi, Kana Miyamoto, Kiwamu Doi, Kohei Takeda, Mitsuhiro Shimada, Aiko Ogura, Soichiro Sakamoto, Toshiyuki Kitano Epcoritamab in 5 patients with relapsed/refractory diffuse large and high-grade B-cell lymphoma 第 86 回日本血液学会学術集会 2024/10/12(京都)
- 8 Kana Miyamoto, Shota Ohsumi, Misaki Hada, Kiwamu Doi, Kohei Takeda, Mitsuhiro Shimada, Aiko Ogura, Soichiro Sakamoto, Sumie Tabata, Toshiyuki Kitano Tirabrutinib: Diffuse large B-cell lymphoma relapsing as lymphoplasmacytic lymphoma 第 86 回日本血液学会学術集会 2024/10/12(京都)
- 9 小原直, 内山人二, 山口博樹, 石田禎夫, 北野俊行, 小杉浩史, 杉田祐子, 高見昭良, 西脇嘉一, 森康雄, 西村純一 日本人 PNH 患者における C5 阻害剤へのダニコパン追加投与の有効性および安全性に関する中間解析 第 86 回日本血液学会学術集会 2024/10/13(京都)
- 10 江原佳輝, 武田考平, 田端淑恵, 北野俊行 エルラナタマブ療法が著効した再発難治性多発性骨髄腫の一例 第 121 回近畿血液学地方会 2024/11/16(京都)
- 11 池田陽呂, 大島正義, 島田充浩, 北野俊行 ANCA 関連血管炎で加療中に血管内大細胞型 B 細胞性リンパ腫で致死的転帰を遂げた 1 例 内科学会第 243 回近畿地方会 2024/3/16(大阪)
- 12 辻野聡一, 土井究, 島田充浩, 北野俊行 血栓性血小板減少性紫斑病を疑われた Osler 病を背景とした肝性脳症とビタミン B12 欠乏症 内科学会第 244 回近畿地方会 2024/6/29(京都)
- 13 服部恵実, 島田充浩, 北野俊行, 本庄原 Leukostasis により急速に進行する多臓器不全をきたした急性骨髄性白血病 内科学会第 245 回近畿地方会 2024/8/31(京都)
- 14 杉本凌太郎, 山中諒, 丸毛聡, 井上大生, 福井基成, 坂本宗一郎, 北野俊行 両肺に広汎なすりガラス状陰影や浸潤影を呈した多発性骨髄腫の 1 例 第 246 回日本内科学会近畿地方会 2024/12/14(大阪)
- 15 渡邊瑞希, 諫田淳也, 川崎秀則, 笠原千嗣, 兼村信宏, 平本展大, 臼杵憲祐, 今田和典, 上田恭典, 三谷絹子, 北野俊行, 森内幸美, 魚嶋伸彦, 藤 重夫, 小川誠司, 高折晃史, 南谷泰仁 Management of patients with hematological disorders with germline predispositions in Japan 日本人類遺伝学会 69 回総会 2024/10/11(札幌)
- 16 Rurika Okuda, Yotaro Ochi, Ryunosuke Saiki, Toshiyuki Yamanaka, Chikashi Terao, Tetsuichi Yoshizato, Masahiro M. Nakagawa, Zhao Lanying, Kazuma Ohyashiki, Nobuhiro Hiramoto, Masashi Sanada, Hiroshi Handa, Kasahara Senji, Yasushi Miyazaki, Nobuo Sezaki, Lee-Yung Shih, Wolfgang Kern, Nobuhiro Kanemura, Toshiyuki, Kitano, Shinsaku Imashuku, Mitsumasa Watanabe, Maria Creignou, Kensuke Usuki, Takayuki Ishikawa, Akihiko Gotoh, Yoshiko Atsuta, Yuichi Shiraishi, Kinuko Mitani, Shigeru Chiba, Akifumi Takaori-Kondo, Satoru Miyano, Yoichiro Kamatani, Torsten Haferlach, Eva Hellstrom-Lindberg, Koichi Matsuda, Hideki Makishima, Yasuhito Nannayal, Seishi Ogawa Pathogenesis of myeloid neoplasms with der(1;7)(q10;p10) European Hematology Association 2024 Congress (Madrid) 2024/6/13(スペイン)
- 17 Saiko Kurosawa, Takuhiro Yamaguchi, Ayako Mori, Tomoko Matsuura, Yukio Kondo, Keiji Ozaki, Yukihiro Miyazaki, Hitoji Uchiyama, Osamu Imataki, Tatsuyuki Kai, Hiroyuki Sugahara, Fumihiko Kimura, Norimitsu Saitoh, Toshiyuki Kitano, Katsuji Kaida, Naonori Harada, Takashi Akasaka, Mai Watanabe, Takahiro Karasuno, Takahiro Fukuda Development of Leaflets for Patient Education on Return to Work after Allogeneic Hematopoietic Cell Transplantation Asia-Pacific Blood and Marrow Transplantation Group 2024 Annual Meeting(Singapore) 2024/10/10(シンガポール)

病理診断科

- 1 知念優介 腹水中に出現した舌下腺原発腺様嚢胞癌の 1 例 第 65 回日本臨床細胞学会春期大会 2024/6/8-9(大阪)
- 2 仲村佳世子 頸部に発生した脊索腫の 1 例 第 65 回日本臨床細胞学会春期大会 2024/6/8-9(大阪)

緩和ケア科

- 1 梶山徹 臨床現場での ACP～Good Life から Good Death へ 第 95 回医療薬学公開シンポジウム 2024/10/26(大阪)

心臓センター 循環器内科・不整脈科

- 1 柴昌行, 恒光健史, 松本優, 鈴木崇生 循環血液量減少性ショックに対する輸血によってアナフィラキシーショックを合併した骨盤骨折の一例 第 52 回日本集中治療医学会学術集会 2025/3/14(福岡)
- 2 柴昌行, 加藤貴雄, 夜久英憲, 山本絵里香, 猪子森明, 木村剛, 尾野亘 Association between serum cholinesterase and pneumonia in acute heart failure hospitalization 第 89 回日本循環器学会学術集会 2025/3/29(横浜)
- 3 齊藤亘 Staging classification of cardiac damage in bicuspid and tricuspid aortic stenosis; insights from CURRENT AS registry-2 第 89 回日本循環器学会学術集会 2025/3/29(横浜)
- 4 中根英策 地域連携による高齢心不全患者の再入院防止に向けての取り組み 第 121 回日本内科学会総会 2024/4/13(東京)
- 5 中根英策 医療との連携について 心不全について 2024/4/20(大阪)
- 6 中根英策 第 5 回心不全の地域包括ケアを考える会 高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み～心不全ポイントと地域連携で再入院を防ぐ～ 2024/5/13(千葉(Web))
- 7 中根英策 循環器疾患未来投資フォーラム沖縄分科会 大阪における心不全地域連携の取り組み 2024/5/23(沖縄)
- 8 中根英策 中越地区心不全診療を考える会 再入院防止を目的とした心不全地域連携～SGLT2 阻害剤の話題も含めて～ 2024/6/4(新潟(Web))
- 9 中根英策 岐阜県 慢性心不全地域連携 再入院防止を目的とした心不全地域連携～SGLT2 阻害剤の話題も含めて～ 2024/6/5(岐阜)
- 10 中根英策 庄内エリア 地域で考える心不全診療 大阪における心不全地域連携の取り組み 2024/6/17(山形(Web))
- 11 中根英策 北心会 心不全はどんな病気? 予防法と治療法について学びましょう 2024/6/25(大阪)
- 12 中根英策 第 13 回心不全治療を考える会 in 宮崎 2024/7/29(宮崎(Web))
- 13 中根英策 結城病院心不全勉強会 高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み～心不全ポイントと地域連携で再入院を防ぐ～ 2024/8/1(茨城(Web))
- 14 中根英策 第 1 回 M-HEARTS 高齢心不全患者に対する再入院防止の取り組み～心不全ポイントと地域連携で再入院を防ぐ～ 2024/8/3(宮崎)
- 15 中根英策 心不全連携 Update Seminar 大阪における心不全地域連携の取り組み 2024/9/19(愛知)
- 16 中根英策 Cardiology×Diabetes クロスカンファレンス 再入院防止を目的とした心不全地域連携～リベルサスの話題も含めて～ 2024/11/25(大阪)
- 17 福田弘毅 第 12 回呼吸器専門医のための とことんセミナー 2024/12/6(大阪)
- 18 猪子森明 不整脈を治せば心不全が治る～心不全治療における不整脈治療の重要性～ 公益社団法人臨床心臓病学教育研究会 ジェックス理事特別講義 2024/12/14(大阪)
- 19 木村光輝 外科的中隔切開線を isthmus として双方向に旋回する Bi-atrial tachycardia に対して伝導特性の変化が根治に有用であった一例 第 48 回阪神アブレーション電気生理研究会 Oral 発表 2024/7/6(大阪)
- 20 木村光輝 Marshall 静脈への distal occlusion technique により僧帽弁輪峡部の伝導を spare しつつ、左房前壁ブロックラインを作成することで根治しえた心房頻拍の一例 カテーテルアブレーション関連秋季大会 Oral 発表 2024/10/11(福岡)
- 21 木村光輝 三尖弁輪 6 時方向に最早期心房逆伝導興奮を有する、Atypical Fast-Slow AVNRT に Bystander Node-Ventricular/Fascicular Pathway が合併した一例 第 4 回日本不整脈心電学会 近

畿支部地方会 Oral 発表 2024/11/16(大阪)

- 2 2 木村光輝 Para-Hisian pacing による CRT-P の有効性の検討 第 18 回植込みデバイス関連冬季大会
Oral 発表 2025/2/21(福岡)

心臓センター 心臓血管外科

- 1 荻野均 Turner 症候群に合併した二尖大動脈弁＋大動脈縮窄症に対する自己弁温存基部置換および弓部全置換術 第 29 回大動脈シンポジウム 2024/6/22(神戸市)
- 2 荻野均 Surgical management for CTEPH: Japanese experience 中国南方血管外科学会 2024/7/20(中国広州市)
- 3 荻野均 好球必打の 4 番バッター、そして堅守、チーム勝利のキーマン 第 9 回日本肺高血圧肺循環学会 2024/8/10(久留米市)
- 4 荻野均 New developments in Frozenix Bologna Heart Surgery Symposium in 2024 2024/10/28(Bologna)
- 5 荻野均 Real world data of ATAAD repair (IRAD, STS & Japanese database) - Improving outcomes? STS-ASCVYS Aortic Symposium 2024 202/11/14(東京)
- 6 荻野均 急性大動脈解離大規模研究の現状 第 10 回大動脈解離シンポジウム 2024/11/23(東京)
- 7 荻野均 外科ビデオセッション I: 大動脈基部再手術における冠動脈再建術 第 37 回日本冠疾患学会学術集会 2024/11/29(東京)

呼吸器センター 呼吸器内科

- 1 大倉千明, 森本千絵, 嶋村優志, 植木康光, 塚本信哉, 船内敦司, 神野志織, 北島尚昌, 井上大生, 丸毛聡, 福井基成 ALK 融合遺伝子変異陽性肺腺癌に対してチロシンキナーゼ阻害薬(ALK-TKI)使用中に急性心膜炎を生じた 1 例 第 102 回日本呼吸器学会近畿地方会・第 7 回日本ケア・リハビリテーション学会近畿支部学術集会 2024/1/20(大阪)
- 2 塚本信哉, 大倉千明, 嶋村優志, 植木康光, 船内敦司, 神野志織, 森本千絵, 北島尚昌, 井上大生, 丸毛聡, 福井基成 Pseudo-Meigs 症候群/Meigs 症候群を合併した卵巣腫瘍の 2 例 第 102 回日本呼吸器学会近畿地方会・第 7 回日本ケア・リハビリテーション学会近畿支部学術集会 2024/1/20(大阪)
- 3 嶋村優志, 大倉千明, 塚本信哉, 植木康光, 船内敦司, 神野志織, 森本千絵, 北島尚昌, 井上大生, 丸毛聡, 福井基成 抗結核薬の初期増悪や副作用で治療に難渋した肺結核の一例 第 102 回日本呼吸器学会近畿地方会/第 7 回日本ケア・リハビリテーション学会近畿支部学術集会 2024/1/20(大阪)
- 4 船内敦司, 北島尚昌, 大倉千明, 嶋村優志, 植木康光, 塚本信哉, 神野志織, 森本千絵, 井上大生, 丸毛聡, 福井基成 オシメルチニブ投与 7 年目に心嚢水を伴う心機能障害を呈した 1 例 第 102 回日本呼吸器学会近畿地方会/第 7 回日本ケア・リハビリテーション学会近畿支部学術集会 2024/1/20(大阪)
- 5 丸毛聡 重症喘息患者の気道粘液栓に対するバイオ製剤の効果について 会長特別企画 7 中枢気道粘液栓がもたらす閉塞性肺疾患病態のパラダイムシフト 第 64 回日本呼吸器学会学術講演会 2024/4/5-7(横浜)
- 6 丸毛聡, 大倉千明, 塚本信哉, 船内敦司, 野原瑛里, 神野志織, 森本千絵, 北島尚昌, 井上大生, 福井基成 マルチプレックス PCR 法によって診断された呼吸器感染症の検討 ミニシンポジウム 第 64 回日本呼吸器学会学術講演会 2024/4/5-7(横浜)
- 7 大倉千明, 丸毛聡, 嶋村優志, 植木康光, 塚本信哉, 船内敦司, 野原瑛里, 神野志織, 森本千絵, 北島尚昌, 井上大生, 福井基成 マルチプレックス PCR 法によって診断された RS ウイルス感染症の検討 ミニシンポジウム 第 64 回日本呼吸器学会学術講演会 2024/4/5-7(横浜)
- 8 高橋祥太, 榛間智子, 石川遼一, 高岩卓也, 中川和彦, 森田恭平, 吉村千恵, 黄文禧, 林優介, 田辺直也, 塚本信哉, 船内敦司, 丸毛聡, 福井基成, 室橋光太, 原悠, 金子猛, 平井豊博 重症喘息に対する生物学的製剤 1 年投与における Clinical Remission (CR) と投与前の臨床的特徴につ

いての検討 ミニシンポジウム 第64回日本呼吸器学会学術講演会 2024/4/5-7(横浜)

- 9 丸毛聡, 田辺直也, 塚本信哉, 船内敦司, 林優介, 高橋祥太, 石川遼一, 森田恭平, 吉村千恵, 室橋光太, 原悠, 福井基成, 金子猛, 平井豊博 重症喘息において併存症は臨床的寛解に影響するか、ミニシンポジウム 第64回日本呼吸器学会学術講演会 2024/4/5-7(横浜)
- 10 林優介, 田辺直也, 丸毛聡, 森田恭平, 高橋祥太, 石川遼一, 吉村千恵, 塚本信哉, 船内敦司, 福井基成, 室橋光太, 原悠, 砂留広伸, 佐藤篤靖, 金子猛, 平井豊博 生物学的製剤投与下の重症喘息における asthma control test と臨床指標の性別差異 ミニシンポジウム 第64回日本呼吸器学会学術講演会 2024/4/5-7(横浜)
- 11 丸毛聡, 大倉千明, 船内敦司, 塚本信哉, 植木康光, 野原瑛里, 神野志織, 森本千絵, 北島尚昌, 井上大生, 福井基成 当院での後遺症専門外来における Long COVID 症例の検討 第64回日本呼吸器学会学術講演会 2024/4/5-7(横浜)
- 12 船内敦司, 丸毛聡, 田辺直也, 塚本信哉, 林優介, 高橋祥太, 石川遼一, 森田恭平, 吉村千恵, 室橋光太, 原悠, 福井基成, 金子猛, 平井豊博 重症喘息における臨床的寛解の定義の検討 第64回日本呼吸器学会学術講演会 2024/4/5-7(横浜)
- 13 塚本信哉, 丸毛聡, 田辺直也, 船内敦司, 森田恭平, 吉村千恵, 高橋祥太, 石川遼一, 室橋光太, 原悠, 林優介, 福井基成, 金子猛, 平井豊博 重症喘息に対する生物学的製剤による Clinical Remission と胸部CT 所見の検討 第64回日本呼吸器学会学術講演会 2024/4/5-7(横浜)
- 14 丸毛聡, 永田万結, 井上大生, 福井基成 新型コロナウイルス感染症濃厚接触者の転帰とその要因の検討 第64回日本呼吸器学会学術講演会 2024/4/5-7(横浜)
- 15 北島尚昌, 大倉千明, 嶋村優志, 船内敦司, 塚本信哉, 植木康光, 神野志織, 森本千絵, 井上大生, 丸毛聡, 福井基成 3軸加速度計付き SpO2 モニターによる終夜モニタリングの有用性/ 第64回日本呼吸器学会学術講演会 2024/4/7(横浜)
- 16 北島尚昌 慢性II型呼吸不全の管理 第64回日本呼吸器学会学術講演会 Emerging Talent Symposium 6 呼吸管理の Young Leaders に聞く! エビデンスをプラティクスに変えるチカラ 2024/4/5(横浜)
- 17 船内敦司, 丸毛聡, 田辺直也, 森田恭平, 原悠, 塚本信哉, 林優介, 高橋祥太, 吉村千恵, 黄文禧, 福井基成, 金子猛, 平井豊博 重症喘息における臨床的寛解の定義の検討 第64回日本呼吸器学会学術講演会 2024/4/5(横浜)
- 18 塚本信哉, 丸毛聡, 田辺直也, 森田恭平, 原悠, 船内敦司, 林優介, 高橋祥太, 吉村千恵, 黄文禧, 福井基成, 金子猛, 平井豊博 重症喘息に対する生物学的製剤による Clinical Remission と胸部CT 所見の検討 第64回日本呼吸器学会学術講演会 2024/4/5-7(横浜)
- 19 野原瑛里, 丸毛聡, 大倉千明, 船内敦司, 塚本信哉, 植木康光, 神野志織, 森本千絵, 北島尚昌, 井上大生, 福井基成 COVID-19 感染を契機にシェーグレン症候群を発症した2症例の検討 第64回日本呼吸器学会学術講演会 2024/4/7(横浜)
- 20 前谷知毅, 田辺直也, 谷澤公伸, 坂本亮, 白石祐介, 松梨敦史, 池添浩平, 小熊毅, 佐藤晋, 福井基成, 半田知宏, 平井豊博 特発性肺線維症における中枢気道形態と肺内線維化病変の関連 第64回日本呼吸器学会学術講演会 2024/4/5-7(横浜)
- 21 丸毛聡, 田辺直也, 塚本信哉, 船内敦司, 林優介, 森田恭平, 室橋光太, 原悠, 福井基成, 金子猛, 平井豊博 重症喘息において併存症は臨床的寛解に影響するか 第54回日本職業・環境アレルギー学会総会・学術大会 2024/5/25-26(東京)
- 22 丸毛聡 喘息, COPD と気管支拡張症 シンポジウム4「気管支拡張症の臨床」 第99回日本結核・非結核性抗酸菌症学会学術講演会 2024/5/31(長崎)
- 23 森本千絵 間質性肺疾患 過敏性肺炎と抗原回避 第36回地域包括呼吸ケアを考える会 2024/6/15(大阪)
- 24 山中諒, 植木康光, 丸毛聡, 平井将隆, 池田陽呂, 笹田剛史, 久保直之, 矢野翔平, 神野志織, 田嶋範之, 森本千絵, 北島尚昌, 井上大生, 福井基成 両側肺に浸潤影を来した1例 第75回大阪北肺疾患勉強会 2024/6/17(大阪)
- 25 山中諒, 植木康光, 丸毛聡, 平井将隆, 池田陽呂, 笹田剛史, 久保直之, 矢野翔平, 神野志織, 田嶋範之, 森本千絵, 北島尚昌, 井上大生, 福井基成 ライノウイルス感染症後に器質性肺炎を来し

- た1例 第103回日本呼吸器学会近畿地方会・第132回日本結核/非結核性抗酸菌症学会近畿地方会
2024/7/20(大阪)
- 26 矢野翔平, 井上大生, 池田陽呂, 平井将隆, 久保直之, 笹田剛史, 山中諒, 神野志織, 田嶋範之,
森本千絵, 北島尚昌, 丸毛聡, 福井基成 体重減少により改善した特発性左横隔神経麻痺の1例 第
103回日本呼吸器学会近畿地方会・第132回日本結核/非結核性抗酸菌症学会近畿地方会
2024/7/20(大阪)
- 27 久保直之, 森本千絵, 池田陽呂, 平井将隆, 笹田剛史, 山中諒, 神野志織, 田嶋範之, 北島尚昌,
井上大生, 丸毛聡, 福井基成 Tepotinib 投与中に乳び胸水を呈した肺腺癌の一例 第103回日本呼
吸器学会近畿地方会・第132回日本結核/非結核性抗酸菌症学会近畿地方会 2024/07/20(大阪)
- 28 平井将隆, 井上大生, 池田陽呂, 笹田剛史, 久保直之, 矢野翔平, 山中諒, 神野志織, 田嶋範之,
森本千絵, 北島尚昌, 丸毛聡, 福井基成 NPPV 療法中に耳管開放症を発症し継続困難となるも、ハ
イフローセラピー (HFT)に変更して治療し得た1例 第103回日本呼吸器学会近畿地方会・第132
回日本結核/非結核性抗酸菌症学会近畿地方会 2024/7/20(大阪)
- 29 池田陽呂, 丸毛聡, 平井将隆, 笹田剛史, 久保直之, 矢野翔平, 山中諒, 神野志織, 田嶋範之, 森
本千絵, 北島尚昌, 井上大生, 福井基成 COVID-19 感染後に難治化した慢性咳嗽に対して選択的P2X3
受容体拮抗薬が著効した1例 第103回日本呼吸器学会近畿地方会・第132回日本結核/非結核性抗
酸菌症学会近畿地方会/2024/7/20(大阪)
- 30 前谷知毅, 田辺直也, 佐藤篤靖, 白石祐介, 坂本亮, 鍛冶静雄, 福井基成, 佐藤晋, 平井豊博 気
管支拡張症における気道の画像的評価手法の開発 第15回 呼吸機能イメージング研究会学術集
会・第11回 呼吸機能イメージング国際ワークショップ/ 2024/8/23(滋賀)
- 31 Shinya Tsukamoto, Naoya Tanabe, Satoshi Marumo, Yu Hara, Atsushi Funauchi, Shota Takahashi,
Yusuke Hayashi, Kyohei Morita, Hwang Moon Hee, Motonari Fukui, Takeshi Kaneko, Toyohiro
Hirai: Clinical Remission and Chest Computed Tomography Findings with Biologics in Severe
Asthma. Joint Meeting of JSPFI and IWPFI 2024. 2024/8/23-25(Shiga)
- 32 Keisuke Miki, Kazuyuki Tsujino, Yuka Nagata, Ryo Kijima, Satoshi Miyamoto, Hisako Hashimoto,
Takuro Nii, Takanori Matsuki, Takamasa Kitajima, Mari Miki, Motonari Fukui, Hiroshi Kida:
Regulating the larynx by expiratory pressure load training to improve aerobic capacity in
advanced COPD: a substudy of the randomised, controlled EPT trial. ERS CONGRESS 2024,
2024/9/7-11(Austria)
- 33 丸毛聡, 田辺直也, 森田恭平, 原悠, 塚本信哉, 船内敦司, 林優介, 高橋祥太, 室橋光太, 西坂
泰夫, 福井基成, 金子猛, 平井豊博 重症喘息において併存症は臨床的寛解に影響しうるか ミニ
シンポジウム 第73回日本アレルギー学会学術大会 2024/10/18-20(京都)
- 34 丸毛聡, 塚本信哉, 船内敦司, 神野志織, 森本千絵, 北島尚昌, 井上大生, 福井基成 重症喘息患
者における生物学的製剤による下気道粘液栓の変化とその臨床的意義の検討 ミニシンポジウム
第73回日本アレルギー学会学術大会 2024/10/18-20(京都)
- 35 船内敦司, 丸毛聡, 田辺直也, 森田恭平, 原悠, 塚本信哉, 林優介, 高橋祥太, 室橋光太, 西坂
泰夫, 福井基成, 金子猛, 平井豊博 重症喘息における臨床的寛解の定義の検討 ミニシンポジウ
ム 第73回日本アレルギー学会学術大会 2024/10/18-20(京都)
- 36 室橋光太, 原悠, 丸毛聡, 田辺直也, 森田恭平, 塚本信哉, 船内敦司, 林優介, 高橋祥太, 西坂
泰夫, 福井基成, 平井豊博 高齢者重症喘息における生物学的製剤による臨床的寛解の検討 ミニ
シンポジウム 第73回日本アレルギー学会学術大会 2024/10/18-20(京都)
- 37 高橋祥太, 榛間智子, 大木元達也, 山野隆史, 石川遼一, 高岩卓也, 中川和彦, 森田恭平, 吉村
千恵, 黄文禧, 林優介, 田辺直也, 塚本信哉, 船内敦司, 丸毛聡, 福井基成, 室橋光太, 原悠,
金子猛 重症喘息に対する生物学的製剤投与1年後のClinical Remission (CR) と投与前の臨床的
特徴についての検討 ミニシンポジウム 第73回日本アレルギー学会学術大会 2024/10/18-20(京
都)
- 38 塚本信哉, 丸毛聡, 田辺直也, 森田恭平, 原悠, 船内敦司, 林優介, 高橋祥太, 吉村千恵, 黄文禧,
福井基成, 金子猛, 平井豊博 重症喘息に対する生物学的製剤によるClinical Remission と粘液栓

変化の検討 第73回日本アレルギー学会学術大会/ 2024/10/18-20(京都)

- 39 丸毛聡 臨床的寛解における dupilumab の位置づけを考える イブニングシンポジウム 第73回日本アレルギー学会学術大会、2024年10月18~20日(京都)
- 40 山中諒, 平井将隆, 池田陽呂, 笹田剛史, 久保直之, 矢野翔平, 神野志織, 田嶋範之, 森本千絵, 北島尚昌, 井上大生, 丸毛聡, 福井基成 多発する胸膜外腫瘍を契機に神経線維腫症を疑った1例 第104回日本呼吸器学会近畿地方会・第8回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会近畿支部学術集会 2024/11/30(大阪)
- 41 矢野翔平, 井上大生, 池田陽呂, 平井将隆, 久保直之, 笹田剛史, 山中諒, 神野志織, 田嶋範之, 森本千絵, 北島尚昌, 丸毛聡, 福井基成 クライオバイオプシーにより診断した好酸球性細気管支炎の1例 第104回日本呼吸器学会近畿地方会・第8回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会近畿支部学術集会 2024/11/30(大阪)
- 42 久保直之, 北島尚昌, 池田陽呂, 平井将隆, 笹田剛史, 山中諒, 神野志織, 田嶋範之, 森本千絵, 井上大生, 丸毛聡, 福井基成 間質性肺炎寛解後に増大する結節を認め、切除検体の病理組織所見から肺硝子化肉芽腫と考えられ一例 第104回日本呼吸器学会近畿地方会・第8回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会近畿支部学術集会 2024/11/30(大阪)
- 43 平井将隆, 北島尚昌, 池田陽呂, 笹田剛史, 久保直之, 山中諒, 神野志織, 田嶋範之, 森本千絵, 井上大生, 丸毛聡, 福井基成 クライオバイオプシーにより陽子線治療関連気管支軟骨壊死と診断した1例 第104回日本呼吸器学会近畿地方会・第8回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会近畿支部学術集会 2024/11/30(大阪)
- 44 笹田 剛史, 北島 尚昌, 中神 聡太, 平井 将隆, 池田 陽呂, 久保 直之, 矢野 翔平, 山中 諒, 神野 志織, 田嶋 範之, 森本 千絵, 井上 大生, 丸毛 聡, 福井 基成 COVID-19 後器質性肺炎と鑑別を要した COVID-19 関連肺アスペルギルス症の1例 第104回日本呼吸器学会近畿地方会・第8回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会近畿支部学術集会 2024/11/30(大阪)
- 45 池田 陽呂, 北島 尚昌, 平井 将隆, 笹田 剛史, 久保 直之, 矢野 翔平, 山中 諒, 神野志織, 森本 千絵, 田嶋 範之, 井上 大生, 丸毛 聡, 福井 基成 ハイフローセラピー中に pneumatocele が形成された COVID-19 の1例 第104回日本呼吸器学会近畿地方会・第8回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会近畿支部学術集会 2024/11/30(大阪)
- 46 濱裕貴, 矢野翔平, 井上大生, 丸毛聡, 福井基成 ステロイド治療中に急激に筋力低下が進行しⅡ型呼吸不全に至った間質性肺炎の急性増悪の1例 第246回日本内科学会近畿地方会 2024/12/11(大阪)
- 47 杉本凌太郎, 山中諒, 丸毛聡, 井上大生, 福井基成, 坂本宗一郎, 北野俊行 両肺に広汎なすりガラス状陰影や浸潤影を呈した多発性骨髄腫の1例(第246回日本内科学会近畿地方会 2024/12/14(大阪))
- 48 横井秀平, 池田陽呂, 森本千絵, 神野志織, 田嶋範之, 北島尚昌, 井上大生, 丸毛聡, 福井基成 マクロライド耐性の重症マイコプラズマ肺炎 第246回日本内科学会近畿地方会 2024/12/14(大阪)
- 49 江口朝久, 丸毛聡, 尾田博美, 黄政龍, 大角明宏, 井上大生, 福井基成 胸腔鏡下生検後に自然退縮した線維性縦隔炎の1例 第246回日本内科学会近畿地方会 2025/3/8(京都)
- 50 宮澤真理, 笹田剛史, 森本千絵, 井上大生, 丸毛聡, 西村貴文, 吉田匡伸, 宮本将和, 渋谷公尊, 福井基成 免疫チェックポイント阻害薬の再投与時に視床下部炎を呈した肺腺癌の1例 第246回日本内科学会近畿地方会 2025/3/8(京都)

糖尿病内分泌内科

- 1 渋谷公尊 ヒト膵島を用いた膵α細胞研究 (シンポジウム「ヒト膵島を用いた糖尿病治療研究」講演) 第67回日本糖尿病学会年次学術集会. 2024年5月17日-19日, 東京
- 2 泉諒太, 濱崎 暁洋, 松城真里, 酒井麻里子, 塚口諒, 長谷部雅士, 渋谷公尊, 本庶祥子, 稲垣暢也. GIP/GLP-1 受容体作動薬とレプチン共投与の肥満抑制効果の検討. 第67回日本糖尿病学会年次学術集会. 2024年5月17日-19日, 東京
- 3 酒井麻里子, 渋谷公尊, 松城真理, 塚口諒, 長谷部雅士, 泉諒太, 本庶祥子, 濱崎暁洋, 稲垣暢也.

- インスリンポンプを導入した1型糖尿病合併妊娠の3例から妊娠期血糖マネジメントの課題を検討する. 第67回日本糖尿病学会年次学術集会. 2024年5月17日-19日, 東京
- 4 濱崎暁洋、松城真里、酒井麻里子、塚口諒、長谷部雅士、瀬野陽平、佐藤雄一、泉諒太、澁江公尊、本庶祥子、稲垣暢也. スクリーニング検査で見出された膵嚢胞像の画像フォローアップを経て膵嚢が診断され、膵切除術がおこなわれた2型糖尿病の一例. 第67回日本糖尿病学会年次学術集会. 2024年5月17日-19日, 東京
 - 5 澁江公尊、本庶祥子、塚口諒、長谷部雅士、酒井麻里子、濱崎暁洋、稲垣暢也. 長期にわたり再発を繰り返す高Ca血症に対して複数回の副甲状腺組織摘出を行い異所性副甲状腺癌の診断を得た一例. 第97回日本内分泌学会学術総会. 2024年6月6日-8日, 横浜
 - 6 松城真里、濱崎暁洋、酒井麻里子、塚口諒、長谷部雅士、泉諒太、澁江公尊、本庶祥子、稲垣暢也. 甲状腺眼症に対するステロイドパルス療法の治療効果に与える因子についての検討. 第97回日本内分泌学会学術総会. 2024年6月6日-8日, 横浜
 - 7 森田恵未、篠田佳幸、久澄敦子、播本真須美、松城真里、塚口諒、酒井麻里子、長谷部雅士、瀬野陽平、佐藤雄一、泉諒太、澁江公尊、本庶祥子、濱崎暁洋、稲垣暢也. 当院における在宅自己注射指導管理料とその加算の算定漏れ・間違い対策の取り組み. 第11回日本糖尿病協会学術総会. 2023年7月21日-22日, 京都
 - 8 稲垣暢也. 糖尿病の合併症進展抑制に向けた、膵・腸管ホルモンの作用機序と糖尿病病態における役割に関する研究. 第39回日本糖尿病合併症学会、Expert Investigator Award 受賞講演 2024年10月4日, つくば
 - 9 吉田美来、酒井麻里子、本庶祥子、成田晃大、西川祐貴、佐坂佐織、塚口諒、泉諒太、澁江公尊、濱崎暁洋、稲垣暢也. インスリン自己注射手技困難となり、最終的に進行性核上性麻痺と診断した1例. 第61回日本糖尿病学会近畿地方会. 2024年10月26日, 大阪
 - 10 辻野聡一、酒井麻里子、本庶祥子、西川祐貴、成田晃大、佐坂佐織、塚口諒、泉諒太、澁江公尊、濱崎暁洋、稲垣暢也. 小脳血管芽腫を契機に von Hippel-Lindau 病と診断した一例. 第25回日本内分泌学会近畿支部学術集会. 2024年11月9日, 京都
 - 11 松城真里、濱崎暁洋、酒井麻里子、塚口諒、長谷部雅士、泉諒太、澁江公尊、本庶祥子、稲垣暢也. レボチロキシンと SGLT2 阻害薬による正常血糖ケトアシドーシス. 第34回臨床内分泌代謝 Update 2024年11月29日-30日, 名古屋
 - 12 酒井麻里子、澁江公尊、西川祐貴、成田晃大、佐坂佐織、塚口諒、泉諒太、本庶祥子、濱崎暁洋、稲垣暢也. 高 PRL 血症と心不全の関連が疑われたプロラクチノーマの一例. 第34回臨床内分泌代謝 Update 2024年11月29日-30日, 名古屋
 - 13 塚口諒、澁江公尊、長谷部雅士、成田晃大、西川祐貴、酒井麻里子、泉諒太、本庶祥子、濱崎暁洋、稲垣暢也. 再燃時ハロペリドール無効となり L-dopa が奏功した糖尿病性舞蹈病. 第34回臨床内分泌代謝 Update 2024年11月29日-30日, 名古屋
 - 14 濱崎暁洋 インクレチン関連薬と糖尿病治療～GIP と GLP-1 二つのインクレチン作用～ 第197回大阪市北区医師会学術講演会 2024年4月13日, 大阪
 - 15 澁江公尊 ヒト膵島を用いた膵α細胞の単離および研究への応用について. KEPMRI セミナー 2024年6月25日, 大阪
 - 16 松城真理 日常診療でときどき出会う甲状腺眼症の診療と治療. 第38回大阪糖尿病・内分泌倶楽部 2024年6月27日, 大阪
 - 17 泉諒太 糖尿病治療薬の脂質代謝に与える影響について. 第24回大阪動脈硬化症セミナー 2024年7月4日, 大阪
 - 18 塚口諒 症例にみる糖尿病性舞蹈病～知らないと見過ごされる合併症～ 第34回大阪 B.B. DM フォーラム 2024年7月13日, 大阪
 - 19 澁江公尊 当院におけるツイミグ使用経験およびその作用機序に関する検討. 第34回大阪 B.B. DM フォーラム 2024年7月13日, 大阪
 - 20 澁江公尊 グルカゴン研究の新展開: 作用解明とヒトにおける新たな研究方法確立へ向けて 第112回研究所セミナー 2024年7月17日, 大阪

- 2 1 稲垣暢也 (特別講演) 非侵襲的膵β細胞イメージング研究：臨床応用までの17年. 第98回学術講演会・第22回研究所発表会 2024年8月23日, 大阪
- 2 2 濱崎暁洋 糖尿病治療の課題と地域における継続診療 DKD ハイブリッドセミナー2023年9月6日 大阪
- 2 3 酒井麻里子. インスリン自己注射手技困難となり、最終的に進行性核上性麻痺と診断した1例. Diabetes Seminar in HANSHIN. 2024年10月18日, 大阪
- 2 4 成田晃大 もしかして！？下垂体腫瘍を疑う臨床徴候. 第38回大阪糖尿病・内分泌倶楽部 2024年10月31日, 大阪
- 2 5 濱崎暁洋 かわる糖尿病がわかる. 世界糖尿病デー2024@医学研究所北野病院 2024年11月15日, 大阪
- 2 6 濱崎暁洋 GLP-1 受容体作動薬の丁寧な使い方ー糖尿病診療編ー. Cardiology × Diabetes クロスカンファレンス 2024年11月25日, 大阪(Web)
- 2 7 屋鋪宗一郎、酒井麻里子、成田晃大、西川祐貴、佐坂佐織、塚口諒、泉諒太、澁江公尊、本庶祥子、濱崎暁洋、稲垣暢也. 遷延した意識障害を経たのちに意識状態の改善がみられた重症低血糖の症例. 第18回糖尿病臨床フォーラム 2025年2月8日, 大阪
- 2 8 米田奈央、酒井麻里子、本庶祥子、濱崎暁洋、高橋寛子、中川佳恵、松本知子、巽絢子、辻秀美、増田有美、増田有美、古河てまり、竹内麻衣. 返事はいつも「うん」「わからない」で答える関わりに難渋した若年2型糖尿病患者の症例. 2024年度大阪糖尿病医療学研究会 2025年2月23日, 大阪
- 2 9 日々の外来診療でみる糖尿病性腎症. Web カンファレンス 糖尿病合併症予防を考える 2025年3月13日, 大阪(Web)
- 3 0 酒井麻里子、澁江公尊、成田晃大、西川祐貴、佐坂佐織、塚口諒、泉諒太、本庶祥子、濱崎暁洋、稲垣暢也. 下垂体手術を繰り返す多発性内分泌腫瘍症1型の症例. 第103回京都市内分泌同好会 2025年3月22日, 京都

腎臓内科

【国内学会】

- 1 遠藤知美：腎生検に必要な検査 up to date：第22回日本腎病理協会研究会、2024年4月13日-14日（札幌）
- 2 半田貴也、花房藍、宮内美帆、大植薫、遠藤知美、塚本達雄：レオカーナ施行時のブラジキニンの動向：第69回日本透析医学会学術集会、2024年6月7日-9日（横浜）
- 3 嶋田有紗、福田結以、池谷桃子、大沢一希、東良亮、西岡敬佑、半田貴也、塚本達雄：bacterial translocationに伴う菌血症・紫斑が合併した肝腎症候群I型の一例：第69回日本透析医学会学術集会、2024年6月7日-9日（横浜）
- 4 花房藍、近藤麻紀子、市岡光洋、酒井直樹、塚本達雄、古宮俊幸：ペムブロリズマブ使用後に重篤な腎障害を発症し透析導入となった1例：第69回日本透析医学会学術集会、2024年6月7日-9日（横浜）
- 5 鹿野友美夏、半田貴也、池谷桃子、宮崎嘉也、東良亮、塚本達雄：早朝血液浄化療法で救命できたメトホルミン関連乳酸アシドーシスの一例：第69回日本透析医学会学術集会、2024年6月7日-9日（横浜）
- 6 菊地聡太、大植薫、宮内美帆、丹羽篤人、福田結以、花房藍、鹿野友美夏、東良亮、半田貴也、遠藤知美、塚本達雄：成人型大動脈縮窄症を合併する血液透析導入：第69回日本透析医学会学術集会、2024年6月7日-9日（横浜）
- 7 丹羽篤人、半田貴也、松本佳己、小松研一、祖開裕子、辻宣樹、塚本達雄：Blood volume (BV)の経時的観察が安全な単純血漿交換(PEx)の施行に貢献したGuillain-Barre症候群(GBS)の一例：第69回日本透析医学会学術集会、2024年6月7日-9日（横浜）

- 8 福田結以、遠藤知美、斎藤亘、東良亮、半田貴也、塚本達雄：血行再建術施行も治療抵抗性の重症下肢虚血に対し、レオカーナ®を施行し下肢切断を回避できた一例：第69回日本透析医学会学術集会、2024年6月7日-9日（横浜）
- 9 松原 雄、山本伸也、宮澤秋馬、宮里賢和、桑原孝成、澤直樹、杉山 斉、丸山 彰一、向山政志、柳田素子：免疫チェックポイント阻害薬に関連した間質性腎炎の治療における血液透析の役割：第69回日本透析医学会学術集会、2024年6月7日-9日（横浜）
- 10 小阪 健祥、山本 伸也、松原 雄、新井 康之、柳田 素子：Chimeric Antigen Receptor T-cell (CAR-T)療法に伴う重症AKIの予測因子の検討：第69回日本透析医学会学術集会、2024年6月7日-9日（横浜）
- 11 玉垣圭一、伊吹英美、塚本達雄、丸山彰一：J-RBRを利用した、わが国の感染関連腎炎の臨床像についての検討：2018-2022年調査（シンポジウム5）：第67回日本腎臓学会学術総会、2024年6月28日-30日（横浜）
- 12 宮内美帆、遠藤知美、飯田貴也、武曾恵理、塚本達雄：IgA血管炎とIgA腎症における臨床的及び病理学的相違の比較検討：第67回日本腎臓学会学術総会、2024年6月28日-30日（横浜）
- 13 半田貴也、花房藍、宮内美帆、大植薫、遠藤知美、塚本達雄、武曾恵理：顕微鏡的多発血管炎におけるグリコカリックス構成成分：第67回日本腎臓学会学術総会、2024年6月28日-30日（横浜）
- 14 大植薫、半田貴也、遠藤知美、武曾恵理、塚本達雄：種々の腎疾患の腎機能低下過程における糸球体硬化と間質線維化率の差異：第67回日本腎臓学会学術総会、2024年6月28日-30日（横浜）
- 15 遠藤知美、鹿野友美夏、福田結以、大植薫、丹羽篤人、宮内美帆、東良亮、半田貴也、武曾恵理、塚本達雄：第67回日本腎臓学会学術総会、2024年6月28日-30日（横浜）
- 16 井上唯衣、石井輝、山田博之、杉岡清香、半田貴也、生島昭恵、石村拓也、柳田素子、横井秀基：NPs/GC-A経路はストレプトゾトシン誘導糖尿病関連腎臓病の高蛋白食負荷による増悪を抑制する：第67回日本腎臓学会学術総会、2024年6月28日-30日（横浜）
- 17 杉岡清香、山本伸也、小阪健祥、斎藤林太郎、小路幹人、谷口智基、日和良介、松原雄、横井秀基、森信暁雄、柳田素子：当院における好酸球性多発血管炎性肉芽腫症（EGPA）の腎病変を含めた臨床像の検討：第67回日本腎臓学会学術総会、2024年6月28日-30日（横浜）
- 18 藪本浩之、山本伸也、松原雄、柳田素子：当院における腎生検にてALアミロイドーシスと診断した症例の臨床学的特徴の検討：第67回日本腎臓学会学術総会、2024年6月28日-30日（横浜）
- 19 松原雄、山本伸也、宮澤秋馬、宮里賢和、桑原孝成、澤直樹、杉山斉、丸山 彰一、向山政志、柳田素子：J-RBRを用いた免疫チェックポイント阻害薬による急性間質性腎炎の腎生検レジストリー研究（SUBARU-J_ICI-AIN研究）：第67回日本腎臓学会学術総会、2024年6月28日-30日（横浜）
- 20 宮澤秋馬、松原雄、山本伸也、宮里賢和、桑原孝成、澤直樹、杉山斉、丸山 彰一、向山政志、柳田素子：J-RBRを用いた免疫チェックポイント阻害薬による糸球体疾患（ICI-GN）の腎生検レジストリー研究（SUBARU-J_ICI-GN研究）：第67回日本腎臓学会学術総会、2024年6月28日-30日（横浜）
- 21 小阪健祥、山本伸也、松原雄、新井康之、南口早智子、柳田素子：Chimeric Antigen Receptor T-cell (CAR-T)療法に伴うAKIの臨床病態の解明：第67回日本腎臓学会学術総会、2024年6月28日-30日（横浜）
- 22 遠藤知美：Fanconi 症候群に関連する腎病変（病理企画 病態の鏡：臨床所見が照らす腎病変）：第54回日本腎臓学会西部学術大会、2024年10月5日-6日（姫路）
- 23 八幡兼成、古賀健一、平井大輔、瀬田公一、森慶太、東良亮、塚本達雄、石井輝、金子恵一、柳田素子、木下千春、大崎啓介、吉本明弘、畑啓昭、坂根直樹：経皮的腎生検における予防抗菌薬投与についての多施設共同ランダム化比較試験：第54回日本腎臓学会西部学術大会、2024年10月5日-6日（姫路）
- 24 桂健介、宮内美帆、花房藍、三島奈都美、大植薫、半田貴也、遠藤知美、武曾恵理、松原雄：関節リウマチとして治療されていた高齢男性のSLE・ループス腎炎の一例：第54回日本腎臓学会西部学術大会、2024年10月5日-6日（姫路）

- 25 嶋田有紗、遠藤知美、福田結以、桂健介、花房藍、三島奈都美、大植薫、宮内美帆、半田貴也、北井悠一朗、武曾恵理、塚本達雄、松原雄：Ifosfamide によると考えられる尿細管障害が不可逆性を呈した一例：第54回日本腎臓学会西部学術大会、2024年10月5日-6日（姫路）
- 26 三島奈都美、高柳俊亮、森慶太、半田貴也、遠藤知美、塚本達雄、松原雄：多発性嚢胞腎に生じる出血合併嚢胞感染における出血コントロールの重要性：第54回日本腎臓学会西部学術大会、2024年10月5日-6日（姫路）
- 27 菊地聡太、大植薫、宮内美帆、三島奈都美、花房藍、桂健介、半田貴也、遠藤知美、武曾恵理、塚本達雄、松原雄：原因不明のFanconi 症候群にて腎生検を行い、退院後に紅麹サプリメント服用歴が判明した一例：第54回日本腎臓学会西部学術大会、2024年10月5日-6日（姫路）
- 28 勝部友理恵、上田彩、池見泰明、眞貝萌、國津侑貴、今吉菜月、平大樹、小阪健祥、山本伸也、片岡滋貴、金井雅史、津田真弘、中川俊作、松原雄、柳田素子、武藤学、寺田智祐：Gemcitabine による血栓性微小血管障害がDurvalumab 投与後急速に進行した一例：第54回日本腎臓学会西部学術大会、2024年10月5日-6日（姫路）
- 29 遠藤知美：RPGNを中心としたANCA 関連血管炎におけるアフエレンシス（シンポジウム12）：第45回日本アフエレンシス学会学術大会 2024年10月12日～14日（大阪）
- 30 半田 貴也、横井 秀基、石村 拓也、生島 生恵、杉岡 清香、山田 博之、戸田 尚宏、石井輝、松原 雄：Circulating glycocalyx components, hyaluronic acids and syndecan-1, were useful indicators of peritoneal membrane function and clinical outcomes: a single-center retrospective cohort study:第30回日本腹膜透析医学会学術集会・総会、2024年11月16日～17日（福岡）
- 31 松原 雄：がん薬物療法時の腎障害診療ガイドライン2022、シンポジウム2 Onconeurology におけるクロストーク、日本腎不全外科研究会学術集会、2024年7月13日 （長野）

【国際学会】

- 32 Takeshi Matsubara, Takashige Kuwabara, Shinya Yamamoto, Shuma Miyazawa, Yoshikazu Miyasato, Naoki Sawa, Hitoshi Sugiyama, Shoichi Maruyama, Masashi Mukoyama, and Motoko Yanagita, Interstitial Fibrosis and Tubular Atrophy (IFTA) of Immune Checkpoint Inhibitor-related tubulo-interstitial Nephritis Associates Mortality and Kidney Prognosis, 61st, ERA Congress, Stockholm, 23-26/5/2024
- 33 Takeshi Matsubara, Takashige Kuwabara, Shinya Yamamoto, Shuma Miyazawa, Yoshikazu Miyasato, Naoki Sawa, Hitoshi Sugiyama, Shoichi Maruyama, Masashi Mukoyama, and Motoko Yanagita, Interstitial Fibrosis and Tubular Atrophy (IFTA) of Immune Checkpoint Inhibitor-related tubulo-interstitial Nephritis Associates Mortality and Kidney Prognosis, JSN/ERA Symposium collaboration with JSDT, 14-15/09/2024, Kyoto

【研究会・講演会】

- 34 半田 貴也：レオカーナ®施行時のブラジキニン濃度測定：カネカメディックス社内講演、2024年3月6日（大阪、ハイブリッド）
- 35 半田 貴也：RAAS 阻害薬服用中の心不全・CKDにおける高カリウム血症の対応について：Cardio-Renal HK Symposium、2024年4月9日（大阪）
- 36 半田 貴也：慢性腎臓病の医療連携における現状について：CKD セミナー、2024年7月26日（大阪、ハイブリッド）
- 37 遠藤知美：より良いDKD 診療を目指して：第10回DKD 診療を考える会、2024年9月18日（大阪、ハイブリッド）
- 38 遠藤知美：腎病理から考えるタブネオスの可能性：ANCA 関連血管炎 Expert Seminar、2024年10月24日（大阪、ハイブリッド）
- 39 遠藤知美：当院における腎代替療法選択患者に対する取り組みとその実践：奈良 CKD WEB セミナー、2024年12月19日（大阪、ハイブリッド）
- 40 松原 雄：悪性腫瘍と腎障害～薬剤師への期待、慶應義塾大学薬学部 公開講座、2024年10月26日（土）（東京、WEB 開催）

- 4 1 松原 雄：Onconeurology-腎臓とがんの深いかかわりー、文部科学省次世代のがんプロフェッショナル養成プラン主催 新たな治療法の開発と薬物マネジメント二貢献する5大学連携薬剤師養成コース、2024年度 第5回集合研修回、2025年1月22日 17:30～19:00 (WEB開催)
- 4 2 半田貴也：令和6年度北野カデット年次ワークショップ、2024年11月6日 (大阪)
- 4 3 桂 健介, 半田 貴也, 花房 藍), 三島 奈都美, 大植 薫, 宮内 美帆, 遠藤 知美, 塚本 達雄, 武曾 恵理, 松原 雄：当院におけるLate onset lupus nephritisの臨床学的・組織学的特徴、第11回京都腎疾患フォーラム 2025年1月25日 (土) 京都
- 4 4 半田 貴也, 辻 宣樹, 岡本 英将, 祖開 裕子, 桂 健介, 三島 奈都美, 大植 薫, 宮内 美帆, 遠藤 知美, 塚本 達雄, 武曾 恵理, 松原 雄：レオカーナ®施行中の経皮酸素分圧と血中ブラジキニン濃度の経時変化を検証した2例、第37回腎と脂質研究会、2025年3月29日 (土) 香川

栄養部

- 1 高山祐美、湯面百希奈、半澤史聡、奥藺美代子、吉谷佳代、永井成美 妊娠可能年齢の痩せ女性における健康・栄養状態とボディイメージの特徴 第71回栄養改善学会学術集会 2024/9/7(大阪)
- 2 湯面百希奈、高山祐美、半澤史聡、奥藺美代子、吉谷佳代、永井成美 妊娠可能年齢女性における健康・栄養状態の年代別特徴 第71回栄養改善学会学術集会 2024/9/7(大阪)
- 3 奥藺美代子、柳原あかね、湯面百希奈、高山祐美、吉谷佳代、半澤史聡、和彗泉季、永井成美 シフトワーカーの職場における食環境介入：ナッジを用いた自動販売機での無糖飲料選択促進の効果 第71回栄養改善学会学術集会 2024/9/7(大阪)
- 4 半澤史聡、伊澤 みなみ、中嶋彩乃、岩見茜里、湯面 百希奈、高山祐美、奥藺美代子、永井成美、小田裕昭 摂食タイミングの違いがラット大腿骨の骨時計と骨構造に及ぼす影響 第11回日本時間栄養学会学術大会 2024/8/23-24(岡山)
- 5 中川佳恵、高山祐美、毎熊由美子、本庶祥子、北野俊行 血液腫瘍患者における無菌食の提供内容拡充後の食事満足度評価 第28回日本病態栄養学会年次学術集会 2025/1/18(京都)
- 6 石田梨奈、名倉成美、巽絢子、猪崎愛、大洞佳代子、児玉晃子、上田優貴子、田中英治、辻秀美、本庶祥子 NST の介入で経口摂取の維持を可能にした一例 第1回日本病態栄養学会近畿地方会 2024/9/14(大阪)
- 7 松元知子 ACP の実践例～管理栄養士にできること～ 第1回日本病態栄養学会近畿地方会 (これだけは押さえて！ショートレクチャー) 2024/9/14(大阪)
- 8 牧山由美、中根英策 心不全患者に対するGLIM基準による低栄養診断についての検討 第89回日本循環器学会学術集会 2025/3/28-30(横浜)

リウマチ膠原病内科

- 1 田村 汐里, 岩阪 晋吾, 麥谷 道生, 船曳 正英, 中島 俊樹, 高橋 令子, 井村 嘉孝 繰り返す冠動脈狭窄を契機に高安動脈炎と診断した一例 第68回日本リウマチ学会総会・学術集会 2024/4/18-20(兵庫)
- 2 望月 俊吾, 木下 慶一郎, 中島 俊樹, 井村 嘉孝 掌蹠膿疱症性骨関節炎と類縁疾患 ゴリムマブが奏効した成人発症慢性再発性多発性骨髄炎の1例 第68回日本リウマチ学会総会・学術集会 2024/4/18-20(兵庫)
- 3 望月 俊吾, 中島 俊樹, 赤津 希海, 建部 軌良, 大角 翔太, 小倉 愛子, 井村 嘉孝 抗MDA5抗体陽性皮膚筋炎に対す多剤免疫抑制療法後に中枢神経原発悪性リンパ腫が生じた一例 第33回日本リウマチ学会近畿支部学術集会 2024/9/7-8(兵庫)
- 4 田村 汐里, 福村 麻綾, 船曳 正英, 望月 俊吾, 青木 一将, 大北 莉奈, 中島 俊樹, 井村 嘉孝 シェーグレン症候群および関節リウマチに合併した過粘稠症候群の一例 第33回日本リウマチ学会近畿支部学術集会 2024/9/7-8(兵庫)

皮膚科

- 1 森脇寛、臼居志保、山上優奈、古賀玲子、江川行平、吉川義顕 ステロイドと酸化亜鉛外用が奏功

した外陰部角化性病変の1例 第117回近畿皮膚科集談会 2024/7/21(大阪)

- 2 森脇寛、臼居志保、野々山翔子、山上優奈、古賀玲子、吉川義顕 Hailey-Hailey 病が疑われた Inverse Psoriasis の1例 第75回日本皮膚科学会中部支部学術大会 2024/10/12(愛知)
- 3 森脇寛、野々山翔子、山上優奈、古賀玲子、大沢一希、中島俊樹、吉川義顕 クローン病に伴った壊疽性膿皮症の1例 第488回京滋地方会 2024/12/14(京都)

脳神経外科

- 1 西田南海子 Monopolar Review から Image-guided programming へ Deep brain stimulation の可視化と最適化 第44回日本脳神経外科コンgres総会 2024/5/10(愛知)
- 2 西田南海子、永田奈々恵、下地啓五、陣上直人、植村健吾、尾崎彰彦、高橋牧郎、裏出良博、松本禎之、岩崎孝一、奥村亮介、石川正恒、戸田弘紀 Lipocalin-type prostaglandin D synthase: a glymphopathy marker in idiopathic normal pressure hydrocephalus Hydrocephalus2024 2024/9/15(愛知)
- 3 西田南海子、杉田義人、澤田真寛、樽野陽亮、赤津希海、西川隼人、大島仁実、大槻和也、山下成仁、杉山純平、西太郎、佐竹裕輝、金子鋭、石守崇好、奥村亮介、戸田 弘紀 手綱は視床腹中間核の位置指標となるか?MRI ガイド下集束超音波治療による振戦治療に基づいた検討 第83回日本脳神経外科学会総会 2024/10/18(神奈川)
- 4 西田南海子 錐体路の畔で視床を学ぶ・MRgFUS 室でみえるもの 第83回日本脳神経外科学会総会 2024/10/18(神奈川)
- 5 西田南海子、箸方宏州、池田直廉、杉田義人、武部軌良、石橋良太、林英樹、戸田弘紀 ラトケ嚢胞内容物粘稠度に基づいた臨床像・治療経過の検討 第31回日本神経内視鏡学会 2024/11/8(東京)
- 6 西田南海子、杉田義人、澤田真寛、樽野陽亮、金子鋭、戸田弘紀 当院におけるMRgFUSの進化 —安全性と治療精度の向上を求めて 第7回日本経頭蓋集束超音波治療学会 2024/11/30(大阪)
- 7 西田南海子、杉田義人、澤田真寛、樽野陽亮、赤津希海、西川隼人、大島仁実、大槻和也、山下成仁、杉山純平、西太郎、佐竹裕輝、金子鋭、戸田弘紀 手綱の軸は視床腹中間核の位置指標となるか? —振戦治療に基づいた検討 第7回日本経頭蓋集束超音波治療学会 2024/11/30(大阪)
- 8 西田南海子、杉田義人、澤田真寛、樽野陽亮、赤津希海、西川隼人、大島仁実、大槻和也、山下成仁、杉山純平、西太郎、佐竹裕輝、金子鋭、石守崇好、奥村亮介、戸田弘紀 手綱は視床腹中間核後縁の位置指標となるか?MRI ガイド下集束超音波治療による振戦治療に基づいた検討 第64回日本定位・機能神経外科学会 2025/2/8(東京)
- 9 西田南海子、赤津希海、西川隼人、大島仁実、大槻和也、杉山純平、杉田義人、武部軌良、箸方宏州、石橋良太、林英樹、戸田 弘紀 特発性正常圧水頭症に対するシャント治療効果 消失リスク要因の検討 第26回日本正常圧水頭症学会 2025/2/9(東京)
- 10 西田南海子 Subthalamic vs other targets of DBS for PD and other Tremors 6th International Brain Stimulation Conference 2025/2/25(兵庫)
- 11 石橋 良太 脳卒中トータルケア連携セミナーかかりつけに知って頂きたい動脈解離の話 脳卒中トータルケア連携セミナー 2024/5/23(大阪)
- 12 石橋 良太 多発硬膜動静脈瘻に合併した軟膜動静脈瘻に対して直達手術で治療した一例 YUFUIN NeuroEndovascular conference 2024/6/28(熊本)
- 13 石橋良太、西川隼人、赤津希海、大槻和也、山下成仁、大島仁実、杉田義人、武部軌良、箸方宏州、林英樹、西田南海子、戸田弘紀 AVMに対する外視鏡手術セッティングと NBI の初期経験 第4回外視鏡手術研究会 2024/7/27(福岡)
- 14 石橋 良太 脳動脈瘤治療-助手から独り立ちまでのステップアップ- 脳血管内治療セミナー 2024/9/27(兵庫)
- 15 石橋 良太、赤津 希海、西川 隼人、大槻 和也、山下 成仁、大島 仁実、杉田 義人、武部 軌良、箸方 宏州、林 英樹、西田 南海子、戸田 弘紀 脳血管外科手術に対する外視鏡手術の有用性と欠点の克服 第83回日本脳神経外科学会総会 2024/10/16(神奈川)
- 16 石橋 良太 かかりつけ医に知って頂きたい脳動脈解離の話 世界脳卒中デーに降圧治療を考える一

大阪エリア分科会 2024/10/28(大阪)

- 1 7 石橋 良太 CEP 基本:第一部:脳血管内治療に必要な外頸動脈の解剖:外頸動脈の危険な吻合と神経栄養 第39回日本脳神経血管内治療学会学術集会 2024/11/13(熊本)
- 1 8 石橋 良太 Anatomy & AV shunt course4 : Anatomy4: 海綿静脈洞近傍のMIP画像読影の基本 第39回日本脳神経血管内治療学会学術集会 2024/11/21(熊本)
- 1 9 石橋 良太, 赤津 希海, 西川 隼人, 大槻 和也, 山下 成仁, 大島 仁実, 杉田 義人, 武部 軌良, 箸方 宏州, 林 英樹, 西田 南海子, 戸田 弘紀 多発硬膜動静脈瘻に合併した軟膜動静脈瘻に対し直達手術で治療した一例 第39回日本脳神経血管内治療学会学術集会 2024/11/22(熊本)
- 2 0 石橋 良太 AVMとdAVFの基本と治療の実際 Termo 勉強会 2024/12/5(大阪)
- 2 1 石橋 良太 MCA 動脈瘤のコイル塞栓術 Kyoto NeuroInterventional Therapeutic forum 2024/12/14(京都)
- 2 2 石橋 良太 医学研究所北野病院における血栓回収療法と脳血管内治療の現状 血栓回収療法と脳血管内治療を語る会 2025/3/17(京都)
- 2 3 石橋 良太 破裂脳動脈瘤コイル塞栓術の戦略と技術; SAH コイル塞栓におけるカテーテルコントロールの基本と実際 新専門医のためのスタートダッシュセミナー 2025/3/18(東京)
- 2 4 林 英樹, 大槻 和也, 笠島 一洋, 箸方 宏州, 戸田 弘紀 外視鏡のNBIが有用であった胸髄海綿状血管腫の一例 第38回日本脊髄外科学会 2024/6/13(大阪)
- 2 5 林 英樹, 山下 成仁, 石橋 良太, 戸田 弘紀 Os odontoideumとsynovial cystによるbow hunter's strokeの一例 第38回日本脊髄外科学会 2024/6/14(大阪)
- 2 6 林 英樹, 箸方 宏州, 西田 南海子, 石橋 良太, 武部 軌良, 杉田 義人, 大槻 和也, 大島 仁実, 山下 成仁, 赤津 希海, 西川 隼人, 戸田 弘紀 頸椎椎弓形成術におけるC3椎弓切除の臨牀的、放射線学的に与える影響 第83回日本脳神経外科学会総会 2024/10/16(横浜)
- 2 7 大島仁実, 西田南海子, 杉田義人, 赤津希海, 西川隼人, 大槻和也, 山下成仁, 杉山純平, 戸田弘紀 ジスキネジアに対する淡蒼球破壊術が奏功した 希死念慮をもつ進行期パーキンソン病患者の一例 第83回日本脳神経外科学会総会 2024/10/16(横浜)
- 2 8 大島仁実, 西田南海子, 杉田義人, 赤津希海, 西川隼人, 大槻和也, 山下成仁, 杉山純平, 戸田弘紀 本態性振戦に対する集束超音波治療後に嚥下障害が生じた脳梗塞既往歴を有する一例 第86回日本脳神経外科学会近畿支部学術集会 2024/9/14(大阪)
- 2 9 山下成仁, 武部軌良, 大槻和也, 大島仁美, 笠島一浩, 箸方宏州, 石橋良太, 林英樹, 西田南海子, 戸田弘紀 右が優位半球と判断して覚醒下手術を行わなかった右利き左側頭葉膠芽腫の1例 第85回日本脳神経外科学会近畿支部学術集会 2024/4/6(大阪)
- 3 0 山下成仁, 杉田義人, 大槻和也, 武部軌良, 箸方宏州, 石橋良太, 林英樹, 西田南海子, 戸田弘紀 長期経過中、造影効果が出現した脳梁吻部の乏突起膠腫の1例 第86回日本脳神経外科学会近畿支部学術集会 2024/9/14(大阪)
- 3 1 大槻 和也, 山下 成仁, 山本 健太, 大島 仁実, 杉山 純平, 笠島 一洋, 杉田 義人, 武部 軌良, 箸方 宏州, 石橋 良太, 林 英樹, 西田 南海子, 戸田 弘紀 外視鏡のNBIが有用であった脊髄海綿状血管腫の一例 第85回日本脳神経外科学会近畿支部学術集会 2024/4/6(大阪)
- 3 2 大槻 和也, 林 英樹, 大島 仁美, 箸方 宏州, 戸田 弘紀 外視鏡のNBIがAdamkiewicz arteryの温存に有用であった胸椎神経鞘腫の一例 第86回日本脳神経外科学会近畿支部学術集会 2024/9/14(大阪)
- 3 3 大槻 和也, 林 英樹, 赤津 希海, 西川 隼人, 山下 成仁, 大島 仁実, 笠島 一洋, 杉田 義人, 武部 軌良, 箸方 宏州, 石橋 良太, 西田 南海子, 戸田 弘紀 外視鏡のNBIが有用であった脊髄海綿状血管腫の一例 第83回日本脳神経外科学会総会 2024/10/16(横浜)
- 3 4 大槻 和也, 赤津 希海, 西川 隼人, 杉山 純平, 杉田義人, 西田南海子, 戸田 弘紀 本態性振戦の標的描出における定量的磁化率マッピングの有用性の検討 第64回日本定位・機能神経外科学会 2025/2/8(東京)
- 3 5 杉山純平, 杉田義人, 西田南海子, 大槻和也, 山下成仁, 笠島一洋, 武部軌良, 箸方宏州, 石橋良太, 林英樹, 戸田弘紀 MRガイド下集束超音波視床破壊術の合併症に関する画像解析 第85回日本

脳神経外科学会近畿支部学術集会 2024/4/6(大阪)

- 3 6 杉山純平、杉田義人、西田南海子、大槻和也、山下成仁、笠島一洋、武部軌良、箸方宏州、石橋良太、林英樹、戸田弘紀 本態性振戦と振戦優位型パーキンソン病に対するMRガイド下集束超音波視床破壊術のlesion mappingと治療結果 第58回関東機能外科カンファレンス 2024/8/31(東京)
- 3 7 杉山純平、杉田義人、西田南海子、大槻和也、山下成仁、笠島一洋、武部軌良、箸方宏州、石橋良太、林英樹、戸田弘紀 MRガイド下集束超音波視床破壊術におけるlesion mapping 本態性振戦と振戦優位型パーキンソン病の差異 第86回日本脳神経外科学会近畿支部学術集会 2024/9/14(大阪)
- 3 8 杉山純平、杉田義人、西田南海子、大槻和也、山下成仁、笠島一洋、武部軌良、箸方宏州、石橋良太、林英樹、戸田弘紀 本態性振戦に対するLesioning therapy 視床中間腹側核に対するラジオ波凝固術とMRガイド下集束超音波治療との比較 第83回日本脳神経外科学会総会 2024/10/16(神奈川)
- 3 9 杉山純平、杉田義人、西田南海子、大槻和也、山下成仁、笠島一洋、武部軌良、箸方宏州、石橋良太、林英樹、戸田弘紀 本態性振戦に対するMRガイド下集束超音波視床破壊術における1年後のMR画像と臨床効果評価 第7回集束超音波治療学会 2024/11/30(大阪)
- 4 0 杉山純平、杉田義人、西田南海子、大槻和也、山下成仁、笠島一洋、武部軌良、箸方宏州、石橋良太、林英樹、戸田弘紀 本態性振戦に対するMRガイド下集束超音波視床破壊術における2年後のMR画像と臨床効果評価 第64回日本定位・機能神経外科学会 2025/2/8(東京)
- 4 1 杉山純平、杉田義人、西田南海子、大槻和也、山下成仁、笠島一洋、武部軌良、箸方宏州、石橋良太、林英樹、戸田弘紀 MRガイド下集束超音波視床破壊術におけるlesion mapping 本態性振戦と振戦優位型パーキンソン病の差異 第64回日本定位・機能神経外科学会 2025/2/8(東京)
- 4 2 徳永真也、澤田眞寛、杉田義人、澤本伸克、伏見育崇、戸田弘紀 パーキンソン病患者における定量的磁化率マッピングを用いた視床下核境界の電気生理学的検討 第64回日本定位・機能神経外科学会 2025/2/7(東京)
- 4 3 赤津 希海、箸方 宏州、西川 隼人、大槻 和也、山下 成仁、大島 仁美、杉田 義人、武部 軌良、石橋良太、林 英樹、西田 南海子、戸田 弘紀 大型錐体斜台部髄膜腫に対し複合的アプローチを行った一例 第86回日本脳神経外科学会近畿支部学術集会 2024/9/14(大阪)
- 4 4 赤津 希海、箸方 宏州、西川 隼人、大槻 和也、山下 成仁、大島 仁美、杉田 義人、武部 軌良、石橋良太、林 英樹、西田 南海子、戸田 弘紀 大型錐体斜台部髄膜腫に対し複合的アプローチを行った一例 第86回日本脳神経外科学会近畿支部学術集会 2024/10/16(大阪)
- 4 5 戸田弘紀、箸方宏州、石橋良太、武部軌良、林英樹、西田南海子、杉田義人、笠島一洋、杉山純平、山下成仁、大槻和也 椎骨動脈および責任血管穿通枝関与の片側顔面けいれんに対する血管移動の工夫と外視鏡の利点 第26回日本脳神経減圧術学会 2024/2/1(札幌)
- 4 6 戸田弘紀 合同教育セミナー:MRgFUSの基礎 第63回日本定位・機能神経外科学会 2024/2/2(札幌)
- 4 7 戸田弘紀、澤田眞寛、西田南海子、杉田義人 定量的磁化率マッピングによる脳深部刺激療法結果の検討 第63回日本定位・機能神経外科学会 2024/2/2(札幌)
- 4 8 戸田弘紀 講演:機能的大脑神経外科の最近の話題 一集束超音波治療から外視鏡下微小血管減圧術まで 第46回滋賀神経疾患研究会 2024/3/15(滋賀)
- 4 9 戸田弘紀 Luncheon seminar: Update on MR-guided Focused Ultrasound for Essential Tremor and Parkinson's Disease Kyoto Seoul Taipei Neurosurgery Meeting 2024 2024/4/18(京都)
- 5 0 戸田弘紀 Exoscopic Microvascular Decompression for Trigeminal Neuralgia and Hemifacial Spasm American Association of Neurological Surgeons 2024/5/4(シカゴ)
- 5 1 戸田弘紀 MRgFUSによる本態性振戦・パーキンソン病治療の最近の話題 運動異常症の治療を考える会(愛媛大学) 2024/6/22(松山)
- 5 2 戸田弘紀 シンポジウム3:集束超音波治療の現状 第43回日本脳神経超音波学会総会/第27回日本栓子検出と治療学会 2024/6/28(浦安)
- 5 3 戸田弘紀、西田南海子、杉田義人、澤田眞寛、石守崇好、樽野陽亮、金子鋭 低頭蓋骨密度比症例に対するMRガイド下集束超音波視床破壊術のプロトコール変更 第58回 関東機能的大脑外科カンフ

ァレンス 2024/8/30(東京)

- 5 4 戸田 弘紀 Morning Seminar: Offending vessel variations in trigeminal neuralgia and glossopharyngeal neuralgia observed in microvascular decompression World Congress of Stereotactic and Functional Neurosurgery 2024/9/6(シカゴ)
- 5 5 戸田 弘紀 脳神経減圧術と定位脳手術の update Mie Neurosurgery Conference セミナー (三重大学) 2024/10/4(津)
- 5 6 戸田 弘紀, 西田南海子, 杉田義人, 石守崇好, 樽野陽亮, 金子鋭 パーキンソン病と本態性振戦に対する各種定位脳手術の適応の検討 第 83 回日本脳神経外科学会総会 2024/10/17(横浜)
- 5 7 杉田義人, 西田南海子, 澤田真寛, 大槻和也, 山下成仁, 羽生敬, 吉崎航, 杉山純平, 笠島一洋, 戸田 弘紀, 樽野陽亮, 金子鋭 頭蓋骨密度比 0.4 未満の振戦例に対する MR ガイド下集束超音波治療結果の検討 第 63 回日本定位・機能神経外科学会 2024/2/3(札幌)
- 5 8 杉田義人, 石橋良太, 笠島一洋, 西川隼人, 赤津希海, 大槻和也, 大島仁実, 武部軌良, 箸方宏州, 林英樹, 西田南海子, 戸田 弘紀 流出静脈の血栓化に伴う症状進行をきたした大型脳動静脈奇形に対する治療の一例 第 83 回日本脳神経外科学会総会 2024/10/18(横浜)
- 5 9 杉田義人, 西田南海子, 赤津希海, 西川隼人, 山下成仁, 杉山純平, 大槻和也, 戸田 弘紀, 樽野陽亮, 金子鋭 集束超音波療法の learning curve 第 40 回日本脳神経血管内治療学会学術集会 2024/11/22(熊本)
- 6 0 杉田義人, 西田南海子, 赤津希海, 西川隼人, 大島仁実, 杉山純平, 大槻和也, 戸田 弘紀, 樽野陽亮, 金子鋭 照射困難例に対する周波数変更を用いた当院での取り組み 第 7 回日本経頭蓋集束超音波治療学会 2024/11/30(大阪)
- 6 1 杉田義人 北野病院の機能外科手術 K2 net 2024/12/5(大阪)
- 6 2 武部 軌良 覚醒下手術についての話題 Epilepsy seminar in Osaka 2024/5/28(大阪)
- 6 3 武部 軌良 当院での Novo TTF の使用経験 京都脳腫瘍セミナー 2024/6/28(大阪)
- 6 4 武部 軌良 本当に困ったグリオーマ症例 第 5 回グリオーマ×てんかん Seminar 2024/8/21(大阪)
- 6 5 武部 軌良, 箸方 宏州, 石橋 良太, 林 英樹, 赤津 希海, 西川 隼人, 大槻 和也, 山下 成仁, 大島 仁実, 杉山 純平, 杉田 義人, 西田 南海子, 戸田 弘紀 外視鏡の利点を活かすための脳腫瘍手術の工夫 第 1 回 奈良京都脳神経外科研究会 2024/9/21(京都)
- 6 6 武部 軌良, 箸方 宏州, 石橋 良太, 林 英樹, 赤津 希海, 西川 隼人, 大槻 和也, 山下 成仁, 大島 仁実, 杉山 純平, 杉田 義人, 西田 南海子, 戸田 弘紀 外部デバイスを含めた脳腫瘍手術環境の工夫 -外視鏡下手術の利点を最大限享受するために- 日本脳神経外科学会第 83 回学術総会 2024/10/16(神奈川)
- 6 7 武部 軌良 当院での Novo TTF の使用経験と皮膚トラブル 関西ラウンドテーブル【皮膚マネジメント編】 2024/11/15(大阪)
- 6 8 武部 軌良 脳神経外科と骨弁形成術について 京セラ社内講演会 2025/1/31(大阪)
- 6 9 武部 軌良, 箸方 宏州, 石橋 良太, 赤津 希海, 西川 隼人, 大槻 和也, 大島 仁実, 徳永 真也, 杉田 義人, 林 英樹, 西田 南海子, 戸田 弘紀 外視鏡下仰臥位手術が有用であった三叉神経痛再手術の 2 症例 第 27 回日本脳神経減圧術学会 2025/2/6(東京)
- 7 0 箸方 宏州, 赤津 希海, 西川 隼人, 大槻 和也, 山下 成仁, 大島 仁実, 杉田 義人, 武部 軌良, 石橋 良太, 林 英樹, 西田 南海子, 戸田 弘紀 外視鏡手術環境を改善させる当院の取り組み 第 4 回外視鏡手術研究会 2024/7/27(福岡)
- 7 1 箸方 宏州, 西川 隼人, 赤津 希海, 大槻 和也, 山下 成仁, 大島 仁実, 杉田 義人, 武部 軌良, 石橋 良太, 林 英樹, 西田 南海子, 戸田 弘紀 ヘッドマウントディスプレイの初期使用経験 脳神経外科学会総会 2024/10/16-18(神奈川)
- 7 2 箸方 宏州, 赤津 希海, 西川 隼人, 大槻 和也, 山下 成仁, 大島 仁実, 杉田 義人, 武部 軌良, 石橋 良太, 林 英樹, 西田 南海子, 戸田 弘紀 外視鏡におけるヘッドマウントディスプレイの有用性 第 31 回一般社団法人日本神経内視鏡学会 2024/11/7-08(東京)
- 7 3 箸方宏州 外視鏡を使用した微小血管減圧術 (MVD) 京都大学医学部脳神経外科同門会教育講演 2024/2/1(京都)

- 7 4 箸方 宏州, 徳永真也 急激に視力視野障害が進行したトルコ鞍部腫瘍の 1 例 荒木千里記念脳外科症例検討研究会 2024/2/18(大阪)

脳神経内科

- 1 石田光弘, 宮本将和, 小松研一, 太田雅人, 金子鋭 遅発性放射線障害により首下がり症状を呈した 2 例 第 65 回日本神経学会学術大会 2024/5/31(東京)
- 2 石田光弘, 宮本将和, 小松研一, 前田達也, 北村算英, 吉田匡伸, 辻村敦史, 後藤昌広, 奥田真也, 樽野陽亮, 金子鋭 遅発性放射線障害により首下がり症状と嚥下・構音障害を呈した 1 例 日本神経学会第 128 回近畿地方会 2024/7/6(大阪)
- 3 前田達也, 小松研一, 石田光弘, 北村算英, 吉田匡伸, 辻村敦史, 後藤昌広, 奥田真也, 樽野陽亮, 宮本将和, 金子鋭 非絞扼部位での伝導ブロックが診断に有用であった悪性リンパ腫神経浸潤の 1 例 日本神経学会第 130 回近畿地方会 2025/3/2(大阪)
- 4 岡 良祐, 樽野 陽亮, 金子 鋭, 戸田 弘紀, 西田 南海子, 杉田 義人, 伊東 秀文, 阪田 麻友美 薬剤抵抗性振戦、ジスキネジアを呈するパーキンソン病患者に対してそれぞれ Vim-RF、Gpi-RF を施行した 2 症例 第 18 回パーキンソン病・運動障害疾患カンファレンス 2024/7/11(宇都宮)
- 5 Rie Tohge, Satoshi Kaneko, Norihiro Takenouchi, Yusuke Yakushiji Serotonergic targets for the treatment of levodopa-induced dyskinesia in hemi-parkinsonian rats 第 18 回パーキンソン病・運動障害疾患カンファレンス 2024/7/11(宇都宮)
- 6 前田達也, 後藤昌広, 辻村敦史, 奥田真也, 樽野陽亮, 宮本将和, 小松研一, 金子鋭 左房粘液腫に伴い発症した塞栓性脳梗塞の 1 例 日本内科学会第 247 回近畿地方会 2025/3/8(京都)
- 7 吉田匡伸, 後藤昌広, 前田達也, 石田光弘, 北村算英, 辻村敦史, 奥田真也, 樽野陽亮, 宮本将和, 小松研一, 金子鋭 仙骨硬膜外ブロック注射後に急激に対麻痺が悪化した硬膜外動静脈瘻の一例 日本神経学会第 129 回近畿地方会 2024/12/7(大阪)

眼科

- 1 田邊晶代 高度近視眼に対する緑内障手術～リアルワールドの一端 Retina glaucoma club ショートレクチャー 2024.3.9. (大阪)
- 2 田邊晶代 落屑緑内障に対するマイクロパルス毛様体光凝固の施行経験 北地区病診連携の会 一般講演 2024.6.15. (大阪)
- 3 宮原晋介 北野病院において輪状締結術が必要だった症例の検討 北地区病診連携の会 特別講演 2024.6.15. (大阪)
- 4 田邊晶代 超高齢社会における緑内障治療 吉曜会 特別講演 2024.8.1. (大阪)
- 5 田邊晶代, 杉浦楓, 兜坂明由, 高松文乃, 遠谷寛人, 日下真実, 山川百李子, 宮原晋介 進行した高度近視緑内障に対する線維柱帯切除術術後早期の視力変化 第 35 回緑内障学会 一般講演 2024.9.21. (姫路)
- 6 田邊晶代 高度近視緑内障に関するクリニカルクエスチョン 京大眼科同窓会学会 特別講演 2024.10.27. (京都)
- 7 兜坂明由, 宮原晋介 初めての完投症例:白内障手術編 第 78 回臨床眼科学会 インストラクションコース 22 2024.11.14. (京都)
- 8 田邊晶代, 山川百李子, 日下真実, 遠谷寛人, 高松文乃, 兜坂昭由, 杉浦楓, 宮原晋介 高度近視緑内障に対する線維柱帯切除術術後早期の視野変化 第 78 回臨床眼科学会 一般講演 2024.11.16. (京都)
- 9 山川百李子, 兜坂明由, 杉浦楓, 遠谷寛人, 高松文乃, 日下真実, 宮原晋介, 吉岡伸高, 田邊 晶代 LASIK 既往のある神経麻痺性角膜症に対し角膜知覚再建術を施行した一例 第 78 回臨床眼科学会 一般講演 2024.11.16. (京都)
- 10 遠谷寛人 眼内レンズ強膜内固定位置を調整することで、繰り返す眼内出血を治療できた症例 第 147 回北大阪眼科セミナー眼科臨床検討会 一般講演 2024.11.28. (大阪)
- 11 杉浦楓 当科におけるプリザーフローの使用経験 第 147 回北大阪眼科セミナー眼科臨床検討会

一般講演 2024.11.28. (大阪)

- 1 2 高松文乃 片眼の限局的な漿液性網膜剥離をもとに診断された Vogt・小柳・原田病の一例 第 147 回北大阪眼科セミナー眼科臨床検討会 一般講演 2024.11.28. (大阪)
- 1 3 日下真実 視神経炎類似の臨床症状を呈した髄膜腫の一例 第 147 回北大阪眼科セミナー眼科臨床検討会 一般講演 2024.11.28. (大阪)
- 1 4 田邊晶代 北野病院での緑内障診療を振り返って 第 147 回北大阪眼科セミナー眼科臨床検討会 一般講演 2024.11.28. (大阪)
- 1 5 兜坂明由、田邊晶代、杉浦楓、高松文乃、遠谷寛人、日下真実、山川百李子、宮原晋介 マイクロフックを用いた線維柱帯切開術眼内法 (μ LOT) の短中期成績 第 48 回 日本眼科手術学会 ポスター 2025.2.1. (横浜)

整形外科

- 1 佐野宗我, 村田浩一, 藤井貴之, 松田秀一. 足趾手術に伴い間質性肺炎が急性増悪した関節リウマチの一例と文献学的考察 第 482 回京阪神集談会. 2024. 7. 20, (大阪)
- 2 岩田寛志, 平雄一郎, 岡本健, 太田雅人, 田村治郎, 麻田義之. 肺癌肉腫の前腕屈筋群転移に対して腫瘍摘出術を行った一例. 第 143 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会. 2024. 10. 4-5, (神戸)
- 3 北折俊之, 太田雅人, 佐治隆彦, 石橋聖之, 室谷和弘, 松本知丈, 田村治郎. L4/5 単椎間固定 PLIF/TLIF 術後早期の固定下位 L5/S 隣接椎間障害の危険因子. 第 53 回日本脊椎脊髄病学会. 2024. 4. 19, (横浜)
- 4 北折俊之, 太田雅人, 佐治隆彦, 石橋聖之, 松本知丈, 岩田寛志, 麻田義之, 田村治郎. L4/5 単椎間 PLIF/TLIF 後の隣接椎間障害のリスク因子を再考する. 第 4 回脊椎疾患フォーラム. 2024. 6. 31, (京都・大阪 Hybrid 開催)
- 5 北折俊之, 太田雅人, 佐治隆彦, 石橋聖之, 松本知丈, 岩田寛志, 麻田義之, 田村治郎. L4/5 単椎間 PLIF/TLIF の術後隣接椎間障害のリスク因子は L3/4 と L5/S1 で異なる. 第 33 回日本インストゥルメンテーション学会. 2024. 9. 21, (札幌)
- 6 前田峻宏, 栗山新一, 吉田繁央, 西谷江平, 中村伸一郎, 松田秀一. 巨視的な軟骨硬度測定法による膝関節軟骨の弾性係数低下は組織学的な早期軟骨変性所見を正確に反映する. 第 3 回日本 Knee Osteotomy and Joint Preservation 研究会. 2024. 4. 19-20, (高松)
- 7 前田峻宏, 栗山新一, 吉田繁央, 西谷江平, 中村伸一郎, 松田秀一. 新規開発弾力測定器による膝関節軟骨弾性係数低下は初期組織学的損傷を検知できる. 第 97 回日本整形外科学会学術総会. 2024. 5. 23-26, (福岡)
- 8 前田峻宏, 栗山新一, 吉田繁央, 西谷江平, 中村伸一郎, 松田秀一. 新しい軟骨弾性係数測定法による膝関節軟骨の弾性係数低下は組織学的な初期変性所見を正確に検知できる. 第 2 回日本膝関節学会. 2024. 12. 6-07, (那覇)
- 9 佐治隆彦. 陳旧性肩関節前方脱臼に対するリバーズ型人工肩関節置換術の一例. 第 51 回日本肩関節学会. 2024. 10. 25-26, (京都)
- 1 0 松本和丈, 佐治隆彦, 麻田義之, 北折俊之, 田村治郎, 太田雅人. Posteromedial Rotatory Instability(PMRI)に対して前内側からの 2 Window approach で治療した一例. 第 143 回中部日本整形外科災害外科学会. 2024. 10. 4-5, (神戸)

形成外科

- 1 武田孝輔, 梶川珠未, 武田紘司, 石川奈美子, 鈴木義久 腹腔鏡手術用縫合糸誘導針ラパヘルクロージャーを用いた眉毛挙上固定術 第 67 回日本形成外科学会総会 2024/4/10(神戸)
- 2 武田孝輔, ロマノフヴィクトル, 石川奈美子, 鈴木義久 頭頸部癌術後におけるリンパ流の変化を

捉えた 1 例 第 137 回関西形成外科学会学術会 2024/12/14(大阪)

- 3 石川奈美子 分層植皮と micrograft 併用による下肢難治性潰瘍の治療経験 第136回関西形成外科学会学術集会 2024/7/7(大阪)
- 4 石川奈美子 リンパ浮腫の病態・治療 第 6 回日本フットケア・足病医学会関西地方会学術集会 2025/1/11(大阪)

耳鼻咽喉科・頭頸部外科

- 1 Kanai R, Kanemaru S. Tympanic membrane regeneration therapy. International Workshop on Ear Surgery, 2024/5/8-5/10, (Modena, Italy)
- 2 Kanai R. Current outcomes of tympanic membrane regeneration treatment. International Workshop on Ear Surgery 2024/5/8-5/10(Modena, Italy)
- 3 Tomoya Yamaguchi. Calcification and Regeneration Treatment of Tympanic Membrane. Combined Otolaryngology Spring Meetings (Chicago, USA.)
- 4 金井理絵. 鼓膜再生療法初回治療法の対応と術後管理 第一回鼓膜再生療法講習会 2024/2/22 きたのホール クロスウェーブ梅田 (大阪府)
- 5 金井理絵. 鼓膜再生療法初回治療法の対応と術後管理 第二回鼓膜再生療法講習会 2024/9/13-14 きたのホール クロスウェーブ梅田 (大阪府)
- 6 山口智也. 鼓膜再生療法の適応判断と基本手技 第二回鼓膜再生療法講習会 2024 年 9 月 13 日 きたのホール クロスウェーブ梅田 (大阪府)
- 7 山口智也. パネルディスカッション 鼓膜再生療法の適応判断と基本手技 第二回鼓膜再生療法講習会・2025 年 3 月 1 日 きたのホール クロスウェーブ梅田 2025 年 3 月 1 日 (大阪府)
- 8 前谷俊樹、原田博之、柚木稜平. レンバチニブが長期投与可能であった 甲状腺癌症例 第 125 回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会総会 2024/05/13, (大阪府)
- 9 山口 智也. 鼓膜再生療法における石灰化摘出手技の検討 第 34 回日本耳科学会総会 2024 年 10 月 2 日～5 日 (愛知県)
- 10 谷俊樹、北野正之. 当科における甲状腺癌咽喉頭気管浸潤例の治療成績 第 75 回日本気管食道科学会総会ならびに学術講演会 2024/10/15 (宮城県)

小児科

- 1 山形雄伸、水本洋、阿水利沙、佐藤正人、遠藤耕介、岩出珠幾、園田真理、金奏希、三浦高德、塩田光隆 ACTG2 visceral myopathy と診断した男児 第 127 回日本小児科学会学術集会 2024/4/19(福岡)
- 2 高田尚志、羽田敦子、中川権史、塩田光隆、秦大資 難治性夜尿症に対する当院でのビベグロン (ベオーバ) 使用成績の後方視的研究 第 127 回日本小児科学会学術集会 2024/4/19~21(福岡)
- 3 木村栄樹、三上真充、藤田耕世、中西隆哉、三輪将大、塚原堯、塩田光隆 手足口病で入院し、骨髄悪性腫瘍傾向を伴う家族性血小板減少症が判明した男児 第 127 回日本小児科学会学術集会 2024/4/19~21(福岡)
- 4 古川智偉、梶本智史、兵頭勇紀、高折徹、熊倉啓、吉田健司、柏木大誓、矢野直子、張春花、塩田光隆 乳児てんかんスパズム症候群を発症したアデニロコハク酸リアーゼ欠損症の 1 例 第 66 回小児神経学会 2024/5/30~6/1(愛知)
- 5 後藤直人、鶴見文俊、渡辺健、加藤愛章、坂口平馬 Cine MRI により気管軟化症と診断した 2 例 第 60 回日本小児循環器学会総会・学術集会 2024/7/11~13(福岡)
- 6 山本祐、鶴見文俊、渡辺健 川崎病症例における心臓超音波検査と冠動脈造影での冠動脈径との比較検討 第 60 回日本小児循環器学会総会・学術集会 2024/7/11(福岡)
- 7 堀創馬、鶴見文俊、渡辺健 胎児心臓超音波検査から見る双胎児心疾患発症リスク 第 60 回日本小児循環器学会総会・学術集会 2024/7/11(福岡)
- 8 高田尚志、鶴見文俊、横山忠史、和田泰三、渡辺健 4th line まで導入し管理に難渋したが、冠動脈病変の形成を回避できたくすぶり型川崎病の 2 歳女児例 第 60 回日本小児循環器学会総会・学術

集会 2024/7/12(福岡)

- 9 三輪将大、鶴見文俊、渡辺健、廣野恵一 一過性の心筋壁肥厚をきたすも、改善した2例 第60回日本小児循環器学会総会・学術集会 2024/7/13(福岡)
- 10 坂口大典、塚原堯、阿水利沙、水本洋 帝王切開出生にも関わらず帽状腱膜下出血・DICを発症した26週早産児 第60回日本周産期・新生児医学会学術集会 2024/7/13(大阪)
- 11 水本洋 最後の手段ではない 新生児蘇生の様々な場面で役に立つSGA 第60回日本周産期・新生児医学会学術集会 2024/7/13(大阪)
- 12 高田尚志、羽田敦子、塩田光隆 当院における難治性夜尿症に対するビベグロン投与3か月での臨床成績 第35回日本夜尿症・尿失禁学会学術集会 2024/7/27~28(東京)
- 13 新田優紀子、田中かおり、山口かおり、久保由佳、羽田敦子 看護師によるDVSSカテゴリー分類表を用いた非単一症候性夜尿症児・保護者へのウロセラピー標準化の検討 第35回日本夜尿症・尿失禁学会学術集会 2024/7/27~28(東京)
- 14 後藤直人、高折徹、土井脩平、宮里茉樹、中里亦思、山本祐、三浦崇徳、松村誠紀、高田尚志、酒井達紘、大西健仁、兵頭勇紀、熊倉啓、塩田光隆 無呼吸を繰り返した精神運動発達遅滞の3か月女児 第6回京小児臨床懇話会 2024/9/1(京都)
- 15 吉岡孝和 「たまごが先か、〇〇が先か 食物アレルギーとアトピー性皮膚炎の関連」 地域で取り組むアトピー性皮膚炎治療～小児科皮膚科合同カンファレンス～ 2024/9/20(大阪)
- 16 後藤直人、高折徹、土井脩平、宮里茉樹、中里亦思、山本祐、三浦崇徳、松村誠紀、高田尚志、酒井達紘、大西健仁、兵頭勇紀、熊倉啓、塩田光隆 無呼吸と精神運動発達遅滞の精査で診断したMTHFR欠損症の早期乳児発症例 第37回北野小児科学術講演会 2024/11/2(大阪)
- 17 野々原洋輔 紫斑病性腎炎からネフローゼ症候群を来し、尿蛋白が遷延した2歳男児 第37回北野小児科学術講演会 2024/11/2(大阪)
- 18 土井脩平、鶴見文俊、後藤直人、中川隆太郎、中川権史、塩田光隆 シクロスポリンが著効したIL-3Ra欠損症(汎発性膿疱性乾癬)の乳児例 第37回北野小児科学術講演会 2024/11/2(大阪)
- 19 安心院蔵吏、三上真充、秋山蒼、堀創馬、山本祐、松村誠紀、塩田光隆 Kabuki症候群に合併した難治性自己免疫性血球減少に対するリツキシマブ使用経験 第37回北野小児科学術講演会 2024/11/2(大阪)
- 20 成宮牧子、澤田優子、本田憲胤、水本洋、阿水利沙 新型コロナウイルス感染症前後に出生した極低出生体重児における修正一歳半までの発達の比較 第68回日本新生児成育医学会学術集会 2024/11/8(長野)
- 21 秋山蒼、水本洋、阿水利沙 消化管出血を合併しH. pylori感染と判明した重症心身障害児3例 第68回日本新生児成育医学会学術集会 2024/11/8(長野)
- 22 坂口大典、阿水利沙、水本洋 ジアゾキシドで治療した一過性高インスリン血症の11症例の検討 第68回日本新生児成育医学会学術集会 2024/11/8(長野)
- 23 上田覚、高橋有、小林和博、羽田敦子 テイコプラニンによるレッドマン症候群が疑われた1例 第72回日本化学療法学会西日本支部総会・第93回日本感染症学会西日本地方会学術集会 合同学会 2024/11/15(兵庫)
- 24 嶋田有紗、高橋有、小林和博、上田覚、中島俊樹、井上大生、丸毛聡、羽田敦子 急性腎障害を契機に発症したCFPM脳症の一例 第94回日本感染症学会西日本地方会学術集会 2024/11/15(兵庫)
- 25 宮澤真理、羽田敦子、大西健仁、吉岡孝和、塩田光隆 当院にてコロナ禍以降の4年間で入院を要したRSウイルス感染症の臨床的検討 酸素・人工呼吸器使用の臨床的特徴 第56回日本小児感染症学会総会・学術集会 2024/11/17(長崎)
- 26 田中和音、羽田敦子、大西健仁、土井脩平、後藤直人、松村誠紀、酒井達紘、中川権史、吉岡孝和、塩田光隆 菌血症、細菌性髄膜炎、硬膜下膿瘍、感染性心内膜炎合併の侵襲性肺炎球菌感染症(IPD)を発症した無脾症または脾臓低形成幼児の1例 第56回日本小児感染症学会総会・学術集会 2024/11/17(長崎)
- 27 秋山蒼、羽田敦子、大西健二、吉岡孝和、塩田光隆 当施設における小児菌血症患者と肺炎球菌菌血症患者の検討 第56回日本小児感染症学会総会・学術集会 2024/11/17(長崎)

- 28 阪上陽菜, 羽田敦子, 大西健仁, 磯部葵, 松村誠紀, 中里亦思, 上野薫, 吉岡孝和, 塩田光隆 肺炎球菌菌血症に感染後糸球体腎炎を併発した一例 第 56 回日本小児感染症学会総会・学術集会 2024/11/17(長崎)
- 29 田中和音, 三上真充, 津賀陸, 安心院蔵吏, 堀創馬, 山本祐, 松村誠紀, 東尾篤史, 園田真理, 遠藤耕介, 福澤宏明, 佐藤正人, 塩田光隆 偶発的に診断された両側性副腎神経芽腫の乳児例 第 66 回日本小児血液・がん学会学術集会 2024/12/13~15(京都)
- 30 秋山蒼, 三上真充, 酒井達紘, 安心院蔵吏, 藤田耕世, 武部軌良, 塩田光隆 片頭痛と診断され、乏突起膠腫と膠芽腫の鑑別を要した右前頭葉腫瘍の 1 例 第 66 回日本小児血液・がん学会学術集会 2024/12/14(京都)
- 31 安心院蔵吏, 三上真充, 堀相馬, 山本祐, 松村誠紀, 酒井達紘, 水本洋, 塩田光隆 免疫グロブリン療法不応の特発性血小板減少性紫斑病に対してエルトロンボパグ治療が奏功した 13trisomy の 1 例. 第 66 回日本小児血液・がん学会学術集会 2024/12/14(京都)
- 32 宮里茉樹, 三上真充, 田中和音, 野々原洋輔, 藤田耕世 中西隆哉, 三浦崇徳, 笹原洋二, 山森彩子, 村松秀城, 要匡, 塩田光隆 先天性血小板減少症と診断され T 細胞性急性リンパ性白血病を発症した 8 歳男児の一例. 第 66 回日本小児血液・がん学会学術集会 2024/12/13~15(京都)
- 33 阪上陽菜, 三上真充, 後藤直人, 中里亦思, 光吉康太, 山本祐, 坂口大典, 松村誠紀, 三浦崇徳, 酒井達紘, 大西健二, 兵頭勇紀, 澤田健, 高木雄久, 塩田光隆 びまん性橋膠腫 (DIPG) に対し 3 回照射を実施した 8 歳女児 第 66 回日本小児血液・がん学会学術集会 2024/12/13~15(京都)
- 34 遠藤耕介, 溝上優美, 東尾篤史, 園田真理, 三上真充, 塩田光隆, 佐藤正人, 福澤宏明 当科で経験した小児固形腫瘍に対する内視鏡手術症例についての後方視的検討 第 66 回日本小児血液・がん学会学術集会 2024/12/13~15(京都)
- 35 山本祐, 渡辺健, 宮里茉樹, 野々原洋輔, 後藤直人, 堀創馬, 鶴見文俊 当科における胎児診断された孤立性心室中隔欠損の胎内, 出生時および生後の自然閉鎖 日本胎児心臓病学会第 31 回学術集会 2025/2/22~23(広島)
- 36 後藤直人, 渡辺健, 宮里茉樹, 野々原洋輔, 山本祐, 堀創馬, 鶴見文俊 当科における胎児診断された両大血管右室起始の全身疾患と予後 日本胎児心臓病学会第 31 回学術集会 2025/2/22~23(広島)
- 37 野々原洋輔, 渡辺健, 宮里茉樹, 山本祐, 後藤直人, 堀創馬, 鶴見文俊 胎児期に一過性の左肺低形成を呈した二例 日本胎児心臓病学会第 31 回学術集会 2025/2/22~23(広島)
- 38 宮里茉樹, 渡辺健, 野々原洋輔, 山本祐, 後藤直人, 堀創馬, 鶴見文俊 生後に重症肺動脈弁狭窄と判明した一絨毛膜二羊膜双胎・双胎間輸血症候群・胎児鏡下胎盤吻合血管レーザー凝固術後の受血児症例 日本胎児心臓病学会第 31 回学術集会 2025/2/22~23(広島)
- 39 野々原洋輔, 中川権史, 藤田耕世, 高田尚志, 羽田敦子, 塩田光隆 紫斑病性腎炎からネフローゼ症候群を来し、尿蛋白が遷延した 2 歳男児の 1 例 第 38 回近畿小児科学会 2025/3/16(大阪)
- 40 滝本勇至, 大西健仁, 野々原洋輔, 山本祐, 坂口大典, 福澤宏明, 文元方哉, 塩田光隆 鈍的腎外傷後に腎仮性動脈瘤を続発し経カテーテル的動脈塞栓術を要した 1 例 第 38 回近畿小児科学会 2025/3/16(大阪)
- 41 山本祐, 渡辺健, 宮里茉樹, 野々原洋輔, 後藤直人, 堀創馬, 鶴見文俊, 塩田光隆, 秦大資 当科で胎児期または生後に総肺静脈還流異常と診断された症例の胎児心エコー所見と予後 第 38 回近畿小児科学会 2025/3/16(大阪)
- 42 上野薫, 兵頭勇紀, 三浦崇徳, 中里亦思, 上田優貴子, 原田博之, 秦大資, 塩田光隆 歯科処置後に急激に舌腫脹を来し、挿管管理を要した 8 歳男児例 第 38 回近畿小児科学会 2025/3/16(大阪)
- 43 大西健仁, 光吉康太, 高田尚志, 中川権史, 鶴見文俊, 吉岡孝和, 渡辺健, 塩田光隆 咽後浮腫が診断の契機となった不全型川崎病の生後 3 ヶ月女児 第 38 回近畿小児科学会 2025/3/16(大阪)
- 44 藤田耕世, 兵頭勇紀, 安心院蔵吏, 高田尚志, 秦大資, 塩田光隆 EB ウイルス初感染に伴う急性小脳失調症を来し、ステロイドパルス療法を行った 13 歳女児例 第 38 回近畿小児科学会 2025/3/16(大阪)
- 45 藤井厚一郎, 石岡梨紗子, 山川康平, 松原康平, 福岡正隆, 井上岳司, 温井めぐみ, 九鬼一郎, 岡

- 崎伸、高折徹 診断に時間を要するもオナセムノゲン アベパルボベクにて良好な治療経過を認めた脊髄性筋萎縮症の一例 第 38 回近畿小児科学会 2025/3/16(大阪)
- 4 6 安心院蔵吏、三上真充、秋山蒼、堀創馬、山本祐、松村誠紀、塩田光隆 Kabuki 症候群に合併した難治性自己免疫性血球減少に対するリツキシマブ使用経験 第 38 回近畿小児科学会 2025/3/16(大阪)
- 4 7 池田那祥、日衛嶋栄太郎、合田由香利、加藤健太郎、前田由可子、井澤和司、横山淳史、小川絵里、阿水利沙、滝田順子 ニーマンピック病 C 型に合併した難治性炎症性腸疾患の一例 第 38 回近畿小児科学会 2025/3/16(大阪)
- 4 8 磯部葵、山本祐、渡辺健、宮里茉樹、野々原洋輔、後藤直人、堀創馬、鶴見文俊、塩田光隆、秦大資 当科における胎児診断された複合性心室中隔欠損の胎内、出生時および生後の経過 第 38 回近畿小児科学会 2025/3/16(大阪)
- 4 9 宮里茉樹、渡辺健、野々原洋輔、後藤直人、山本祐、堀創馬、鶴見文俊、塩田光隆、秦大資 当科における胎児心エコーでみられた肺野空間占拠性病変の診断と予後 第 38 回近畿小児科学会 2025/3/16(大阪)
- 5 0 後藤直人、渡辺健、宮里茉樹、野々原洋輔、山本祐、堀創馬、鶴見文俊、塩田光隆、秦大資 当科における胎児心エコーが施行された心構造異常症例の全身疾患と予後 第 38 回近畿小児科学会 2025/3/16(大阪)

小児外科

- 1 岩出珠幾、園田真理、遠藤耕介、佐藤正人 二重結紮での LPEC-精管と精巣動静脈をどう乗り越える 第 2 3 回日本 LPEC 研究会 2024/1/27(名古屋)
- 2 園田真理、岩出珠幾、遠藤耕介、佐藤正人 LPEC 後に生じた遅発性縫合糸膿瘍の 1 例 第 2 3 回日本 LPEC 研究会 2024/1/27(名古屋)
- 3 遠藤耕介、園田真理、岩出珠幾、佐藤正人 胆汁性嘔吐にて当院搬送となった日齢 1 の男児 第 89 回小児外科わからん会 2024/2/10(大阪)
- 4 遠藤耕介、園田真理、岩出珠幾、佐藤正人 臍部ポートの細径化で低侵襲化を試みた腹腔鏡下虫垂切除術の 2 例 第 1 2 回関西小児内視鏡外科研究会 2024/2/23(大阪)
- 5 遠藤耕介、園田真理、岩出珠幾、佐藤正人 新生児腸管吻合の比較-手縫い vs 器械- 第 123 回日本外科学会総会 2024/4/18-20(愛知)
- 6 Tamaki Iwade, Mari Sonoda, Yoshitomo Yasui, Kosuke Endo, Takashi Shimotake, Masahito Sato Clinical experience of simultaneous multiple surgeries in combination with endoscopic surgery on neurologically impaired patients 27th Congress of the Asian Association of Pediatric Surgeons 2024/4/27-30(Haong Kong)
- 7 Tamaki Iwade, Mari Sonoda, Kosuke Endo, Takashi Shimotake, Masahito Sato Hand-sewn versus stapled intestinal anastomosis in neonatal surgery The 57th Pacific Association of Pediatric Surgeons annual meeting 2024/4/28-5/2(Hong Kong)
- 8 福澤宏明、園田真理、溝上優美、東尾篤史、遠藤耕介、佐藤正人 脾炎を反復する脾管癒合不全小児例に対する内視鏡治療 第 4 8 回大阪小児消化器病懇話会 2024/5/25(大阪)
- 9 遠藤耕介、佐藤正人、園田真理、岩出珠幾 当科における鏡視下手術の修練における今後の課題 第 61 回日本小児外科学会総会 2024/5/29-31(福岡)
- 1 0 溝上優美、園田真理、岩出珠幾、遠藤耕介、佐藤正人 乳児期に生体肝移植を施行した Niemann-Pick 病 C 型の 1 例 第 61 回日本小児外科学会総会 2024/5/29-31(福岡)
- 1 1 松崎 葵、園田真理、岩出珠幾、遠藤耕介、佐藤正人 肉眼的血尿を契機に発見された学童期女児の腺性膀胱炎の 1 例 第 61 回日本小児外科学会総会 2024/5/29-31(福岡)
- 1 2 大村洸二郎、岩出珠幾、遠藤耕介、福澤宏明、佐藤正人 肋間筋に発生した肋間筋血管腫の 1 小児例 第 61 回日本小児外科学会総会 2024/5/29-31(福岡)
- 1 3 岩出珠幾、園田真理、遠藤耕介、佐藤正人 外鼠径ヘルニアに対して行った LPEC 症例の検討 第 61 回日本小児外科学会総会 2024/5/29-31(福岡)

- 1 4 岩出珠幾、園田真理、遠藤耕介、佐藤正人 Pectus bar 留置中の漏斗胸患者に発生した気胸の 1 例 第 61 回日本小児外科学会総会 2024/5/29-31 (福岡)
- 1 5 園田真理、遠藤耕介、岩出珠幾、佐藤正人 肺炎を反復する膈管癒合不全小児例に対する内視鏡的治療 第 61 回日本小児外科学会総会 2024/5/29-31 (福岡)
- 1 6 遠藤耕介、園田真理、岩出珠幾、佐藤正人 当科で経験した正中弓状靱帯症候群の 1 例 第 61 回日本小児外科学会総会 2024/5/29-31 (福岡)
- 1 7 岩出珠幾、園田真理、遠藤耕介、佐藤正人 人工肛門症例の比較～先天性疾患と後天性疾患の違いは～ 第 38 回日本小児ストーマ・排泄・創傷管理研究会 2024/6/15 (小田原)
- 1 8 岩出珠幾、園田真理、遠藤耕介、佐藤正人 腹腔内停留精巣に対する腹腔鏡手術症例の検討 第 33 回日本小児泌尿器科学会総会学術集会 2024/7/10-12 (水戸)
- 1 9 岩出珠幾、園田真理、遠藤耕介、佐藤正人 新生児腸管吻合の検討 第 60 回日本周産期・新生児医学会学術集会 2024/7/13-15 (大阪)
- 2 0 東尾篤史、佐藤正人、中岡達雄、松崎 葵、溝上優美、園田真理、遠藤耕介、福澤宏明 腹腔鏡下 Collis-Nissen 噴門形成術を施行した 3 例 第 13 回関西小児内視鏡外科研究会 2024/7/20 (大阪)
- 2 1 佐藤正人 技術認定制度の歴史と腹腔鏡下噴門形成術 第 13 回関西小児内視鏡外科研究会 2024/7/20 (大阪)
- 2 2 岩出珠幾、園田真理、遠藤耕介、佐藤正人 胸腔鏡下膿胸腔搔爬術を行った乳児膿胸の 1 例 第 37 回日本小児救急医学会学術集会 2024/7/27-28 (東京)
- 2 3 東尾篤史、松崎 葵、溝上優美、園田真理、遠藤耕介、福澤宏明、佐藤正人 TEP 式腹膜外アプローチ手術を施行した先天性恥骨前洞の 1 例 第 60 回日本小児外科学会近畿地方会 2024/8/24 (西宮)
- 2 4 佐藤正人、溝上優美、東尾篤史、園田真理、遠藤耕介、福澤宏明 当院における胃瘻コネクタの使用状況一家族の QOL は 第 34 回日本小児外科 QOL 研究会 2024/10/12 (弘前)
- 2 5 遠藤耕介、溝上優美、東尾篤史、園田真理、福澤宏明、佐藤正人 新生児横隔膜ヘルニアに対する胸腔鏡手術：術式の定型化と長期成績 第 37 回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/5-07 (福岡)
- 2 6 東尾篤史、溝上優美、園田真理、遠藤耕介、福澤宏明、佐藤正人 尿膜管遺残との鑑別を要し TEP 式腹膜外アプローチ手術が有用であった先天性恥骨前洞の年長児の 1 例 第 37 回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/5-7 (福岡)
- 2 7 東尾篤史、諸富嘉樹、溝上優美、武田昌克、園田真理、岩出珠幾、遠藤耕介、福澤宏明、佐藤正人 Nuss 法を施行した漏斗胸 100 例以上の治療成績の後方視的検討 第 37 回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/5-7 (福岡)
- 2 8 溝上優美、岩出珠幾、東尾篤史、園田真理、遠藤耕介、福澤宏明、佐藤正人 急性胆嚢炎との鑑別に難渋した学童期胆嚢捻転症の 1 例 第 37 回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/5-7 (福岡)
- 2 9 園田真理、溝上優美、東尾篤史、遠藤耕介、福澤宏明、佐藤正人 当院における小児脾臓内視鏡外科手術の経験 第 37 回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/5-7 (福岡)
- 3 0 遠藤耕介、溝上優美、東尾篤史、園田真理、福澤宏明、佐藤正人 当院における腹腔鏡下幽門筋切開術の手術成績についての後方視的研究 第 37 回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/5-7 (福岡)
- 3 1 福澤宏明、溝上優美、東尾篤史、園田真理、遠藤耕介、佐藤正人 当院での小児固形悪性腫瘍に対する内視鏡的手術の経験 第 37 回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/5-7 (福岡)
- 3 2 遠藤耕介、溝上優美、東尾篤史、園田真理、岩出珠幾、福澤宏明、佐藤正人 当院における内視鏡外科手術修練の現状と治療成績について 第 37 回日本内視鏡外科学会総会 2024/12/5-7 (福岡)
- 3 3 遠藤耕介、福澤宏明、溝上優美、東尾篤史、園田真理、佐藤正人、三上真充、塩田光隆 当院で経験した小児に固形腫瘍に対する内視鏡手術症例についての後方視的検討 第 66 回日本小児血液・がん学会学術集会 2024/12/13-15 (京都)
- 3 4 園田真理、溝上優美、東尾篤史、遠藤耕介、福澤宏明、佐藤正人 診断に難渋した梗塞を伴う乳腺線維腺腫の 1 例 第 66 回日本小児血液・がん学会学術集会 2024/12/13-15 (京都)

薬剤部

- 1 近藤 篤 当院における外来がん化学療法患者の副作用マネジメントと薬薬連携に関する取り組み

Breast Cancer Seminar～HER2 陽性/低発現乳癌の治療と安全性マネジメントについて～
2024/6/12(大阪)

- 2 尾上雅英・上田覚 「薬剤師臨床研修ガイドライン」に基づいた新入職の教育プログラムの構築 第9回日本薬学教育学会大会 2024/8/17-8/18(東京)
- 3 河原宏之 34年の薬剤師歴から過去・現在・これから 【薬キャリ 1st2026】8月18日(日)薬学生向け就活イベント@大阪会場 2024/8/18(大阪)
- 4 近藤 篤 肺がん周術期における薬剤師の関わり 大阪市北区薬剤師会生涯教育研修会 2024/8/24(大阪 (Web))
- 5 尾上雅英 地域包括ケアシステムに関するお話 薬局の在宅医療グループワーク研修会 大阪市北区薬剤会 2024/10/19(大阪)
- 6 小林和博 染色体性 ampC を有する腸内細菌目細菌に対して第三世代セファロスポリンを選択することはありますか？ 第34回日本医療薬学会年会 2024/11/2-11/4(千葉)
- 7 河野正憲、伊藤俊和、尾上雅英 院内フォーミュラ導入による院内・院外処方への影響 第34回日本医療薬学会年会 2024/11/2-11/4(千葉)
- 8 上ノ山和弥、槇原克也、山本浩史、高木麻里、尾本和彦、尾上雅英 ワルファリン服用患者における免疫チェックポイント阻害薬の併用はPT-INRを延長される可能性がある 第34回日本医療薬学会年会 2024/11/2-11/4(千葉)
- 9 上田 覚、高橋 有、小林和博、羽田敦子 テイコプラニンによるレッドマン症候群が疑われた1例 日本化学療法学会西日本支部総会・日本感染症学会西日本地方会学術集会 合同学会 2024/11/14-16(兵庫)
- 10 三宅 麻文 2024 年度健康教育講演会「正しく知って正しく備える」 相愛中学・高等学校 2024/11/21(大阪)
- 11 矢間大貴、三宅麻文、尾上雅英 悪心・嘔吐を伴う膵癌終末期患者の疼痛に対してフェンタニルとヒドロモルフォンを併用した一症例 第46回日本病院薬剤師会近畿学術大会 2025/1/25-26(兵庫)
- 12 榎並玲音、伊藤俊和、尾上雅英 医学研究所北野病院における生物学的製剤及び手術に用いる薬剤の無菌調製業務の実態 第46回日本病院薬剤師会近畿学術大会 2025/1/25-26(兵庫)
- 13 三井克巳、井戸雅子、近藤瑛子、宇佐美友佳子 第18回吸入指導ネットワーク研修会 大阪市北区薬剤師会生涯教育研修会 2025/2/22(大阪)

麻酔科・集中治療部

- 1 黒寄明子 当院における小児に対する ERCP の麻酔管理ー立ち上げから現在までと今後の課題ー 日本小児麻酔学会第29回大会 2024/9/1 (大阪)
- 2 大野 (美濃) 有里恵 小澤章子 近江禎子 今津康宏 滑川美南 変形性膝関節症に対する人工関節置換術をくも膜下麻酔にて行った Crowned dens syndrome の一例 日本麻酔科学会東海北陸支部第22回学術集会 2024/9/7 (愛知)
- 3 丹賀康太郎 前川俊 加藤茂久 長時間持続するアナフィラキシー症状の原因物質として、腔内投与されたオキシコナゾールが強く疑われた妊婦の1例 日本麻酔科学会第70回関西支部学術集会 2024/9/14 (大阪)
- 4 菊地聡太 加藤茂久 足立健彦 診断がつかないまま緊急手術になった正常血糖ケトアシドーシスの一例 日本麻酔科学会第70回関西支部学術集会 2024/9/14 (大阪)
- 5 井上佳奈 直井紀子 柚木圭子 麻酔後にAnesthesia mumps を来した3症例 日本麻酔科学会第70回関西支部学術集会 2024/9/14 (大阪)
- 6 前川俊 岡本峻和 岩田良佳 吉盛太朗 術前に急性大動脈解離を疑ったが、術中所見により冠動脈瘤破裂と診断された心タンポナーデの1症例 日本心臓血管麻酔学会第29回学術大会 2024/9/20-22 (広島)
- 7 足立健彦 帝王切開術後に硬膜外カテーテルからの局所麻酔薬急速投与が疑われた1例 第4回日本周産期麻酔科学会学術集会 2025/3/23 (東京)
- 8 岡本 峻和 宮崎 嘉也 COVID-19 感染中に生じた腹直筋鞘血腫による循環血流量減少性ショック

クの一例 日本集中治療医学会第8回関西支部学術集会 2024/7/6 (大阪)

- 9 岡本 峻和 宮崎 嘉也 自殺企図で大量インスリン皮下注により長期間血糖コントロールに難
渋した一症例 第52回日本集中治療医学会学術集会 2025/3/15(福岡)

救急科

- 1 松崎 葵、王 徳雄、園田真里、佐藤正人、平川昭彦 虐待により外傷性小腸損傷 IIb 型を生じた
幼児の1例 第38回日本外傷総会(2024.4) (大阪)
- 2 平川昭彦、伊藤智佳子、王徳雄 民間病院における診療看護師導入と診療生産性に関して、 第27
回日本臨床救急医学会総会(シンポジウム)(2024.7) (鹿児島)
- 3 王 徳雄、平川 昭彦、Yu Chinwei, Lin Yuan, 木内 俊一郎 アジア地域のEMSの現状とその比較-
今後の我が国が進むべき方向を探る 台湾におけるEMSの状況 past, present and future 第
27回日本臨床救急医学会総会(パネルディスカッション)(2024.7) (鹿児島)
- 4 王 徳雄、平川 昭彦、木内 俊一郎 高カルシウム血症による食欲不振と倦怠感を契機に診断され
た成人T細胞白血病(ATL)の一例 第27回日本臨床救急医学会総会(2024.7) (鹿児島)
- 5 廣瀬 正幸、植西 憲達、平川 昭彦 一般用医薬品(OTC)による致死量摂取例の検討 第46回日本
中毒学会総会(2024.7) (神戸)
- 6 吉田未来 田中和音、王徳雄、石黒義孝、東尾篤史、園田真里、遠藤耕介、福澤宏明、佐藤正人、
平川昭彦 磁石誤飲によりイレウスを生じた小児の1例 第16回日本 Acute Care Surgery 学会
(2024.9) (香川)
- 7 平川昭彦、王 徳雄 大量の下剤内服にてAKIを合併した摂食障害の1例。 第52回日本救急医
学会総会(2024.10) (仙台)
- 8 王 徳雄, Chengwei Chang, 平川 昭彦, 木内 俊一郎 Clay-shoveler 骨折の一例 第52回日本救
急医学会総会(2024.10) (仙台)
- 9 松居 亮平、伊藤 拓也、高須 惟人、甲村 稔、山岸 庸太、平川 昭彦、瀧口 修司、服部 友
紀、笹野 寛 消化器外科医とAcute Care Surgeonのハイブリッドによる持続可能な診療体制構築
の取り組み 第52回日本救急医学会総会(2024.10) (仙台)
- 10 甲村 稔、伊藤 拓也、坪内 希親、岩井 健司、三好 徹、高須 惟人、松居 亮平、山岸 庸太、平
川 昭彦、服部 友紀、笹野 寛 上脘十二指腸仮性動脈瘤に対し、経カテーテル的動脈塞栓術を施
行した1例 第52回日本救急医学会総会(2024.10) (仙台)
- 11 平川昭彦、清原亮太、王徳雄 大都市停電による当院の対応と課題 第30回日本災害学会総会
(2025.3) (愛知)

【海外】

- 12 Tehsiung Wang, Akihiko Hirakawa, Mitsuhiro Shimada, Yuan Lin, Shigeru Ohtsuru, Tomoyuki
Yunoki (2024.6) A rapid progressive invasive pneumococcal disease case with the background
of hyposplenism and unvaccinated status. 23rd International Conference on Emergency Medicine
(Taipei Taiwan)

【座長】

- 13 平川昭彦：ポスター86「病院前診療・メディカルコントロール5」第52回日本救急医学会総会
(2024.10) (仙台)
- 14 一般演題49「外傷4」：第61回日本腹部救急医学会総会(2025.3) (愛知)

【マスコミ関連】

- 15 平川 昭彦 気温&湿度が高く熱中症のリスク増「梅雨型熱中症」に注意 2024年6月19日関西テレ
ビ「news ランナー」

看護部

- 1 寺井美峰子 ワークショップ2：転倒の実際と施設環境対策の可能性 第19回医療の質・安全学会学術集会 2024年11月29・30日(神奈川県・横浜市)
- 2 竹内麻衣、古河てまり 糖尿病療養支援の体験談を共有しませんか 第29回日本糖尿病教育・看護学会学術集会 2024年9月21日・22日(京都府)
- 3 豊田久理子 急性期病院における身体行動制限ゼロを目指す看護部委員会の活動報告 日本老年看護学会第29回学術集会 2024年6月29日30日(高知市文化プラザかるぽーと)
- 4 田中敦子 身寄りのない高齢認知症乳がん患者の意思決定支援～治療後のよりよい生活を考えた院内外での多職種連携～ 第32回日本乳癌学会学術総会 2024年7月11日(宮城県仙台市)
- 5 新田優紀子 看護師によるDVSS カテゴリー分類表を用いた非単一症候性夜尿症児・保護者へのウロセラピー標準化の検討 第35回日本夜尿症・尿失禁学会学術集会 2024年7月27日・28日(東京)
- 6 巻下千夏、宮地千春、森彩世子、浅野美弥、リュウ仁良、田中愛美 手術看護認定看護師としての新人看護師のアセスメント能力向上を目指す教育的介入と評価 第38回 日本手術看護学会年次大会 2024年10月20日(札幌コンベンションセンター)
- 7 竹谷七美、鈴木美玖、尾形めぐみ 他職種との双方向的なタスクシェアによる業務の効率化 第46回日本手術医学会総会 2024年12月20日・21日(大阪市)

【講義】

- 8 寺井 美峰子 センター調査＜O0213＞個別調査部会 一般社団法人 日本医療安全調査機構 部会員 2024/4/1～2024/7/31
- 9 寺井 美峰子 医療事故調査制度 再発防止委員会 一般社団法人 日本医療安全調査機構 再発防止委員会 委員 2024/4/1～2025/11/8
- 10 寺井 美峰子 患者安全行動計画部会 一般社団法人 医療安全全国共同行動 患者安全行動計画部会 委員 2024/4/1～2025/3/31
- 11 寺井 美峰子 患者安全部会 公益財団法人日本医療機能評価機構 患者安全部会 部会員 2024/4/1～2025/3/31
- 12 寺井 美峰子 医療安全全国フォーラム2024 一般社団法人 医療安全全国共同行動 講演およびパネリスト 2024/4/1～2025/3/31
- 13 間 京佳 リンパ浮腫セラピスト実技研修 一般社団法人 I C A A 講師アシスタント 2024/4/13～2024/4/14
- 14 椎橋 美月 患者安全行動計画部会 一般社団法人 医療安全全国共同行動 患者安全行動計画部会 委員 2024/5/1～2025/3/31
- 15 大西 泉 近畿地区 ブロック会議 日本手術看護学会近畿地区 役員 2024/5/11
- 16 尾形 めぐみ 近畿地区 ブロック会議 日本手術看護学会近畿地区 役員 2024/5/11～
- 17 楠本 雅美 第48回なにわ緩和ケアカンファレンス 塩野義製薬株式会社 講師 2024/5/16～
- 18 藤原 由子 災害・国際看護 行岡医学技術専門学校 講師 2024/5/22
- 19 寺井 美峰子 訪問看護認定看護師教育課程 医療安全岳：医療安全管理 公益社団法人 愛知県看護協会 講師 2024/5/25～2024/6/15
- 20 寺井 美峰子 認定看護管理者教育課程ファーストレベル 質管理Ⅰ 公益社団法人 岐阜県看護協会 講師 2024/5/29
- 21 間 京佳 リンパ浮腫セラピスト実技研修 一般社団法人 I C A A 講師アシスタント 2024/6/8～2024/6/9
- 22 篠原 和子 助産診断・技術学Ⅱ 大阪大学医学系研究科保健学専攻 講師 2024/6/12～
- 23 藤原 由子 災害・国際看護 行岡医学技術専門学校 講師 2024/6/12
- 24 長谷川 美里 2年生がん教育授業 大阪市立北稜中学校 講師 2024/6/18
- 25 田中 敦子 2年生がん教育授業 大阪市立北稜中学校 講師 2024/6/18
- 26 寺井 美峰子 第10回オンラインセミナー 一般社団法人 医療安全全国共同行動 講師 2024/6/18
- 27 岡庭 暁子 助産臨床推論 NCPR Aコース 京都医療センター 講師 2024/6/18～2024/6/25
- 28 田中 麻純 トリアージ研修 大阪市北区医師会 実技実習講師 2024/6/22

- 29 藤原 由子 トリアージ研修 大阪市北区医師会 実技実習講師 2024/6/22
- 30 藤原 由子 災害・国際看護 行岡医学技術専門学校 講師 2024/6/26
- 31 森 彩世子 第11回日本手術看護学会近畿地区大会「周手術期看護の未来を考える」 日本手術看護学会近畿地区 ブース担当者 2024/6/29
- 32 椎橋 美月 看護師職能I職能委員会 公益社団法人 大阪府看護協会 委員 2024/7/1～2026/3/31
- 33 竹内 麻衣 第23回大阪糖尿病患者教育担当者研修会シンポジウム 第23回大阪糖尿病患者教育担当者研修会 座長 2024/7/7
- 34 間 京佳 リンパ浮腫セラピスト実技研修 一般社団法人 I C A A 講師アシスタント 2024/7/13～2024/7/14
- 35 釘宮 真紀 アルケア ストーマ外来～オストメイトの明るい明日を考える アルケア株式会社 講師 2024/7/13
- 36 尾形 めぐみ 近畿地区 ブロック会議 日本手術看護学会近畿地区 役員 2024/7/13
- 37 長谷川 美里 エンド・オブ・ライフケア 基礎編（1回目） スミリンケアライフ株式会社 講師 2024/7/22
- 38 古谷 久美 小児看護援助論 ケストスピーカー 梅花女子大学 ゲストスピーカー 2024/7/23
- 39 藤原 由子 災害・国際看護 行岡医学技術専門学校 講師 2024/7/24
- 40 目川 千明 天神祭りの救護 大阪市北区医師会 看護師派遣依頼 2024/7/25
- 41 間 京佳 リンパ浮腫セラピスト実技研修 一般社団法人 I C A A 講師アシスタント 2024/8/3～2024/8/4
- 42 寺井 美峰子 第43回 医療安全管理者ネットワーク会議 一般社団法人 医療の質・安全学会 運営補助 2024/8/25
- 43 長谷川 美里 エンド・オブ・ライフケア 応用編（2回目） スミリンケアライフ株式会社 講師 2024/8/28
- 44 田中 敦子 看護職の生涯学習 キャリアデザイン 南河内看護管理者会 講師 2024/8/30
- 45 竹内 麻衣 isCGM Trainingseminar2024 アボットジャパン合同会社 座長 2024/8/30
- 46 目川 千明 国立病院機構大阪医療センターICLS コース 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター インストラクター 2024/9/1
- 47 井上 彩 国立病院機構大阪医療センターICLS コース 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター インストラクター 2024/9/1
- 48 尾形 めぐみ 近畿地区 ブロック会議 日本手術看護学会近畿地区 役員 2024/9/7
- 49 寺井 美峰子 第125回日本輸血・細胞治療学会東北支部例会 第125回日本輸血・細胞治療学会 講演 2024/9/14
- 50 牧瀬 亜里 がん薬物療法に関わる看護師向けセミナー 株式会社メディコン 講師 2024/9/21
- 51 亀澤 恵 感染管理講義 梅花女子大学 非常勤講師 2024/9/25～2024/11/13
- 52 田中 敦子 がん教育講和 大阪府立難波支援学校 講師 2024/9/27
- 53 城山 敏江 がん教育講和 大阪府立難波支援学校 講師 2024/9/27
- 54 藤原 由子 災害・国際看護 / 災害訓練オリエンテーション 行岡医学技術専門学校 講師 2024/10/1
- 55 松本 忍 【特定行為研修区分別科目】創傷管理関連：少将に対する陰圧閉鎖療法授業 京都橘大学 看護教育セミナー 講師 2024/10/11
- 56 橋本 葉子 成人看護学援助論Ⅱ（腎・泌尿器系）の講義 行岡医学技術専門学校 講師 2024/10/11～2024/11/22
- 57 間 京佳 リンパ浮腫セラピスト実技研修 一般社団法人 I C A A 講師アシスタント 2024/10/12～2024/10/13
- 58 杉内 陽子 薬局のための在宅医療グループワーク研修会 一般社団法人大阪市北区薬剤師会 パネリスト 2024/10/19～
- 59 寺井 美峰子 RCA 手法 講義 名古屋大学大学院医学系研究科 講師 2024/10/30
- 60 田中 敦子 乳がん再診トピックス 看護職の生涯学習キャリアデザインについての講義 医療法

人はあとふる運動器ケアしまだ病院 講師 2024/11/6～

- 6 1 尾形 めぐみ 近畿地区 ブロック会議 日本手術看護学会近畿地区 役員 2024/11/9～
- 6 2 松本 忍 ノバライフ TRE スタッフ向けハンズオンセミナー 株式会社ホリスター 大阪営業所 講師 2024/11/9
- 6 3 間 京佳 リンパ浮腫セラピスト実技研修 一般社団法人 I C A A 講師アシスタント 2024/11/9
- 6 4 豊田 久理子 JNA 収録 DVD 研修「認知症高齢者の看護実践に必要な知識」 公益社団法人 大阪府看護協会 講師 2024/11/12～2024/11/13
- 6 5 長谷川 美里 成人看護学援助論Ⅳ 終末期にある人への看護授業 香里ヶ丘看護専門学校 講師 2024/11/15～2024/11/22
- 6 6 寺井 美峰子 FMEA 手法 講義 名古屋大学大学院医学系研究科 講師 2024/11/20
- 6 7 目川 千明 国立病院機構大阪医療センターICLS コース 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター インストラクター2024/11/23
- 6 8 井上 彩 国立病院機構大阪医療センターICLS コース 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター インストラクター2024/11/23
- 6 9 寺井 美峰子 第 19 回医療の質・安全学会学術集会 教育セミナー ニプロ株式会社 座長 2024/11/30
- 7 0 太田 芳枝 夜勤応援 柴眼科医院 看護業務 2024/12/1～2025/3/31
- 7 1 濱 ひろみ 社会福祉施設等で勤務する介護職員等を対象としたフォローアップ研修 公益社団法人 大阪府看護協会 ファシリテーター2024/12/4
- 7 2 竹内 麻衣 isCGM Trainingseminar2024 アボットジャパン合同会社 座長 2024/12/6
- 7 3 松本 忍 看護師特定行為研修受講者のOSCE評価 独立行政法人労働者健康安全機構 開催労災病院 外部評価者 2024/12/12
- 7 4 竹内 麻衣 第 7 回糖尿病看護研究会 大阪糖尿病協会顧問看護師会 講師 2024/12/14
- 7 5 竹内 麻衣 デクスコムジャパン合同会社社外講師勉強会 デクスコムジャパン合同会社 講師 2024/12/17
- 7 6 尾形 めぐみ 近畿地区 ブロック会議 日本手術看護学会近畿地区 役員 2025/1/11
- 7 7 辻 淳子 第 6 回日本フットケア・足病医学会 関西地方学術集会ハンズオン リンパ浮腫・圧迫療法 第 6 回日本フットケア・足病医学会 関西地方学術集会 座長 2025/1/11
- 7 8 金川 久美子 看護支援専門員を対象とした心疾患を抱える利用者へのケアプラン作成のポイントについての講義 中央区居宅介護支援事業者連絡会 講師 2025/1/15
- 7 9 寺井 美峰子 認定看護管理者教育課程セカンドレベル 質管理Ⅱ 安全管理(1) 名古屋大学医学部附属病院 講師 2025/1/18
- 8 0 寺井 美峰子 6 章 安全文化の醸成 公益社団法人 日本看護協会 講師 2025/1/24
- 8 1 金川 久美子 高齢心不全患者の在宅支援に向けた実際についての講義 公益社団法人 大阪府看護協会 講師 2025/2/5
- 8 2 寺井 美峰子 医療の質保証と安全管理講義 大阪医科薬科大学看護キャリアサポートセンター 講師 2025/2/22
- 8 3 寺井 美峰子 日本看護協会 看護賠償責任保険制度「事故審査委員会」 東京海上日動火災保険株式会社 委員 2025/2/26
- 8 4 篠原 和子 助産診断・技術学Ⅱ 大阪大学医学系研究科保健学専攻 講師 2025/3/4
- 8 5 尾形 めぐみ 近畿地区 ブロック会議 日本手術看護学会近畿地区 役員 2025/3/8
- 8 6 寺井 美峰子 医療の質保証と安全管理講義 大阪医科薬科大学看護キャリアサポートセンター 講師 2025/3/15
- 8 7 寺井 美峰子 看護管理者研修「看護管理者に必要な知識～看護の質と身体拘束～」 公益社団法人 兵庫県看護協会 講師 2025/3/22

放射線診断科

- 1 文元方哉, 久保滋人, 拾尾 真秀人, 高田 知和, 油谷 英孝, 井上 依里香, 糟谷 誠 澤田 健, 奥村 亮

介, 広川侑奨, 石守 崇好, 本庄 原 卵巣癌に併存し癌性腹膜炎との鑑別を要した結核性腹膜炎の 1 例 Japanese Society for the Advancement of Women's Imaging 2024/10/11~10/12(兵庫 (淡路夢舞台国際会議場))

- 2 Shigeto Kubo, Mahoto Juuo, Masaya Fumimoto, Hidetaka Yutani, Tomokazu Takada, Erika Inoue, Makoto Kasuya, Yusuke Hirokawa, Takayoshi Ishimori Comparison of T1 and T2 mapping and ADC map in the evaluation of placental changes during gestation European Congress of Radiology 2025 2025/2/26~3/2(ウィーン / オーストリア)
- 3 Erika Inoue, Mami Iima, Masako Kataoka, Akane Ohashi, Maya Honda, Ken Yamaguchi, Yukiko Tokuda, Sachiko Takahara, Takayoshi Ishimori, Yuji Nakamoto Effect of b Values & Choice of Fat Suppression Method on Lesion Evaluation in Breast DWI ISMRM 2025 Workshop on 40 Years of Diffusion 2025/2/17(京都 (京都大学芝蘭会館))
- 4 Takayoshi Ishimori Patient safety and risk management in clinical nuclear medicine practice International Atomic Energy Agency (IAEA) Regional Workshop on Best Practices in Centers of Excellence for Nuclear Medicine; Radiology and Radionuclide Therapy 2024/10/28(京都 (京都大学医学部附属病院))
- 5 石守 崇好 Radiotheranostics としての放射性医薬品の活用 (医師の立場から) 第 34 回日本医療薬学会年会 シンポジウム 37 診断と治療を推進する Theranostics 用放射性医薬品 2024/11/3(千葉 (幕張メッセ))
- 6 石守 崇好 Radiotheranostics を志向した核医学診療における放射性医薬品の活用 (医師の立場から) 第 63 回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会シンポジウム 5 薬剤師・薬学研究者にとっての放射性医薬品の世界 2024/11/17(岡山 (就実大学))

腫瘍放射線科

- 1 宮部 結城, 北村 敦史, 笹川 沙世子, 伊井 智志, 井上 雅之, 今輩倍 敏行, 高木 雄久 水吸収線量と組織吸収線量の違いによる算出線量の評価 日本放射線腫瘍学会第 37 回学術大会 2024/11/22(神奈川)

健診部

- 1 遠藤真紀子, 豊田絵子, 中川靖章, 塚本達雄 人間ドックの下部消化管内視鏡検査で発見された大腸ポリープの検討 日本人間ドック・予防医療学会 2024/9/6-7(横浜)
- 2 Atsuko Sakakibara, Yuri Ito, Yutaka Ueda, Asami Yagi, Mamoru Kakuda, Emiko Oka, Koichi Terakawa, Ikuo Konishi. Survival disparities related to age and histology of cervical cancer patients in Japan (2000-2013) 第 76 回日本産科婦人科学会学術講演会 2024/4/19(横浜)
- 3 Emiko Oka, Asami Yagi, Atsuko Sakakibara, Yutaka Ueda, Yuri Ito, Tadashi Kimura Regional differences in cervical cancer survival by prefectures in Japan -Application of funnel plots in excess hazard model- 第 76 回日本産科婦人科学会学術講演会 2024/4/19(横浜)
- 4 榊原敦子, 伊藤ゆり, 上田豊, 中山健夫, 片山俊郎, 内田博之, 小田切陽一, 松井邦彦, 宮崎貴久子, 寺川耕市, 岡愛実子, 八木麻未, 角田守, 小西郁生 子宮頸癌治療症例の年齢と組織型による生存格差 (2000-2013 年) 第 66 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会 2024/7/19(鹿児島)
- 5 岡愛実子, 八木麻未, 上田豊, 榊原敦子, 伊藤ゆり 地域・全国がん登録データとの比較による婦人科腫瘍登録のカバー率および精度の検証 第 66 回日本婦人科腫瘍学会学術講演会 2024/7/19(鹿児島)
- 6 榊原敦子, 伊藤ゆり, 上田豊, 岡愛実子, 内田博之, 小田切陽一, 宮崎貴久子, 中山健夫 Early-onset cervical cancer の潜在的 HPV 関連扁平上皮癌における予後不良: 臓器別がん登録 (2000-2013 年) を使用した Net survival 第 35 回日本疫学会学術総会 2025/2/13(高知)
- 7 八木麻未, 上田豊, 岡愛実子, 角田守, 池田さやか, 榊原敦子, 伊藤ゆり, 木村正 地域がん登録データを用いた HPV 関連がんの動向の解析 (1977-2019 年): 子宮頸がんの年齢調整罹患率の増加トレンドの横ばい化についての検討. 第 76 回日本産科婦人科学会学術講演会 2024/4/19-21(横

浜)

- 8 森内健史、桑原宏一郎、中川靖章、木下秀之、稲住英明、柳さあ洋、金森敬彦、錦見俊雄、大矢未来、西田基宏、永田龍、森泰生、中村一文、中尾一和、木村剛、尾野亘 TRPC3/C6 阻害薬 L862 の新規肺高血圧治療薬としての可能性 第 28 回日本心血管内分泌代謝学会学術集会 2024/12/7(福岡)
- 9 柳澤洋、中川靖章、金森敬彦、森内健史、稲住英明、木下秀之、錦見俊雄、桑原宏一郎 肺動脈性肺高血圧症の病態形成における CNP-GC-B 系の意義 脳心血管抗加齢研究会第 20 回学術大会 2024/12/13-14(大阪)
- 10 Nishikimi T, Nakagawa Y, Miyamoto S, Kanamori T, Inazumi H, Yanagisawa H, Moriuchi K, Kinoshita H, Tamamura Y, Takahama H, Minamino N, Ono K Changes in mature B-type natriuretic peptide (BNP), proBNP, and other NP molecules to sacubitril/valsartan - difference between responder and non-responder- 第 89 回日本循環器学会学術集会 2025/3/28-30(横浜)
- 11 丹羽篤人、半田貴也、鹿野友美夏、花房藍、福田結衣、大植薫、宮内美帆、東良亮、遠藤知美、高廣望、岡本英将、椎木博輝、藤井雅基、祖開祐子、辻宣樹、塚本達雄：単純血漿交換療法 (PEx) を含む集学的治療が奏功した顕微鏡的多発血管炎 (MPA) の一例 単純血漿交換療法 (PEx) を含む集学的治療が奏功した顕微鏡的多発血管炎 (MPA) の一例 第 42 回アフェレンシス学会関西地方会 2024/2/10(大阪)
- 12 福田結以、遠藤知美、齋藤亘、東良亮、半田貴也、塚本達雄 血行再建術施行も治療抵抗性の重症下肢虚血に対し、レオカーナを施行し下肢切断を回避できた一例 第 69 回日本透析医学会学術集会・総会 2024/6/7-9(横浜)
- 13 丹羽篤人、半田貴也、松本佳己、小松研一、祖開裕子、辻宣樹、塚本達雄 Blood volume (BV) の経時的観察が安全な単純血漿交換 (PEx) の施行に貢献した Guillain-Barre 症候群 (GBS) の一例 第 69 回日本透析医学会学術集会・総会 2024/6/7-9(横浜)
- 14 菊地聡太、大植薫、宮内美帆、丹羽篤人、福田結以、花房藍、鹿野友美夏、東良亮、半田貴也、遠藤知美、塚本達雄 成人型大動脈縮窄症を合併する血液透析導入 第 69 回日本透析医学会学術集会・総会 2024/6/7-9(横浜)
- 15 鹿野友美夏、半田貴也、池谷桃子、宮崎嘉也、東良亮、塚本達雄 早期血液浄化療法で救命できたメトホルミン関連乳酸アシドーシスの一例 第 69 回日本透析医学会学術集会・総会 2024/6/7-9(横浜)
- 16 花房藍、近藤麻紀子、市岡光洋、酒井直樹、塚本達雄、古宮俊幸 ペムブロリズマブ使用後に重篤な腎障害を発症し透析導入となった1例 第69回日本透析医学会学術集会・総会 2024/6/7-9(横浜)
- 17 嶋田有紗、福田結以、池谷桃子、大沢一希、東良亮、西岡敬佑、半田貴也、塚本達雄 bacterial translocationに伴う菌血症・紫斑が合併した肝腎症候群 I 型の一例 第 69 回日本透析医学会学術集会・総会 2024/6/7-9(横浜)
- 18 半田貴也、花房藍、宮内美帆、大植薫、遠藤知美、塚本達雄 レオカーナ施行時のブラジキニンの動向 第 69 回日本透析医学会学術集会・総会 2024/6/7-9(横浜)
- 19 大植薫、半田貴也、遠藤知美、武曾恵理、塚本達雄 種々の腎疾患の腎機能低下過程における糸球体硬化と間質線維化率の差異 第 67 回日本腎臓学会学術総会 2024/6/28-30(横浜)
- 20 遠藤知美、鹿野友美夏、福田結以、大植薫、丹羽篤人、宮内美帆、東良亮、半田貴也、武曾恵理、塚本達雄 当科における ANCA 関連血管炎に対するアバコパンの有用性と安全性 第 67 回日本腎臓学会学術総会 2024/6/28-30(横浜)
- 21 宮内美帆、遠藤知美、半田貴也、武曾恵理、塚本達雄 IgA 血管炎と IgA 腎症における臨床的及び病理学的相違の比較検討 第 67 回日本腎臓学会学術総会 2024/6/28-30(横浜)
- 22 半田貴也、花房藍、宮内美帆、大植薫、遠藤知美、塚本達雄、武曾恵理 顕微鏡的多発血管炎におけるグリコカリックス構成成分 第 67 回日本腎臓学会学術総会 2024/6/28-30(横浜)
- 23 高柳俊亮、森慶太、荒木望嗣、松本篤幸、姜伶奈、遠藤知美、岡田絵里、野津寛大、武曾恵理、柳田素子、奥野恭史、塚本達雄 新規 GATM 遺伝子変異 (Q268E) による家族性 Fanconi 症候群の同定と分子動力的病因解析 第 67 回日本腎臓学会学術総会 2024/6/28-30(横浜)

- 24 玉垣圭一、伊吹英美、塚本達雄、丸山彰一 日本腎生検レジストリー/日本腎臓病総合レジストリー J-RBR を利用した、わが国の感染関連腎炎の臨床像についての検討 2018～2022 年調査 第 67 回日本腎臓学会学術総会 2024/6/28-30(横浜)
- 25 菊地聡太、大植薫、宮内美帆、三島奈都美、花房藍、桂健介、半田貴也、遠藤知美、武曾恵理、塚本達雄、松原雄 原因不明の Fanconi 症候群にて腎生検を行い、退院後に紅麹サプリメント服用歴が判明した一例 第 54 回日本腎臓学会西部学術大会 2024/10/5-6(姫路)
- 26 三島奈都美、高柳俊亮、森慶太、半田貴也、遠藤知美、塚本達雄、松原雄 多発性嚢胞腎に生じる出血合併嚢胞感染における出血コントロールの重要性 第 54 回日本腎臓学会西部学術大会 2024/10/5-6(姫路)
- 27 嶋田有紗、遠藤知美、福田結以、桂健介、花房藍、三島奈都美、大植薫、宮内美帆、半田貴也、北井悠一朗、武曾恵理、塚本達雄、松原雄 Ifosfamide によると考えられる尿細管障害が不可逆性を呈した一例 第 54 回日本腎臓学会西部学術大会 2024/10/5-6(姫路)
- 28 八幡兼成、古賀健一、平井大輔、瀬田公一、森慶太、東良亮、塚本達雄、石井輝、金子恵一、柳田素子、木下千春、大崎啓介、吉本明弘、畑啓昭、坂根直樹 経皮的腎生検における予防抗菌薬投与についての多施設共同ランダム化比較試験 第 54 回日本腎臓学会西部学術大会 2024/10/5-6(姫路)
- 29 山田博之、塚本達雄、松原雄、金子恵一、柳田素子 急性血液浄化の最前線 安全でエビデンスに基づいた血液浄化を目指した取り組み 第 35 回日本急性血液浄化学会学術集会 2024/10/19-20(甲府)
- 30 塚本達雄 血液浄化施行時の安全管理 第 35 回日本急性血液浄化学会学術集会 2024/10/19-20(甲府)
- 31 Atsuko Sakakibara, Yuri Ito, Yutaka Ueda, Toshiro Katayama, Asami Yagi, Mamoru Kakuda, Emiko Oka, Koichi Terakawa, Ikuo Konishi Poor prognosis of early-onset cervical cancer patients based on gynecologic cancer registry data in Japan (2000-2013) The 36th International Papillomavirus Conference & Basic, Clinical and Public Health Scientific Workshops 2024/11/14(Edinburgh)
- 32 Miyamoto S. Nishikimi T, Nakagawa Y Early increase and subsequent decrease in mature BNP and early decrease and continued decrease in proBNP after sacubitril/valsartan may relate to left ventricular reverse remodeling in heart failure ESC Congress 2024 2024/8/30-9/2(London)

臨床検査部

- 1 涌嶋美甫香、土肥慎哉、垣内真子、前田記代子 CLALIS リンク Plus の試薬管理システムを用いた入出庫管理の効果と課題 日本医療検査科学会第 56 回大会 2024/10/06 (神奈川)
- 2 生熊誠子、白崎太一、土井千賀子、小田嶋康雄、上妻玉恵 偽アルドステロン症、低カリウム血症、横紋筋融解症患者における短期間で心機能の劇的な変化 一般社団法人日本心エコー図学会第 35 回学術集会 2024/4/19~21(兵庫)
- 3 白崎太一、生熊誠子、大西めぐみ、小田嶋康雄、上妻玉恵 心エコーのフォローにより手術を回避できた右室内占拠性病変の症例 第 73 回日本医学検査学会 2024/5/11(石川)
- 4 丸石桃花、高橋明日香、上西徳治、宮内万知子、田端淑恵 当院で依頼された血液製剤緊急輸送症例についての検討 第 72 回日本輸血・細胞治療学会学術総会 2024/5/29~31(東京)

歯科口腔外科

- 1 高橋克 希少疾患先天性無歯症患者の欠損歯を再生する新規抗体医薬品の開発-「歯生え薬」の研究開発にかけた 30 年- 2023 年岐阜県保険医協会歯科研究会 2024/4/14(岐阜)
- 2 高橋克 希少疾患先天性無歯症患者の欠損歯を再生する新規抗体医薬品の開発-「歯生え薬」の研究開発にかけた 30 年- 2024 年度石川臨床インプラント学術研究会 2024/5/12(金沢)
- 3 高橋克 ～「歯生え薬」の研究開発にかけた 30 年～ 京都市中京区歯科医師会、学術講演会

2024/6/8(京都)

- 4 高橋克 希少疾患先天性無歯症患者の欠如歯を再生する新規抗体医薬品の開発 東北大学メディカル・メガバンク機構実務者会議 2024/6/27(仙台)
- 5 高橋克 希少疾患先天性無歯症患者の欠損歯を再生する新規抗体医薬品の開発 2023 年度難治性疾患実用化研究事業成果報告会 ともに歩む難病克服の未来へ 2024/7/3~12/25 東京 (Web 開催)
- 6 高橋克 先天性無歯症患者の欠如歯を再生する新規抗体医薬品の開発 2024 年度夏季京都大学口腔外科集談会 2024/7/6(京都)
- 7 高橋克 先天性無歯症患者の欠如歯を再生する新規抗体医薬品の開発 第 2 2 回国際外傷歯学会世界大会 2024/7/6(東京)
- 8 高橋克 先天性無歯症患者の欠如歯を再生する新規抗体医薬品の開発、アカデミア基礎研究の社会実装—トレジェムバイオフーマ株式会社の設立 第 22 回日本再生歯科医学会総会・学術大会 口腔機能再生から健康寿命延伸へ 2024/8/25(大阪)
- 9 高橋克 夢の「歯生え薬」で歯科治療に革命を BioJAPAN 2024、スポンサーセミナー未来を創るバイオテクノロジー：京都大学の革新的な研究 2024/10/9(横浜)
- 10 高橋克 先天性無歯症患者の欠如歯を再生する新規抗体医薬品の開発 東京形成歯科研究会 国際特別講演会“広島大会” 2024/10/13(広島)
- 11 高橋克 先天性無歯症患者の欠如歯を再生する新規抗体医薬品の開発 第 2 8 回日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会・第 4 1 回日本顎顔面補綴学会総会・学術大会 特別講演 2024/12/1(福岡)
- 12 高橋克 通称「歯生え薬」の研究開発にかけた 30 年 大阪南ロータリークラブ例会 2024/12/10(大阪)
- 13 高橋克 先天性無歯症患者の欠如歯を再生する新規抗体医薬品の開発 京都市下京歯科医師会 新年学術講演会 2025/1/25(京都)
- 14 高橋克 先天性無歯症患者の欠如歯を再生する新規抗体医薬品の開発 第 56 回 WAKO Web 受託セミナー 「抗体医薬の発展の可能性」 2025/1/25(WEB)
- 15 高橋克 先天性無歯症患者の欠如歯を再生する新規抗体医薬品の開発 AMED 医工連携イノベーション推進事業（地域連携拠点自立化推進事業）講演会 2025/2/25(盛岡)
- 16 高橋克 先天性無歯症患者の欠如歯を再生 する新規抗体医薬品の開発 -2~5 歳の未就学児の「先天性無歯症」を見逃さないために-令和 7 年度担当 京都市歯科保健事業従事者講習会 2025/3/21(WEB)
- 17 高橋克 歯の再生治療薬抗 USAG-1 抗体の社会実装 第 24 回日本再生医療学会 「歯科再生の社会実装へ向けた strategy」 2025/3/21(横浜)

リハビリテーション科

- 1 遠近奈緒、本田憲胤、大洞佳代子 ST 介入後にカニューレの早期抜去を目指した重症肺炎の一例 第 25 回日本言語聴覚学会 2024/6/21-22(兵庫)
- 2 古井香穂、矢守麻奈 頸部伸展位が構音・摂食嚥下機能に及ぼす影響 第 25 回日本言語聴覚学会 2024/6/21-22(兵庫)
- 3 峰村 幸宏、浦 慎太郎、遠近奈緒、本田憲胤、大洞佳代子 両側の急性硬膜下血腫により四肢麻痺を呈した症例-自己摂取獲得に向けて食事の先行期に着目して- 第 44 回近畿作業療法学会 2024/6/29-30(大阪)
- 4 鶴本一寿、上坂建太、徳元翔子、本田憲胤、大洞佳代子、中根英策、猪子森明 心不全患者の入院前の口腔機能低下は身体的フレイルと関連する 第 30 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会 2024/7/13-14(兵庫)
- 5 徳元翔子、上坂健太、吉田都、鶴本一寿、本田憲胤、大洞佳代子、齊藤亘、福田弘毅、中根英策、猪子森明 乳癌術後化学療法中に心不全を発症し外来心臓リハビリテーションにより運動耐容能改善を認めた 1 症例 第 30 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会 2024/7/13-14(兵庫)
- 6 渡辺大稀、浦慎太郎、本田憲胤 脊髄性運動失調による歩行障害に対して局所振動刺激を用いた脊

髄動静脈血管奇形の一症例-ABAB デザインを用いたシングルケースデザイン- 第 36 回大阪府理学療法学会 2024/7/28(大阪)

- 7 川崎武人 富謙伸 浦慎太郎 本田憲胤 びまん性汎細気管支炎患者に対しコンディショニングが運動耐容能の向上に寄与した一症例 第 36 回大阪府理学療法学会 2024/7/28(大阪)
- 8 前田麻里、益尾洋児、富謙伸、本田憲胤 Mechanical Insufflator-Exsufflator が排痰・無気肺の改善に奏功した肥満性低換気症候群の 1 例 第 10 回日本呼吸理学療法学会 2024/9/7-8(新潟)
- 9 浦慎太郎、本田憲胤 24 時間 SpO2 モニターと身体活動量計を用いて、在宅酸素療法の流量適性を評価した症例 第 10 回日本呼吸理学療法学会 2024/9/7-8(新潟)
- 10 上坂建太、豊浦尊真、本田憲胤、大洞佳代子、中根英策、猪子森明 腎機能障害を呈した高齢心不全患者に対する運動療法の実際 第 43 回日本臨床運動療法学会 2024/9/14(京都)
- 11 辻本実奈美、浦慎太郎、本田憲胤、大洞佳代子 自宅外退院となった心原性脳梗塞患者における急性期病院退院時の転帰による対象者特性の比較 第 22 回神経理学療法学会学術集会 2024/9/28-29(福岡)
- 12 富謙伸、本田憲胤 NICU 入室児における体格が横隔膜運動に与える影響の検討 第 10 回日本小児理学療法学会 2024/11/2-3(福島)
- 13 吉田都、富謙伸、本田憲胤 リスク管理を行った上での発達支援により動作再獲得に至ったミトコンドリア肝症の一症例 第 11 回小児理学療法学会学術大会 2024/11/2-3(福島)
- 14 浦慎太郎、本田憲胤 HOT 適正流量を SpO2 モニタリングと身体活動量計で評価した最重症 COPD 患者の一例 第 35 回呼吸ケア・リハビリテーション学会 2024/11/15-16(愛知)
- 15 嶋津鮎美、浦慎太郎、本田憲胤 縦隔気腫を合併した間質性肺炎合併抗 MDA5 抗体陽性皮膚筋炎の一症例 第 35 回呼吸ケア・リハビリテーション学会 2024/11/15-16(愛知)
- 16 本田憲胤 富謙伸 水本洋 阿水利沙 澤田優子 新生児の体重は上腕の筋厚・脂肪厚と関連がある 第 68 回日本新生児育成医学会・学術集会 2024/11/8-10(長野)
- 17 上坂建太 慢性心不全患者における要介護と予後との関連 第 8 回循環器理学療法学会 2024/11/23-24(宮城)
- 18 鶴本一寿、上坂建太、徳元翔子、村司憲三朗、本田憲胤、大洞佳代子、中根英策、猪子森明 高齢心不全患者における KCL で評価したフレイルと心不全再入院との関連 第 8 回循環器理学療法学会 2024/11/23-24(宮城)
- 19 松岡森、大洞佳代子、本田憲胤 急変時対応の見直しと取り組みの成果 第 19 回医療の質・安全学会学術集会 2024/11/29-30(神奈川)
- 20 伊村祐奈、浦慎太郎、河野風花、峰村幸宏、山内和江、本田憲胤 日常生活指導・セルフマネジメントを行い再入院が予防できた一症例 第 38 回大阪府作業療法学会 2024/12/1(大阪)
- 21 本田憲胤 リハビリテーション科スタッフが抱えるストレスの現状 第 7 回日本理学療法管理学会学術大会 2024/12/11(千葉)
- 22 伊藤誉人、浦慎太郎、亀山千尋、佐竹裕輝、本田憲胤、大洞佳代子 体幹アライメント異常を有する THA 術後患者に対して自覚的脚長差の改善を目指した症例 第 5 回中支部新人症例発表会 2025/1/26(Web)
- 23 三並穂奈美、浦慎太郎、辻本実奈美、河野風花、徳元翔子、大洞佳代子、本田憲胤 薬剤調整後、寝返り動作獲得を目指したパーキンソン病の一症例 第 5 回中支部新人症例発表会 2025/1/26(Web)
- 24 村司憲三朗、上坂建太、徳元翔子、中上和洋、中根英策、猪子森明 入院早期の訪問リハビリテーション検討が退院後の円滑な連携につながった 心不全患者の一例 第 10 回人本心臓リハビリテーション学会近畿支部地方会 2025/2/9(京都)
- 25 富謙伸、本田憲胤、水本洋 NICU 入室児における四肢骨格筋とオトガイ舌骨筋の関連について 第 64 回近畿理学療法学会 2025/2/23(奈良)
- 26 辻本実奈美、浦慎太郎、本田憲胤 急性期病院入院中に歩行能力の改善を示した重症ギラン・バレー症候群の一症例 第 64 回近畿理学療法学会 2025/2/23(奈良)
- 27 本田憲胤 コロナ禍の 3 年間ににおけるスタッフが抱えるストレスの変化 第 64 回近畿理学療法学会

大会 2025/2/23(奈良)

- 28 三木陵平、浦慎太郎、本田憲胤 バランス機能低下に対し、Berg Balance Scale Keyformを用いた介入の難易度調整がADL向上に繋がった一例 第64回近畿理学療法学会 2025/2/23(奈良)

4. 論文

凡例

- ・アンダーライン--北野病院所属 (...は他機関所属の共著者)
- ・*-----corresponding author
- ・#-----co-first author

呼吸器センター 呼吸器外科

(原著論文)

- 1 Megumi Kobayashi, ..., Hiromi Oda, Hiroyuki Cho, Cheng-long Huang. Single-center experience of thoracoscopic sympathectomy for palmar hyperhidrosis with long-term postoperative questionnaire survey. *General Thoracic and Cardiovascular Surgery* 2024 (in-press). (査読有り)
- 2 Matsumoto K, Ohsumi A, ..., Date H. Trends in serum KL-6 levels following lung transplantation for interstitial lung diseases. *Gen Thorac Cardiovasc Surg.* 2025 Feb 24. (査読有り)
- 3 Tanaka S, ..., Ohsumi A, ..., Date H. Activation of anti-donor CD8 alloimmune response in clinically diagnosed acute rejection early after living-donor lobar lung transplantation and its impact on outcome. *Transpl Immunol.* 2025 Feb 21;90:102201. (査読有り)
- 4 Morimura Y, ..., Ohsumi A, ..., Date H. Survival and functional outcomes after pediatric living-donor lobar lung transplantation and deceased-donor lung transplantation: A Japanese multicenter retrospective study. *J Heart Lung Transplant.* 2025 Jan 22:S1053-2498(25)00021-X. (査読有り)
- 5 Yutaka Y, ..., Ohsumi A, ..., Date H. Extended segmentectomy for intersegmental lesions with intraoperative surgical margin assessment by radiofrequency identification markers. *JTCVS Tech.* 2024 Sep 11;28:141-150. (査読有り)
- 6 Inoue M, ..., Ohsumi A, Mizowaki T. Hyponatremia unleashes neutrophil extracellular traps elevating life-threatening pulmonary embolism risk. *Proc Natl Acad Sci U S A.* 2024 Nov 5;121(45):e2404947121. (査読有り)
- 7 Tanaka S, ..., Ohsumi A, ..., Date H. Differences in chronic lung allograft dysfunction between deceased-donor lung transplantation and living-donor lobar lung transplantation. *J Thorac Cardiovasc Surg.* 2024 Oct 10:S0022-5223(24)00913-9. (査読有り)
- 8 Takahashi R, ..., Ohsumi A, ..., Terada T. Model-Informed Dosing Optimization of Tacrolimus for Concomitant Administration With Itraconazole to Japanese Lung Transplant Recipients. *Ther Drug Monit.* 2025 Apr 1;47(2):248-257. (査読有り)
- 9 Sato T, ..., Ohsumi A, ..., Date H. Fan Therapy for Dyspnea in Lung Transplant Recipients in the Intensive Care Unit: A Before-and-After Study. *Cureus.* 2024 May 10;16(5):e60029. (査読有り)
- 10 Hirama T, ..., Ohsumi A, ..., Okada Y. Letemovir prophylaxis for cytomegalovirus in lung-transplant recipients: a comprehensive study with literature review of off-label use and real-world experiences. *Clin Exp Med.* 2024 Apr 5;24(1):68. (査読有り)

- 11 Sakanoue I, ..., Ohsumi A, ..., Date H. Pulmonary metastasectomy after immune checkpoint inhibitors in malignant melanoma. *Asian Cardiovasc Thorac Ann*. 2024 Sep;32(6-7):417-420. (査読有り)
- 12 Mineura K, ..., Ohsumi A, ..., Date H. Fibrotic progression from acute cellular rejection is dependent on secondary lymphoid organs in a mouse model of chronic lung allograft dysfunction. *Am J Transplant*. 2024 Jun;24(6):944-953. (査読有り)
- 13 Umemura K, ..., Ohsumi A, ..., Terada T. Comparison of the safety and cost-effectiveness of nebulized liposomal amphotericin B and amphotericin B deoxycholate for antifungal prophylaxis after lung transplantation. *J Infect Chemother*. 2024 Aug;30(8):741-745. (査読有り)

(症例報告)

- 1 Kimitaka Shibue, ..., Hiromi Oda, ..., Cheng-long Huang, ..., Nobuya Inagaki. Gestational ectopic hyperparathyroidism: a case report of perioperative and perinatal outcomes. *Cureus*. 16(3): e56406, 2024. (査読有り)
- 2 Kobayashi M, Ohsumi A, ..., Date H. Feasibility of the lung base-flip approach for complex segmentectomy of the lower lobe. *Multimed Man Cardiothorac Surg*. 2025 Mar 31;2025. (査読有り)
- 3 Date N, Ohsumi A, ..., Date H. Living-donor lobar lung transplantation for pulmonary Langerhans cell histiocytosis complicated by extensive thrombi in central pulmonary arteries. *Surg Case Rep*. 2024 Jul 11;10(1):169. (査読有り)

泌尿器科

産婦人科

(原著論文)

- 1 児嶋真千子, 吉岡弓子, 岩井夏実, 森部絢子, 小菌祐喜, 奥田亜紀子, 堀江昭史, 樋口壽宏 子宮頸部胃型腺癌に対してペムブロリズマブ投与を行った1症例 *産婦人科の進歩* 76 (4) 357-363, 2024. 10.11437/sanpunosinpo.76.357 (査読有り)
- 2 Ono M, ..., Horie A, ..., Suzuki N. Out-of-pocket fertility preservation expenses: data from a Japanese nationwide multicenter survey. *Int J Clin Oncol*. 2024 Dec;29(12):1959-1966. 10.1007/s10147-024-02614-z. Epub 2024 Sep 4. (査読有り)
- 3 Kitawaki Y, Horie A, ..., Mandai M. Intrauterine administration of peripheral blood mononuclear cells helps manage recurrent implantation failure by normalizing dysregulated gene expression including estrogen-responsive genes in mice. *Cell Commun Signal*. 2024 Dec 5;22(1):587. 10.1186/s12964-024-01904-3. (査読有り)
- 4 Fukuda M, ..., Horie A, ..., Mandai M. Real-world application of comprehensive genomic profiling for gynecological malignancies: a multicenter observational study. *Int J Clin Oncol*. 2024 Sep 25. 10.1007/s10147-024-02628-7. Online ahead of print. (査読有り)
- 5 Tamura S, ..., Horie A, ..., Mandai M. Investigation of the clinical implications of anterior cervical invasion in locally advanced cervical squamous cell carcinoma. *J Obstet Gynaecol Res*. 2024 Sep;50(9):1581-1590. 10.1111/jog.16019. Epub 2024 Jul 6. (査読有り)

- 6 Furutake Y, ..., Horie A, ..., Mandai M. YAP1 suppression by ZDHHHC7 is associated with ferroptosis resistance and poor prognosis in ovarian clear cell carcinoma. *Mol Cancer Ther*. 2024 Jul 3. 10.1158/1535-7163.MCT-24-0145. Online ahead of print. (査読有り)
- 7 Horikawa N, ..., Otsuki M, Yamauchi K, ..., Yamaguchi K, for the KAMOGAWA Study Group. Adjuvant Chemotherapy for Stage I Ovarian Clear Cell Carcinoma *O&G Open* 1(3): p 031, September 2024. DOI: 10.1097/og9.000000000000031 (査読有り)

(症例報告)

- 1 Mizuta Y, Kozono Y, ..., Yoshioka Y, Higuchi T. Vaginal malignant peripheral nerve sheath tumor treated with complete surgical resection and postoperative radiation therapy. *J Obstet Gynaecol Res* 2024 Jan;50(1):133-138 (査読有り)
- 2 Kashihara Y, ..., Kozono Y, Okuda A, Yoshioka Y, Higuchi T. Successful fertility preservation in stage II endometrial carcinoma with long-term progestin therapy: A case report. *Gynecol Oncol Rep*. 2024 Feb 29;52:101357. (査読有り)
- 3 浅井麻由, 吉岡弓子, ..., 小菌祐喜, 奥田亜紀子, ..., 本庄原, 樋口壽宏 診断に苦慮した外陰発生の粘液炎症性線維芽細胞肉腫 (myxoinflammatory fibroblastic sarcoma) の 1 例 *産婦の進歩* 76: 69-78, 2024 (査読有り)
- 4 阿部秋子, 奥田亜紀子*, ..., 小菌祐喜, ..., 吉岡弓子, 樋口壽宏 分娩第 2 期に発症した特発性縦隔気腫の 1 例 *日本周産期・新生児医学会雑誌* 60(3) 472-477, 2024 https://doi.org/10.34456/jjspm.60.3_472 (査読有り)
- 5 Chikamatsu H, ..., Horie A, ..., Mandai M. Vaginal Cuff Infection Caused by *Ureaplasma parvum* After Hysterectomy for Uterine Cervical Cancer: A Case Report. *Case Rep Infect Dis*. 2024 Oct 21;2024:4114954. 10.1155/2024/4114954. eCollection 2024.

消化器センター 消化器内科

(原著論文)

- 1 Aoki T, ..., Yamauchi A, ..., Nagata N*; CODE BLUE-J Study collaborators. High risk stigmata and treatment strategy for acute lower gastrointestinal bleeding: a nationwide study in Japan. *Endoscopy*. 2024 Apr;56(4):291-301. (査読有り)
- 2 Yokode M, Shiokawa M*, Kawakami H*, ..., Morita T, ..., Seno H. Anti-integrin $\alpha v \beta 6$ autoantibodies are a potential biomarker for ulcerative colitis-like immune checkpoint inhibitor-induced colitis. *Br J Cancer*. 2024 May;130(9):1552-1560. (査読有り)
- 3 Murata M, Sugimoto M*, ..., Yamauchi A, ..., Kawai T. Association of direct oral anticoagulant and delayed bleeding with pharmacokinetics after endoscopic submucosal dissection. *Gastrointest Endosc*. 2024 May;99(5):721-731. (査読有り)
- 4 Suzuki S, Tominaga N*, ..., Yamauchi A, ..., Nagata N. Association of blood group

- 0 with a recurrent risk for acute lower gastrointestinal bleeding from a multicenter cohort study. *Sci Rep*. 2024 Jun 17;14(1):13983. (査読有り)
- 5 Yoshikawa T*, Yamauchi A, Kou T, ..., Kawano K, ..., Yazumi S. Validity of rapid urease test using swab of gastric mucus to mucosal forceps and 13C-urease breath test: a multicenter prospective observational study. *BMC Gastroenterol*. 2024 Aug 9;24(1):258. (査読有り)
 - 6 Kawai M, Fukuda A*, ..., Morita T, ..., Yazumi S, ..., Seno H. Early Detection of Pancreatic Cancer by Comprehensive Serum miRNA Sequencing with Automated Machine Learning. *Br J Cancer*. 2024 Oct;131(7):1158-1168. (査読有り)
 - 7 Oshiro M, Kumagai K*, Ito R, ..., Itani T. From Coronavirus Disease 2019 to Herpes Simplex Virus Hepatitis: A Case Report of Complications Linked to Immunosuppressive Therapy. *Cureus*. 2024 Oct 6;16(10):e70931. (査読有り)
 - 8 Kinjo K*, ..., Yamauchi A, ..., Nagata N. Validation of British Society of Gastroenterology guidelines for acute lower GI bleeding from 8956 cases in Japan. *Gastrointest Endosc*. 2024 Nov 16:S0016-5107(24)03730-1. (査読有り)
 - 9 Emori T, ..., Azuma S, Kitano M*, Takenaka M. Management of ERCP-related perforation: a large multicenter study. *Gastrointest Endosc*. 2024 Dec 15:S0016-5107(24)03793-3. (査読有り)
 - 10 Yoshikawa T*, Yamauchi A, Itami K, Odo S, Soma Y, Tanaka K, Negoro K, Mori Y, Osawa K, Itou R, Kawai Y, Nakagami S, Azuma S, Morita T, Hirohashi K, Kuriyama K, Takahashi K, Kou T, Katayama T, Yazumi S. Correlative Factors of Severity of Air Bubbles in the Large Intestine during Colonoscopy. *J Digest Endosc*. 2024, *in press*. (査読有り)
 - 11 Kumagai K, Takada Y*, ..., Katsuyama S, ..., Itani T. Endoscopic incisional balloon dilation combined with anti-scarring agents for postoperative esophageal anastomotic strictures. *DEN Open*. 2025 Jan 16;5(1):e70062. (査読有り)
 - 12 Narimatsu K*, Ishii N*, ..., Yamauchi A, ..., Nagata N. Impact of long-term trends on outcomes in the management of colonic diverticular bleeding: mediation analyses in a large multicenter study. *J Gastroenterol*. 2025 Feb;60(2):174-186. (査読有り)

(症例報告)

- 1 Nakagami S, Morita T*, Yazumi S. Rare cause of obstructive jaundice. *Gut*. 2024 May 10;73(6):921-1028. (査読有り)
- 2 Matsushiro M, Shibue K*, Osawa K, Hamasaki A. Isolated Adrenocorticotrophic Hormone (ACTH) Deficiency as an Immune-Related Adverse Event Following Combination Immune Checkpoint Inhibitor Therapy. *Cureus*. 2024 Jun 21;16(6):e62863. (査読有り)
- 3 Mori Y, Morita T*, Yazumi S. Bile Leakage Treated with a Combination of Stents.

Intern Med. 2024 Sep 18. (査読有り)

- 4 Mori Y, Iwano K*, Ito R, Azuma S, Morita T, Kuriyama K, Yazumi S. Successful endoscopic ultrasound-guided drainage using contrast-enhanced harmonic imaging. *Endoscopy*. 2024 Dec;56(S 01):E1016-E1017. (査読有り)
- 5 Watanabe T*, ..., Kawaguchi K, Tsukamoto T. Copper deficiency anemia due to zinc supplementation in a chronic hemodialysis patient. *CEN Case Rep*. 2024 Dec;13(6):440-444. (査読有り)
- 6 Itami K, Iwano K*, Yazumi S. Biliary cannulation of a peridiverticular papilla using multiloop traction in a patient with Roux-en-Y anatomy. *Endoscopy*. 2024 Dec;56(S 01):E1018-E1019. (査読有り)
- 7 Itami K, Yoshikawa T*, Yazumi S. Perforation due to Gag Reflex during Endoscopic Submucosal Dissection of Entire Circumferential Superficial Esophageal Cancer. *Clin Endosc*. 2025 Mar 6. (査読有り)

消化器センター 消化器外科

(原著論文)

- 1 Bilobar CRCLMRC Recurrence patterns and post-recurrence survival of patients with bilobar colorectal liver metastases: international multicentre retrospective study. *Br J Surg* 112. 2025 (査読有り)
- 2 Cong M, ..., Taura K, ..., Kisseleva T* Serum amyloid P (PTX2) attenuates hepatic fibrosis in mice by inhibiting the activation of fibrocytes and HSCs. *Hepatol Commun* 8. 2024 (査読有り)
- 3 Fujikawa T*, ..., Terajima H, ..., Obama K. Management of Patients Receiving Antiplatelet Therapy During Gastroenterological Surgery: A Multicenter Prospective Cohort Study (GSATT). *Ann Surg* 280: 82-90. 2024 (査読有り)
- 4 Ichida A, ..., Taura K, ..., Hasegawa K* A Multicenter Phase 2 Trial Evaluating the Efficacy and Safety of Preoperative Lenvatinib Therapy for Patients with Advanced Hepatocellular Carcinoma (LENS-HCC Trial). *Liver Cancer* 13: 322-334. 2024 (査読有り)
- 5 Ito T, Taura K*, ..., Ishii T, Hatano E. Safety and efficacy of living donor liver transplantation for unresectable perihilar cholangiocarcinoma: A single center prospective study. *J Hepatobiliary Pancreat Sci*. 2025 (査読有り)
- 6 Kusakabe J, Taura K, ..., Kawakami K* Safety of advanced laparoscopic hepatectomy for elderly patients: a Japanese nationwide analysis. *Surg Endosc* 38: 3167-3179. 2024 (査読有り)
- 7 Kyomen M, Tatsumi A, Tsutsumi R, ..., Tanaka E, Iguchi K, Taura K, Terajima H, Honjo S, Hamasaki A, Nomura K, Sakaue H. Urinary Titin on the First Postoperative Day Predicts Long-Term Skeletal Muscle Loss in Patients with Gastroenterological Cancer. *Int J Mol Sci* 26. 2025 (査読有り)

- 8 Morino K, Nakano K, ..., Machimoto T. Proposal of the novel predictive model for postoperative pancreatic fistula in distal pancreatectomy for pancreatic tumor based on preoperative imaging parameters and stapler handling. *World J Surg* 48: 932-942. 2024 (査読有り)
- 9 Narita M, ..., Terajima H, ..., Masui T, Kyoto University Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery G Clinical Implications and Risk Factors of Dilatation of Remnant Pancreatic Duct at 1 Year after Pancreatoduodenectomy: A Prospective, Japanese, Multicenter, Observational Cohort Study (DAIMONJI Study). *J Am Coll Surg* 239: 471-484. 2024 (査読有り)
- 10 Tanaka K, Uchida Y*, ..., Taura K, Terajima H, ..., Hatano E. Recipient toll-like receptor 4 determines the outcome of ischemia-reperfusion injury in steatotic liver transplantation in mice. *Am J Transplant*. 2025 (査読有り)
- 11 Ueno K, ..., Tanaka E, ..., Obama K, Kyoto Esophageal GCSG The efficacy of simple oral nutritional supplements versus usual care in postoperative patients with gastric cancer: study protocol for a multicenter, open-label, parallel, randomized controlled trial. *Trials* 25: 445. 2024 (査読有り)
- 12 Yamamoto T*, Fukuda M, Nakano R, Okuchi Y, Taura K, Terajima H Transverse colectomy using the RoboLap cooperative technique for mid-transverse colon cancer - A Video Vignette. *Colorectal Dis* 26: 2012-2013. 2024 (査読有り)
- 13 Yamamoto T*, Fukuda M, Oshimo Y, Okuchi Y, Taura K, Terajima H. Robotic sigmoid colectomy and anterior resection with the novel procedure, RoboLap cooperative technique- a video vignette. *Colorectal Dis* 27: e17275. 2025 (査読有り)
- 14 Yamamoto T*, Fukuda M, Yakushigawa T, Okuchi Y, Taura K, Terajima H. RoboLap cooperative technique for lymphadenectomy in robotic surgery for right-sided colon cancer-A video vignette. *Colorectal Dis* 26: 1779-1781. 2024 (査読有り)
- 15 Yamamoto T*, ..., Taura K, Terajima H, Tajiri T. Current insights on social media as a tool for the dissemination of research and education in surgery: a narrative review. *Surg Today* 54: 1113-1123. 2024 (査読有り)
- 16 Yamamoto T, ..., Terajima H, Obama K. Risk factors for postoperative complications in laparoscopic and robot-assisted surgery for octogenarians with colorectal cancer: A multicenter retrospective study. *Ann Gastroenterol Surg* 9: 319-328. 2025 (査読有り)
- 17 Yamamoto T, ..., Taketomi A. 2023 National Clinical Database Annual Report by the Japan Surgical Society. *Surg Today* 55: 295-334. 2025 (査読有り)
- 18 Yamamoto T*, Uchida Y, Yano J, Nakano R, Oshimo Y, Fujimoto T, Hisano K, Nakano K, Kawai T, Okuchi Y, Iguchi K, Tanaka E, Fukuda M, Taura K, Terajima H. Clinical outcomes of peripherally inserted central catheters in patients with gastroenterological diseases: Report of a 9-year experience. *J Vasc Access* 11297298241279063. 2024 (査読有り)

(総説)

- 1 宇山武志, 河井多美子, 綾野友香, 土井美代子, 幕内理菜, 寺嶋宏明 病院における多職種連携を促進するための F-SOAIIP 導入についての検討. *Vision と戦略* 22: 34-35. 2025 (査読有り)
- 2 山本健人* 学会活動、診療・研究に SNS 等のツールをどう活用するか. *日本外科学会雑誌* 125: 30-36. 2024 (査読有り)

(症例報告)

- 1 久野晃路*, 田浦康二郎, 仲野健三, 河合隆之, 井口公太, 寺嶋宏明 腹腔鏡下胆嚢摘出術困難例に対する工夫-Pringle 法併用底部先行アプローチと, barbed suture による頸部縫合を行った胆嚢全摘術の 1 例. *手術* 78: 1699-1705. 2024 (査読有り)

乳腺外科

(原著論文)

- 1 Nakayama T, ..., Takahara S, ..., Tsurutani J. Trastuzumab deruxtecan for the treatment of patients with HER2-positive breast cancer with brain and/or leptomeningeal metastases: an updated overall survival analysis using data from a multicenter retrospective study (ROSET-BM). *Breast Cancer*. 2024 Nov;31(6):1167-1175. doi: 10.1007/s12282-024-01614-1. (査読有り)
- 2 Yamaguchi A, ..., Takahara S, ..., Toi M. Comparison of cisplatin-based versus standard preoperative chemotherapy in patients with operable triple-negative breast cancer: propensity score matching and inverse probability of treatment weighting analysis. *Breast Cancer Res Treat*. 2024 Apr;204(2):261-275. doi: 10.1007/s10549-023-07163-z. (査読有り)
- 3 Okazawa A, ..., Okumura R, Takahara S, Noda T, Nishi T, Ishimori T, Nakamoto Y. Diagnostic Utility of an Adjusted DWI Lexicon Using Multiple b-values to Evaluate Breast Lesions in Combination with BI-RADS. *Magn Reson Med Sci*. 2024 Oct 1;23(4):438-448. doi: 10.2463/mrms.mp.2022-0056. (査読有り)

血液内科

(原著論文)

- 1 Inano S*, Kitano T. A modified CD9 tag for efficient protein delivery via extracellular vesicles. *PLoS One*. 2024;19(10):e0310083. (査読有り)
- 2 Abe Y, ..., Kitano T, ..., Katayama T*. An observational study of once-weekly carfilzomib in patients with multiple myeloma in Japan (Weekly-CAR study). *Future Oncol*. 2024;20(17):1191-205. (査読有り)

(症例報告)

- 1 Oshima S*, Takahashi S, Kitano T. Cutaneous involvement in diffuse large B-cell

- lymphoma. *Oxf Med Case Reports*. 2024;2024(6):ome069. (査読有り)
- 2 Oshima S, Inano S*, Kitano T. Epstein-Barr-Virus-Related Lymphoproliferative Disorder in a Patient With Primary Myelofibrosis: A Case Report and Literature Review. *Cureus*. 2024;16(3):e56586. (査読有り)
 - 3 Oshima S, Inano S*, Honjo G, Tabata S, Fujimoto M, Haga H, Kitano T. A Case of Spontaneous Regression of Adult Multi-system Langerhans Cell Histiocytosis Presenting as Liver Tumor Rupture. *Intern Med*. 2024. (査読有り)
 - 4 Oshima S*, Tabata S. Chylothorax. *N Engl J Med*. 2024;390(8):e20. (査読有り)

病理診断科

(症例報告)

- 1 Kawanishi K, Okuno T, Sakakibara Y, Odani K, Asai S, Kohno Y, Kuwata Y. Lobular carcinoma in situ detectable as a mass on ultrasonography: a case report. *J Med Ultrason (2001)*. 2024 Oct;51(4):679-680 doi:10.1007/s10396-024-01487-z. (査読有り)
- 2 Manduwa Saka, ..., Yuba Y, ..., Haga H. Insulin-like Growth Factor II mRNA-binding Protein 3 is a Highly Sensitive Marker for Intravascular Large B-cell Lymphoma Immunohistochemical Analysis of 152 Pathology Specimens From 88 Patients. *Am J surg Pathol*. 2024 Jun 1;48(6):671-680. doi:10.1097/PAS0000000000002214. (査読有り)
- 3 Odani K, Fujirnoto M, Fujii H, Saka M, Mizoguchi K, Hirata M, Sakurai T, Takeuchi Y, Minamiguchi S, Arakawa Y, Haga H. Insulin-like growth factor II mRNA binding protein 3 is highly expressed in primary diffuse large B-cell lymphoma of the CNS. *J Clin EXP Hematop*. 2024;64(3):203-207. doi:10.3960/jslrrt.24025. (査読有り)
- 4 Oshima S, Inano S, Honjo G, Tabata S, ..., Kitano T. A Case of Spontaneous Regression of Adult Multi-system Langerhans Cell Histiocytosis Presenting as Liver Tumor Rupture. *Intern Med*. 2025 Apr 15;64(8):1217-1222. doi:10.2169/internalmedicine.4060-24. (査読有り)

緩和ケア科

(総説)

- 1 梶山徹 緩和医療における栄養食事ケアの現状と課題 *New Diet Therapy* 40:P47-51 2024 (査読無し)
- 2 梶山徹 患者を尊重した栄養管理が QOL を向上させる *Nutrition Care* 18(1):8 2025 (査読無し)

心臓センター 循環器内科・不整脈科

(原著論文)

- 1 Nakane E, ..., Idouji M, Yamamoto Y, Saitou W, Hamaguchi T, Yano M, Harita T,

- Yamaji Y, Fukuda H, Haruna T, Inoko M. Cost-effectiveness of the self-care management system for heart failure. *Circ Rep. JPN.*, 7: 31-36, 2025. (査読有り)
- 2 Ito S, ..., Inoko M, ..., Kitakaze M. Rationale and Design of Prospective, Multicenter, Double-Arm Clinical Trial to Investigate the Efficacy of Tofogliflozin on Left Ventricular Diastolic Dysfunction in Patients with Heart Failure with Preserved Ejection Fraction and Type 2 Diabetes Mellitus (TOP-HFPEF Trial) *Cardiovasc Drugs Ther.* 2025 Feb;39(1):145-154 (査読有り)
- 3 Kuno T, ..., Inoko M, ..., Kimura T; COMMAND VTE Registry-2 Investigators. Management strategies and clinical outcomes of venous thromboembolism in patients with antiphospholipid syndrome in the direct oral anticoagulant era: Insight from the COMMAND VTE Registry-2. *Thromb Res.* 2025 Mar 21;249:109311. doi:10.1016/j.thromres.2025.109311. Epub ahead of print. PMID: 40138871. (査読有り)
- 4 Amano M, ..., Inoko M, ..., Izumi C; REVEAL-HCM Investigators. Validation of Guideline Recommendation on Sudden Cardiac Death Prevention in Hypertrophic Cardiomyopathy. *JACC Heart Fail.* 2025 Mar 1:S2213-1779(25)00083-6. doi: 10.1016/j.jchf.2024.12.006. Epub ahead of print. PMID: 40088231. (査読有り)
- 5 Tsurumoto K*, Kamisaka K, Nakane E, Inoko M, Uemura K. Association of Frailty Assessed by the Kihon Checklist Upon the Readmission of Older Patients With Heart Failure. *Circ J.* 2025 Mar 25;89(4):457-462. doi: 10.1253/circj.CJ-24-0908. Epub 2025 Feb 21. PMID: 39993740. (査読有り)
- 6 Hanazawa K, ..., Inoko M, ..., Kimura T; CREDO-Kyoto PCI/CABG Registry Cohort -2 and -3 Investigators. Suspected Fatal Arrhythmic Events in Japanese Patients With Coronary Artery Disease - From the CREDO-Kyoto PCI/CABG Registries Cohorts-2 and -3. *Circ J.* 2025 Feb 25;89(3):364-372. doi: 10.1253/circj.CJ-24-0488. Epub 2025 Jan 25. PMID: 39864826. (査読有り)
- 7 Yamashita Y, ..., Inoko M, ..., Kimura T; COMMAND VTE Registry-2 Investigators. Newly Diagnosed Cancer After Diagnosis of Venous Thromboembolism - Insights From the COMMAND VTE Registry-2. *Circ J.* 2024 Dec 21. doi: 10.1253/circj.CJ-24-0786. Epub ahead of print. PMID: 39710396. (査読有り)
- 8 Taniguchi T, ..., Inoko M, ..., Kimura T; CURRENT AS Registry-2 Investigators. Low-Gradient Severe Aortic Stenosis: Insights From the CURRENT AS Registry-2. *JACC Cardiovasc Interv.* 2025 Feb 24;18(4):471-487. doi: 10.1016/j.jcin.2024.09.044. Epub 2024 Dec 18. PMID: 39708011. (査読有り)
- 9 Yamamoto K, ..., Inoko M, ..., Kimura T; CURRENT AS Registry-2 Investigators. Safety of Calcium Channel Blockers in Patients With Severe Aortic Stenosis and Hypertension. *Circ J.* 2024 Dec 18. doi: 10.1253/circj.CJ-24-0771. Epub ahead of print. PMID: 39694497. (査読有り)
- 10 Sato T, ..., Inoko M, ..., Dohi K; Contemporary Management and Outcomes in Patients

- With Venous Thromboembolism Registry-2 Investigators. Incidence and risk factors of ischemic stroke in patients with cancer-associated venous thromboembolism: from the Contemporary Management and Outcomes in Patients With Venous Thromboembolism Registry-2. *Res Pract Thromb Haemost.* 2024 Oct 30;8(8):102617. doi: 10.1016/j.rpth.2024.102617. PMID: 39634322; PMCID: PMC11616038. (査読有り)
- 11 Takeji Y, ..., Inoko M, ..., Kimura T; CURRENT AS registry-2 Investigators. Availability of transcatheter aortic valve implantation across hospitals and differences in strategies and clinical outcomes in patients with severe aortic stenosis. *Cardiovasc Interv Ther.* 2025 Jan;40(1):152-163. doi: 10.1007/s12928-024-01054-w. Epub 2024 Nov 28. PMID: 39604671. (査読有り)
 - 12 Takabayashi K, ..., Inoko M, ..., Kimura T; COMMAND VTE Registry-2 Investigators. Clinical characteristics and short-term outcomes of patients with critical acute pulmonary embolism requiring extracorporeal membrane oxygenation: from the COMMAND VTE Registry-2. *J Intensive Care.* 2024 Nov 5;12(1):45. doi: 10.1186/s40560-024-00755-x. PMID: 39497225; PMCID: PMC11536536. (査読有り)
 - 13 Shigeno R, ..., Inoko M, ..., Kimura T; COMMAND VTE Registry-2 Investigators. Initial anticoagulation therapy with single direct oral anticoagulant in patients with intermediate-high risk acute pulmonary embolism: From the COMMAND VTE Registry-2. *Int J Cardiol.* 2025 Jan 15;419:132680. doi: 10.1016/j.ijcard.2024.132680. Epub 2024 Oct 24. PMID: 39461566. (査読有り)
 - 14 Ikeda S, ..., Inoko M, ..., Kimura T. Association Between White Blood Cell Counts at Diagnosis and Clinical Outcomes in Venous Thromboembolism - From the COMMAND VTE Registry-2. *Circ J.* 2024 Oct 22. doi: 10.1253/circj.CJ-24-0581. Epub ahead of print. PMID: 39443129. (査読有り)
 - 15 Ikeda N, ..., Inoko M, ..., Kimura T; COMMAND VTE Registry - 2 Investigators. Incidence of Chronic Thromboembolic Pulmonary Hypertension After Pulmonary Embolism in the Era of Direct Oral Anticoagulants: From the COMMAND VTE Registry-2. *J Am Heart Assoc.* 2024 Nov 5;13(21):e035997. doi: 10.1161/JAHA.124.035997. Epub 2024 Oct 22. PMID: 39435728; PMCID: PMC11935678. (査読有り)
 - 16 Nagao K, ..., Inoko M, ..., Kimura T. Differential Prognostic Impact of Clinical Congestion between Preserved versus Reduced Ejection Fraction in Patients Hospitalized for Acute Decompensated Heart Failure: Findings from the Japanese Kyoto Congestive Heart Failure Registry. *J Card Fail.* 2024 Sep 30;S1071-9164(24)00413-5. doi: 10.1016/j.cardfail.2024.08.060. Epub ahead of print. PMID: 39357667. (査読有り)
 - 17 Nishikawa R, ..., Inoko M, ..., Kimura T; COMMAND VTE Registry - 2 Investigators. Selection of Home Treatment and Identification of Low-Risk Patients With Pulmonary Embolism Based on Simplified Pulmonary Embolism Severity Index Score in the Era of Direct Oral Anticoagulants. *J Am Heart Assoc.* 2024 Oct;13(19):e034953. doi:

- 10.1161/JAHA.124.034953. Epub 2024 Sep 30. PMID: 39344589; PMCID: PMC11681475. (査読有り)
- 18 Kaneda K, ..., Inoko M, ..., Kimura T. Temporal Changes in Long-Term Outcomes of Venous Thromboembolism From the Warfarin Era to the Direct Oral Anticoagulant Era. *J Am Heart Assoc*. 2024 Aug 6;13(15):e034412. doi: 10.1161/JAHA.124.034412. Epub 2024 Jul 31. PMID: 39082425; PMCID: PMC11964054. (査読有り)
 - 19 Nishimoto Y, ..., Inoko M, ..., Kimura T; COMMAND VTE Registry-2 Investigators. External validation of the Pulmonary Embolism-Syncope, Anemia, and Renal Dysfunction bleeding score for early major bleeding in patients with acute pulmonary embolism: from the COMMAND VTE Registry-2. *J Thromb Haemost*. 2024 Oct;22(10):2784-2796. doi: 10.1016/j.jtha.2024.06.011. Epub 2024 Jun 27. PMID: 38944241. (査読有り)
 - 20 Kanenawa K, ..., Inoko M, ..., Kimura T. Prognostic significance of baseline low-density lipoprotein cholesterol in patients undergoing coronary revascularization; a report from the CREDO-Kyoto registry. *J Cardiol*. 2024 Oct;84(4):300-310. doi: 10.1016/j.jjcc.2024.05.011. Epub 2024 Jun 11. PMID: 38871119. (査読有り)
 - 21 Mabuchi H, ..., Inoko M, ..., Kimura T. Statins use and recurrent venous thromboembolism in the direct oral anticoagulant era: insight from the COMMAND VTE Registry-2. *J Thromb Thrombolysis*. 2024 Aug;57(6):907-917. doi: 10.1007/s11239-024-03002-0. Epub 2024 May 18. PMID: 38762713. (査読有り)
 - 22 Yamamoto K, ..., Kimura T; STOPDAPT-3 Investigators. An Aspirin-Free Strategy for Immediate Treatment Following Complex Percutaneous Coronary Intervention. *JACC Cardiovasc Interv*. 2024 May 13;17(9):1119-1130. doi: 10.1016/j.jcin.2024.03.017. PMID: 38749592. (査読有り)
 - 23 Obayashi Y, ..., Inoko M, ..., Kimura T; CURRENT AS Registry-2 Investigators. Concomitant Mitral Regurgitation in Severe Aortic Stenosis - Insights From the CURRENT AS Registry-2. *Circ J*. 2024 Nov 25;88(12):1996-2007. doi: 10.1253/circj.CJ-24-0103. Epub 2024 May 9. PMID: 38719572. (査読有り)
 - 24 Sueta D, ..., Inoko M, ..., Tsujita K; COMMAND VTE Registry-2 Investigators. Edoxaban, Rivaroxaban, or Apixaban for Cancer-Associated Venous Thromboembolism in the Real World: Insights from the COMMAND VTE Registry-2. *Thromb Haemost*. 2024 Nov;124(11):1013-1023. doi: 10.1055/a-2316-5269. Epub 2024 Apr 29. PMID: 38684190. (査読有り)
 - 25 Nishimoto Y, ..., Inoko M, ..., Kimura T; COMMAND VTE Registry-2 Investigators. Direct oral anticoagulant-associated bleeding complications in patients with gastrointestinal cancer and venous thromboembolism. *Eur J Intern Med*. 2024 Sep;127:74-83. doi: 10.1016/j.ejim.2024.04.012. Epub 2024 Apr 25. PMID: 38664165. (査読有り)
 - 26 Ikeda S, ..., Inoko M, ..., Kimura T. Subclass phenotypes in patients with

- unprovoked venous thromboembolisms using a latent class analysis. *Thromb Res.* 2024 Jun;238:27-36. doi: 10.1016/j.thromres.2024.04.017. Epub 2024 Apr 19. PMID: 38653180. (査読有り)
- 27 Ogihara Y, ..., Inoko M, ..., Dohi K; COMMAND VTE Registry-2 Investigators. Fragility and long-term clinical outcomes in patients with venous thromboembolism receiving direct oral anticoagulants: From the COMMAND VTE REGISTRY-2. *Thromb Res.* 2024 Apr;236:191-200. doi: 10.1016/j.thromres.2024.02.023. Epub 2024 Feb 29. PMID: 38461613. (査読有り)
- 28 Obayashi Y, ..., Kimura T; STOPDAPT-3 investigators. Aspirin-free strategy for percutaneous coronary intervention in acute coronary syndrome based on the subtypes of acute coronary syndrome and high bleeding risk: the STOPDAPT-3 trial. *Eur Heart J Cardiovasc Pharmacother.* 2024 Aug 14;10(5):374-390. doi: 10.1093/ehjcvp/pvae009. Erratum in: *Eur Heart J Cardiovasc Pharmacother.* 2024 Aug 14;10(5):478. doi: 10.1093/ehjcvp/pvae046. PMID: 38285607. (査読有り)
- 29 Chatani R, ..., Inoko M, ..., Kimura T; COMMAND VTE Registry-2 Investigators. Transition of management strategies and long-term outcomes in cancer-associated venous thromboembolism from the warfarin era to the direct oral anticoagulant era. *Eur J Intern Med.* 2024 May;123:72-80. doi: 10.1016/j.ejim.2024.01.012. Epub 2024 Jan 25. PMID: 38278660. (査読有り)
- 30 Ito S*, Inoko M, ..., Kimura T; COMMAND VTE Registry-2 Investigators. Thrombocytopenia and bleeding events in patients with venous thromboembolism. *Eur J Intern Med.* 2024 Apr;122:132-134. doi: 10.1016/j.ejim.2024.01.007. Epub 2024 Jan 18. PMID: 38238133. (査読有り)
- 31 Nishikawa R, ..., Inoko M, ..., Kimura T; CREDO-Kyoto PCI/CABG Registry Cohort-3 investigators. Effects of peripheral artery disease on long-term outcomes after percutaneous coronary intervention versus coronary artery bypass grafting in patients with severe coronary artery disease. *J Cardiol.* 2024 Oct;84(4):279-286. doi: 10.1016/j.jjcc.2023.12.004. Epub 2023 Dec 21. PMID: 38135147. (査読有り)
- 32 Yamamoto K, ..., Inoko M, ..., Kimura T; CREDO-Kyoto PCI/CABG Registry Cohort-3 Investigators. Polypharmacy and Bleeding Outcomes After Percutaneous Coronary Intervention. *Circ J.* 2024 May 24;88(6):888-899. doi: 10.1253/circj.CJ-23-0558. Epub 2023 Sep 15. (査読有り)
- (症例報告)
- 1 Kimura T*, Haruna T. Efficacy of combined radiofrequency ablation with distal ethanol infusion for incomplete anterior mitral line in atrial tachycardia. *HeartRhythm Case Reports* 2024 Aug 8;10(11):816-820. PMID: 39664672

心臓センター 心臓血管外科
(原著論文)

- 1 Ogino H, et al Current status of surgical treatment for acute aortic dissection in Japan: Nationwide database analysis. *J Thorac Cardiovasc Surg* 2025 Jan;169 (1):11-23. e1 (査読有り)
- (共著論文)
- 2 Iwahashi T, Ogino H, et al Clinical Characteristics and Early Surgical Outcomes of Aortoesophageal Fistula. *Ann Thorac Surg* 2025 Mar; 119 (3):538-545. (査読有り)
- 3 Akutsu K., Ogino H, et al Clinical Features of 544 Patients With Ruptured Aortic Aneurysm - A Report From the Tokyo Acute Aortic Super Network. *Database Circ J* 2024 Sep;88 (10):1664-1671. (査読有り)
- 4 Masaki K, Ogino H, et al Outcomes of Chronic Thromboembolic Pulmonary Hypertension After Balloon Pulmonary Angioplasty and Pulmonary Endarterectomy. *JACC Asia* 2024 Jul; 4 (8):577-589. (査読有り)
- 5 Nakamura J, Ogino H, et al Cancer as an independent mortality risk in chronic thromboembolic pulmonary hypertension. *J Heart Lung Transplant*. 2025 Mar;44(3):339-348 (査読有り)
- 6 Ikeda N, Ogino H, et al Insights into balloon pulmonary angioplasty and the WHO functional class of chronic thromboembolic pulmonary hypertension patients: findings from the CTEPH AC registry Cardiovasc Interv Ther. 2025 Jan 22 (査読有り)

呼吸器センター 呼吸器内科

(原著論文)

- 1 Kamata H, ..., Kitajima T, ..., Yokoyama A: Pulmonary function and chest CT abnormalities 3 months after discharge from COVID-19 A nation-wide multicenter prospective cohort study from the Japanese respiratory society. *Respir Investig*. 62(4). 572-579. 2024 (査読有り)
- 2 Tanabe N, ..., Marumo S, ..., Hirai T: A protocol for a Japanese prospective cohort evaluating the features of patients with uncontrolled asthma achieving clinical remission. J-CIRCLE. *Respir Investig*. 2024 Nov;62(6):1209-1214. doi: 10.1016/j.resinv.2024.10.009. Epub 2024 Nov 4. (査読有り)
- 3 Mori R, ..., Fukui M, Date H, Hirai T: Evaluation of Bone Mineral Density in Lung Transplant Recipients by Chest Computed Tomography. *Respiration*. 2023 Dec 5;103(1):1-9. doi: 10.1159/000535269. (査読有り)
- 4 Hirai T, ..., Fukui M, ..., Harigae H: A randomized double-blind placebo-controlled trial of an inhibitor of plasminogen activator inhibitor-1 (TM5614) in mild to moderate COVID-19. *Scientific Reports*. 2024 14:165 doi.org/10.1038/s41598-023-50445-1 (査読有り)
- 5 Miki K, ..., Fukui M, ..., Kida H, for EPT study group: Laryngeal widening and adequate ventilation by expiratory pressure load training improve aerobic capacity in COPD: a randomised controlled trial. *Thorax*. 2024;79:23-34.

doi:10.1136/thorax-2022-219755 (査読有り)

- 6 Suzuki M, ..., Inoue D, Kitajima T, ..., Fukui M: Effectiveness of A Long-term Acupuncture Treatment in Patients with Chronic Obstructive Pulmonary Disease: A Randomized Controlled Trial. *ERJ Open Research*. 2025 00668-2024; DOI: <https://doi.org/10.1183/23120541.00668-2024>. (査読有り)
- 7 高山祐美, 北島尚昌, 本田憲胤, 湯面百希奈, 福井基成, 永井成美 肺非結核性抗酸菌症 (肺 NTM 症) 患者におけるサルコペニア有病率と病態・栄養状態の関連 日本病態栄養学会誌 2025 ; 28(1) : 97-106 (査読有り)

(症例報告)

- 1 Sakano Y, Hamakawa Y, Yamanaka R, Funauchi A, Marumo S, Fukui M: A Case Report of Pulmonary Tumor Thrombotic Microangiopathy Caused by Lung Adenocarcinoma: The Importance of Clinical Diagnosis and Monitoring Disease Progression. *Cureus*. 2025; 17(3): e80489. DOI 10.7759/cureus.80489 (査読有り)

(総説など)

- 1 丸毛聡 特集 エキスパートが解説！内科における最新論文：気管支喘息に関する最新のトピック *medicina* 2024 年 1 月号
- 2 丸毛聡 特集 気管支拡張症 温故知新 注目され始めた一大カテゴリー 気管支拡張症に対する抗菌薬吸入療法の可能性 呼吸器ジャーナル 72(2) P243-249 2024
- 3 福井基成, 北島尚昌 慢性呼吸器疾患患者における REM 睡眠関連低換気の臨床的意義と治療. 呼吸器内科 46(5) 490-495 2024
- 4 丸毛聡 COPD の薬物療法 診断と治療 112(12) P1474-1480 2024
- 5 丸毛聡 特集 中枢気道粘液栓による閉塞性肺疾患病態のパラダイムシフト 中枢気道粘液栓形成と閉塞性肺疾患 (喘息・COPD) の病態に及ぼすインパクト呼吸器内科 46(3) P248-250. 2024
- 6 北島尚昌 SpO₂/経皮的 CO₂ モニタリング パルスオキシメータを使いこなす みんなの呼吸器 *Respica* 2024 冬季増刊
- 7 北島尚昌 低酸素に克つ IV 低酸素に対する対処法・適応疾患と対処の実際非侵襲的人工換気療法 呼吸器ジャーナル 72(3) 2024
- 8 北島尚昌 COPD・気管支喘息の呼吸管理 ハイフローセラピーを含む酸素療法と非侵襲的陽圧換気療法 レジデントノート Vol.26 No.16 2025

糖尿病内分泌内科

(原著論文)

- 1 Kyomen M, Tatsumi A, Tsutsumi R, Izumi-Mishima Y, Hyodo M, Tanaka E, Iguchi K, Taura K, Terajima H, Honjo S, Hamasaki A, Nomura K, Sakaue H. Urinary Titin on the First Postoperative Day Predicts Long-Term Skeletal Muscle Loss in Patients with Gastroenterological Cancer. *Int J Mol Sci*. 2025 Feb 26;26(5):2026. doi:

10. 3390/ijms26052026. (査読有り)
- 2 Nakamura T, ..., Inagaki N. Human RFX6 regulates endoderm patterning at the primitive gut tube stage. *PNAS Nexus*. 3(1): pgae001, 2024. (doi: 10.1093/pnasnexus/pgae001) (査読有り)
- 3 Yamauchi I, Yasoda A, Hakata T, Yamashita T, Hirota K, Ueda Y, Fujii T, Taura D, Sone M, Inagaki N. Novel thyroid-specific autoantibodies in patients with immune-related adverse events involving the thyroid gland. *Thyroid Science*. 1(1): 100009, 2024. (doi.org/10.1016/j.thscie.2024.100009) (査読有り)
- 4 Yamamoto K, ..., Inagaki N. Intestinal morphology and glucose transporter gene expression under a chronic intake of high sucrose. *Nutrients*. 16(2): 196, 2024. (doi: 10.3390/nu16020196) (査読有り)
- 5 Tsukamoto-Kawashima S, ..., Inagaki N. An exploratory study of factors in disordered eating behavior in diabetes self-management in Japan. *J Diabetes Investig*. 15(7):874-881, 2024. (査読有り)
- 6 Hakata T, ..., Inagaki N. Neprilysin inhibition promotes skeletal growth via the CNP/NPR-B pathway. *Endocrinology*. 165(7): bqae058, 2024. (doi: 10.1210/endocr/bqae058) (査読有り)
- 7 Kiyohara K, ..., Inagaki N, Duru OK, Inoue K. Heterogeneous Effects of intensive glycemic and blood pressure on cardiovascular events among diabetes by living arrangements. *J Am Heart Assoc*. 13(13): e033860, 2024. (doi: 10.1161/JAHA.123.033860.) (査読有り)
- 8 Hamasaki A*, ..., Inagaki N†. The integrated incretin effect is reduced by both glucose intolerance and obesity in Japanese subjects. *Front Endocrinol (Lausanne)*. 15: 1301352, 2024. (doi: 10.3389/fendo.2024.1301352) (査読有り)
- 9 Hakata T, ..., Inagaki N. High-throughput screening for Cushing disease: therapeutic potential of thiostrepton via cell cycle regulation. *Endocrinology*. 165(9): bqae089, 2024. (doi: 10.1210/endocr/bqae089) (査読有り)
- 10 Hirose M, ..., Inagaki N, Tamura M, Ogura A. Disruption of insulin receptor substrate 2 (IRS2) causes non-obese type 2 diabetes with β -cell dysfunction in the golden (Syrian) hamster. *Sci Rep*. 14(1): 17450, 2024. (doi: 10.1038/s41598-024-67513-9) (査読有り)
- 11 Wada N, ..., Inagaki N, Harada N. Elevated serum growth differentiation factor 15 levels as a potential biomarker of the efficacy of imeglimin in individuals with type 2 diabetes mellitus: an exploratory study. *J Clin Med Res*. 16(10): 503-508, 2024. (査読有り)
- 12 Nakamura J, ..., Inagaki N, ..., Nakayama T, Kamiya H. Causes of death in Japanese patients with diabetes based on the results of a survey of 68,555 cases during 2011-2020: Committee report on causes of death in diabetes mellitus, Japan Diabetes

Society. *J Diabetes Investig.* 15(12):1821-1837, 2024. (doi: 10.1111/jdi.14232) (査読有り)

- 13 Sugimoto T, ..., Inagaki N, ..., Sakurai T. Multidomain intervention trial for preventing cognitive decline among older adults with type 2 diabetes: J-MIND-Diabetes. *J Prev Alzheimers Dis.* 11(6): 1604-1614, 2024. (doi: 10.14283/jpad.2024.117) (査読有り)
- 14 Yamauchi I, ..., Inagaki N. Transcriptomic landscape of hyperthyroidism in mice overexpressing thyroid-Stimulating hormone. *iScience.* 28(1):111565, 2024. (doi: 10.1016/j.isci.2024.111565) (査読有り)
- 15 Komura Y, ..., Inagaki N, Kondo N. Diabetes and suicide: a nationwide longitudinal cohort study among the Japanese working-age population. *J Epidemiol Community Health.* 79(5):340-346, 2024. (doi: 10.1136/jech-2024-222701) (査読有り)
- 16 黒川典子, 山田信子, 本庶祥子. COVID-19 入院患者の重症度を表現する入院時背景の検討. *New Diet Therapy* 40(3): 3-9 2024 (査読有り)
- 17 山田信子, 黒川典子, 本庶祥子, 松本鉄也. COVID-19 入院患者における血清亜鉛値と栄養指標との関連についての検討. *微量栄養素研究* 41 29-34, 2024 (査読有り)

(症例報告)

- 1 Matsushiro M, Shibue K*, Osawa K, Hamasaki A. Isolated Adrenocorticotrophic Hormone (ACTH) Deficiency as an Immune-Related Adverse Event Following Combination Immune Checkpoint Inhibitor Therapy. *Cureus.* 2024 Jun 21;16(6):e62863. doi: 10.7759/cureus.62863. (査読有り)
- 2 Tsukaguchi R #, Hasebe M #*, Shibue K, Hamasaki A. Diabetic striatopathy: Hyperglycemic chorea/ballism successfully treated with L-dopa. *J Diabetes Investig.* 2024 Oct;15(10):1524-1527. doi: 10.1111/jdi.14261. Epub 2024 Aug 1. (査読有り)
- 3 Hasebe M*, Aizawa-Abe M, Shibue K, Hamasaki A. Successful Treatment of Postprandial Hyperinsulinemic Hypoglycemia After Billroth-II Gastrojejunostomy Using Octreotide. *JCEM Case Rep.* 2023 Dec 1;1(6):luad150. doi: 10.1210/jcemcr/luad150. (査読有り)
- 4 Hasebe M*, Tsukaguchi R, Shibue K, Hamasaki A. Conservative Management of Symptomatic Rathke Cleft Cyst With Recurrent Inflammatory Remission. *JCEM Case Rep.* 2025 Feb 10;3(3):luaf008. doi: 10.1210/jcemcr/luaf008. (査読有り)
- 5 Hasebe M*, Shibue K, Hamasaki A. Pregnancy-induced prolactinoma enlargement. *QJM* 2024 Jun 25;117(6):454-455. doi: 10.1093/qjmed/hcae027. (査読有り)
- 6 Kanemaru Y, ..., Inagaki N. A case report of diabetes in a patient with glycogen storage disease type 1a. *Intern Med.* 63(15): 2153-2156, 2024. (査読有り)
- 7 Otani D, ..., Inagaki N. [¹⁸F]FB(ePEG12)12-exendin-4 noninvasive imaging of insulinoma negative for insulin immunostaining on specimen from endoscopic ultrasonography-guided fine needle aspiration: a case report with review of

literature. *Endocr J.* 71(9):925-933, 2024. (doi: 10.1507/endocrj.EJ24-0187) (査読有り)

- 8 Shoji T, ..., Inagaki N. Duplication of the GCK gene is a novel cause of nesidioblastosis: evidence from a case with Silver-Russell syndrome-like phenotype related to chromosome 7. *Front Endocrinol (Lausanne)*. 15:1431547, 2024. (doi: 10.3389/fendo.2024.1431547) (査読有り)

(総説)

- 1 Yasuda T, ..., Inagaki N. Effects of dipeptidyl peptidase-4 inhibition in vivo: Dipeptidyl peptidase-4 inhibitor/gut microbiome crosstalk suggests novel therapeutic options for diabetes management. *J Diabetes Investig.* 15(6):704-706.. (Commentary) (査読有り)
- 2 濱崎暁洋 からだの質問箱「Q 血中たんぱく質が年々減少」 読売新聞. 2024 年 12 月 6 日, 朝刊 P.24 (査読無し)
- 3 稲垣暢也. 受容体作動薬の分類と血糖改善・体重減少効果のメカニズム. 週刊 医学のあゆみ 特集 GLP-1 受容体作動薬・GIP/GLP-1 受容体作動薬—非臨床・臨床のエビデンスと実臨床における注意点 288(12): 960-065, 2024 (査読無し)

腎臓内科

(原著論文)

- 1 Odler B, ..., Muso E, ..., Kronbichler A. PEXIVAS Investigators. The effects of plasma exchange and glucocorticoids on early kidney function among patients with ANCA-associated vasculitis in the PEXIVAS trial. *Kidney Int.* 2025 Mar;107(3):558-567. doi: 10.1016/j.kint.2024.11.029. (査読有り)
- 2 Torikoshi K, Endo T, Tsukamoto T, ..., Suzuki Y, Muso E. Serum IgA/C3 ratio: a useful marker of disease activity in patients with IgA nephropathy. *Int Urol Nephrol.* 2024 Oct;56(10):3389-3396. (査読有り)
- 3 Ariyasu Y, Torikoshi K, Tsukamoto T, ..., Suzuki Y, Muso E. Correlation between bradykinin concentration and blood pressure during Rheocarna therapy: A single-center case series. Analysis of the impact of obesity on the prognosis of IgA nephropathy according to renal function and sex. *Clin Exp Nephrol.* 2024 Nov;28(11):1155-1167. doi: 10.1007/s10157-024-02519-1. Epub 2024 Jun 4. (査読有り)
- 4 Handa T, ..., Mori KP, Endo T, Tsukamoto T. Correlation between bradykinin concentration and blood pressure during Rheocarna therapy: A single-center case

- series. *Ther Apher Dial*. 2024 Jun;28(3):453-459. doi: 10.1111/1744-9987.14105. Epub 2024 Jan 3. (査読有り)
- 5 Kataoka S, ..., Matsubara T, ..., Muto M. Proteinuria frequency and subsequent renal dysfunction in bevacizumab-treated patients: a single center, retrospective, observational study. *Int J Clin Oncol*. 2024 Apr;29(4):398-406. doi: 10.1007/s10147-024-02474-7. Epub 2024 Feb 14. (査読有り)
 - 6 Kuwabara T, ..., Matsubara T, ..., Tsukamoto T, ..., Yanagita M; JSN Onconeurology working group. Survey of renal Biopsy registry database and Anticancer dRUG therapy in Japan (SUBARU-J study). *Clin Kidney J*. 2024 Nov 28;17(12): sfae327. doi: 10.1093/ckj/sfae327. (査読有り)
 - 7 Masuda T, ..., Matsubara T, ..., Yonezawa A. Low serum concentrations of bevacizumab and nivolumab owing to excessive urinary loss in patients with proteinuria: a case series. *Cancer Chemother Pharmacol*. 2024 Oct;94(4):615-622. doi: 10.1007/s00280-024-04659-3. Epub 2024 Mar 8. (査読有り)
 - 8 Nishikawa A, ..., Matsubara T, ..., Terada T. Pharmacokinetics of GS-441524, the active metabolite of remdesivir, in patients receiving continuous renal replacement therapy: A case series. *J Infect Chemother*. 2024 Apr;30(4):348-351. doi: 10.1016/j.jiac.2023.10.015. Epub 2023 Oct 21. (査読有り)
 - 9 Oue H, ..., Matsubara T, ..., Takita J. Efficacy of steroid therapy for improving native liver survival after pediatric acute liver failure with immune activation. *Hepatol Res*. 2024 Aug 21. doi: 10.1111/hepr.14107. Epub ahead of print. (査読有り)
 - 10 Sakuragi M, ..., Matsubara T, ..., Okuno Y. Interpretable machine learning-based individual analysis of acute kidney injury in immune checkpoint inhibitor therapy. *PLoS One*. 2024 Mar 19;19(3): e0298673. doi: 10.1371/journal.pone.0298673. (査読有り)
 - 11 Yamawaki C, ..., Matsubara T, ..., Terada T. Association between Proton Pump Inhibitors, Immune Checkpoint Inhibitors, and Acute Kidney Injury: A Nested Case-Control Study. *Kidney360*. 2024 Sep 1;5(9):1262-1269. doi: 10.34067/KID.0000000000000528. Epub 2024 Aug 1. (査読有り)
 - 12 Masuda T, ..., Matsubara T, ..., Yonezawa A. Population pharmacokinetic analysis of bevacizumab in Japanese cancer patients with proteinuria: a prospective cohort study. *Cancer Chemother Pharmacol*. 2025 Mar 21;95(1):46. doi: 10.1007/s00280-025-04769-6. (査読有り)
 - 13 Nakanishi M, ... Matsubara T, ... Tsuboi N. Frequency of Acute Kidney Injury After the Initiation of Vitamin D Receptor Activators: A Multicenter Retrospective Observational Study. *Clin Drug Investig*. 2025 Apr;45(4):191-199. doi: 10.1007/s40261-025-01429-8. Epub 2025 Mar 13. (査読有り)

- 14 Toriu N, ..., Matsubara T, ..., Yanagita M; Onconeurology Consortium in Japan. Cancer diagnosis and prognosis after initiation of hemodialysis: multicenter Japan CANcer and DialYsis (J-CANDY) study. *Clin Kidney J.* 2024 Dec 20;18(2):sfae430. doi: 10.1093/ckj/sfae430.. (査読有り)
- 15 Yahata K, ..., Tsukamoto T, ..., Sakane N. Prospective randomized trial of antibiotic prophylaxis for percutaneous renal biopsy. *Clin Exp Nephrol.* 2025 Mar;29(3):269-275. doi: 10.1007/s10157-024-02553-z. Epub 2024 Nov 20. (査読有り)
- 16 Ikushima A, ..., Handa T, ..., Yokoi H. Deletion of p38 MAPK in macrophages ameliorates peritoneal fibrosis and inflammation in peritoneal dialysis. *Sci Rep.* Sep11;14(1):21220. 2024, (査読有り)
- 17 Kashiwa W, ..., Muso E, ..., Ishizu A. Artificial intelligence challenge of discriminating cutaneous arteritis and polyarteritis nodosa based on hematoxylin-and-eosin images of skin biopsy specimens. *Pathol Res Pract.* 2025 Mar 15; 269:155915. doi: 10.1016/j.prp.2025.155915. Epub ahead of print. (査読有り)
- 18 Nishikawa S, ..., Muso E, ..., Toyama T. Prolonged depletion of renal tubular thioredoxin following severe acute kidney injury is associated with transition to chronic kidney disease via G2/M cell cycle arrest. *Biochem Biophys Res Commun.* 2025 Mar 25; 754:151425. doi: 10.1016/j.bbrc.2025.151425. Epub 2025 Feb 3. (査読有り)
- 19 Odler B, ..., Kronbichler A; PEXIVAS Investigators (including Kitano Hospital: Eri Muso, Tomomi Endo, Hiroko Kakita, Hiroyuki Suzuki, Takaya Handa, Youngna Kang, Yuki Ariyasu) . The effects of plasma exchange and glucocorticoids on early kidney function among patients with ANCA-associated vasculitis in the PEXIVAS trial. *Kidney Int.* 2025 Mar;107(3):558-567. doi: 10.1016/j.kint.2024.11.029. Epub 2024 Dec 19. (査読有り)
- 20 Katsumata Y, ..., Muso E, (39 名省略), ..., Harigai M; Research Committee of Intractable Vasculitis Syndrome and the Research Committee of Intractable Renal Disease of the Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan; Members of the Research Committee of Intractable Vasculitis Syndrome and the Research Committee of Intractable Renal Disease of the Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan: In addition to the authors, the following investigators and institutions participated in this study: Comparison of different ANCA detection methods in a predominantly MPO-ANCA-associated vasculitis cohort. *Immunol Med.* 2025 Mar;48(1):47-57. doi: 10.1080/25785826.2024.2408054. Epub 2024 Oct 11. (査読有り)
- 21 June ML, ..., Walsh M; PEXIVAS Investigators (including Kitano Hospital: Eri Muso, Tomomi Endo, Hiroko Kakita, Hiroyuki Suzuki, Takaya Handa, Youngna Kang,

- Yuki Ariyasu) . Risk of Relapse of Antineutrophil Cytoplasmic Antibody-Associated Vasculitis in a Randomized Controlled Trial of Plasma Exchange and Glucocorticoids. *Arthritis Rheumatol*. 2024 Sep;76(9):1431-1438. doi: 10.1002/art.42843. Epub 2024 Apr 8. (査読有り)
- 22 Fussner LA, ... , Walsh M; PEXIVAS Investigators (including Kitano Hospital: Eri Muso, Tomomi Endo, Hiroko Kakita, Hiroyuki Suzuki, Takaya Handa, Youngna Kang, Yuki Ariyasu) . Alveolar Hemorrhage in Antineutrophil Cytoplasmic Antibody-Associated Vasculitis: Results of an International Randomized Controlled Trial (PEXIVAS). *Am J Respir Crit Care Med*. 2024 May 1;209(9):1141-1151. doi: 10.1164/rccm.202308-14260C. (査読有り)

(総説)

- 1 半田貴也, 塚本達雄: 特集 包括的高度慢性下肢虚血(CLTI)の寛解を目指して:日本アフェレンス学会雑誌 44 巻 1 号: Page 43-47, 2025 (査読有り)
- 2 塚本 達雄: 急性血液浄化療法の要点, 医工学治療(1344-1221)36 巻 1 号 Page11-14(2024.03) (査読有り)
- 3 坂井薫, ... , 塚本達雄, ... , 松原雄, ... , 柳田素子: 昏睡型急性肝不全治療における大量血液浄化療法の役割と注意点, 日本急性血液浄化学会雑誌(2185-1085)14 巻 2 号 Page106-111(2023.12) (査読有り)
- 4 松原雄, 柳田素子: Chapter IX-2. オンコネフロロジー (腫瘍腎臓病学), 血液内科治療のトリセツ, 高折晃史 監, 山下浩平 監, 新井康之 編, 中外医学社, 2024 年 10 月 (査読無し)
- 5 Yanagita M, ... , Matsubara T, ... , Kashiwara N. Clinical questions and good practice statements of clinical practice guidelines for management of kidney injury during anticancer drug therapy 2022. *Clin Exp Nephrol*. 2024 Feb;28(2):85-122. doi: 10.1007/s10157-023-02415-0. Epub 2023 Oct 25. Erratum in: Clin Exp Nephrol. 2024 Feb;28(2):123-124. doi: 10.1007/s10157-023-02436-9. (査読有り)

(症例報告)

- 1 Nagata T, ... , Endo T, Hata A. A case of novel NFKB2 variant with hypertensive emergency and nephrotic syndrome leading to CKD 5D. *Pediatr Nephrol*. 2024 Sep;39(9):2637-2640. (査読有り)
- 2 Shiba H, Endo T, ... , Tsukamoto T. Response: Rectus Sheath Hematoma Can Resemble Bladder Hematoma on Ultrasound. *JMA J*. 2024 Jan 15;7(1):142-143. (査読有り)
- 3 Watanabe T, ... , Tsukamoto T. Effectiveness and safety of plasma exchange for anti-MDA5 antibody-positive clinically amyopathic dermatomyositis with rapidly progressive interstitial lung disease refractory to intensive immune suppression therapy: A case series. *Ther Apher Dial*. 2024 Jun;28(3):432-441. (査読有り)

- 4 Imamaki H, ..., Matsubara T, ..., Ozaki Y. Removal rate of 5-fluorouracil and its metabolites in patients on hemodialysis: a report of two cases of colorectal cancer patients with end-stage renal failure. *Cancer Chemother Pharmacol*. 2024 Feb;93(2):161-167. doi: 10.1007/s00280-023-04577-w. Epub 2023 Aug 22. PMID: 37608127; PMCID: PMC10853355. (査読有り)
- 5 Watanabe T, ..., Tsukamoto T. Copper deficiency anemia due to zinc supplementation in a chronic hemodialysis patient. *CEN Case Rep*. 2024 Dec;13(6):440-444. doi: 10.1007/s13730-024-00862-6. Epub 2024 Mar 23. PMID: 38520630; PMCID: PMC11608200. (査読有り)
- 6 Taniguchi M, Endo T, ..., Tsukamoto T: Nephrotic "full-house" glomerulonephritis successfully treated with antibiotics alone in secondary syphilis: a case report. *CEN Case Rep*. 2024 Apr;13(2):86-92

栄養部

(原著論文)

- 1 湯面百希奈, 高山祐美, ..., 永井成美 日本人成人におけるボディイメージの体型, 性, 年代別の特徴と適正体重志向を阻害する要因 肥満研究 30 (3) P122-133 2024 (査読有り)
- 2 奥菌美代子, ..., 高山祐美, ..., 永井成美 社員食堂における夜間の健康的なセットメニュー提供が交替制勤務者のメタボリックシンドローム指標, 体調, 食態度に及ぼす効果—層別無作為化比較対照試験— 栄養学雑誌 82 (6) P209-219 2024 (査読有り)
- 3 黒川典子, 山田信子, 本庶祥子 COVID-19 入院患者の重症度を表現する入院時背景の検討 ニュー・ダイエット・セラピー 2024 年 40 巻 3 号 p3-9 2024 (査読有り)
- 4 山田信子, 黒川典子, 本庶祥子, 松本鉄也 COVID-19 入院患者における血清亜鉛値と栄養指標との関連についての検討 日本微量栄養素学会 P29-34 2025 (査読有り)
- 5 Ayako Tatsumi*, Momoko Kyomen*, ..., Hiroshi Sakaue. Association of energy expenditure with body composition and nutritional intake in male patients with esophageal and head and neck cancer. *The Journal of Medical Investigation* 2025/2/25 (査読有り)
- 6 Kyomen M*, Tatsumi A*, ..., Tanaka E, Iguchi K, Taura K, Terajima H, Honjo S, Hamasaki A, ..., Sakaue H. Urinary Titin on the First Postoperative Day Predicts Long-Term Skeletal Muscle Loss in Patients with Gastroenterological Cancer. *International Journal of Molecular Sciences* 第 26 巻・第 5 号 2025/2 (査読有り)

リウマチ膠原病内科

(原著論文)

- 1 Watanabe T, Taniguchi M, Ogura S, Asou M, Takayanagi S, Sokai Y, Tsuji Y, Mori KP, Endo T, Nakajima T, Imura Y, Tsukamoto T*. Effectiveness and safety of plasma exchange for anti-MDA5 antibody-positive clinically amyopathic dermatomyositis

with rapidly progressive interstitial lung disease refractory to intensive immune suppression therapy: A case series. *Ther Apher Dial.* 2024 Jun;28(3):432-441. (査読有り)

皮膚科

(原著論文・和文)

- 1 千田晃嘉, 衣斐菜々, 臼居志保, 山上優奈, 古賀玲子, 岡田卓也, 富田和輝, 足立靖樹, 西村貴文, 吉川義顕 エンホルツマブベドチン投与中に発症した再発性多発性水疱の1例 皮膚科の臨床 66(9), p1243-1246, 2024 (査読有り)
- 2 衣斐菜々, 千田晃嘉, 山上優奈, 古賀玲子, 磯部葵, 吉川義顕 乳児疥癬の2例 皮膚科の臨床 67(3), p359-363, 2025 (査読有り)
- 3 千田晃嘉, 間宮菜実, 衣斐菜々, 山上優奈, 古賀玲子, 吉川義顕 デュピルマブ投与中に乾癬様皮疹を生じたアトピー性皮膚炎の検討 皮膚病診療 46(12), p1101-1105, 2024 (査読無し)
- 4 吉川義顕 Q: 皮脂欠乏症における剤形の使い分けは? *Visual Dermatology* 23(11), p1065-1069, 2024 (査読無し)

脳神経外科

(原著論文)

- 1 Nishida N, Sugita Y, Sawada M, Ishimori T, Taruno Y, Otsuki K, Motoie R, Kitamura K, Yoshizaki W, Kasashima K, Sugiyama J, Yamashita M, Hanyu T, Takahashi M, Kaneko S, Toda H*. Minimum and early high-energy sonication protocol of MR-guided focused ultrasound thalamotomy for low-skull density ratio patients with essential tremor and Parkinson's disease. *Neurosurg Focus.* 2024 Sep 1;57(3):E4. doi: 10.3171/2024.6.FOCUS24330. PMID: 39217631 (査読有り)
- 2 Nishida N*, ..., Matsumoto S, ..., Okumura R, ..., Toda H. Lipocalin-type prostaglandin D synthase: a glymphopathy marker in idiopathic hydrocephalus. *Front Aging Neurosci.* 2024 Apr 4;16:1364325. doi: 10.3389/fnagi.2024.1364325. eCollection 2024. PMID: 38638193 (査読有り)
- 3 Ikeda H, Ishibashi R, ..., Yamagata S. Learning Curve Effect of Combined Technique Thrombectomy as First-Line Attempt for Acute Ischemic Stroke: A Single-Center Retrospective Study. *World Neurosurgery*, 2024. May. <https://doi.org/10.1016/j.wneu.2024.05.138>. (査読有り)
- 4 Ishibashi R, ..., Aoki T. JNK2-MMP-9 Axis Facilitates the Progression of Intracranial Aneurysms. 2024. *Scientific Reports* 14 (1): 19458. (査読有り)
- 5 Toda H*, Hashikata H, Ishibashi R. Exoscopic Microvascular Decompression for Hemifacial Spasm and Trigeminal Neuralgia. 2024. *Neurosurgical Focus: Video* 10 (1): V12. (査読有り)

- 6 Hayashi N, ..., Takebe N, ..., Kanemura Y. Neuroradiological, genetic and clinical characteristics of histone H3 K27-mutant diffuse midline gliomas in the Kansai Molecular Diagnosis Network for CNS Tumors (Kansai Network): multicenter retrospective cohort. *Acta Neuropathol Commun*. 2024 Jul 27;12(1):120. doi: 10.1186/s40478-024-01808-w. Erratum in: *Acta Neuropathol Commun*. 2024 Oct 1;12(1):155. doi: 10.1186/s40478-024-01863-3. PMID: 39061104; PMCID: PMC11282756. (査読有り)
- 7 Motomura K, ..., Takebe N, ..., Narita Y; Members of Japan Clinical Oncology Group Brain Tumor Study Group (JCOG-BTSG). Cost of medical care for malignant brain tumors at hospitals in the Japan Clinical Oncology Group brain-tumor study group. *Jpn J Clin Oncol*. 2024 Oct 3;54(10):1123-1131. doi: 10.1093/jjco/hyae116. PMID: 39223700; PMCID: PMC11456849. (査読有り)
- 8 Hayashi N, ..., Takebe N, ..., Kanemura Y. Correction: Neuroradiological, genetic and clinical characteristics of histone H3 K27-mutant diffuse midline gliomas in the Kansai Molecular Diagnosis Network for CNS Tumors (Kansai Network): multicenter retrospective cohort. *Acta Neuropathol Commun*. 2024 Oct 1;12(1):155. doi: 10.1186/s40478-024-01863-3. Erratum for: *Acta Neuropathol Commun*. 2024 Jul 27;12(1):120. doi: 10.1186/s40478-024-01808-w. PMID: 39354603; PMCID: PMC11443690. (査読有り)
- 9 Hashikata H, ..., Ishibashi R, ..., Hayashi H, Nishida N, ..., Toda H. Risk of Bone Wax Migration During Retrosigmoid Craniotomy for Microvascular Decompression: Case-Control Study. *Oper Neurosurg (Hagerstown)*. 2024 Apr 1;26(4):406-412. doi: 10.1227/ons.0000000000000988. Epub 2023 Nov 7. (査読有り)
- 10 Hashikata H, ..., Ishibashi R, ..., Hayashi H, Nishida N, ..., Toda H. In Reply: Risk of Bone Wax Migration During Retrosigmoid Craniotomy for Microvascular Decompression: Case-Control Study. *Oper Neurosurg (Hagerstown)*. 2024 May 1;26(5):623-624. doi: 10.1227/ons.0000000000001141. Epub 2024 Mar 20. (査読無し)
- 11 Hashikata H, ... , Hayashi H, Takebe N, Otsuki K, Hanyu T, Yamashita M, Kasashima K, Sawada M, Ishibashi R, Nishida N, Toda H. Assessment of head-mounted display for exoscopic neurosurgery *Surg Neurol Int*. 2024 Aug 2;15:271. doi: 10.25259/SNI_395_2024. eCollection 2024. (査読有り)
- 12 杉山純平, 杉田義人, 澤田真寛, 西田南海子, 戸田弘紀. MR ガイド下集束超音波視床破壊術後の歩行障害出現例の MR 画像検討 機能的脳神経外科 vol 63 2024; 198 - 205 (査読有り)

(総説)

- 1 戸田弘紀, 石橋良太, 箸方宏州. 【脳神経圧迫症候群のすべて-診断・治療・手術のポイント】 三叉神経痛 三叉神経痛の手術 静脈圧迫. *No Shinkei Geka*. 2024 Jan;52(1):88-95.

(査読有り)

- 2 戸田弘紀 特集 顔面けいれん・三叉神経痛の診断と治療 脳神経外科速報 34 (6) 653-653, 2024. (査読無し)
- 3 石橋良太, 箸方宏州. 【顔面けいれん・三叉神経痛の診断と治療】 NVCS の外視鏡手術. 脳神経外科速報. 2024;34:698-703. (査読有り)
- 4 戸田弘紀 留学昔ばなし 脳神経外科速報 34 (5) 593-594, 2024. (査読無し)

(症例報告)

- 1 Hanyu T, Ishibashi R, Kitamura K, Nishida N, Yuba Y, Honjo G, ..., Sawada T, Ishimori T, Takebe N, Hashikata H, Toda H*. Intraventricular pituitaryoma: illustrative case. *J Neurosurg Case Lessons*. 2024 Aug 26;8(9):CASE24247. doi: 10.3171/CASE24247. Print 2024 Aug 26. PMID: 39186831 (査読有り)
- 2 Ohtsuki K, Sawada M, Yoshizaki W, Ishimori T, ..., Toda H*. Quantitative susceptibility mapping and a nonlinearly transformed atlas for targeting the ventral intermediate nucleus of the thalamus in a patient with tremor and thalamic hypertrophy: illustrative case. *J Neurosurg Case Lessons*. 2024 Apr 1;7(14):CASE23709. doi: 10.3171/CASE23709. (査読有り)
- 3 Sakisaka Ryo, Hayashi Hideki*, Sugita Yoshito, Hashikata Hirokuni, Toda Hiroki. Translaminar screw fixation for giant C1 lateral mass metastasis from hepatocellular carcinoma. *Cureus* 17(3): e81062. doi 10.7759/cureus.81062 (査読有り、2025/4/23 に PMC 掲載予定)
- 4 Yamashita M, Hayashi H*, Kitamura K, Ishibashi R, Toda H. A synovial cyst-induced vertebral artery dissection in bow hunter's stroke: illustrative case. *J Neurosurg Case Lessons*. 2024;8(7): CASE2487. doi:10.3171/CASE2487 (査読有り)
- 5 Hayashi H*, Nishikawa H, Hashikata H, Toda H. Exoscopic-endoscopic resection of intramedullary spinal cord metastasis from renal cell carcinoma with ventral exophytic extension. *Cureus*. 2024;16(12): e76362. doi:10.7759/cureus.76362 (査読有り)
- 6 Hayashi H*, Yoshizaki W, Hashikata H, Kitamura K, Toda H. endodermal and arachnoid cysts: lessons from a challenging case. *Cureus* 2025;17(1): e77911. doi:10.7759/cureus.77911 (査読有り)
- 7 Otsuki K, Hayashi H*, Kasashima K, Toda H. Utility of narrow band imaging in a patient with a spinal cord cavernous malformation. *Eur Spine J*. 2025 Feb;34(2):719-723. doi: 10.1007/s00586-024-08615-w. Epub 2024 Dec 17. PMID: 39681755 (査読有り)
- 8 Hashikata H, Futamura G, Maki Y, Hayashi H, Toda H. Pitfalls of Preoperative Embolization for Meningiomas: A Case Report on Occult Anastomosis Between the Middle and Posterior Meningeal Arteries. *Cureus*. 2025 Mar 6;17(3):e80182. doi: 10.7759/cureus.80182. eCollection 2025 Mar. (査読有り)

- 9 Hashikata H, Hayashi H, Yoshizaki W, Maki Y, Toda H. Successful treatment of recurrent extracranial hypoglossal schwannoma using the neuroendoscopic transnasal far-medial approach *Surg Neurol Int.* 2024 Aug 9;15:281. doi: 10.25259/SNI_547_2024. eCollection 2024. (査読有り)
- 10 Hashikata H, Nagai Y, Futamura G, Ikeda N, Goto M, Maki Y, Toda H, Iwasaki K. Two reports of iatrogenic pseudoaneurysms intraoperatively induced by an ultrasonic surgical aspirator: A rare intraoperative complication *Surg Neurol Int.* 2024 Jul 19;15:251. doi: 10.25259/SNI_1015_2023. eCollection 2024. (査読有り)

脳神経内科

(総説)

- 1 小松研一 脳神経内科領域「日常診療で遭遇するしびれ」 日内会誌 2024 113 巻 P2157-2158 (査読なし)

整形外科

(原著論文)

- 1 Maeda T, ... , Matsuda S. Preoperative radiographs underdiagnose the severity of lateral femoral and medial trochlear cartilage damage in varus osteoarthritis knees. *Mod Rheumatol.* 2024 Aug 20;34(5):1062-1071. (査読有り)
- 2 Maeda T, ... , Matsuda S. Decreased Elastic Modulus of Knee Articular Cartilage Based on New Macroscopic Methods Accurately Represents Early Histological Findings of Degeneration. *Cartilage.* 2024 Dec;15(4):461-470. (査読有り)

耳鼻咽喉科・頭頸部外科

(原著論文)

- 1 Kanai R, Kanemaru SI, Yamaguchi T, Kita SI, Miwa T, Kumazawa A, Okamoto J, Yoshida M, Harada H, Maetani T. Outcomes of regenerative treatment for over 200 patients with tympanic membrane perforation. *Auris Nasus Larynx* 2024 Apr;51(2):259-265 (査読有り)
- 2 金井理絵.【顔面神経麻痺-治癒への10の鍵】治療 Bell 麻痺, Hunt 症候群へのステロイド鼓室内投与(解説). 耳鼻咽喉科・頭頸部外科(0914-3491)96 巻3号 Page218-222(2024.03) (査読なし)
- 3 金井理絵.【耳科診療の論点-異なる立場の対話とディベート-】さまざまな手術法の中から鼓膜穿孔閉鎖術について 鼓膜穿孔治療剤の立場から. *JOHNS*(0910-6820)40 巻3号 Page319-322(2024.03) (査読なし)
- 4 金井理絵, 金丸眞一.【てこずった症例・難治症例にどう対応するか】耳領域 聴神経腫瘍手術後に肺塞栓症, S 状静脈洞血栓症, 頭蓋内出血をきたした症例. *JOHNS*(0910-6820)40 巻9号 Page1001-1004(2024.09) (査読なし)

- 5 神崎 晶, 金沢 弘美, 鬼頭 良輔, 寺西 正明, 岡田 昌浩, 藤原 圭志, 金井 理絵, 佐々木 亮, 岡野 高之, 工 穰, 吉田 尚弘, 鼓室内ステロイド投与ワーキンググループ. 総説 突発性難聴と顔面神経麻痺に対する鼓室内ステロイド投与について. *Otology Japan*(0917-2025)34 巻2号 Page97-111(2024.05) (査読有り)

小児科

(原著論文)

- 1 Tanno D, ..., Nakatsuka Y, ..., Hata A, ..., Shimura H*. A Multicenter Study on the Utility of Selective Enrichment Broth for Detection of Group B Streptococcus in Pregnant Women in Japan *Jpn J Infect Dis.* 77(2):68-74. 2024 Mar 21 doi: 10.7883/yoken. JJID.2023.295. Epub 2023 Oct 31. (査読有り)
- 2 Kobayashi K, Hata A, ..., Kakeya H*. Evaluation of predictors of third-generation cephalosporin non-susceptibility and factors affecting recurrence or death in bacteremia caused by *Citrobacter freundii* complex, *Enterobacter cloacae* complex, and *Klebsiella aerogenes*. *J Chemother.* 2024 Mar 7:1-11. doi: 10.1080/1120009X.2024.2323326. Online ahead of print. (査読あり)
- 3 Tanno D, Saito K, Tomii Y, Nakatsuka Y, Uechi K, Ohashi K, Yamadera Y, Hata A, Toyokawa M, Shimura H*. Validation of a modified enrichment broth for efficient screening of group B Streptococcus in pregnant women *J Microbiol Immunol Infect.* 2024 Aug 3: S1684-1182(24)00126-9. doi: 10.1016/j.jmii.2024.07.015. (査読あり)
- 4 Tomomasa D, ..., Shiota M, ..., Kanegane H. Highly sensitive detection of Epstein-Barr virus-infected cells by EBER flow FISH. *Int J Hematol.* 2024 Aug;120(2):241-251. (査読あり)

(症例報告)

- 1 Nagata T, Nakagawa K*, Tsurumi F, Watanabe K, Endo T, Hata A. A case of novel NFKB2 variant with hypertensive emergency and nephrotic syndrome leading to CKD 5D. *Pediatr Nephrol.* 2024 Sep;39(9):2637-2640. doi: 10.1007/s00467-024-06334-4. Epub 2024 Apr 8. (査読あり)
- 2 坂口大典, 三上真充, 酒井達紘, 藤尾光, 秦大資, ..., 塩田光隆*. NUTM1 融合遺伝子を有した乳児急性リンパ性白血病の一例 日本小児血液・がん学会雑誌 61 巻1号 Page80-85 (査読あり)
- 3 藤尾光, 熊倉啓, 高田尚志, 塚原堯, 梶本智史, 兵頭勇紀, 秦大資, 塩田光隆*. 舌咽神経麻痺による構音障害・嚥下困難が先行したギラン・バレー症候群の11歳男児例 小児科臨床 2023/4/7 受理 (査読あり)
- 4 金奏希, 三上真充, 辰巳正樹, 三輪将大, 塩田光隆*. クラリスロマイシンによる薬物性肝障害が疑われた一例 小児科臨床 2024; 77(4): 613-618. (査読有り)
- 5 三原勇太郎, 阿水利沙, ..., 水本洋*. 遺伝子診断で診断に至った新生児期発症 Niemann-Pick 病 C 型の1例 診断病理 42 巻1号 p58-64 2025 年 (査読あり)

- 6 三浦崇徳, 水本洋, 阿水利沙*. 迅速網羅遺伝子解析により診断した ACTG2 Viscer al myopathy の 1 例 日本周産期新生児医学会雑誌 In press (査読あり)
- 7 新田優紀子, 田中かおり, 久保優佳, 山口かおり, 羽田敦子. 看護師による D y s f u n c t i o n a l V o i d i n g S y m p t o m S c o r e (DVSS) を用いた非単一症候性夜尿症児への適切なウロセラピー実施の検討. 夜尿症研究(1342-1735)29 巻 Page53-58(2024. 11) (査読あり)

(総説)

- 1 羽田 敦子 おねしょ・おもらしは必ずよくなる 4000 家族を救った夜尿症診療の実際(解説) 愛媛県小児科医会雑誌 5 巻 1 号 Page47-50(2024. 08) (査読なし)
- 2 水本洋. これでわかる新生児呼吸管理 2024 呼吸管理の実際 ガス酸素療法 周産期医学 54 巻 6 号 p559-661 2024 年 (査読なし)
- 3 水本洋. 新生児の非侵襲モニタリング 今日の治療指針 2024 年版 医学書院 (査読なし)

小児外科

(原著論文)

- 1 Yudai Tsuruno, Hiroaki Fukuzawa, ..., Toshifumi Tada. Evaluation of Liver Fibrosis Using Shear Wave Elastography after Surgery for Congenital Biliary Dilatation. *Kobe J Med Sci* 70(3) e100-105 2024 (査読あり)

(症例報告)

- 1 岩出珠幾 停留精巣を認めた重症心身障害児 (者) の 4 名に対する精巣固定術の経験 日本重症心身障害学会誌 48(3) p447-452 2024 (査読あり)
- 2 岩出珠幾, 園田真理, 遠藤耕介, 佐藤正人 乳児の急性膿胸に対して胸腔鏡下膿胸搔爬術を行った 1 例 日本内視鏡外科学会雑誌 29(4) p265-271 2024 (査読あり)
- 3 上杉 裕紀, ..., 鶴野 雄大, 岡本 光正, 福澤 宏明 可逆性後頭葉白質脳症を契機に診断した副腎性 Cushing 症候群 日本小児科学会雑誌 128(9) p1171-1176 2024 (査読あり)
- 4 植松 綾乃, ..., 福澤 宏明, ..., 吉田 牧子 後腹膜奇形腫との鑑別が困難であった腎外性腎芽腫の 1 例 日本小児外科学会雑誌 60(6) p927-933 2024 (査読あり)
- 5 Kosuke Endo*, Hiroaki Fukuzawa, Yumi Mizoue, Atsushi Higashio, Mari Sonoda, Masahito Sato. A case of isolated malrotation without midgut volvulus diagnosed prenatally and treated by laparoscopic surhery. *Surg Case Repoets*. 26; 10(1); 226 2024 (査読あり)
- 6 Sanae Naito, ..., Hiroaki Fukuzawa, Masaaki Kugo. A Case of an Extremely Preterm Infant with Intussusception Triggered by Acquired Cytomegalovirus Infection *Kobe J Med Sci*. 12; 70(2) e66-69 2024 (査読あり)

(総説)

- 1 佐藤正人, 園田真理, 岩出珠希, 遠藤耕介 特集：腹腔鏡下噴門形成術一新技術認定制度に

向けて：再発例に対する再手術—Collis-Nissen 手術を含む 小児外科 56(1) p71-76 2024
(査読なし)

- 2 福澤宏明, ..., 岡島英明 特集：門脈血行異常に対する治療 up to date：肝外門脈閉塞症に対する meso-Rex バイパス手術—5 例の手術経験から至適手術時期の考察— 小児外科 56(5) p430-435 2024 (査読なし)
- 3 佐藤正人, 溝上優美, 東尾篤史, 園田真理, 遠藤耕介, 福澤宏明. 特集：再手術の戦略と実際：Hirschsprung 病 小児外科 56(7) p692-696 2024 (査読なし)
- 4 福本 弘二, ..., 福澤 宏明 特集：再手術の戦略と実際：食道狭窄症 小児外科 56(7) 678-681 2024 (査読なし)

薬剤部

(原著論文)

- 1 河野正憲*, 伊藤俊和, 尾上雅英. 院内フォーミュラリ導入による院内・院外処方への影響. 日本病院薬剤師会雑誌 60(6):604-608 2024 (査読有り)
- 2 安倍さつき*, 岡田麻佑, 尾上雅英. 「薬剤師による手術・検査・処置前の休薬指示に関するプロトコル」体制構築と有用性評価 日本病院薬剤師会雑誌 60(9):1006-1011 2024 (査読有り)
- 3 Uenoyama K, Onoue M*, ..., Rikitake Y* Administration of Immune Checkpoint Inhibitors to Patients on Warfarin May Elevate PT-INR. YAKUGAKU ZASSHI 145, 71–78 (2025) 2025 (査読有り)

(総説)

- 1 尾上雅英 実務家教員と病院実習を行っている病院の立場から 薬学教育 2024 年 8 巻 <https://doi.org/10.24489/jjphe.2024-0012024> (査読有り)
- 2 尾上雅英 論摘：日病薬病院薬学認定薬剤師のこれまでの歩み O.H.P. NEWS 66(10): 237 2024 (査読なし)
- 3 尾上雅英 編集後記大阪府薬雑誌 75(8):68 2024 (査読なし)
- 4 尾上雅英 第 26 回近畿薬剤師学術大会 分科会 3「薬剤師としての薬剤総合評価」大阪府薬雑誌 76(1):13 2025 (査読なし)

(症例報告)

- 1 谷口麻由加, 伊藤俊和, 樋口壽宏, 尾上雅英* 妊娠・出産によりラモトリギンの血中濃度が変動したてんかん合併妊婦 3 例 日本病院薬剤師会雑誌 60(5), 485-489 2024 (査読有り)

救急科

(原著論文)

- 1 Chen TH, ..., Wang TH, Tsai ML. Glucagon-like peptide 1 receptor agonists outperform basal insulin in cardiovascular and renal outcomes for type 2 diabetes mellitus: a retrospective cohort study. Acta Diabetol. doi: 10.1007/s00592-024-

02443-6. (査読あり)

(総説)

- 1 平川昭彦 キサンチン誘導体中毒 (テオフィリン中毒・カフェイン中毒) . 今日の診断指針
医学書院 : 2025, 1336-37 (査読なし)

放射線診断科

(原著論文)

- 1 Aika Okazawa, ..., Ryosuke Okumura, Sachiko Takahara, Tomotaka Noda, Taro Nishi,
Takayoshi Ishimori, Yuji Nakamoto* Diagnostic Utility of an Adjusted DWI Lexicon
Using Multiple b-values to Evaluate Breast Lesions in Combination with BI-RADS.
Magn Reson Med Sci. 23(4):438-448 2024 (査読有り)

(症例報告)

- 1 油谷英孝, 久保滋人, 高橋瞭, 伊藤玲佳, 高田知和, 井上依里香, 大橋茜, 糟谷誠, 澤田
健, 奥村亮介, 広川侑奨, 石守崇好. 腹膜・大網・卵巣に播種し, 肝転移を伴う性腺外卵
黄嚢腫瘍の一例. *J Jpn Coll Radiol* 日本放射線科専門医会・医会 4:13-19 2024 (査読有
り)

腫瘍放射線科

(原著論文)

- 1 Iizuka Y, Inoue M, Kokubo M, Sakamoto T, Murofushi KN, Imagumbai T, Shimizuguchi
T, Hiraoka M, Mizowaki T. Long-term results of dynamic tumor-tracking
stereotactic body radiotherapy with real-time monitoring using a gimbal-mounted
linac for liver tumors: a multicenter observational study. *Int J Clin Oncol.*
2025 Mar 21. doi: 10.1007/s10147-025-02740-2. (査読有り)
- 2 Hiraoka S, Nakajima A, Kikuchi M, Nomura M, Imagumbai T, Yoshimura M, Nakashima
R, Kishimoto Y, Shinohara S, Kokubo M, Omori K, Mizowaki T. Postoperative
hyperfractionated IMRT with weekly cisplatin for head and neck cancer: phase IIa
trial. *J Radiat Res.* 2025 Mar 24;66(2):167-175. doi: 10.1093/jrr/rraf006. (査読
有り)
- 3 Sanuki N, Kimura T, Takeda A, Ariyoshi K, Oyamada S, Yamaguchi T, Tsurugai Y,
Doi Y, Kokubo M, Imagumbai T, Katoh N, Eriguchi T, Ishikura S. Final Results of
a Multicenter Prospective Study of Stereotactic Body Radiation Therapy for
Previously Untreated Solitary Primary Hepatocellular Carcinoma (The STRSPH
Study). *Int J Radiat Oncol Biol Phys.* 2025 Mar 15;121(4):942-950. doi:
10.1016/j.ijrobp.2024.10.040. (査読有り)
- 4 Ishibashi N, Ejima Y, Soejima T, Kawaguchi H, Taguchi S, Ito H, Shimizuguchi T,
Isobe K, Hasegawa M, Sasai K, Imai M, Shimoda E, Kaizu, H, Okano N, Imagumbai T,

- Akimoto T. Autologous Peripheral Blood Stem Cell Transplantation and Timing of Local Radiation Therapy in Patients With Malignant Lymphoma: Results of the Japanese Radiation Oncology Study Group Questionnaire Survey. *Anticancer Res.* 2024 Jul;44(7):3033-3041. doi: 10.21873/anticancer.17116. (査読有り)
- 5 Nakamura K, Nihei K, Saito Y, Shikama N, Noda SE, Hara R, Imagumbai T, Mizowaki T, Akiba T, Kunieda E, Someya M, Ohga S, Kawamori J, Kozuka T, Ota Y, Inaba K, Kodaira T, Itoh Y, Funakoshi K, Kagami Y. A Japanese multi-institutional phase II study of moderate hypofractionated intensity-modulated radiotherapy with image-guided technique for prostate cancer. *Int J Clin Oncol.* 2024 Jun;29(6):847-852. doi: 10.1007/s10147-024-02517-z. (査読有り)
 - 6 Tokuda PJK, Mitsuyoshi T, Ono Y, Kishi T, Negoro Y, Okumura S, Ikeda I, Sakamoto T, Kokubo Y, Ashida R, Imagumbai T, Yamashita M, Tanabe H, Takebe S, Tokiwa M, Suzuki E, Yamauchi C, Yoshimura M, Mizowaki T, Kokubo M; Kyoto Radiation Oncology Study Group. Acute adverse events of ultra-hypofractionated whole-breast irradiation after breast-conserving surgery for early breast cancer in Japan: an interim analysis of the multi-institutional phase II UPBEAT study. *Breast Cancer.* 2024 Jul;31(4):643-648. doi: 10.1007/s12282-024-01577-3. (査読有り)
 - 7 Matsumoto S, ..., Miyabe Y, ..., Nakamura M. Margins to compensate for respiratory-induced mismatches between lung tumor and fiducial marker positions using four-dimensional computed tomography. *Phys Imaging Radiat Oncol.* 2025 Feb 7;33:100728. doi: 10.1016/j.phro.2025.100728 (査読有り)

健診部

(原著論文)

- 1 Nishikimi T, Nakagawa Y, ..., Ono K. Responses of B-type natriuretic peptide (BNP), mature BNP and proBNP to sacitril/valsartan differs between responders and non-responders. *Open Heart BMJ Publishing Group* 2025 Feb 23;12(1):e002990. doi:10.1136/openhrt-2024-002990 2025 (査読有り)
- 2 Watanabe T, Taniguchi M, Ogura S, Asou M, Takayanagi S, Sokai Y, Tsuji Y, Mori KP, Endo T, Nakajima T, Imura Y, Tsukamoto T. Effectiveness and safety of plasma exchange for anti-MDA5 antibody-positive clinically amyopathic dermatomyositis with rapidly progressive interstitial lung disease refractory to intensive immune suppression therapy: A case series *Ther Apher Dial.* 28(3):432-441 2024 (査読有り)
- 3 Handa T, Fujii M, Ando M, Masuda M, Sokai Y, Tsuji Y, Fukuda Y, Ohue K, Higashi Y, Mori KP, Endo T, Tsukamoto T. Correlation between bradykinin concentration and blood pressure during Rheocarna therapy: A single-center case series. *Ther Apher Dial.* 28(3):453-459 2024 (査読有り)

- 4 Torikoshi K, Endo T, Tsukamoto T, Yasuda T, Yasuda Y, Kawamura T, Matsuo S, Suzuki Y, Muso E. Serum IgA/C3 ratio: a useful marker of disease activity in patients with IgA nephropathy. *Int Urol Nephrol*. 56(10):3389-3396. 2024 (査読有り)
- 5 Ariyasu Y, Torikoshi K, Tsukamoto T, ..., Muso E. Analysis of the impact of obesity on the prognosis of IgA nephropathy according to renal function and sex. *Clin Exp Nephrol*. 28(11):1155-1167. 2024 (査読有り)
- 6 Kuwabara T, ..., Tsukamoto T, ..., Yanagita M, Survey of renal Biopsy registry database and Anticancer dRUG therapy in Japan (SUBARU-J study). *Clin Kidney J*. 17(12):sfaf327. 2024 (査読有り)
- 7 Toriu N, ..., Tsukamoto T, ..., Yanagita M. Cancer diagnosis and prognosis after initiation of hemodialysis: multicenter Japan CANcer and DialYsis (J-CANDY) study. *Clin Kidney J*. 18(2):sfaf430 2024 (査読有り)
- 8 Yahata K, ..., Mori KP, ..., Tsukamoto T, ..., Sakane N. Prospective randomized trial of antibiotic prophylaxis for percutaneous renal biopsy. *Clin Exp Nephrol*. 29(3):269-275. 2024 (査読有り)

(症例報告)

- 1 Taniguchi M, Endo T, Asou M, Tsukamoto T. Nephrotic "full-house" glomerulonephritis successfully treated with antibiotics alone in secondary syphilis: a case report. *CEN Case Rep*. 13(2):86-92 2024 (査読有り)
- 2 Watanabe T, ..., Kawaguchi K, Tsukamoto T. Copper deficiency anemia due to zinc supplementation in a chronic hemodialysis patient. *CEN Case Rep*. 13(6):440-444 2024 (査読有り)

(総説)

- 1 松元知子, 毎熊由美子, 辻秀美, 塚本達雄, 本庶祥子 骨粗鬆症に対する人間ドックでの管理栄養士の取り組み 「骨コツ御膳」 臨床栄養 145(2):130-132 2024 (査読有り)
- 2 塚本達雄 急性血液浄化療法の要点 医工学治療 36(1):106-111 2024 (査読なし)

歯科口腔外科

(総説)

- 1 Takahashi K, Kiso H, Mihara E, Takagi J, Tokita Y, Murashima-Suginami A. Development of a new antibody drug to treat congenital tooth agenesis. *J Oral Biosci*. 2024 Dec;66(4):1-9 (査読有り)
- 2 高橋克 (2024) :先天性無歯症患者の新たな治療技術の開発、北野病院紀要、2023 年度, p11-21 (査読なし)
- 3 高橋克 (2024) : 先天性無歯症患者の欠如歯を再生する新規抗体医薬品の開発～臨床試験開始に向けた取り組み～、日本歯科医師会雑誌、Today's Viewpoint 今日の視点、p6-7 (査読有り)

リハビリテーション科

(原著論文)

- 1 Tsurumoto K, Kamisaka K[#], Nakane E, Inoko M, Uemura K^{*}. Association of Frailty Assessed by the Kihon Checklist Upon the Readmission of Older Patients With Heart Failure. *Circulation journal*, 89(4):457-462, 2025. (査読有り)

5. 出 版

呼吸器外科

- 1 黄政龍 左肺下葉切除術と気管分岐部リンパ節郭清（胸腔鏡） 外科レジデントのための呼吸器のベーシック手術 2024 年 日本医事新報社
- 2 大角明宏 後縦隔腫瘍摘出術（胸腔鏡） 外科レジデントのための呼吸器のベーシック手術 2024 年 日本医事新報社

産婦人科

- 1 堀江昭史 CQ30 術前に良性腫瘍の診断で手術施行し、術後に卵巣がんの診断を受けた症例に対して腹腔鏡手術（ロボット支援手術を含む）での追加手術は勧められるか？ 産婦人科内視鏡手術ガイドライン 2024 年版 p183-185 金原出版株式会社
- 2 伊澤直樹、堀江昭史、大島琴絵、篠崎英司、立花眞仁、脇本裕 消化器 小児、AYA 世代がん患者等の妊孕性温存に関する診療ガイドライン 2024 年 日本癌治療学会 編. p416-460 金原出版株式会社

消化器外科

- 1 山本健人 医師 1 年目になる君たちへ：誰も教えてくれない些細で、とても大切なこと P1-286 2025 羊土社

呼吸器内科

- 1 丸毛聡 II 疾患編 A. 閉塞性肺疾患と気道疾患 2. 喘息 原悠/金子猛 編集：研修医が知りたい対応をチャートで整理！呼吸器診療エッセンシャル P35-43 2024 南江堂
- 2 丸毛聡 4 治療 4-2 喘息の長期管理 5) 生物学的製剤 一般社団法人日本喘息学会喘息診療実践ガイドライン作成委員会 作成：喘息診療実践ガイドライン 2024 P30-36 協和企画
- 3 丸毛聡 Chapter 3 喀痰総論 3-4 最近のトピック（閉塞性肺疾患における気道粘液栓） 一般社団法人日本呼吸器学会咳嗽・喀痰の診療ガイドライン第 2 版作成委員会 作成：咳嗽・喀痰の診療ガイドライン第 2 版 2025 P55-58 メディカルレビュー社

糖尿病内分泌内科

- 1 稲垣暢也、田中大祐、山根俊介. 糖尿病治療薬. Pocket Drugs 2024、監修 福井次矢、編集 小松康宏、渡邊裕司、医学書院、東京、p437-439, 2024.
- 2 小倉雅仁、稲垣暢也. 高齢者糖尿病診療ガイドライン 2023. 糖尿病学 2024、編集 門脇孝、山内敏正、診断と治療社、東京、p64-70, 2024.
- 3 稲垣暢也、田中大祐、山根俊介. 糖尿病治療薬. Pocket Drugs 2023、監修 福井次矢、編集 小松康宏、渡邊裕司、医学書院、東京、p437-439, 2024.
- 4 小倉雅仁、幣 憲一郎、稲垣暢也. がんの栄養代謝 がんにおける糖質、脂質、蛋白質代謝. がん病態栄養専門管理栄養士のためのがん栄養療法ガイドブック 2024、編集 一般社団法人 日本病態栄養学会、南江堂、東京、p83-84, 2024.
- 5 小倉雅仁、幣 憲一郎、稲垣暢也. がんの栄養代謝 エネルギー・三大栄養素・微量栄養素・水の必要量. がん病態栄養専門管理栄養士のためのがん栄養療法ガイドブック 2024、編集 一般社団法人 日本病態栄養学会、南江堂、東京、p85-86, 2024.
- 6 稲垣暢也. インクレチン関連薬. 糖尿病ケア+（プラス）2024 年秋季増刊（通巻 262 号）病気のしくみから合併症、三大療法、まで 支援に活かせる知識が身に着く 糖尿病のからだ イラスト大事典、編集 細井雅之、メディカ出版、大阪、p133-136, 2024.

栄養部

- 1 本田佳子、朝倉比都美、池谷昌枝、岩川裕美、辻秀美他 慢性膵炎 新臨床栄養学栄養ケアマネジメント第 5 版 P255-258 2025 医歯薬出版
- 2 栗原伸公、今本美幸、辻秀美 消化器疾患における栄養ケア・マネジメント、循環器疾患における栄養ケア・マネジメント サクセスフル食物と栄養学基礎シリーズ II 臨床栄養学 P105-114, P137-141 2024 学文社

- 3 京面ももこ 糖尿病療養指導ガイドブック 2025 担当箇所非公開 2025 メディカルレビュー社
- 4 松元知子、毎熊由美子、辻秀美、塚本達雄、本庶祥子 骨粗鬆症に対する人間ドックでの管理栄養士の取り組み「骨コツ御膳」 臨床栄養 145 (2), 130-132 2024 医歯薬出版

皮膚科

- 1 吉川義顕（分担執筆） 静脈瘤性症候群、うつ滞性皮膚炎、硬化性脂肪織炎 皮膚疾患最新の治療 2025-2026 P82-83, 2024 高橋健造、佐伯秀久 編. 南江堂（東京）

小児外科

- 1 佐藤正人（分担執筆） 内鼠径ヘルニア LPEC 法の全て 南山堂 p129-135 2024 年発行

6. 解剖

本年度における病理解剖は8件で、これに対して40,000円を支出した。

7. 人間ドック

日帰りドック	2,937名
--------	--------

一泊ドック	760名
-------	------

脳ドック	25名
------	-----

心臓ドック	13名
-------	-----

医学研究所北野病院の運営

1. 2024年度 患者動態比較表 (単位：人)
2023年度

			入 院	外 来		
				新 患	再 来	計
4月	本年度	患者数	16,685	5,292	29,280	34,572
		一日平均	556	252	1,394	1,646
	前年度	患者数	15,488	4,879	27,456	32,335
		一日平均	516	244	1,373	1,617
5月	本年度	患者数	16,855	5,500	28,993	34,493
		一日平均	544	262	1,381	1,643
	前年度	患者数	16,456	5,248	28,117	33,365
		一日平均	531	262	1,406	1,668
6月	本年度	患者数	16,151	5,184	28,361	33,545
		一日平均	538	259	1,418	1,677
	前年度	患者数	16,281	5,396	30,135	35,531
		一日平均	543	245	1,370	1,615
7月	本年度	患者数	17,139	5,839	30,229	36,068
		一日平均	553	265	1,374	1,639
	前年度	患者数	16,895	5,201	28,380	33,581
		一日平均	545	260	1,419	1,679
8月	本年度	患者数	17,720	5,182	27,606	32,788
		一日平均	572	247	1,315	1,561
	前年度	患者数	17,162	5,225	28,482	33,707
		一日平均	554	238	1,295	1,532
9月	本年度	患者数	16,637	4,904	27,978	32,882
		一日平均	555	258	1,473	1,731
	前年度	患者数	16,236	4,914	28,489	33,403
		一日平均	541	246	1,424	1,670
10月	本年度	患者数	16,963	5,255	31,147	36,402
		一日平均	547	239	1,416	1,655
	前年度	患者数	16,415	4,989	29,768	34,757
		一日平均	530	238	1,418	1,655
11月	本年度	患者数	16,999	4,825	28,290	33,115
		一日平均	567	241	1,415	1,656
	前年度	患者数	16,481	4,869	28,097	32,966
		一日平均	549	243	1,405	1,648
12月	本年度	患者数	18,085	5,424	29,376	34,800
		一日平均	583	271	1,469	1,740
	前年度	患者数	16,905	5,082	28,996	34,078
		一日平均	545	254	1,450	1,704
1月	本年度	患者数	17,853	5,091	27,753	32,844
		一日平均	576	268	1,461	1,729
	前年度	患者数	16,801	5,129	26,761	31,890
		一日平均	542	270	1,408	1,678
2月	本年度	患者数	16,227	4,548	26,200	30,748
		一日平均	580	253	1,456	1,708
	前年度	患者数	16,815	5,058	27,114	32,172
		一日平均	580	266	1,427	1,693
3月	本年度	患者数	17,258	5,075	29,497	34,572
		一日平均	557	254	1,475	1,729
	前年度	患者数	17,950	5,200	29,361	34,561
		一日平均	579	260	1,468	1,728
計	本年度	患者数	204,572	62,119	344,710	406,829
		一日平均	560	256	1,419	1,674
	前年度	患者数	199,885	61,190	341,156	402,346
		一日平均	546	252	1,404	1,656

各科別患者動態表（2018年度～2024年度）

一日平均（入院）

（単位：人）

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	平均
消化器センター	86.9	75.3	71.9	72.1	66.5	73.1	77.3	74.7
（消化器内科）	50.5	41.6	38.1	43.5	38.4	42.0	43.5	42.5
（消化器外科）	36.5	33.7	33.7	28.6	28.1	31.1	33.9	32.2
呼吸器センター	73.4	70.3	61.5	61.0	52.7	69.7	69.5	65.5
（呼吸器内科）	59.6	58.3	48.9	50.3	42.1	57.9	55.9	53.3
（呼吸器外科）	13.9	12.1	12.6	10.6	10.6	11.8	13.6	12.2
心臓センター	45.6	39.2	45.7	44.2	41.4	42.7	41.2	42.9
（循環器内科）	37.2	33.1	37.7	37.3	37.7	37.7	34.7	36.5
（心臓血管外科）	8.4	6.1	8.1	7.0	3.8	5.0	6.5	6.4
神経センター	77.2	72.2	63.0	71.4	71.1	74.9	74.0	72.0
（脳神経内科）	42.3	39.5	31.3	35.8	36.5	38.1	36.6	37.1
（脳神経外科）	34.9	32.7	31.7	35.6	34.7	36.9	37.4	34.8
腎臓内科	22.2	20.0	17.4	18.6	15.5	18.0	16.6	18.3
糖尿病内分泌内科	10.6	13.3	12.2	10.2	8.0	10.1	11.7	10.9
血液内科	28.3	31.2	30.3	26.4	26.0	35.0	37.4	30.7
リウマチ膠原病内科	12.4	17.8	17.4	16.3	14.1	17.0	15.9	15.8
小児科	64.2	64.4	48.8	55.1	53.6	63.1	66.8	59.4
神経精神科	8.6	7.2	0.2					5.3
腫瘍内科		0.4	1.9	1.8	2.1	1.7	0.4	1.4
乳腺外科	6.6	7.9	6.9	5.9	3.6	4.5	5.2	5.8
整形外科	36.6	35.2	38.3	33.6	34.4	33.9	37.2	35.6
産婦人科	52.7	42.8	41.0	39.1	36.6	42.5	43.8	42.6
眼科	18.3	21.2	16.7	14.6	18.2	17.0	18.2	17.7
皮膚科	3.9	4.5	3.3	2.9	2.6	3.8	3.8	3.5
泌尿器科	19.3	18.0	16.5	16.1	14.0	14.2	13.1	15.9
耳鼻咽喉科	16.8	17.1	15.5	14.4	15.2	13.7	14.7	15.4
歯科口腔外科		0.1	0.5	1.1	1.8	1.9	1.8	1.2
形成外科	8.5	7.0	6.2	6.3	5.9	5.3	7.2	6.6
小児外科	3.4	4.6	5.1	3.9	3.3	3.3	4.3	4.0
初期診療科			0.2					0.2
救急部	0.9	0.6	0.2	0.2	0.4	0.6	0.4	0.5
全科計	596.4	570.5	520.6	515.4	487.2	546.1	560.5	542.4

各科別患者動態表（2018年度～2024年度）

一日平均（外来）

（単位：人）

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	平均
消化器センター	201.2	190.9	172.9	176.6	179.0	197.4	197.5	187.9
（消化器内科）	153.2	146.9	132.7	133.7	138.3	151.5	150.0	143.7
（消化器外科）	48.0	44.1	40.2	42.9	40.7	45.8	47.6	44.2
呼吸器センター	120.6	116.4	102.8	106.3	107.8	124.5	130.1	115.5
（呼吸器内科）	104.6	99.9	87.3	90.9	92.4	107.3	110.2	99.0
（呼吸器外科）	16.0	16.5	15.5	15.4	15.3	17.2	19.9	16.6
心臓センター	94.9	88.7	81.8	85.2	84.4	94.5	95.1	89.2
（循環器内科）	89.3	82.3	76.9	79.9	80.0	88.4	87.9	83.5
（心臓血管外科）	5.6	6.3	4.9	5.3	4.4	6.2	7.2	5.7
神経センター	101.9	97.7	84.0	91.6	92.5	105.5	115.5	98.4
（脳神経内科）	58.1	54.4	45.4	50.2	51.0	60.8	69.3	55.6
（脳神経外科）	43.8	43.3	38.6	41.4	41.5	44.7	46.2	42.8
腎臓内科	81.9	77.3	67.4	58.3	50.4	57.9	57.2	64.4
糖尿病内分泌内科	77.4	72.6	69.0	68.9	66.9	74.8	73.8	71.9
血液内科	33.3	34.7	33.2	34.8	36.5	45.2	47.4	37.9
リウマチ膠原病内科	48.3	53.1	50.3	55.3	56.9	64.6	64.0	56.0
小児科	116.7	119.4	95.7	108.2	117.1	142.1	144.0	120.4
神経精神科	38.7	36.2	30.9	30.3	30.9	35.2	34.6	33.8
心療内科	3.5	3.7	0.7					2.6
腫瘍内科	23.7	22.3	25.2	24.6	27.4	26.7	24.6	24.9
乳腺外科	46.2	53.2	52.4	53.0	51.6	52.5	53.6	51.8
整形外科	55.9	55.0	54.9	54.6	48.7	52.6	52.0	53.4
産婦人科	109.8	106.6	100.1	101.7	95.4	106.2	112.7	104.6
眼科	101.9	92.3	72.2	69.8	73.8	79.6	83.5	81.9
皮膚科	71.8	67.3	57.7	56.9	55.0	62.4	65.6	62.4
泌尿器科	62.8	60.7	53.4	54.7	54.4	56.5	57.0	57.1
耳鼻咽喉科	71.0	72.5	68.0	70.2	67.2	76.7	75.7	71.6
放射線科	40.1	14.2	10.9	24.1	30.2	30.9	23.8	24.9
リハビリテーション科	0.4	1.1	5.8	7.1	3.5	9.1	8.5	5.1
形成外科	27.1	27.8	22.8	23.8	22.8	23.3	22.4	24.3
小児外科	9.3	9.7	10.5	10.9	10.3	11.7	11.7	10.6
初期診療科	1.1	1.0	18.4	17.8	17.6	6.1	4.7	9.5
救急部	51.1	45.5	39.1	48.5	47.8	57.2	55.7	49.3
麻酔科	1.9	2.9	3.1	2.8	2.0	2.1	2.3	2.5
健診部	20.7	20.3	18.8	21.1	20.6	21.7	23.0	20.9
歯科口腔外科		3.9	17.9	21.9	25.7	35.6	36.8	23.6
緩和ケア内科		0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1
感染症科				1.0	1.9	2.0	1.2	1.5
全科計	1,613.7	1,547.8	1,420.7	1,481.3	1,479.5	1,655.7	1,674.2	1,553.3

2. 庶務の概要

(1) 役員等に関する事項

① 2025年3月31日現在役員

氏 名	新任年月日 再任	備 考	初任年月日
理事長 稲 垣 暢 也	2023. 06. 15 (再 任)	代表理事・理事長	2015. 06. 16
副理事長 伊 佐 正	2023. 06. 15 (再 任)	京都大学大学院医学研究科長 / 医学部長	2022. 12. 01
常務理事 秦 大 資	2023. 06. 15 (再 任)	医学研究所北野病院 病院長	2022. 09. 30
理 事 安 藤 忠 雄	2023. 06. 15 (再 任)	東京大学特別荣誉教授	2012. 06. 11
〃 小 池 薫	2023. 06. 15 (新 任)	独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 院長	2023. 06. 15
〃 武 藤 誠	2023. 06. 15 (再 任)	医学研究所北野病院 研究所長	2018. 09. 08
〃 田 附 い く 子	2023. 06. 15 (再 任)	Colorado Center of Reproductive Medicine, Medical Director	2017. 06. 14
〃 成 宮 周	2023. 06. 15 (再 任)	京都大学大学院医学研究科 メディカルイノベーションセンター センター長	2011. 11. 01
〃 橋 本 信 夫	2023. 06. 15 (再 任)	地方独立行政法人神戸市民病院機構 理事長	2011. 11. 01
〃 波 多 野 悦 朗	2023. 06. 15 (新 任)	京都大学大学院医学研究科 教授	2023. 06. 15
〃 平 家 俊 男	2023. 06. 15 (再 任)	兵庫県立尼崎総合医療センター 院長	2019. 06. 17
〃 湊 長 博	2023. 06. 15 (再 任)	京都大学 総長	2014. 10. 01
監 事 国 谷 史 朗	2023. 06. 15 (再 任)	大江橋法律事務所 弁護士	2011. 11. 01
〃 新 川 大 祐	2023. 06. 15 (再 任)	北斗税理士法人 公認会計士・税理士	2021. 06. 23
評議員 足 立 壯 一	2023. 06. 15 (再 任)	京都大学大学院医学研究科 教授	2018. 04. 01
〃 岩 井 一 宏	2023. 06. 15 (新 任)	京都大学 プロボスト理事・副学長	2023. 06. 15
〃 上 田 孝 典	2023. 06. 15 (再 任)	福井大学 学長	2011. 11. 01
〃 上 本 伸 二	2023. 06. 15 (再 任)	滋賀医科大学 学長	2020. 06. 17
〃 坂 井 義 治	2023. 06. 15 (再 任)	日本赤十字社大阪赤十字病院 院長	2020. 06. 17
〃 高 折 晃 史	2023. 06. 15 (再 任)	京都大学医学部附属病院 病院長	2023. 04. 01
〃 田 中 一 成	2023. 06. 15 (再 任)	静岡県立病院機構静岡県立総合病院 病院長	2011. 11. 01
〃 寺 井 章 人	2024. 06. 19 (新 任)	公益財団法人倉敷中央病院 院長	2024. 06. 19
〃 中 村 剛	2023. 06. 15 (新 任)	大阪ガス株式会社 顧問	2023. 06. 15
〃 本 庶 佑	2023. 06. 15 (再 任)	京都大学高等研究院 副院長/特別教授 公益財団法人神戸医療産業都市推進機構理事長	2011. 11. 01
〃 松 原 和 夫	2023. 06. 15 (新 任)	和歌山県立医科大学薬学部教授・副学部長、附属病院薬剤部長	2023. 06. 15

②役員等の異動

就 任

役 職	氏 名	就任年月日	備考
評 議 員	寺 井 章 人	2024. 06. 19	公益財団法人倉敷中央病院 院長

(2) 主たる職員

①役員（院内）

(2025年3月31日現在)

職 務	氏 名	就業年月日
代 表 理 事・理 事 長	稲 垣 暢 也	2022. 10. 01
常 務 理 事	秦 大 資	2022. 10. 01
理 事	武 藤 誠	2018. 09. 08

②医学研究所 北野病院

(2025年3月31日現在)

職 務	氏 名	就業年月日
所 長	武 藤 誠	2018. 10. 01
副 所 長	福 井 基 成	2001. 04. 01
副 所 長	向 井 秀 幸	2021. 04. 01
品 質 管 理 室 長	片 山 俊 郎	2016. 04. 01
腫 瘍 研 究 部 門 研 究 部 長	本 庄 原	2020. 04. 01
呼吸・循環研究部門研究部長	猪 子 森 明	2001. 05. 01
内分泌・代謝・腎臓研究部門研究部長	濱 崎 暁 洋	2014. 04. 01
炎症・免疫研究部門研究部長	井 村 嘉 孝	2017. 04. 01
神経・感覚運動器研究部門研究部長	戸 田 弘 紀	2020. 07. 01
発達・再生研究部門研究部長	塩 田 光 隆	2005. 07. 01
病態生理・薬理研究部門研究部長	尾 上 雅 英	2013. 04. 01
保健・健康研究部門研究部長	寺 井 美 峰 子	2020. 09. 01
研 究 主 幹	岡 田 卓 也	2016. 04. 01
〃	宗 田 武	2011. 04. 01
〃	樋 口 壽 宏	2017. 05. 01
〃	堀 江 昭 史	2024. 04. 01
〃	奥 田 重 紀 子	2018. 09. 01
〃	八 隅 秀 二 郎	2007. 08. 01
〃	高 忠 之	2019. 04. 01
〃	寺 嶋 宏 明	2008. 10. 01
〃	田 浦 康 二 朗	2022. 04. 01
〃	西 村 貴 文	2013. 04. 01
〃	高 原 祥 子	2011. 04. 01
〃	梶 山 徹	2019. 04. 01
〃	北 野 俊 行	2017. 08. 01
〃	大 角 明 宏	2024. 04. 01
〃	春 名 徹 也	2008. 04. 01
〃	中 根 英 策	2001. 06. 01
〃	福 井 基 成	2001. 04. 01
〃	丸 毛 聡	2013. 07. 01
〃	井 上 大 生	2008. 04. 01

職 務		氏 名		就業年月日
研 究 主 幹		金 光 ひ で お		2022. 04. 01
	〃	中 川 靖 章		2024. 04. 01
	〃	松 原 雄		2024. 04. 01
	〃	塚 本 達 雄		2016. 04. 01
	〃	本 庶 祥 子		2003. 05. 01
	〃	吉 川 義 顕		2017. 04. 01
	〃	田 辺 晶 代		2016. 10. 01
	〃	宮 原 晋 介		2018. 03. 01
	〃	高 木 賢 一		2018. 04. 01
	〃	太 田 雅 人		2010. 04. 01
	〃	田 村 治 郎		2003. 09. 01
	〃	鈴 木 義 久		2006. 07. 01
	〃	金 子 鋭		2023. 04. 01
	〃	前 谷 俊 樹		2008. 04. 01
	〃	金 丸 眞 一		2009. 01. 01
	〃	金 井 理 絵		2009. 04. 01
	〃	水 本 洋		2008. 09. 01
	〃	佐 藤 正 人		2006. 04. 01
	〃	渡 辺 健		2011. 04. 01
	〃	羽 田 敦 子		1999. 06. 01
	〃	福 澤 宏 明		2024. 04. 01
	〃	加 藤 茂 久		2013. 07. 01
	〃	黒 寄 明 子		2011. 08. 01
	〃	宮 崎 嘉 也		2010. 08. 01
	〃	平 川 昭 彦		2022. 01. 01
	〃	前 川 俊		2022. 04. 01
	〃	高 木 雄 久		2001. 08. 01
	〃	石 守 崇 好		2021. 07. 01
	〃	広 川 侑 奨		2022. 04. 01
	〃	高 橋 克		2021. 01. 01
	〃	今 輩 倍 敏 行		2024. 04. 01
	〃	向 井 秀 幸		2021. 04. 01

(2025年3月31日現在)

職 務			氏 名			就業年月日	担 当
理 事 長	病 院 長	副 院 長	稲 垣 暢 也			2022. 10. 01	感染制御対策室・呼吸器内科 神 経 セ ン タ ー (脳 神 経 外 科) 消 化 器 セ ン タ ー (消 化 器 内 科) 消 化 器 セ ン タ ー (消 化 器 内 科) 消 化 器 セ ン タ ー (消 化 器 外 科) 呼 吸 器 セ ン タ ー (呼 吸 器 外 科) 呼 吸 器 セ ン タ ー (呼 吸 器 内 科) 心 臓 セ ン タ ー (心 臓 血 管 外 科) 心 臓 セ ン タ ー (心 臓 血 管 外 科) 心 臓 セ ン タ ー (循 環 器 内 科) 心 臓 セ ン タ ー (循 環 器 内 科) 心 臓 セ ン タ ー (不 整 脈 科) 神 経 セ ン タ ー (脳 神 経 内 科) 腎 臓 内 科 糖 尿 病 内 分 泌 内 科 リ ウ マ チ 膠 原 病 内 科 血 液 内 科 腫 瘍 内 科 小 児 科 小 児 科 循 環 器 部 門 心 臓 セ ン タ ー 先 天 性 心 疾 患 部 門 小 児 科 ・ 感 染 症 部 門 小 児 科 新 生 児 部 門 小 児 外 科 産 婦 人 科 〃 〃 乳 腺 外 科 整 形 外 科 〃 耳 鼻 咽 喉 科 ・ 頭 頸 部 外 科 〃 〃
病 院 長	副 院 長	〃	秦 大 資 成			2002. 05. 01	
〃	〃	〃	福 井 基 成			2001. 04. 01	
〃	〃	〃	寺 嶋 宏 明			2008. 10. 01	
〃	〃	〃	佐 藤 正 人			2006. 04. 01	
病 院 長 補 佐 ・ 部 長	病 院 長 補 佐 ・ 主 任 部 長		丸 毛 聡			2013. 07. 01	
			戸 田 弘 紀			2020. 07. 01	
主 任 部 長			八 隅 秀 二 郎			2007. 08. 01	
部 長			高 忠 之			2019. 04. 01	
主 任 部 長			田 浦 康 二 朗			2022. 04. 01	
主 任 部 長			大 角 明 宏			2024. 04. 01	
部 長			井 上 大 生			2008. 04. 01	
主 任 部 長			金 光 ひ で お			2022. 04. 01	
特 任 部 長			荻 野 均			2023. 04. 01	
主 任 部 長			猪 子 森 明			2001. 05. 01	
部 長			中 根 英 策			2001. 06. 01	
主 任 部 長			春 名 徹 也			2008. 04. 01	
主 任 部 長			金 子 鋭			2023. 04. 01	
主 任 部 長			松 原 雄			2024. 04. 01	
主 任 部 長			濱 崎 暁 洋			2014. 04. 01	
主 任 部 長			井 村 嘉 孝			2017. 04. 01	
主 任 部 長			北 野 俊 行			2017. 08. 01	
主 任 部 長			西 村 貴 文			2013. 04. 01	
主 任 部 長			塩 田 光 隆			2005. 07. 01	
部 長			渡 辺 健			2011. 04. 01	
部 長			羽 田 敦 子			1999. 06. 01	
部 長			水 本 洋			2008. 09. 01	
部 長			福 澤 宏 明			2024. 04. 01	
主 任 部 長			樋 口 壽 宏			2017. 05. 01	
部 長			堀 江 昭 史			2024. 04. 01	
部 長			奥 田 亜 紀 子			2018. 09. 01	
主 任 部 長			高 原 祥 子			2011. 04. 01	
主 任 部 長			太 田 雅 人			2010. 04. 01	
部 長			田 村 治 郎			2003. 09. 01	
主 任 部 長			前 谷 俊 樹			2008. 04. 01	
特 任 部 長			金 丸 眞 一			2009. 01. 01	
部 長			金 井 理 絵			2009. 04. 01	

職 務				氏 名			就業年月日	担 当			
主 任 部 長	岡 田 卓 也	2016.04.01	泌 尿 器 科								
主 部 長	宗 田 武	2011.04.01	〃								
主 任 部 長	田 辺 晶 代	2006.10.01	眼 科								
主 部 長	宮 原 晋 介	2018.03.01	〃								
主 任 部 長	鈴 木 義 久	2006.07.01	形 成 外 科								
主 任 部 長	吉 川 義 顕	2017.04.01	皮 膚 科								
主 任 部 長	高 木 賢 一	2018.04.01	神 経 精 神 科								
主 任 部 長	石 守 崇 好	2021.07.01	放 射 線 診 断 科								
主 部 長	広 川 侑 奨	2022.04.01	〃								
主 任 部 長	高 木 雄 久	2001.08.01	腫 瘍 放 射 線 科								
主 部 長	今 輩 倍 敏 行	2024.04.01	〃								
主 任 部 長	宮 崎 嘉 也	2006.04.01	集 中 治 療 部 科								
主 任 部 長	加 藤 茂 久	2013.07.01	麻 酔 科								
主 部 長	前 川 俊 子	2022.04.01	〃								
主 部 長	黒 寄 明	2011.08.01	〃								
主 任 部 長	本 庄 原 徹	2020.04.01	〃								
主 部 長	梶 山 徹	2019.04.01	緩 和 ケ ア 科								
主 任 部 長	平 川 昭 彦	2022.01.01	救 急 科								
セ ン タ ー	塚 本 達 雄	2016.04.01	健 康 管 理 セ ン タ ー								
主 部 長	中 川 靖 章	2024.04.01	〃								
主 任 部 長	高 橋 克	2021.01.01	歯 科 口 腔 外 科								
主 部 長	本 庶 祥 子	2003.05.01	栄 養 部								
主 部 長	向 井 秀 幸	2021.04.01	臨 床 検 査 部								
主 部 長	尾 上 雅 英	2013.04.01	薬 剤 部								
技 師	高 峰 景 敏	1991.04.01	放 射 線 部								
室	宮 部 結 城	2020.12.01	医 学 物 理 室								
技 師	前 田 記 代 子	1991.04.01	検 査 技 師 部								
技 士	本 田 憲 胤	2013.07.01	リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科								
副 部 長	辻 秀 美 峰 子	2024.04.01	栄 養 部								
部 長	寺 井 美 峰 子	2020.09.01	栄 養 部								
事 務 部 長	佐 々 木 順 三	2023.04.01	看 護 部								
研 究 所 運 営 企 画 室 長	寺 前 利 治	2024.04.01	医 学 研 究 部								
事 務 部 長	寺 前 利 治	2024.04.01	事 務 部								
施 設 次 長	叶 迫 哲 哉	2009.09.07	〃								
病 院 整 備 室 長	福 田 浩 二	2020.04.01	〃								
人 事 課 長	下 田 涉	2020.08.01	〃								
広 報 課 長	橋 場 智 史	2023.04.01	〃								
経 営 企 画 課 長	西 貴 士	2021.04.01	〃								
物 品 管 理 課 長	藤 田 将 史	2019.07.01	〃								
シ ス テ ム 管 理 課 長	加 藤 玲 奈	1995.04.01	〃								
医 療 サ ー ビ ス 次 長	朝 山 欣 英	2019.08.01	〃								
診 療 サ ー ビ ス 課 長	中 井 康 介	2023.04.01	〃								
医 事 課 長	桑 田 ひ と み	2023.09.01	〃								
診 療 情 報 室 室 長	播 本 真 須 美	2012.04.01	〃								
医 療 ク ラ ー ク 課 長	新 堂 雅 隆	2024.04.01	〃								
地 域 医 療 サ ー ビ ス セ ン タ ー 課 長	謝 名 堂 昌 宏	2023.04.01	〃								
保 安 室 長	謝 名 堂 昌 宏	2023.04.01	〃								

※主たる職員の就業年月日は、旧財団法人からの継続記載とする。

③職員に関する事項

2025年3月31日現在 職員数 1,659 名

職種別職員数

職 種	職 員 数
医 師	309
看 護 職	748
メディカルスタッフ	337
事務・看護補助他	265
計	1,659

- ※ 常勤職員のみで、嘱託・非常勤は含まず
- ※ 看護職は、助産師・看護師・准看護師の合計
- ※ メディカルスタッフは、医師・看護師以外の国家資格等有資格者



(別表) 各研究部と科の関係および医学研究支援センター

腫瘍 研究部門

- | | | |
|--------|--------|-------|
| ・呼吸器外科 | ・泌尿器科 | ・産婦人科 |
| ・消化器内科 | ・消化器外科 | ・腫瘍内科 |
| ・乳腺外科 | ・緩和ケア科 | ・血液内科 |
| ・病理診断科 | | |

呼吸・循環 研究部門

- | | | |
|--------|--------|---------|
| ・循環器内科 | ・不整脈科 | ・心臓血管外科 |
| ・臨床工学部 | ・呼吸器内科 | |

内分泌・代謝・腎臓 研究部門

- | | | |
|------------|-------|------|
| ・糖尿病・内分泌内科 | ・腎臓内科 | ・栄養部 |
|------------|-------|------|

炎症・免疫 研究部門

- | | | |
|------------|------|-------|
| ・リウマチ膠原病内科 | ・皮膚科 | ・感染症科 |
|------------|------|-------|

神経・感覚運動器 研究部門

- | | | |
|--------------|--------|-------|
| ・脳神経外科 | ・脳神経内科 | ・眼科 |
| ・神経精神科 | ・整形外科 | ・形成外科 |
| ・耳鼻咽喉科・頭頸部外科 | | |

発達・再生 研究部門

- | | | |
|------|---------|-------|
| ・小児科 | ・小児循環器科 | ・小児外科 |
|------|---------|-------|

病態生理・薬理 研究部門

- | | | |
|------|------|--------|
| ・薬剤部 | ・麻酔科 | ・集中治療部 |
| ・救急部 | | |

保健・健康 研究部門

- | | | |
|---------|-------------|---------|
| ・看護部 | ・健診部 | ・放射線診断科 |
| ・腫瘍放射線科 | ・歯科口腔外科 | ・医療情報部 |
| ・臨床検査部 | ・リハビリテーション科 | |

医学研究支援センター

- ・運営企画室 ・研究補助員室 ・品質管理室 ・データ管理室 ・CRC室

(3) 役員会に関する事項

理事会・評議員会

開 催	会議事項	審議結果
第59回 理事会 2024年5月24日（金） 決議の省略 決議者： 理事 12名 監事 2名	2023年度事業報告（案）について 2023年度決算報告（案）について - 役員損害賠償責任保険への加入について - 評議員会に日時及び場所並びに議事に付すべき事項について	承認
第24回 評議員会 2024年6月19日（水） 出席者： 評議員 7名 理事 10名 監事 2名 陪席者 9名	- 評議員の補欠選任について 〔報告事項〕 2023年度 公益財団法人田附興風会 事業報告について 2023年度 公益財団法人田附興風会 決算報告について - 役員損害賠償責任保険への加入について	承認
第60回 理事会 2024年6月19日（水） 出席者： 理事 10名 評議員 8名 監事 2名 陪席者 8名	- 理事会規則の改定について - 情報公開規程の改定について - 会計監査人の報酬額の改定について 〔報告事項〕 - 理事の職務の執行状況について	承認
第61回 理事会 2025年3月12日（水） 出席者： 理事 10名 監事 2名 陪席者 7名	2025年度事業計画（案）について 2025年度収支予算（案）について 2025年度設備投資計画について - 定時評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について - 個人情報保護規程の改定について 〔報告事項〕 - 職務の執行状況について - きたの医学研究積立金について	承認

3. 附属明細書

重要な使用人

(2025 年 3 月 31 日現在)

重要な使用人	氏 名
副院長	福井 基成
副院長	寺嶋 宏明
副院長	佐藤 正人
事務部長	佐々木 順三
看護部長	寺井 美峰子
薬剤部長	尾上 雅英